

---

猪名川町立学校園のあり方に関するアンケート調査  
調査結果報告書

---

平成 29 年 4 月

猪名川町教育委員会

# 目 次

1. 調査概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査時期.....	1
(3) 調査対象.....	1
(4) 調査内容.....	1
(5) 調査方法.....	1
(6) 回収状況.....	1
2. 調査結果.....	2
(1) 報告書の見方.....	2
(2) 集計・分析結果.....	2
回答者の属性について.....	3
小学校教育について.....	5
中学校教育について.....	27
幼稚園教育について.....	55
回答者と学校とのかかわりについて.....	69
猪名川町の教育について.....	73
3. 資料.....	76
(1) 単純集計データ.....	76
(2) クロス集計データ.....	83
(3) 自由記述データ.....	118
(4) 調査票.....	133

## 1. 調査概要

### (1) 調査の目的

本調査は、猪名川町の子ども数が今後減少する見通しであることを踏まえて、町の教育を最大限に良くするために町立の小・中学校と幼稚園の教育がどうあってほしいかについて、住民の意見・意向を把握することを目的としている。

猪名川町では近年、町の人口が減少に転じ、園児・児童・生徒のいっそうの減少が見込まれることから、今後の町立の小・中学校と幼稚園のあり方について検討を始めており、調査結果はその基礎資料とする。

### (2) 調査時期

平成28年12月1日～27日

### (3) 調査対象

町立中学校に通う子どものいる全世帯	1,051 世帯
町立小学校に通う子どものいる全世帯	1,099 世帯
未就学児の子どもがいる全世帯	623 世帯
町外に通う小中学生の子どもがいる全世帯	96 世帯
その他の世帯	3,195 世帯
	計 6,064 世帯

### (4) 調査内容

回答者の属性について	2 問
小学校教育について	8 問
中学校教育について	10 問
幼稚園教育について	6 問
回答者と学校とのかわりについて	2 問
猪名川町の教育について	2 問
	計 30 問

### (5) 調査方法

町立小学生と町立中学生の保護者には、学校を通じて調査票を配布・回収した。

それ以外の世帯については、世帯主宛に調査票を郵送し、郵送で回収した。

ただし、小学生と中学生の両方の子どもがいる世帯には、それぞれの学校を通じて2通配布した後、1通のみ提出してもらうようにした。それ以外は重複して配布されないよう調整した。

### (6) 回収状況

配布数	6,064
有効回収数	3,596
有効回収率	59.3%

## 2. 調査結果

### (1) 報告書の見方

- グラフのNは、有効標本数（集計対象者総数）を表している。
- 回答結果は、有効標本数に対して、それぞれ小数第2位を四捨五入した回答割合を示している。そのため、合計値が100.0%にならない場合がある。
- 回答が記入されていない、または回答の判別が著しく困難なものを「不明・無回答」として集計した。
- 回答結果は、回答者が居住する小学校区ごとに集計した。「全体（3,596人）」には、各小学校区の回答者のほか、町外在住の4人と居住地区を回答しなかった101人が含まれている。
- 各小学校区の結果を示したグラフは、回答者の世帯の子どもの状況別に表した。未就学の子どものいる世帯、小学生のいる世帯、中学生のいる世帯、未就学・小中学生以外の未成年の子どものいる世帯、未成年の子どものいない世帯に分類しており、幼稚園教育についての設問では未就学の子どもの状況をさらに細かく分類している（分類の詳細は83頁を参照）。複数の子どものいる世帯が複数のカテゴリに含まれている場合があるため、各カテゴリの合計は「全体」の回答者数よりも多いことがある。また、「全体」には、子どもの状況が不明な回答者も含まれている。

### (2) 集計・分析結果

集計・分析結果は、調査票の30問の設問の順に示す。

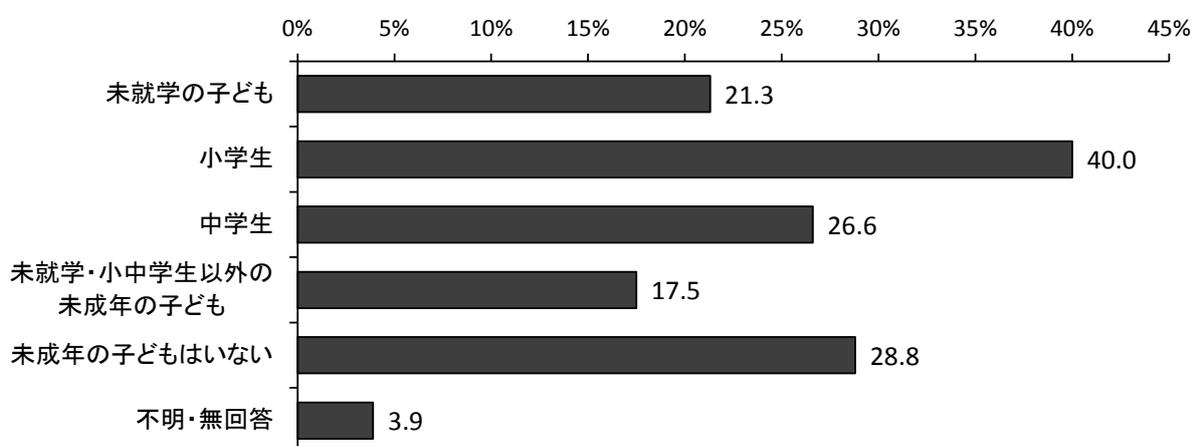
## 回答者の属性について

### 1. あなたの世帯の同居のお子さんの状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

回答者の世帯の同居の子どもの状況をみると、最も多かったのは「小学生」の子どもがいる人で回答者の40.0%だった。続いて、「未成年の子どもはいない」人が28.8%、「中学生」の子どもがいる人が26.6%だった。

居住小学校区別にみると、白金、つつじが丘の両小学校区では、回答者の過半数の世帯に小学生がいるのに対し、楊津小学校区と大島小学校区の回答者の世帯の6割には未成年の子どもがいない結果となった。

回答者の世帯の子どもの状況(複数回答、N=3,596)



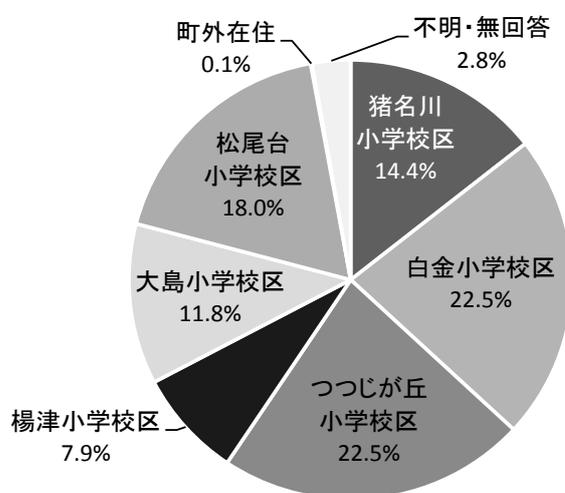
	上段:回答数 下段:%	未就学の子ども	小学生	中学生	未就学・小中学生以外の未成年の子ども	未成年の子どもはいない	不明・無回答
全体(N=3,596)	765 21.3	1437 40.0	957 26.6	630 17.5	1036 28.8	140 3.9	
猪名川小学校区(N=517)	135 26.1	219 42.4	127 24.6	86 16.6	146 28.2	6 1.2	
白金小学校区(N=809)	214 26.5	438 54.1	275 34.0	155 19.2	116 14.3	5 0.6	
つつじが丘小学校区(N=810)	237 29.3	471 58.1	319 39.4	157 19.4	86 10.6	1 0.1	
楊津小学校区(N=283)	29 10.2	47 16.6	31 11.0	44 15.5	173 61.1	11 3.9	
大島小学校区(N=423)	37 8.7	52 12.3	52 12.3	75 17.7	266 62.9	16 3.8	
松尾台小学校区(N=649)	112 17.3	208 32.0	149 23.0	109 16.8	244 37.6	7 1.1	
町外在住(N=4)	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	

## 2. あなたがお住まいの小学校区はどこですか。(1つに〇)

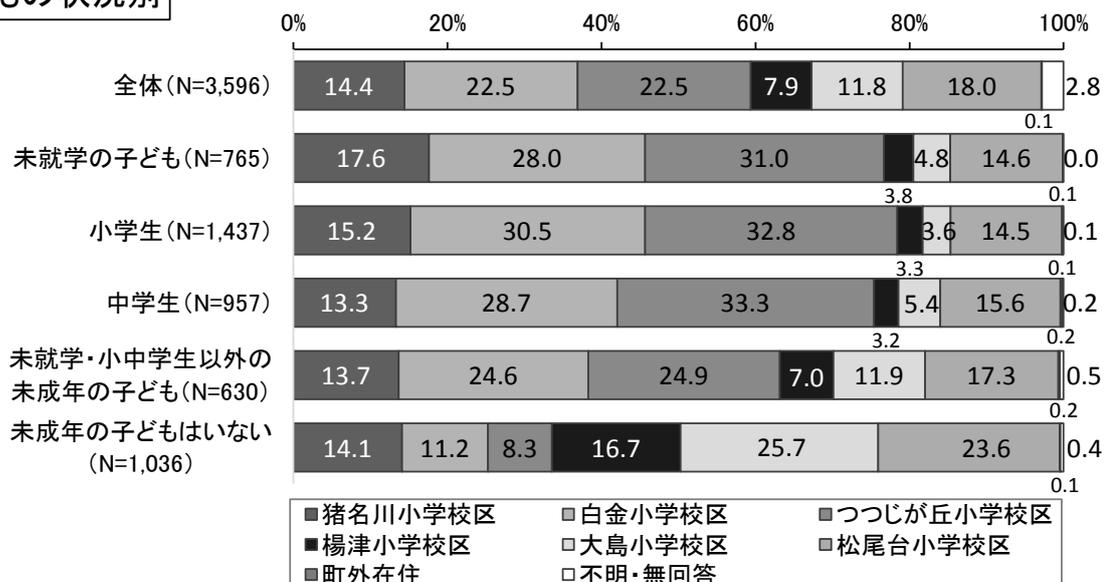
回答者の居住地を小学校区別にみると、「つつじが丘小学校区」と「白金小学校区」がどちらも22.5%を占め、最も多かった。「町外在住」(4人)と「不明・無回答」(101人)を除くと、最も少なかったのは「楊津小学校区」の7.9%だった。

子どもの状況別にみると、未就学の子どもがいる人と小学生の子どもがいる人と中学生の子どもがいる人は、その75%がいずれも猪名川、白金、つつじが丘の3小学校区の人だった。一方、未就学・小中学生以外の未成年の子どものいる人と未成年の子どもがいない人にはこれらの地区の人の割合は少なく、特に未成年の子どもがいない人の過半数は、楊津、大島、松尾台の3小学校区の人で占められていた。

回答者の居住小学校区(単回答、N=3,596)



### 子どもの状況別

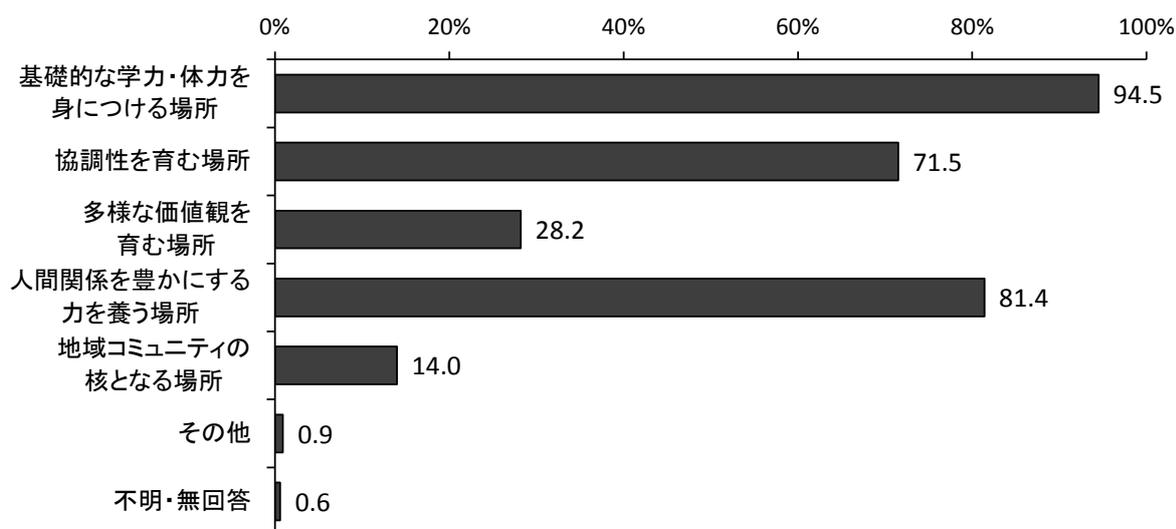


### 3. 小学校はどのような場所とお考えですか。(重要なもの3つに○)

小学校をどのような場所と考えているかについてみると、回答者の94.5%が「基礎的な学力・体力を身につける場所」だと答えていた。次いで多かったのは、「人間関係を豊かにする力を養う場所」の81.4%、「協調性を育む場所」の71.5%で、この上位3つがほかを大きく引き離している。

子どもの状況別にみても、回答の傾向に大きな違いはみられなかった。居住小学校区別にみても上位3位までの順位は同じだが、楊津小学校区と大島小学校区で「協調性を育む場所」が6割程度とやや少なく、他の約2倍にあたる4人に1人が「地域コミュニティの核となる場所」と答えていた。特に大島小学校区では、「地域コミュニティの核となる場所」と答えた人は、「多様な価値観を育む場所」と答えた人よりも多かった。

小学校の役割(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.5	人間関係を豊かにする力を養う場所	81.4	協調性を育む場所	71.5
未就学の子ども(N=765)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.9	人間関係を豊かにする力を養う場所	83.5	協調性を育む場所	75.3
小学生(N=1,437)	基礎的な学力・体力を身につける場所	96.1	人間関係を豊かにする力を養う場所	83.3	協調性を育む場所	75.6
中学生(N=957)	基礎的な学力・体力を身につける場所	93.3	人間関係を豊かにする力を養う場所	81.5	協調性を育む場所	73.2
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.4	人間関係を豊かにする力を養う場所	83.0	協調性を育む場所	69.8
未成年の子どもはいない(N=1,036)	基礎的な学力・体力を身につける場所	95.1	人間関係を豊かにする力を養う場所	79.0	協調性を育む場所	66.2

## 居住小学校区別

(%)

全体(N=3,596)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.5	人間関係を豊かにする力を養う場所	81.4	協調性を育む場所	71.5
猪名川小学校区(N=517)	基礎的な学力・体力を身につける場所	95.7	人間関係を豊かにする力を養う場所	80.9	協調性を育む場所	76.8
白金小学校区(N=809)	基礎的な学力・体力を身につける場所	96.2	人間関係を豊かにする力を養う場所	84.3	協調性を育む場所	77.8
つつじが丘小学校区(N=810)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.9	人間関係を豊かにする力を養う場所	81.7	協調性を育む場所	74.8
楊津小学校区(N=283)	基礎的な学力・体力を身につける場所	91.5	人間関係を豊かにする力を養う場所	78.1	協調性を育む場所	58.7
大島小学校区(N=423)	基礎的な学力・体力を身につける場所	93.1	人間関係を豊かにする力を養う場所	77.1	協調性を育む場所	60.0
松尾台小学校区(N=649)	基礎的な学力・体力を身につける場所	94.8	人間関係を豊かにする力を養う場所	81.5	協調性を育む場所	69.6

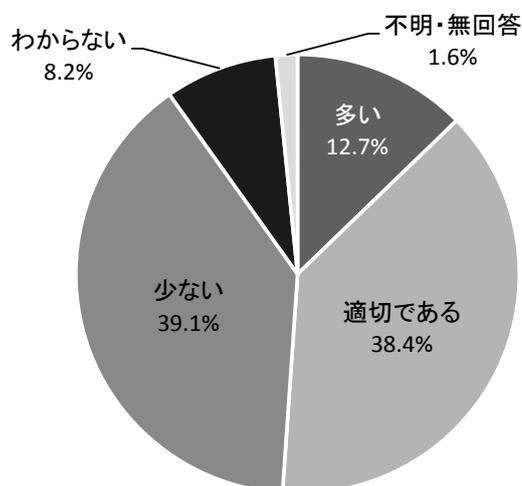
4. お住まいの地区の小学校の学級数・児童数について、どのようにお考えですか。  
(1つに○)

居住地区の小学校の学級数・児童数についての評価をみると、「少ない」と考えている人が最も多く39.1%だった。「適切である」との回答も、「少ない」とほぼ同じ38.4%を占めた。

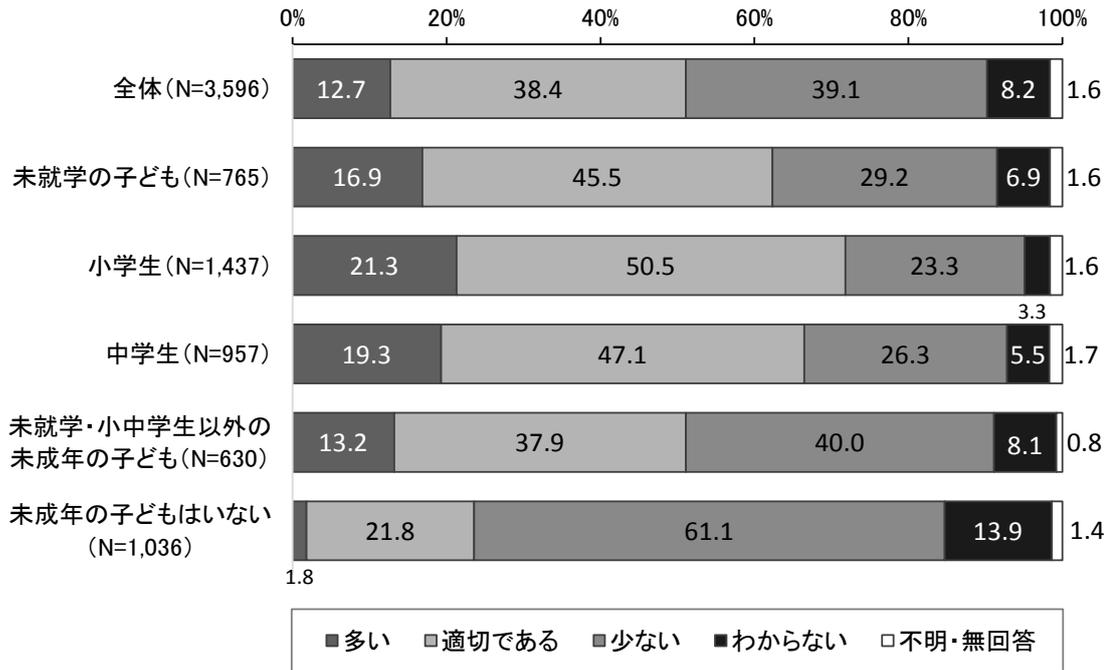
子どもの状況別にみると、中学生以下の子どもがいる人に「適切である」と答えた人が多いのに対し、「未就学・小中学生以外の未成年の子ども」がいる人と「未成年の子どもはいない」人には「少ない」と答えた人が多かった。

居住小学校区別にみると、猪名川小学校区で「適切である」が「少ない」をやや上回り、つつじが丘小学校区で「適切である」が「多い」をわずかに上回った。これに対し、白金小学校区では、「適切である」が7割を超えた。楊津、大島、松尾台の各小学校区では、7割以上が「少ない」と回答した。

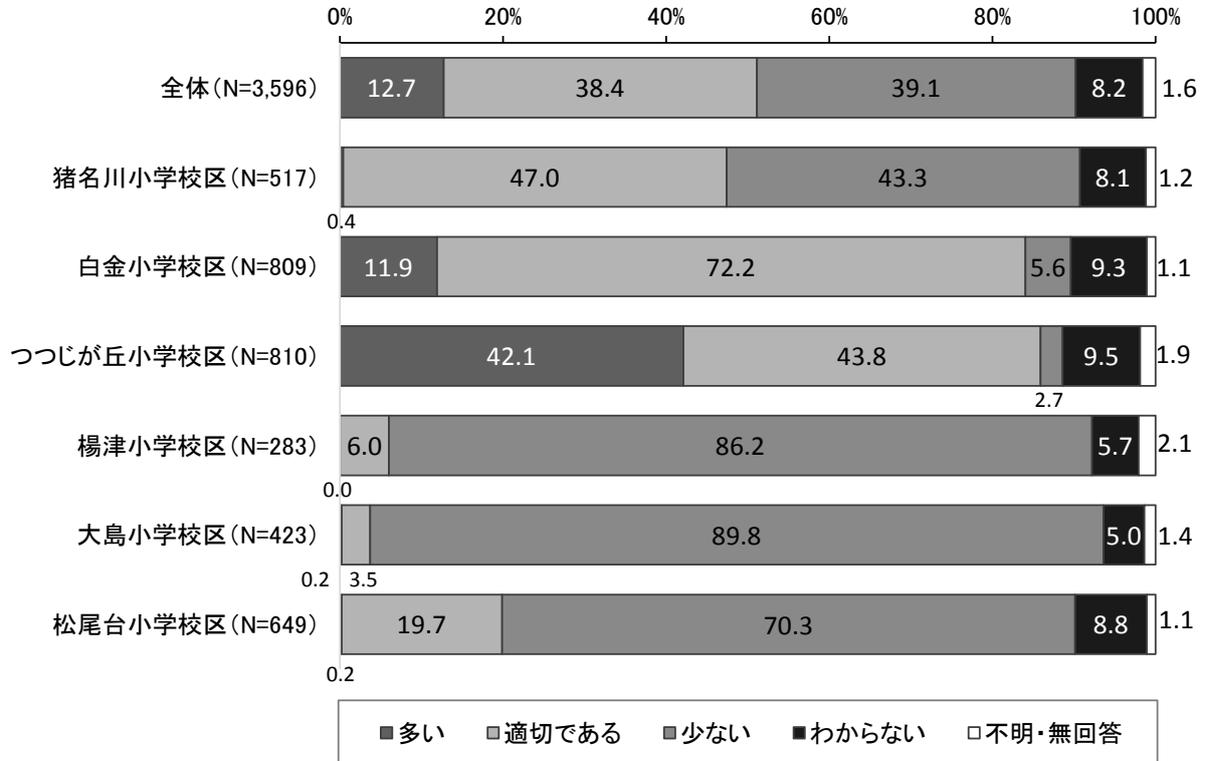
居住地区の小学校の学級数・児童数についての評価(単回答、N=3,596)



## 子どもの状況別



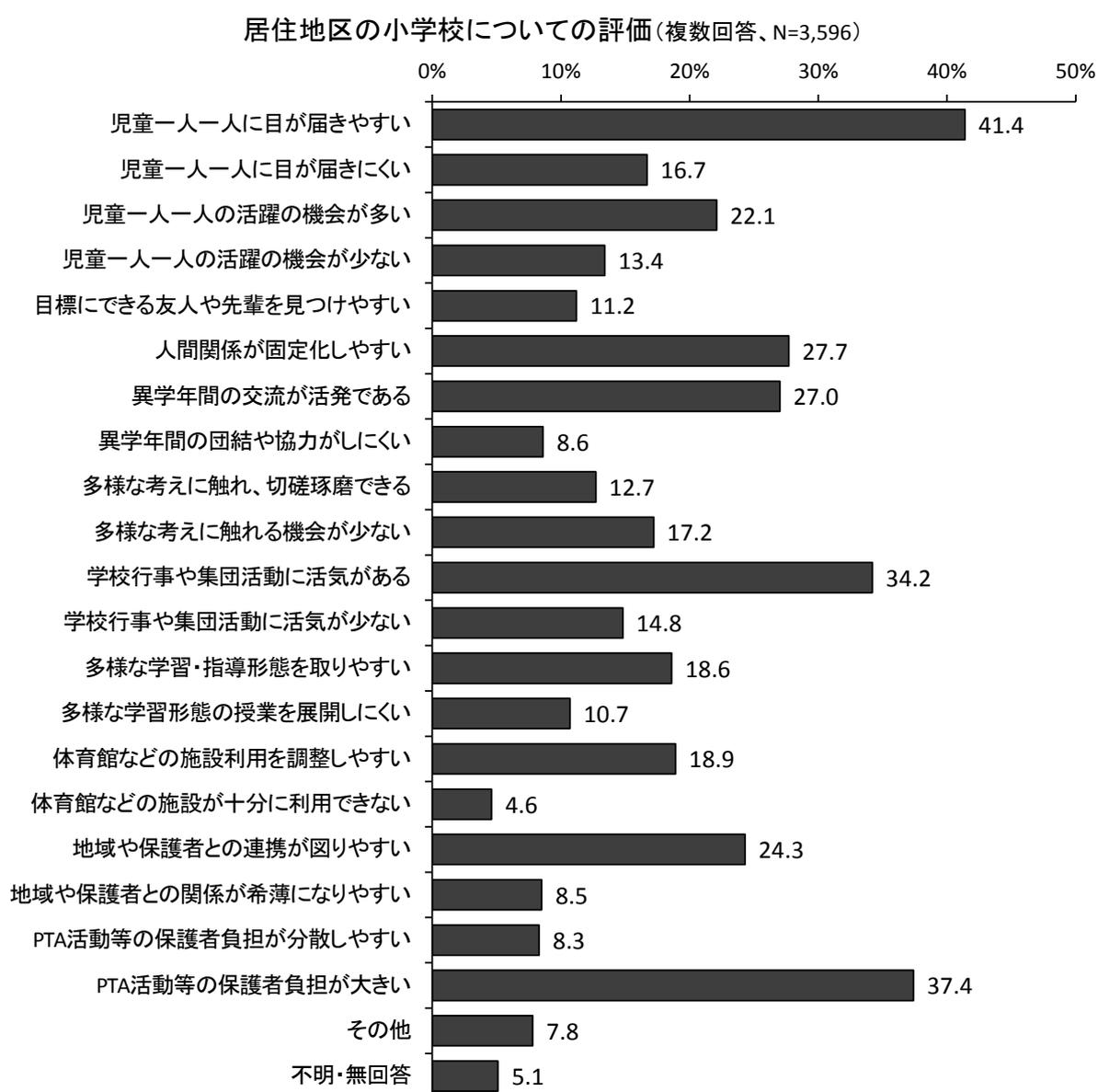
## 居住小学校区別



5. お住まいの地区の小学校について、どのように思われますか。(あてはまるものすべてに○)

居住地区の小学校についての評価をみると、約4割の人が「児童一人一人に目が届きやすい」と評価していた。また、「PTA活動等の保護者負担が大きい」、「学校行事や集団活動に活気がある」と考えている人も3割以上いた。

居住小学校区別にみると、大島、楊津、松尾台、猪名川の各小学校区で過半数の人が「児童一人一人に目が届きやすい」と回答したほか、楊津小学校区で「児童一人一人の活躍の機会が多い」と「異学年間の交流が活発である」が5割を超えた。白金小学校区とつつじが丘小学校区では、「学校行事や集団活動に活気がある」がいずれも46.7%と最も多く、5割以上の意見はみられなかった。



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	児童一人一人に目が届きやすい	41.4	PTA 活動等の保護者負担が大きい	37.4	学校行事や集団活動に活気がある	34.2
未就学の子ども(N=765)	PTA 活動等の保護者負担が大きい	39.6	学校行事や集団活動に活気がある	38.7	児童一人一人に目が届きやすい	35.9
小学生(N=1,437)	学校行事や集団活動に活気がある	50.4	PTA 活動等の保護者負担が大きい	45.7	児童一人一人に目が届きやすい	35.9
中学生(N=957)	PTA 活動等の保護者負担が大きい	45.6	学校行事や集団活動に活気がある	44.8	児童一人一人に目が届きやすい	33.9
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	PTA 活動等の保護者負担が大きい	41.3	児童一人一人に目が届きやすい	40.2	学校行事や集団活動に活気がある	34.9
未成年の子どもはいない(N=1,036)	児童一人一人に目が届きやすい	53.0	人間関係が固定化しやすい	29.7	地域や保護者との連携が図りやすい	27.4

## 居住小学校区別

(%)

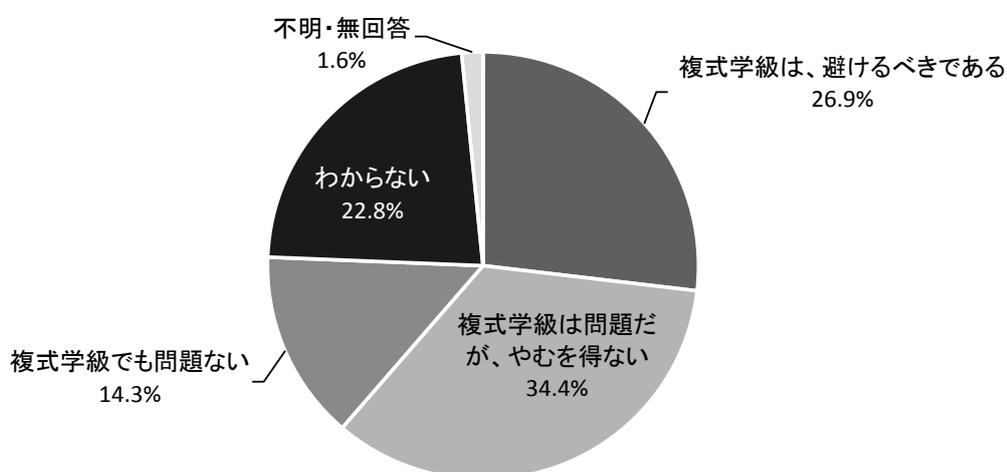
全体(N=3,596)	児童一人一人に目が届きやすい	41.4	PTA 活動等の保護者負担が大きい	37.4	学校行事や集団活動に活気がある	34.2
猪名川小学校区(N=517)	児童一人一人に目が届きやすい	63.1	PTA 活動等の保護者負担が大きい	34.6	異学年間の交流が活発である	34.0
白金小学校区(N=809)	学校行事や集団活動に活気がある	46.7	PTA 活動等の保護者負担が大きい	30.5	児童一人一人に目が届きにくい	25.3
つつじが丘小学校区(N=810)	学校行事や集団活動に活気がある	46.7	児童一人一人に目が届きにくい	41.5	PTA 活動等の保護者負担が大きい	32.7
楊津小学校区(N=283)	児童一人一人に目が届きやすい	76.0	児童一人一人の活躍の機会が多い	55.5	異学年間の交流が活発である	54.1
大島小学校区(N=423)	児童一人一人に目が届きやすい	76.4	PTA 活動等の保護者負担が大きい	49.2	人間関係が固定化しやすい	46.6
松尾台小学校区(N=649)	児童一人一人に目が届きやすい	65.0	人間関係が固定化しやすい	46.1	PTA 活動等の保護者負担が大きい	45.0

## 6. 複式学級について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

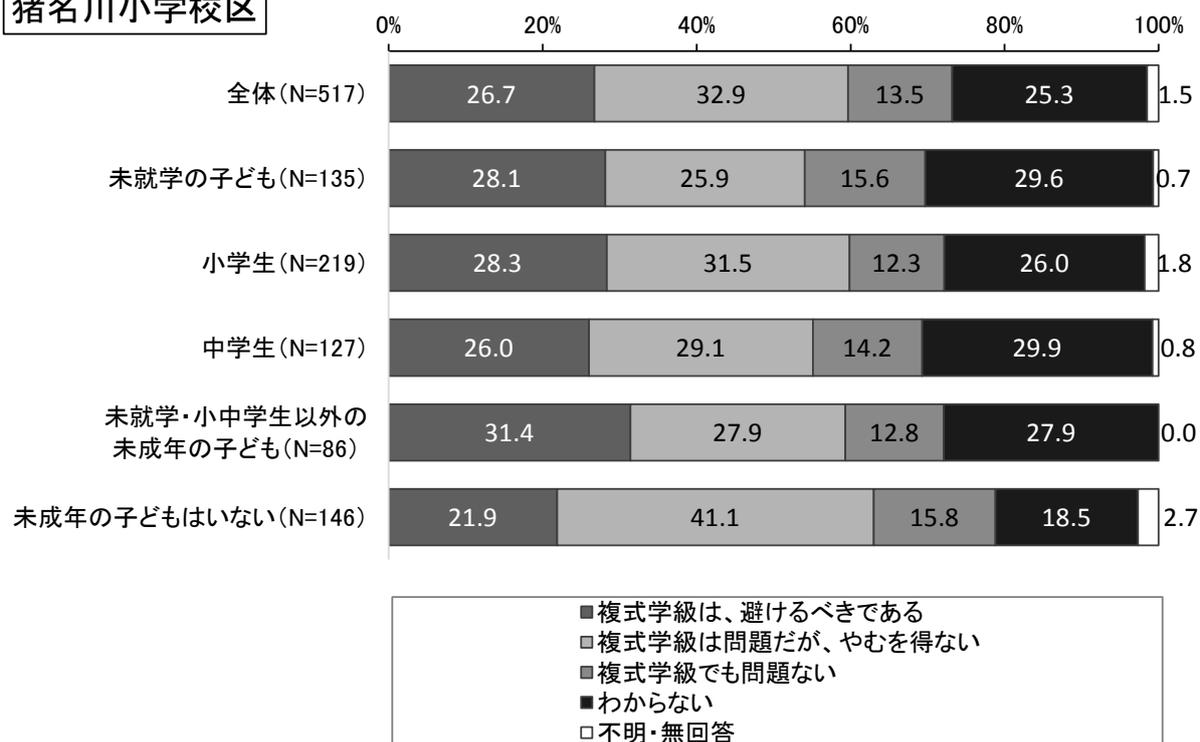
複式学級についての考えをみると、「複式学級は問題だがやむを得ない」が最も多い34.4%、続いて「複式学級は避けるべきである」が26.9%、「複式学級でも問題ない」が14.3%だった。「わからない」も2割以上いた。

「複式学級は問題だがやむを得ない」と答えた人が比較的多かったのは、白金小学校区と大島小学校区で、子どもの有無にかかわらず3割以上いた。子どもの状況別にみると、小さい子どものいる人に「複式学級は避けるべきである」と答える人がやや多い傾向にあり、とくに楊津小学校区と松尾台小学校区では「未就学の子ども」のいる人と「小学生」のいる人の4割以上と多かった。

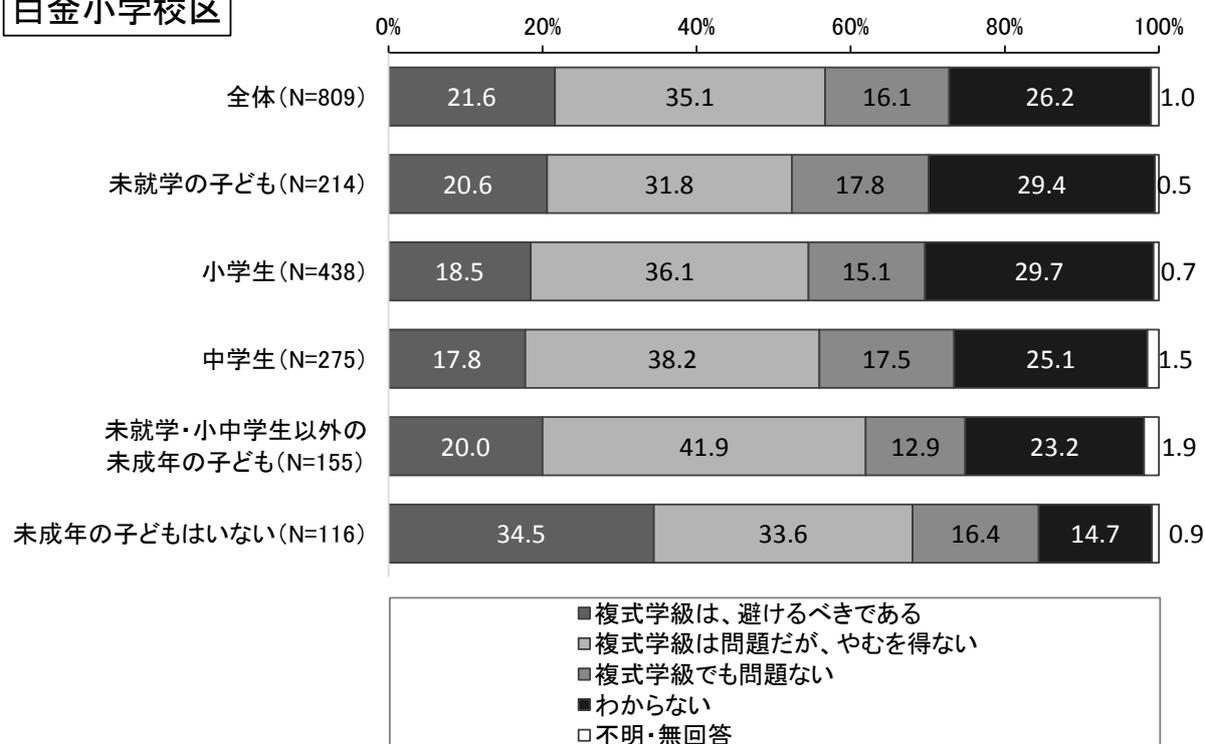
複式学級についての考え(単回答、N=3,596)



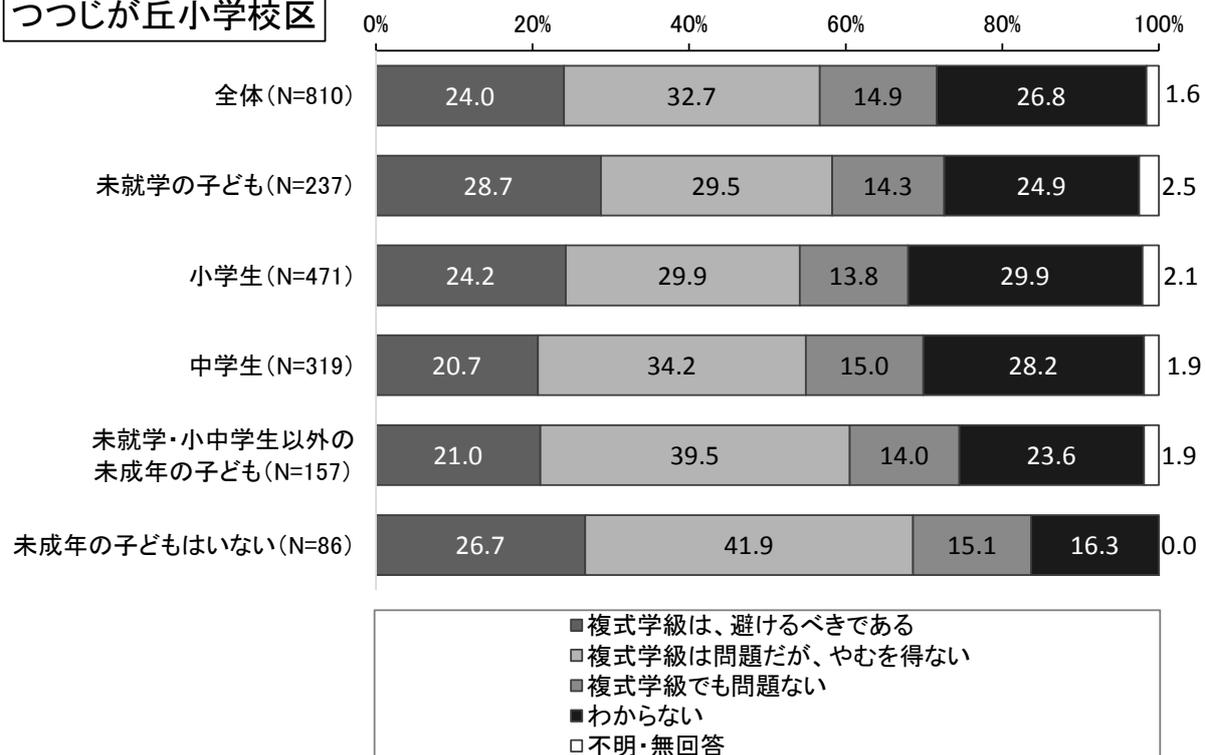
### 猪名川小学校区



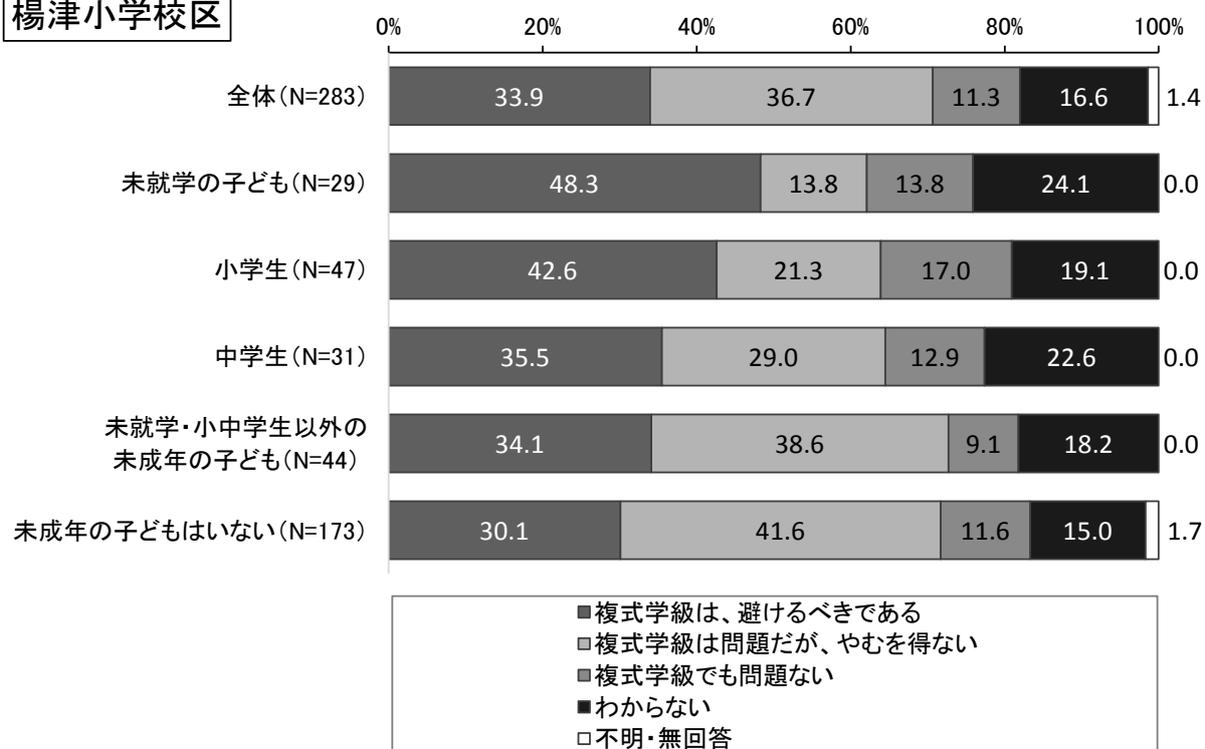
### 白金小学校区



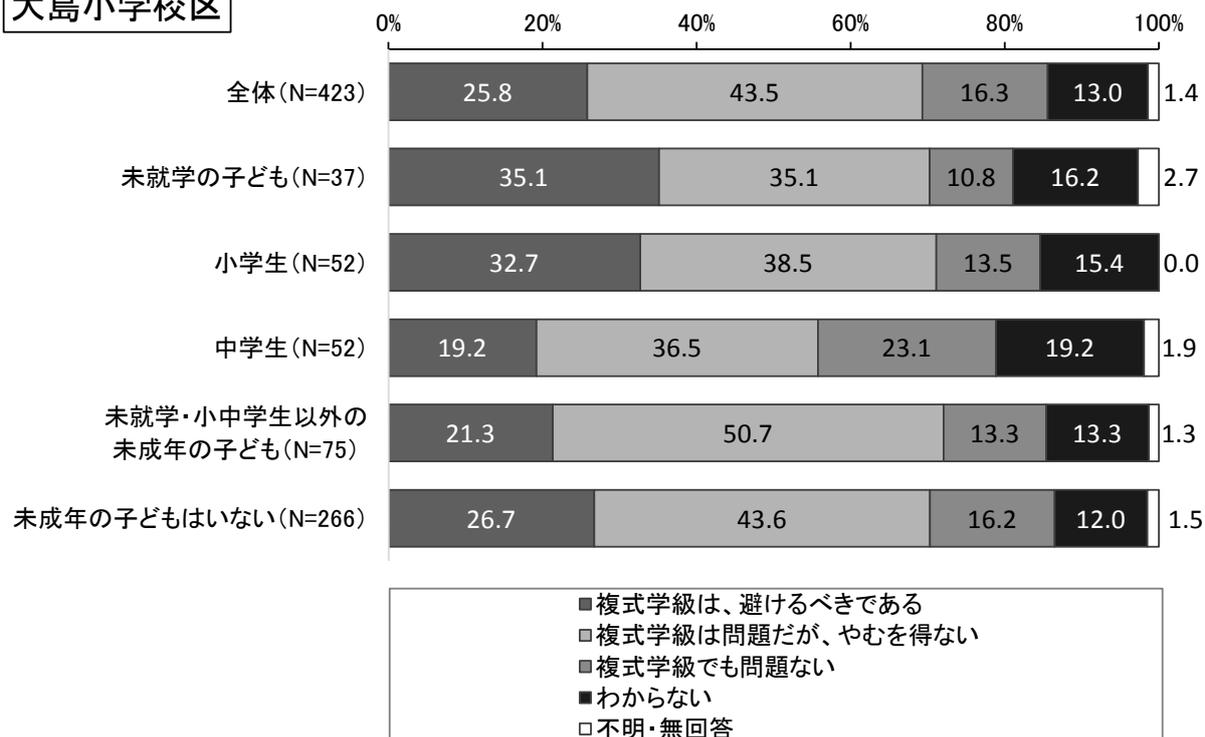
### つつじが丘小学校区



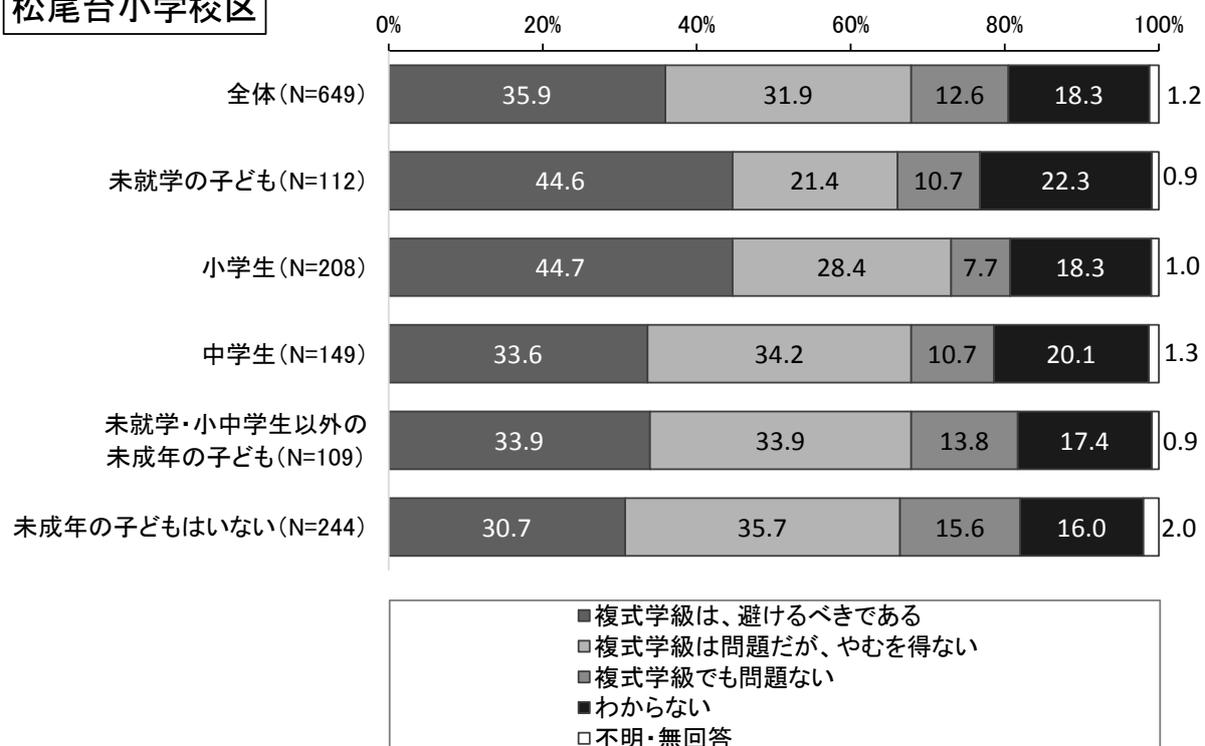
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区

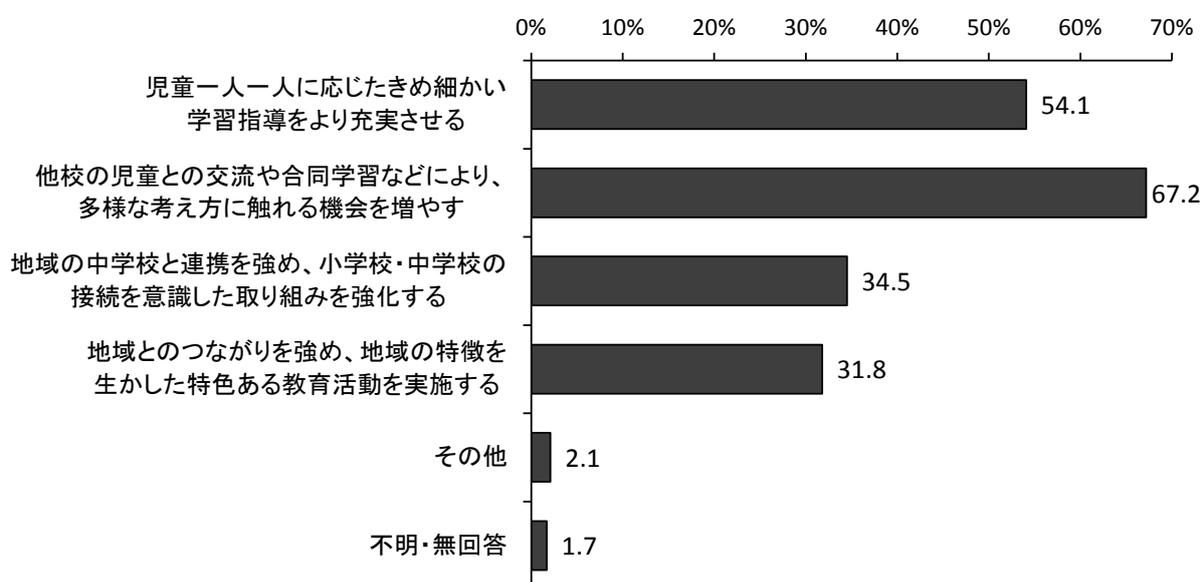


7. 児童数の少ない小学校を現行のまま存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

児童数の少ない小学校を存置する場合の学校づくりについての考えをみると、6割以上の方が「他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす」を挙げ、5割以上が「児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる」と答えた。

子どもの状況や居住小学校区による傾向の違いは、全体的にはさほどみられなかったが、楊津小学校区と大島小学校区で「地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する」と回答した人が4割以上と他よりも多かった。

小規模校の学校づくりについての考え(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

				(%)		
全体(N=3,596)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	67.2	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	54.1	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	34.5
未就学の子ども(N=765)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	69.4	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	55.8	地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する	35.7
小学生(N=1,437)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	70.2	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	54.1	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	33.8
中学生(N=957)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	65.9	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	52.4	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	34.8
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	66.7	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	52.9	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	34.0
未成年の子どもはいない(N=1,036)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	65.8	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	54.9	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	35.5

## 居住小学校区別

				(%)		
全体(N=3,596)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	67.2	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	54.1	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	34.5
猪名川小学校区(N=517)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	64.8	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	60.0	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	37.7
白金小学校区(N=809)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	71.7	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	49.6	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	31.8
つつじが丘小学校区(N=810)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	69.0	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	49.1	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	31.5
楊津小学校区(N=283)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	66.8	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	58.7	地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する	45.6
大島小学校区(N=423)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	68.3	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	54.6	地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する	40.2
松尾台小学校区(N=649)	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	61.9	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	59.3	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	37.3

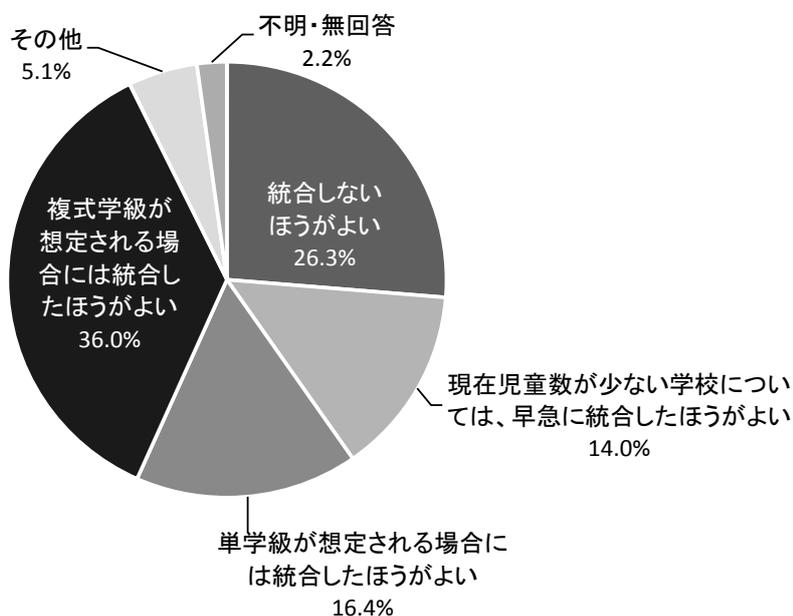
8. 小学校の児童数減少への対応として、学校の統合が考えられます。あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに〇)

児童数の減少に伴う小学校の統合についての考えをみると、「複式学級が想定される場合には統合したほうがよい」が36.0%と最も多かった。「現在児童数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい」と「単学級が想定される場合には統合したほうがよい」を合わせると、6割以上が統合を容認していた。一方、「統合しないほうがよい」という回答も4分の1以上あった。

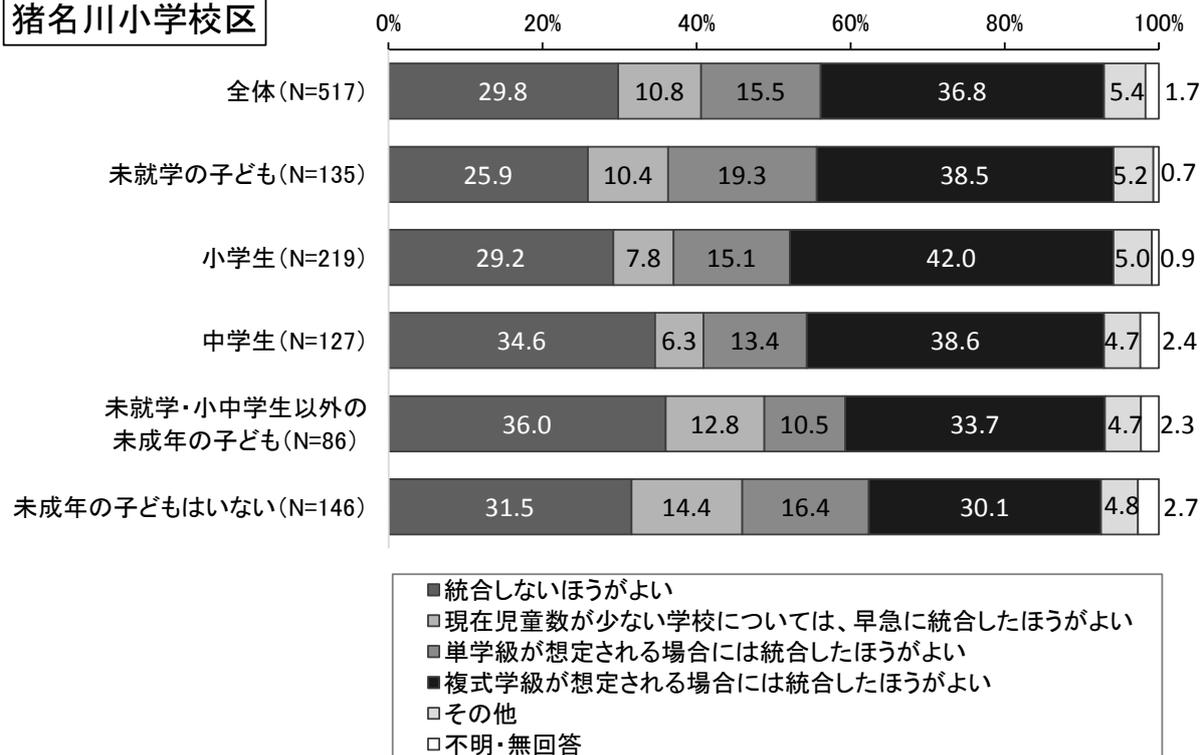
子どもの状況別では大きな傾向の違いはみられなかったが、居住小学校区別にみると、児童数の少ない楊津小学校区と大島小学校区では、「統合しないほうがよい」がそれぞれ37.5%と35.2%を占め、最も多くの人に選択された。それ以外の4つの小学校区では、いずれも「複式学級が想定される場合には統合したほうがよい」が最も多かった。

「その他」には、「通学に問題がなければ統合も一つの手ではないかと思う」、「スクールバスが必要」、「通学時における安全面が心配」など、通学の負担や安全を懸念する声が多かった。このほか、「学年5人とかなら」、「全学年で50人を切るようなら」といった別の基準の提案や、「児童、先生等のかかわりがうまくいっていれば統合しなくてよい」、「その地域の人々が決めるべき」といった意見など、多様な考えがみられた。

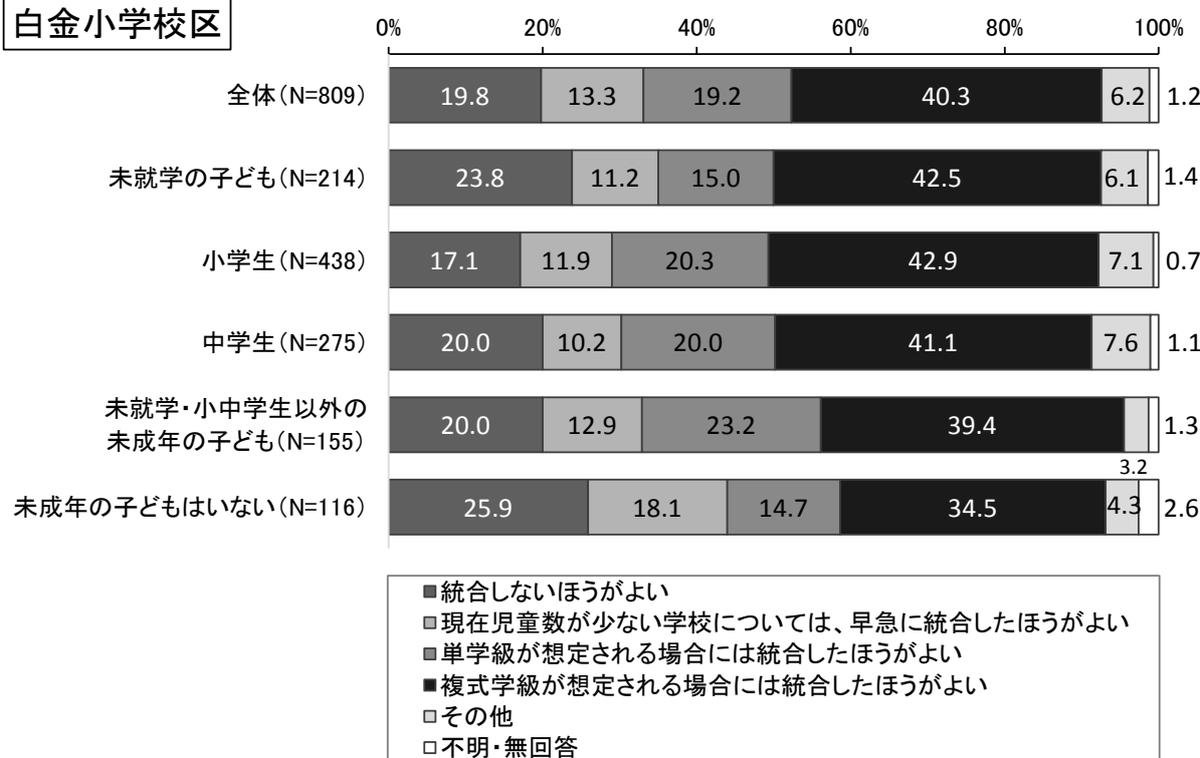
小学校の統合についての考え(単回答、N=3,596)



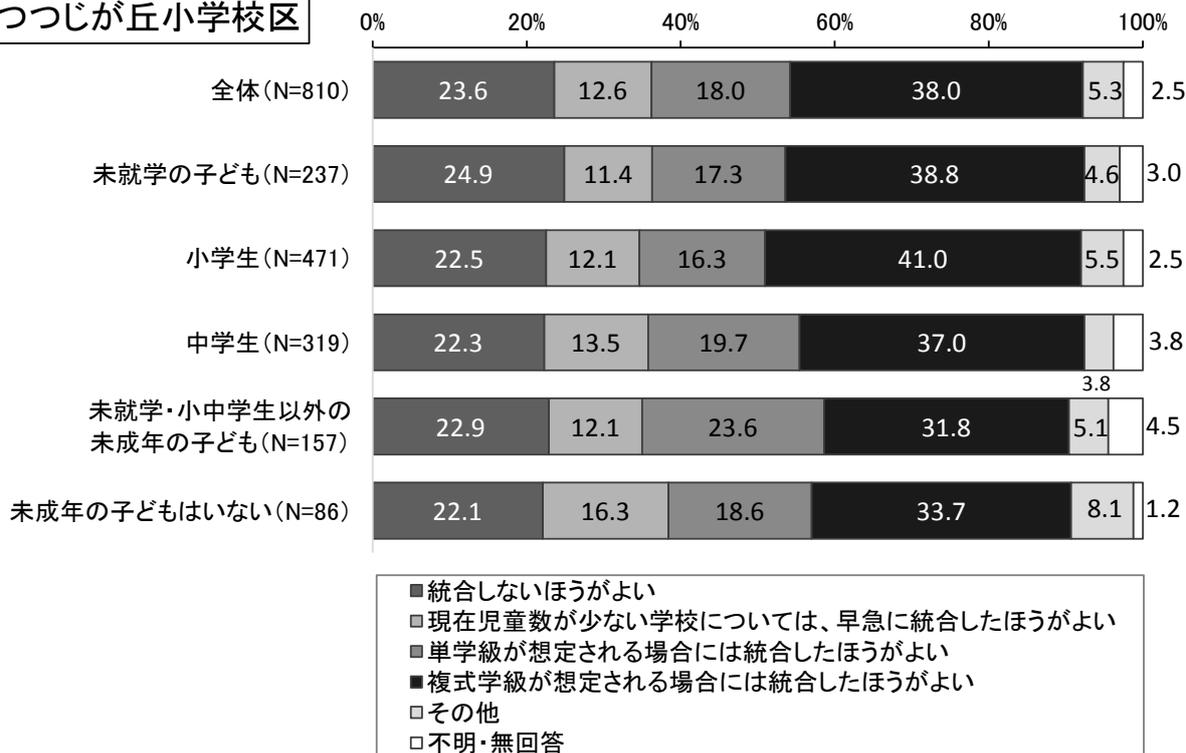
### 猪名川小学校区



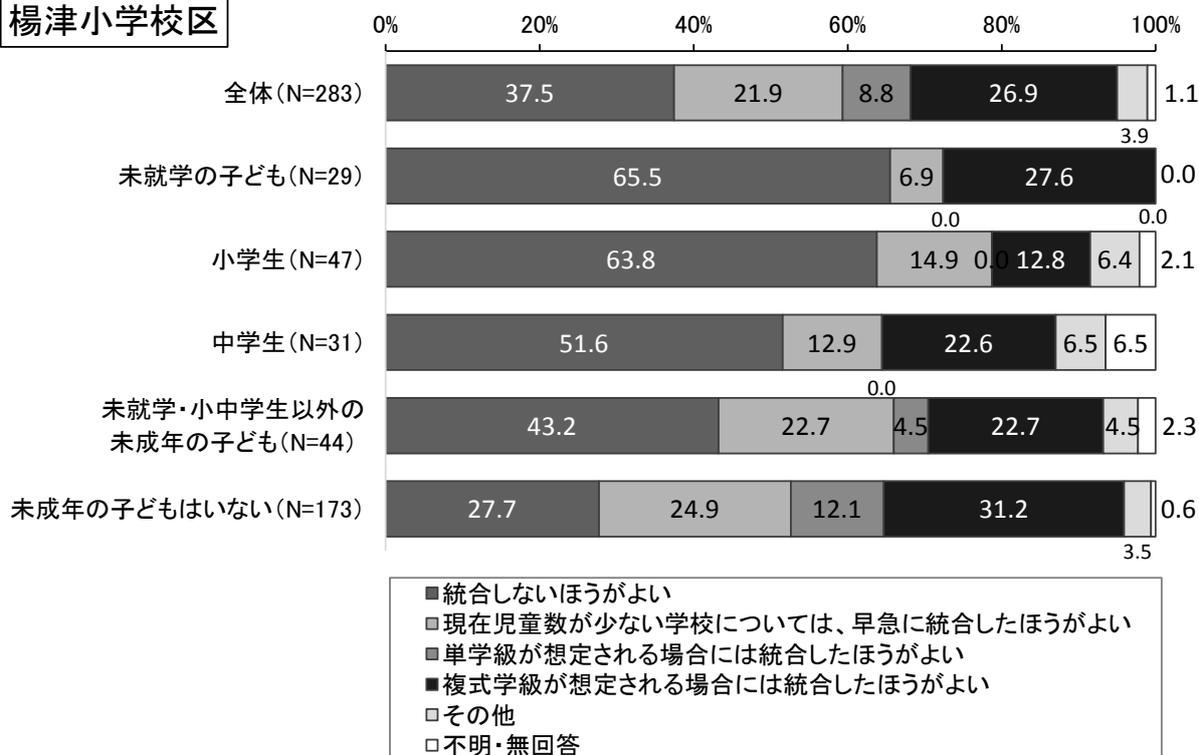
### 白金小学校区



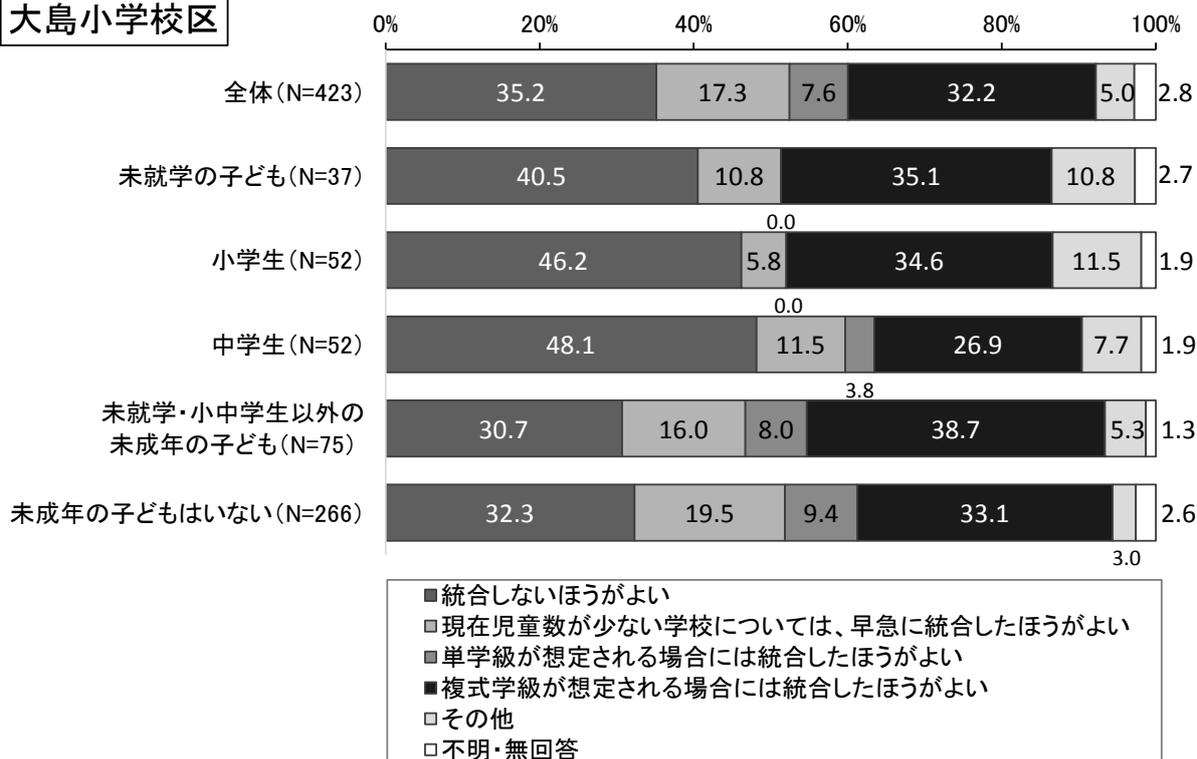
### つつじが丘小学校区



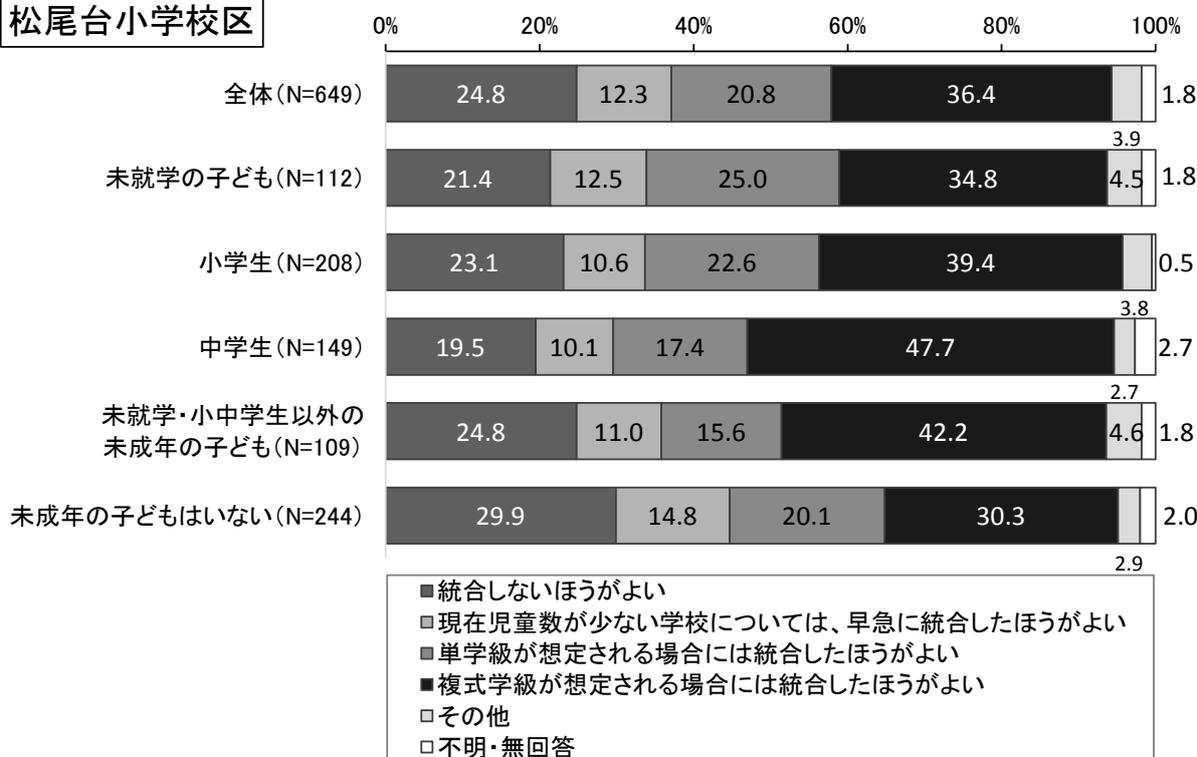
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区



9. 小学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

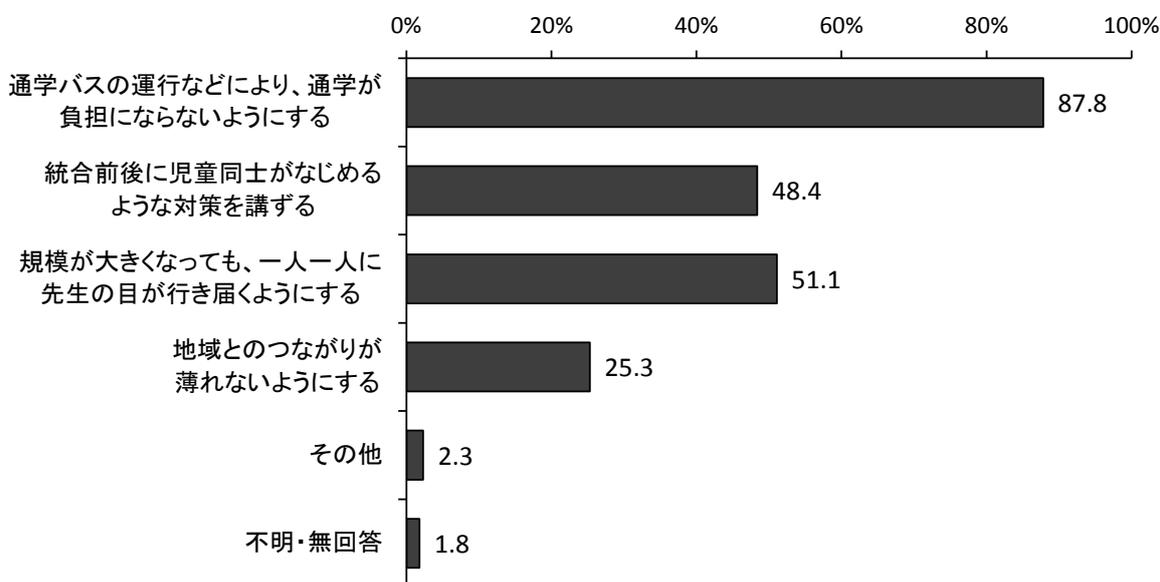
小学校を統合する場合に何を重視すべきかについてみると、「通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする」が87.8%と最も多かった。続いて、「規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする」51.1%、「統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる」48.4%だった。

子どもの状況別にみると、「通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする」は、すべての層で最も多くの人々が重視していた。次に多かったのは、未就学の子どもがいる人と未成年の子どもがいない人が「規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする」だったのに対し、それ以外の層では「統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる」だった。

居住小学校区別にみると、同様にどの小学校区でも「通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする」と答えた人が最も多かった。次に多くの人に選択されたのは、白金小学校区を除き「規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする」だったが、白金小学校区だけは「統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる」のほうが多かった。

「その他」には、存置を望む声や北部地域の学校への統合を希望する声のほか、通学の安全や負担、放課後の活動や家族に及ぼす影響への対策を求める意見などがあつた。

小学校統合で重視すべきこと(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	87.8	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	51.1	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	48.4
未就学の子ども(N=765)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	90.5	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	56.5	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	51.1
小学生(N=1,437)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.8	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	54.2	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	53.9
中学生(N=957)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	88.6	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	51.2	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	49.1
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.2	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	51.0	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	48.6
未成年の子どもはいない(N=1,036)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	85.5	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	48.7	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	42.4

## 居住小学校区別

(%)

全体(N=3,596)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	87.8	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	51.1	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	48.4
猪名川小学校区(N=517)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	87.6	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	53.0	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	50.1
白金小学校区(N=809)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	88.6	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	50.3	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	46.4
つつじが丘小学校区(N=810)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.5	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	48.0	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	47.3
楊津小学校区(N=283)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	82.7	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	53.0	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	42.8
大島小学校区(N=423)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.1	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	54.6	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	45.9
松尾台小学校区(N=649)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	87.2	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	56.7	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	51.3

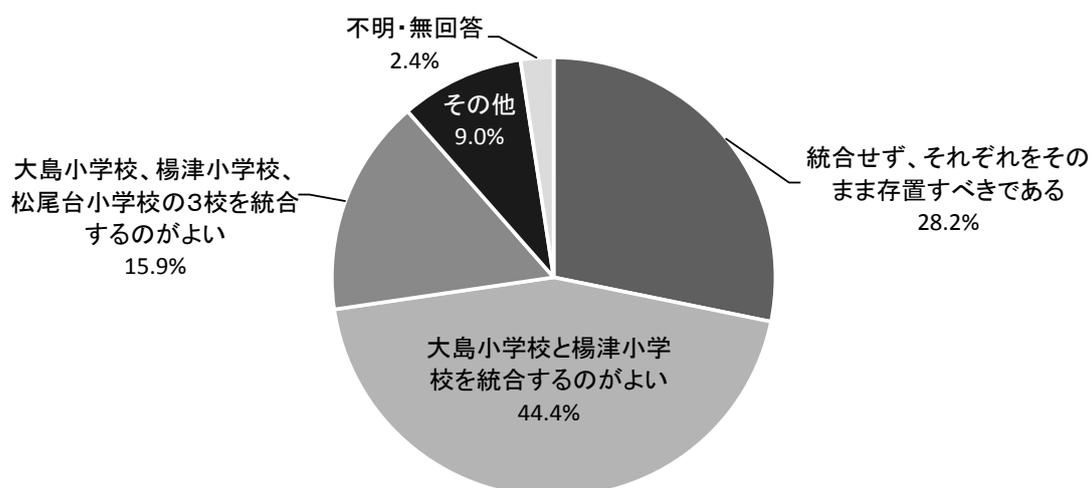
10. 大島小学校、楊津小学校と松尾台小学校は児童が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考えをみると、「大島小学校と楊津小学校を統合するのがよい」が44.4%と最も多く、次に「統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである」が28.2%と多かった。「大島小学校、楊津小学校、松尾台小学校の3校を統合するのがよい」は15.9%だった。

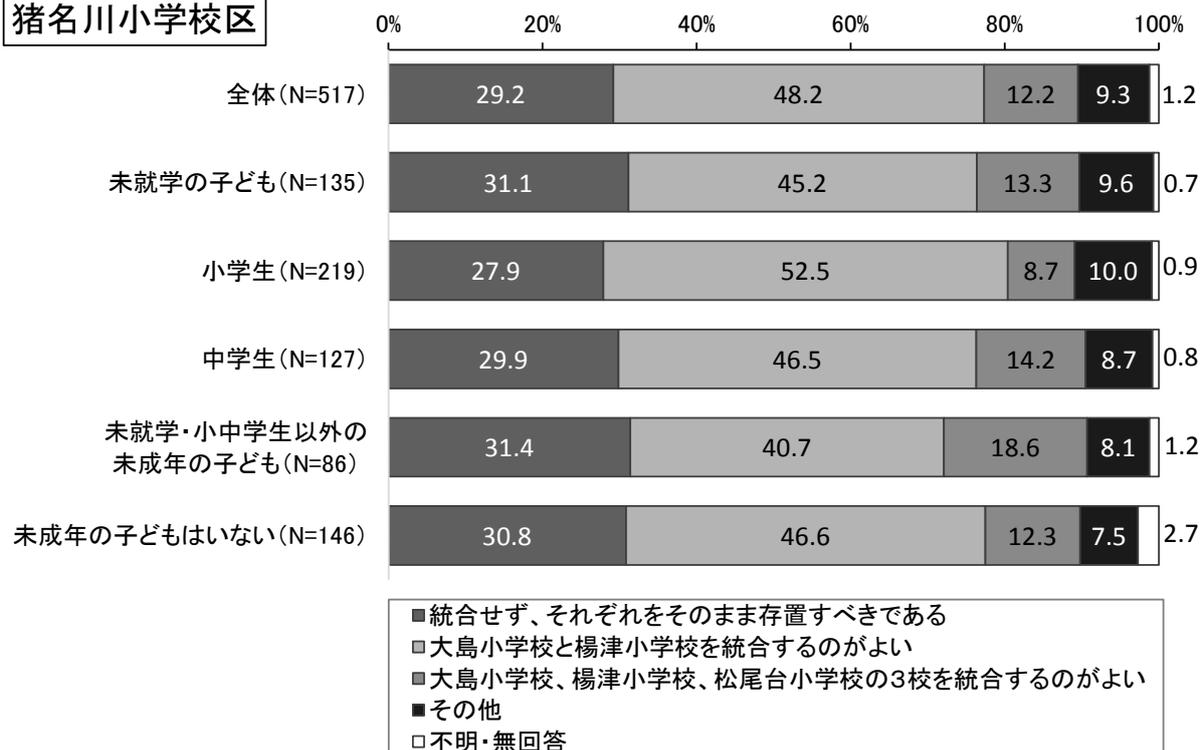
居住小学校区別にみると、「楊津小学校区」以外では「大島小学校と楊津小学校を統合するのがよい」が4割以上と最も多かったが、「楊津小学校区」では「統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである」が最も多かった。特に、小さい子どもがいる人ほど統合を望まない人が多く、「未就学の子ども」のいる人の約7割が存置を望んでいた。

「その他」の意見の3分の1は、「わからない」、「判断できない」などだった。残りの意見には、統合をめぐる様々な考え方が示されていた。別の組み合わせによる統合や校区変更の提案のほか、現在は存置や2校統合が望ましいが児童数の推移をみながら2校または3校の統合にするといった統合の仕方についての意見なども多かった。

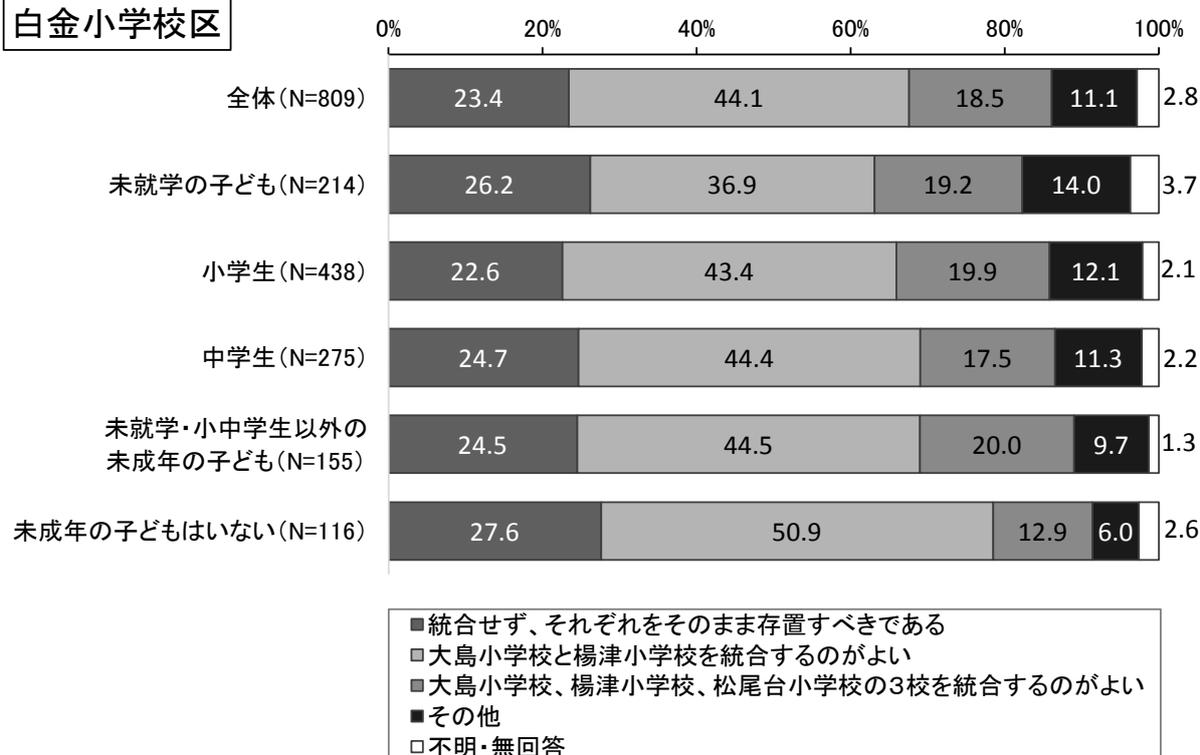
大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考え(単回答、N=3,596)



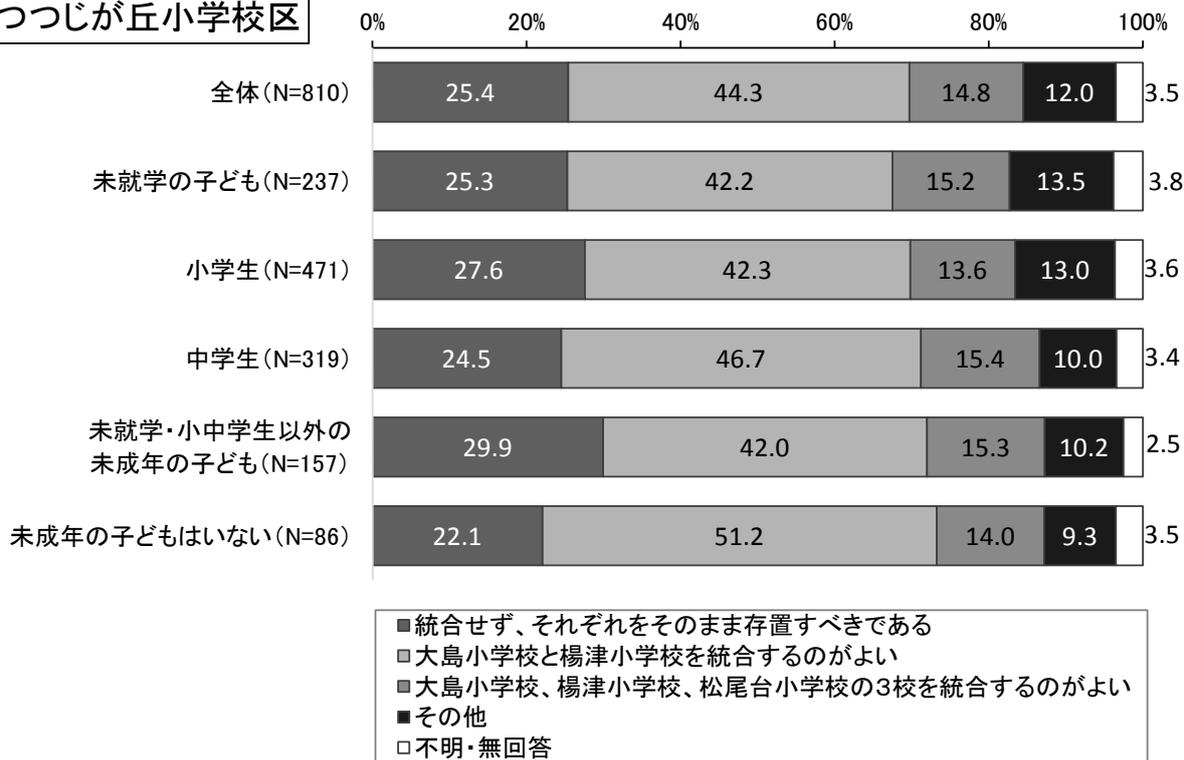
### 猪名川小学校区



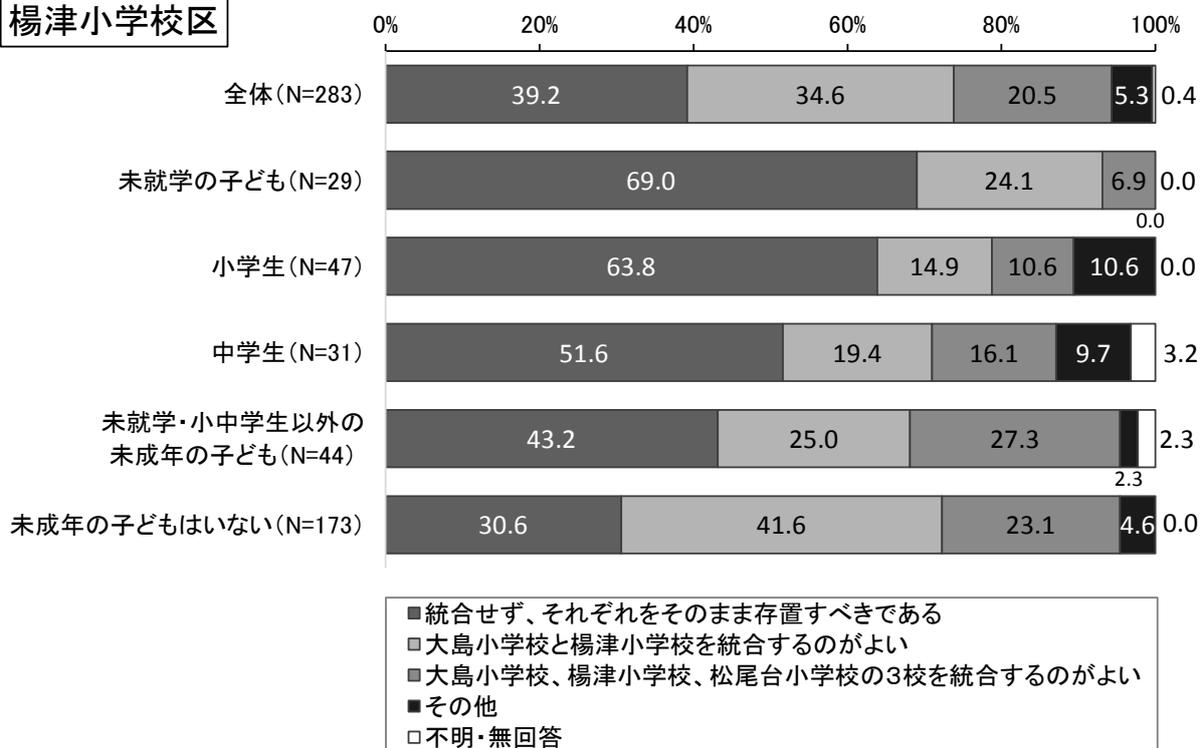
### 白金小学校区



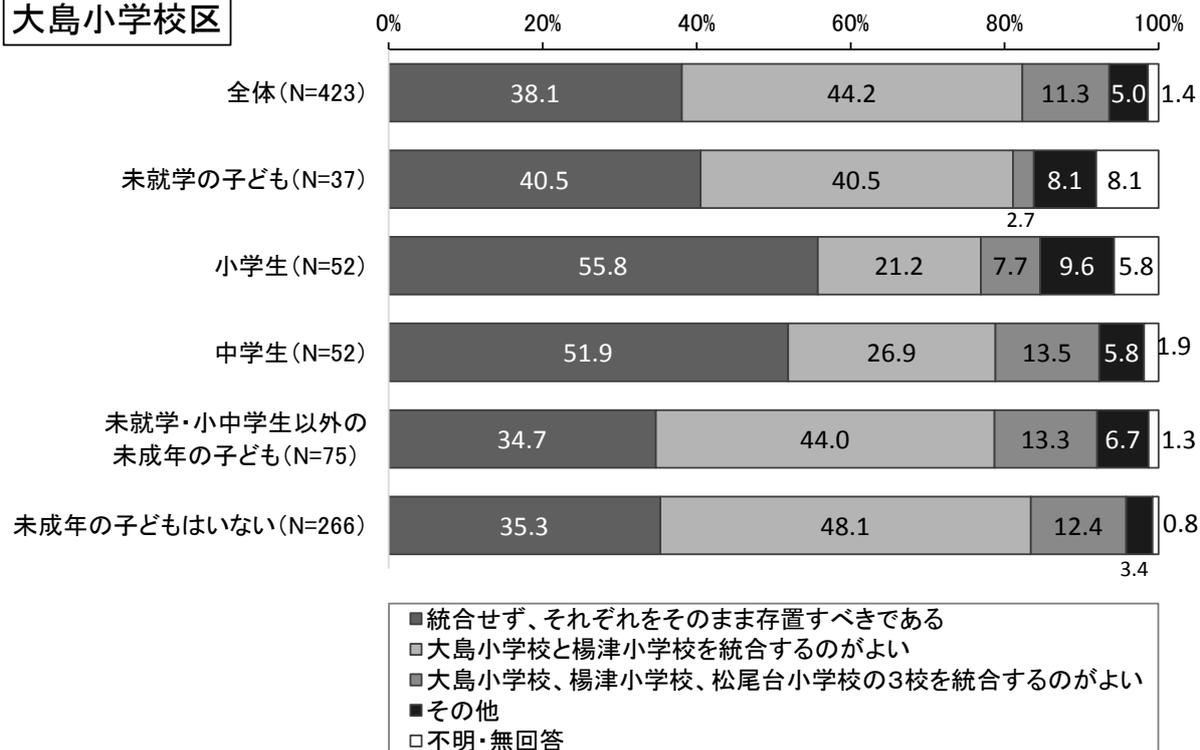
### つつじが丘小学校区



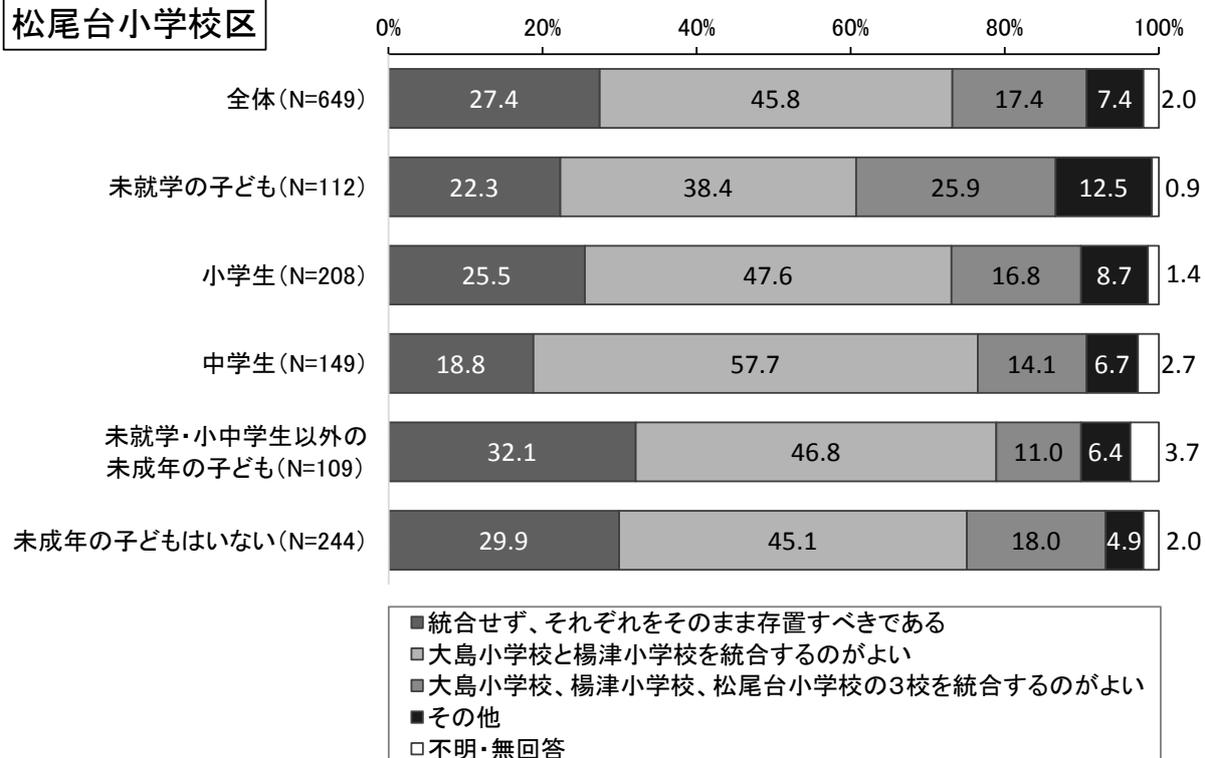
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区



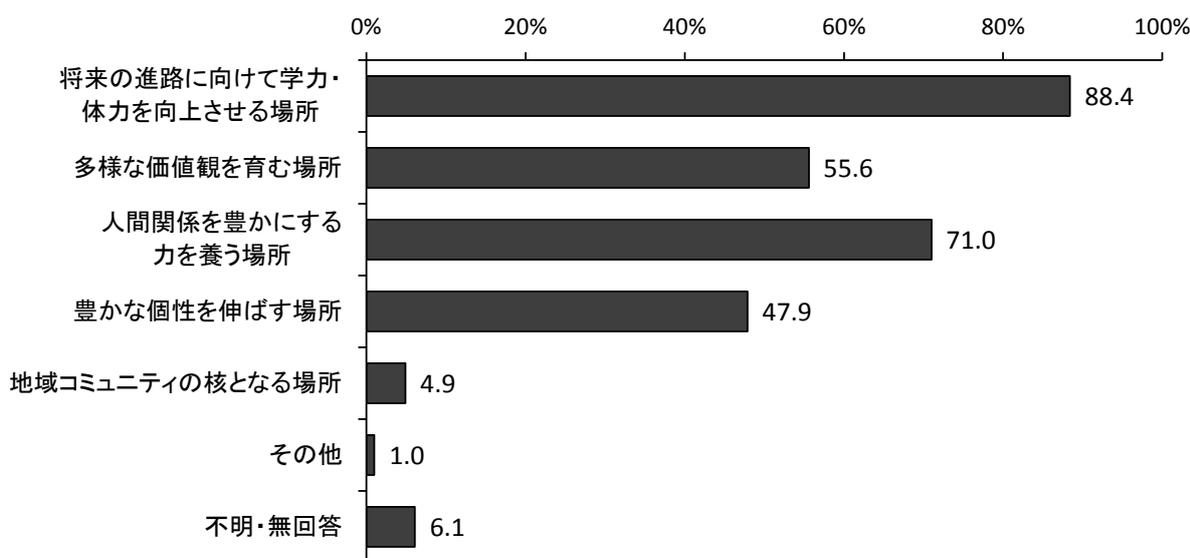
11. 中学校はどのような場所とお考えですか。(重要なもの3つに○)

中学校をどのような場所と考えているかについてみると、回答者の88.4%が「将来の進路に向けて学力・体力を向上させる場所」と回答したほか、71.0%が「人間関係を豊かにする力を養う場所」と回答した。続いて多かったのが、「多様な価値観を育む場所」55.6%、「豊かな個性を伸ばす場所」47.9%だった。「地域コミュニティの核となる場所」と回答した人は、4.9%と4つと比べて大幅に少なかった。

子どもの状況による意見の違いは、あまりみられなかったが、未成年の子どもがいない人は「豊かな個性を伸ばす場所」と答えた人が「多様な価値観を育む場所」と答えた人をわずかに上回った。

居住小学校区別にみると、「将来の進路に向けて学力・体力を向上させる場所」と「人間関係を豊かにする力を養う場所」が、すべての小学校区で上位2位を占めた。次に多かったのは、楊津小学校区と大島小学校区では「豊かな個性を伸ばす場所」だったが、その他の地区では「多様な価値観を育む場所」だった。

中学校の役割(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	88.4	人間関係を豊かにする 力を養う場所	71.0	多様な価値観を育む 場所	55.6
未就学の子ども(N=765)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	91.0	人間関係を豊かにする 力を養う場所	71.5	多様な価値観を育む 場所	59.2
小学生(N=1,437)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	90.8	人間関係を豊かにする 力を養う場所	71.1	多様な価値観を育む 場所	59.5
中学生(N=957)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	89.4	人間関係を豊かにする 力を養う場所	74.2	多様な価値観を育む 場所	56.7
未就学・小中学生以外の 未成年の子ども(N=630)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	89.4	人間関係を豊かにする 力を養う場所	72.9	多様な価値観を育む 場所	56.7
未成年の子どもは いない(N=1,036)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	85.5	人間関係を豊かにする 力を養う場所	70.0	豊かな個性を伸ばす 場所	50.7

## 居住小学校区別

(%)

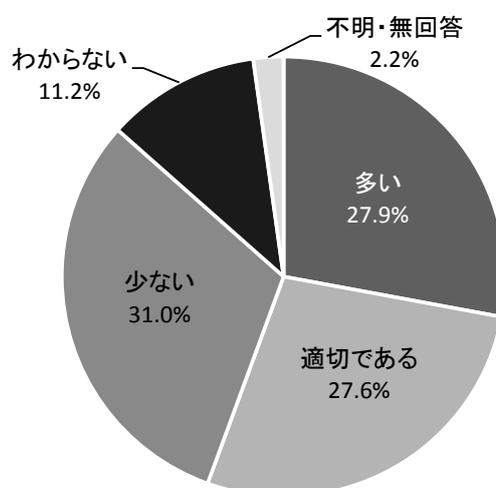
全体(N=3,596)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	88.4	人間関係を豊かにする 力を養う場所	71.0	多様な価値観を育む 場所	55.6
猪名川小学校区(N=517)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	90.1	人間関係を豊かにする 力を養う場所	71.6	多様な価値観を育む 場所	56.1
白金小学校区(N=809)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	91.0	人間関係を豊かにする 力を養う場所	75.4	多様な価値観を育む 場所	60.1
つつじが丘小学校区 (N=810)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	88.0	人間関係を豊かにする 力を養う場所	72.6	多様な価値観を育む 場所	58.6
楊津小学校区(N=283)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	83.7	人間関係を豊かにする 力を養う場所	61.1	豊かな個性を伸ばす 場所	56.5
大島小学校区(N=423)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	86.5	人間関係を豊かにする 力を養う場所	66.9	豊かな個性を伸ばす 場所	55.3
松尾台小学校区(N=649)	将来の進路に向けて 学力・体力を向上させる 場所	89.7	人間関係を豊かにする 力を養う場所	72.0	多様な価値観を育む 場所	56.9

12. お住まいの地区の中学校の学級数・生徒数について、どのようにお考えですか。  
(1つに○)

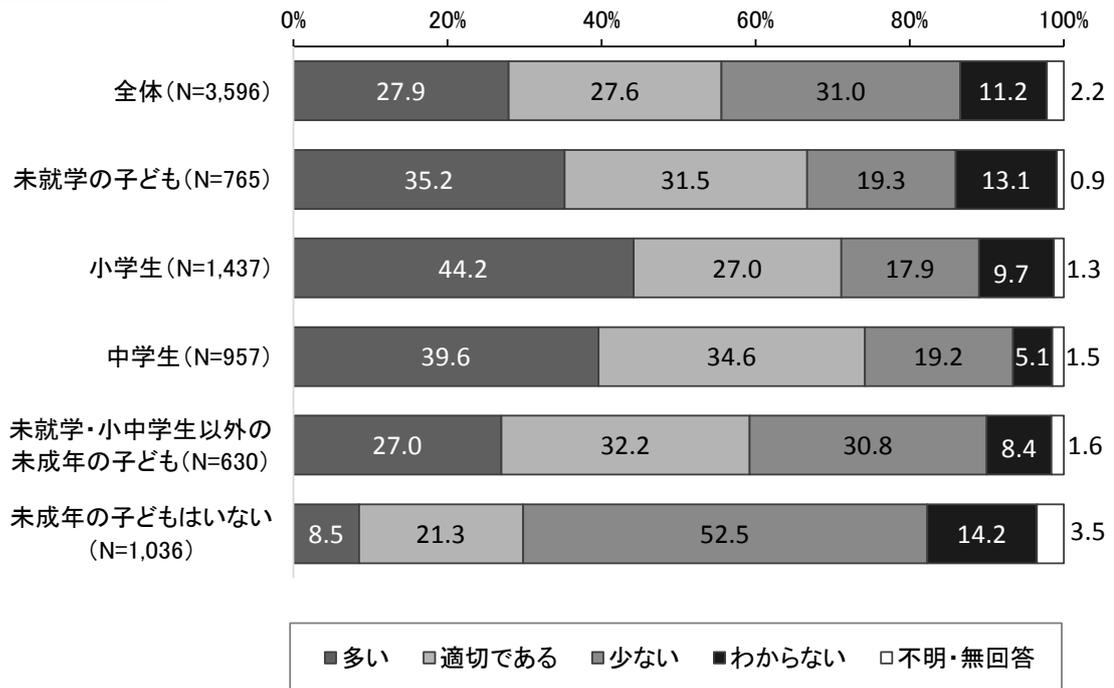
居住地区の中学校の学級数・生徒数についての評価をみると、「少ない」が最も多い31.0%、次いで「多い」27.9%、「適切である」27.6%だった。

居住小学校区別にみると、松尾台小学校区の7割、楊津小学校区と大島小学校区の8割の人が、「少ない」と答えた。一方、猪名川、白金、つつじが丘の各小学校区ではいずれも、「多い」と「適切である」を合わせると8割を超えた。この3小学校区はいずれも猪名川中学校の校区だが、内訳は異なり、つつじが丘小学校区と猪名川小学校区で「多い」が「適切である」を上回ったのに対し、白金小学校区では「適切である」のほうが多かった。

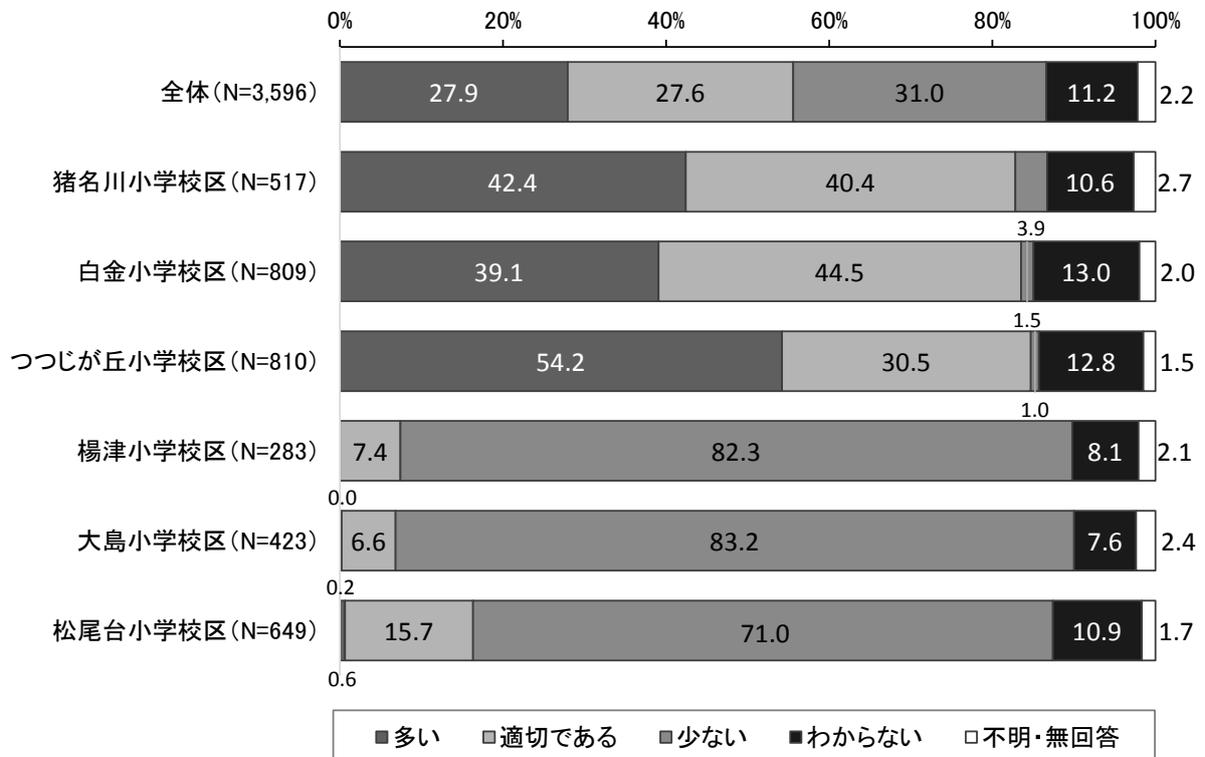
居住地区の中学校の学級数・生徒数についての評価(単回答、N=3,596)



## 子どもの状況別



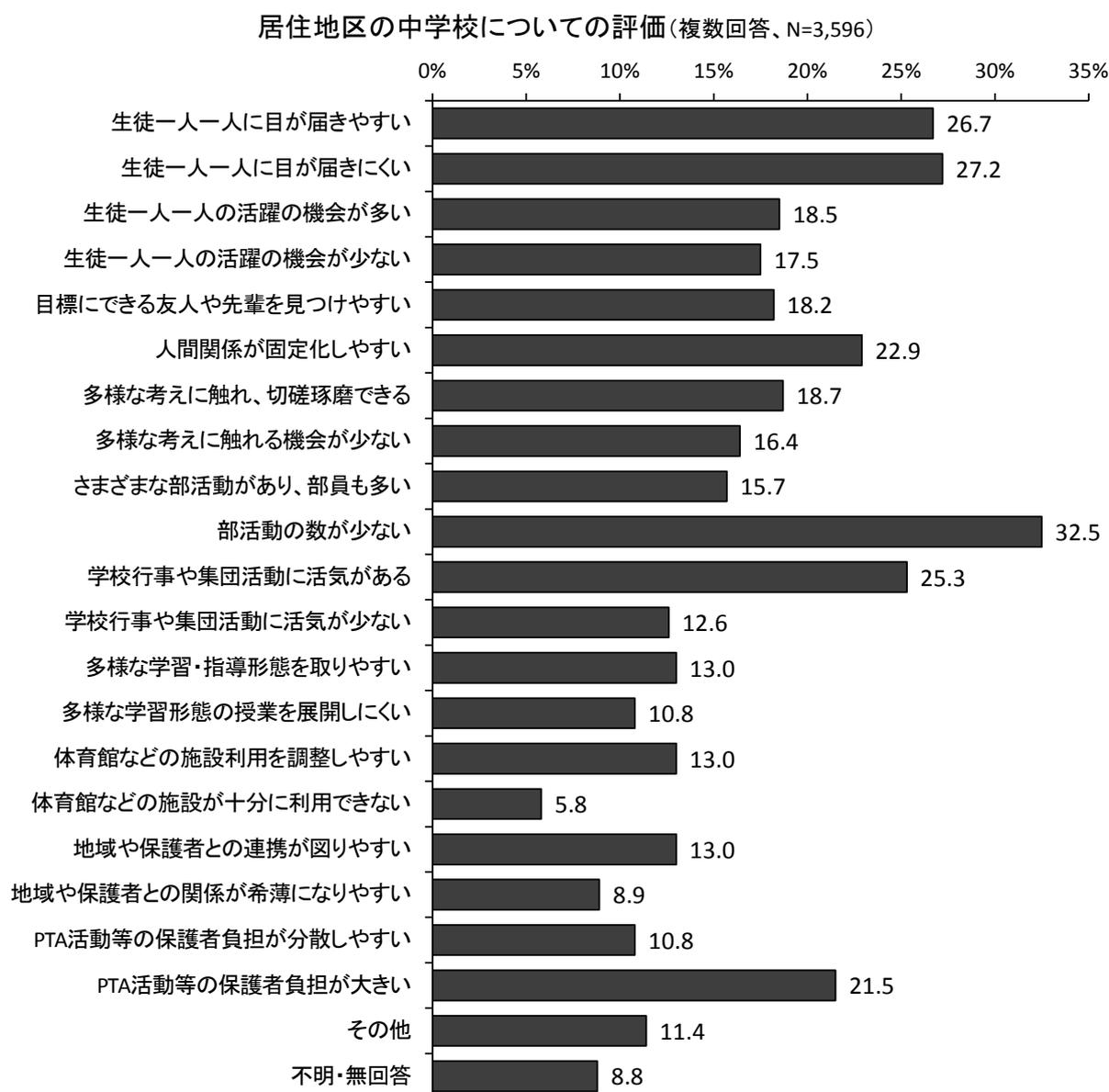
## 居住小学校区別



### 13. お住まいの地区の中学校について、どのように思われますか。(あてはまるものすべてに○)

居住地区の中学校についての評価をみると、「部活動の数が少ない」が最も多く、回答者の32.5%が選択した。次に「生徒一人一人に目が届きにくい」、「生徒一人一人に目が届きやすい」、「学校行事や集団活動に活気がある」、「人間関係が固定化しやすい」、「PTA活動等の保護者負担が大きい」などが続いたが、いずれも3割に満たず、中学校ごとに評価が分かれたことがうかがえた。

居住小学校区別にみると、猪名川中学校区に当たる猪名川、白金、つつじが丘の3小学校区と、六瀬中学校区と中谷中学校区の楊津、大島、松尾台の3小学校区で、回答の傾向に違いがみられた。猪名川、白金、つつじが丘の3小学校区では、「生徒一人一人に目が届きにくい」と答えた人が4割前後と最も多く、次いで「学校行事や集団活動に活気がある」が多かった。一方、楊津、大島、松尾台の3小学校区では、過半数の人が「生徒一人一人に目が届きやすい」と「部活動の数が少ない」を挙げ、4割以上の人が「人間関係が固定化しやすい」と回答した。



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	部活動の数が少ない 32.5	生徒一人一人に目が届きにくい 27.2	生徒一人一人に目が届きやすい 26.7
未就学の子ども(N=765)	生徒一人一人に目が届きにくい 29.9	部活動の数が少ない 25.1	学校行事や集団活動に活気がある 19.7
小学生(N=1,437)	生徒一人一人に目が届きにくい 42.2	部活動の数が少ない 32.8	学校行事や集団活動に活気がある 29.2
中学生(N=957)	学校行事や集団活動に活気がある 47.1	部活動の数が少ない 41.4	生徒一人一人に目が届きにくい 40.3
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	部活動の数が少ない 43.0	学校行事や集団活動に活気がある 38.4	生徒一人一人に目が届きにくい 28.3
未成年の子どもはいない(N=1,036)	児童一人一人に目が届きやすい 40.5	部活動の数が少ない 29.5	人間関係が固定化しやすい 26.7

## 居住小学校区別

(%)

全体(N=3,596)	部活動の数が少ない 32.5	生徒一人一人に目が届きにくい 27.2	生徒一人一人に目が届きやすい 26.7
猪名川小学校区(N=517)	生徒一人一人に目が届きにくい 39.1	学校行事や集団活動に活気がある 35.8	多様な考えに触れ、切磋琢磨できる 32.3
白金小学校区(N=809)	生徒一人一人に目が届きにくい 41.2	学校行事や集団活動に活気がある 29.8	さまざまな部活動があり、部員も多い 24.0
つつじが丘小学校区(N=810)	生徒一人一人に目が届きにくい 47.5	学校行事や集団活動に活気がある 31.1	生徒一人一人の活躍の機会が少ない 28.5
楊津小学校区(N=283)	生徒一人一人に目が届きやすい 67.1	部活動の数が少ない 56.9	生徒一人一人の活躍の機会が多い 48.8
大島小学校区(N=423)	生徒一人一人に目が届きやすい 65.7	部活動の数が少ない 55.3	人間関係が固定化しやすい 43.5
松尾台小学校区(N=649)	部活動の数が少ない 56.2	生徒一人一人に目が届きやすい 55.8	人間関係が固定化しやすい 44.4

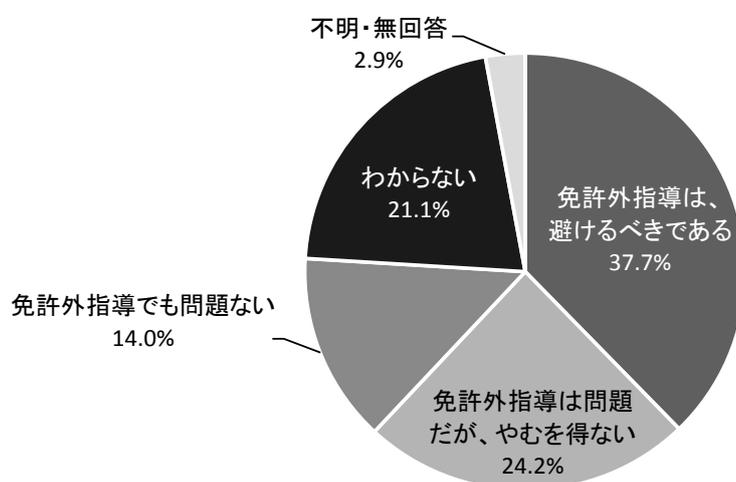
#### 14. 免許外指導について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

免許外指導についての考えをみると、「免許外指導は、避けるべきである」が37.7%と最も多く、「免許外指導は問題だが、やむを得ない」24.2%、「免許外指導でも問題ない」14.0%の順だった。「わからない」と回答した人も21.1%いた。

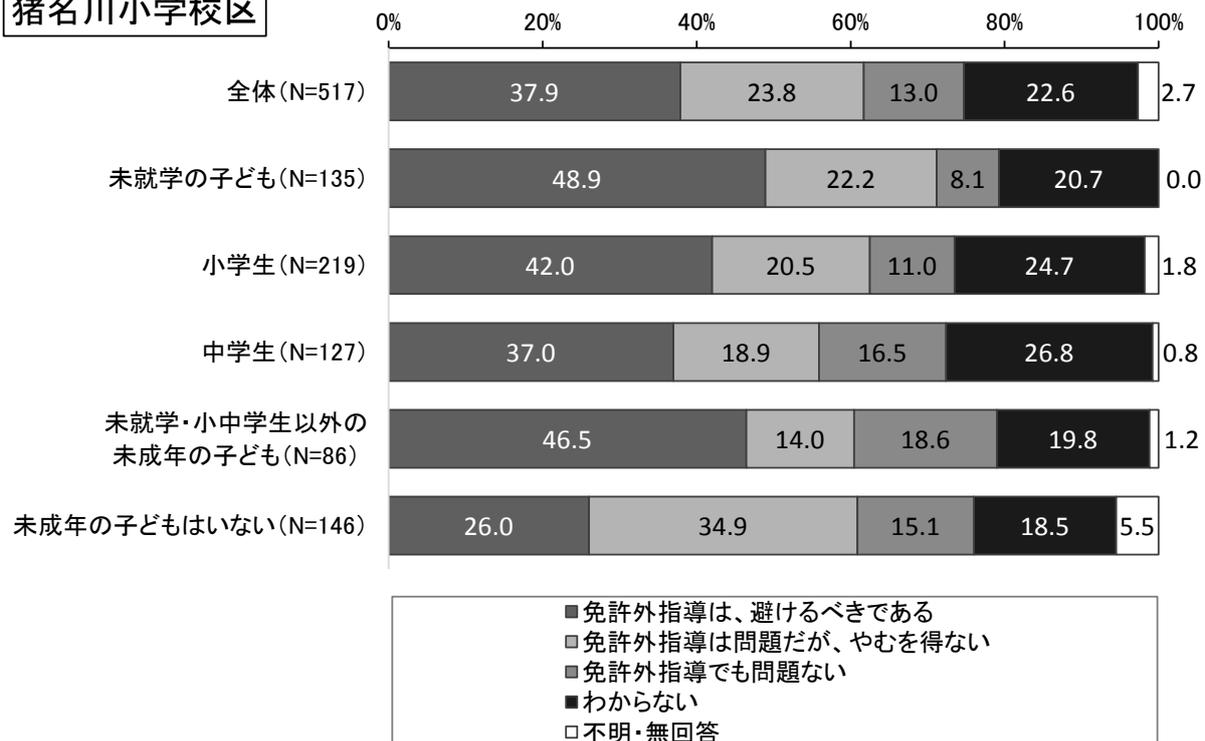
子どもの状況別にみると、小さい子どもがいる人に「免許外指導は、避けるべきである」と考える人がやや多い傾向がみられた。

居住小学校別にみると、「免許外指導は、避けるべきである」と答えた人は、楊津、大島の両小学校区で3割前後、その他の4小学校区で4割前後だった。「免許外指導でも問題ない」と答えた人は、楊津、大島の両小学校区で他よりやや多かった。「免許外指導は問題だが、やむを得ない」と考える人は、どの小学校区でも2割余りいたが、楊津小学校区だけは「わからない」と答えた人のほうが多かった。

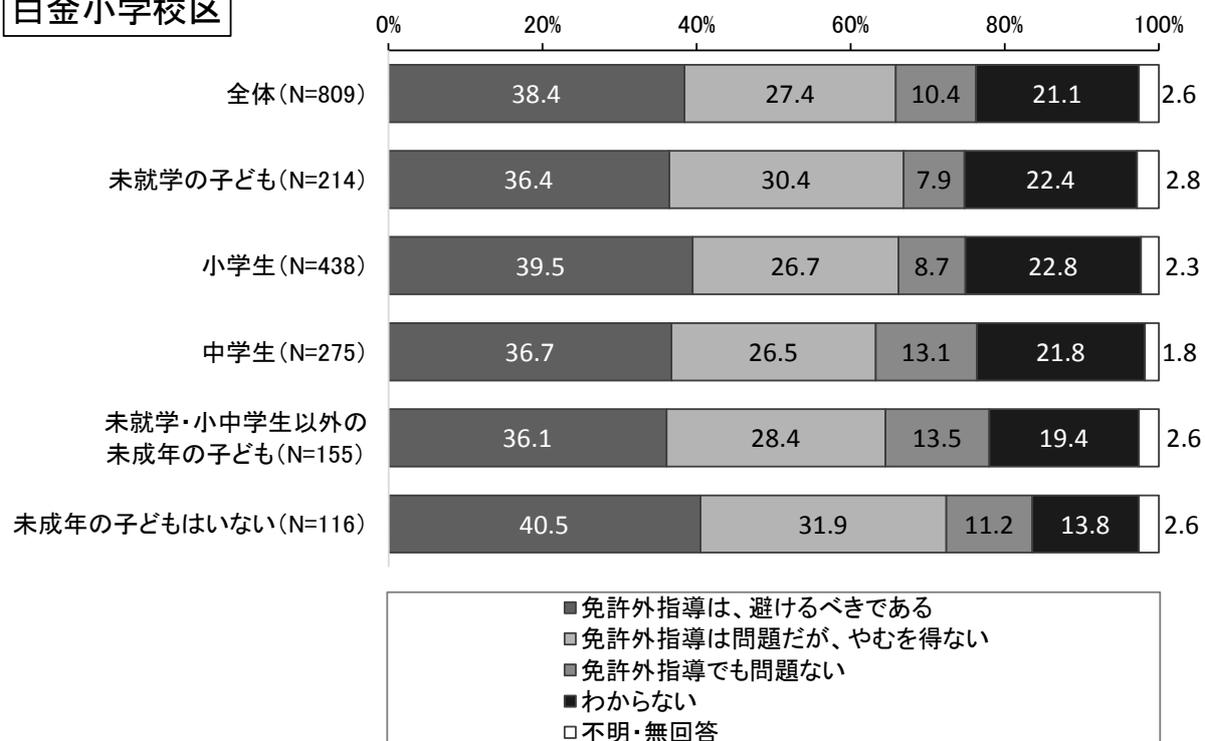
免許外指導についての考え(単回答、N=3,596)



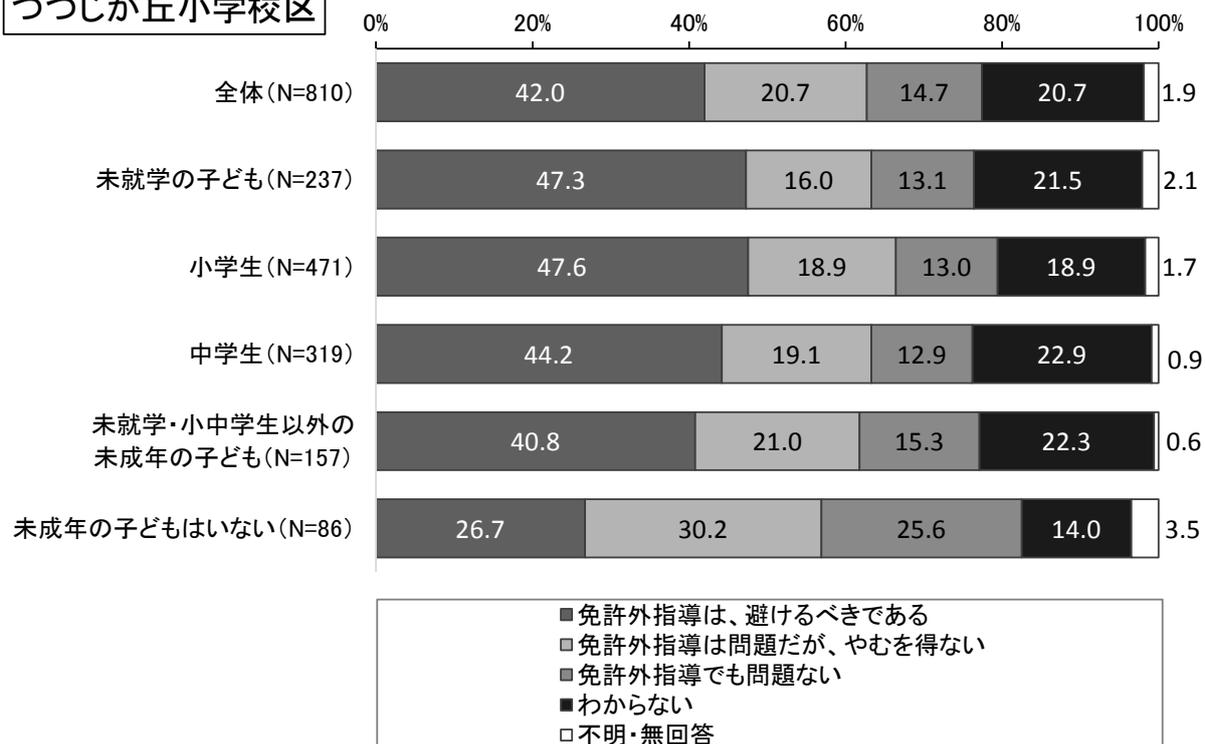
猪名川小学校区



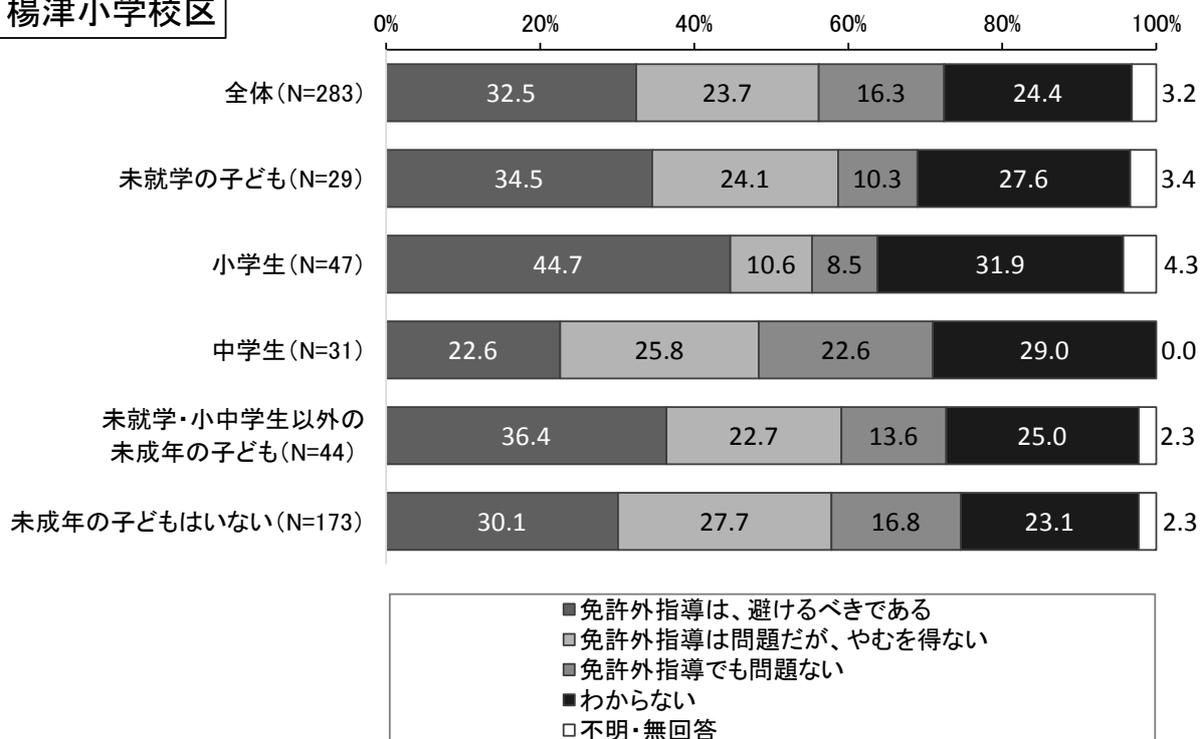
白金小学校区



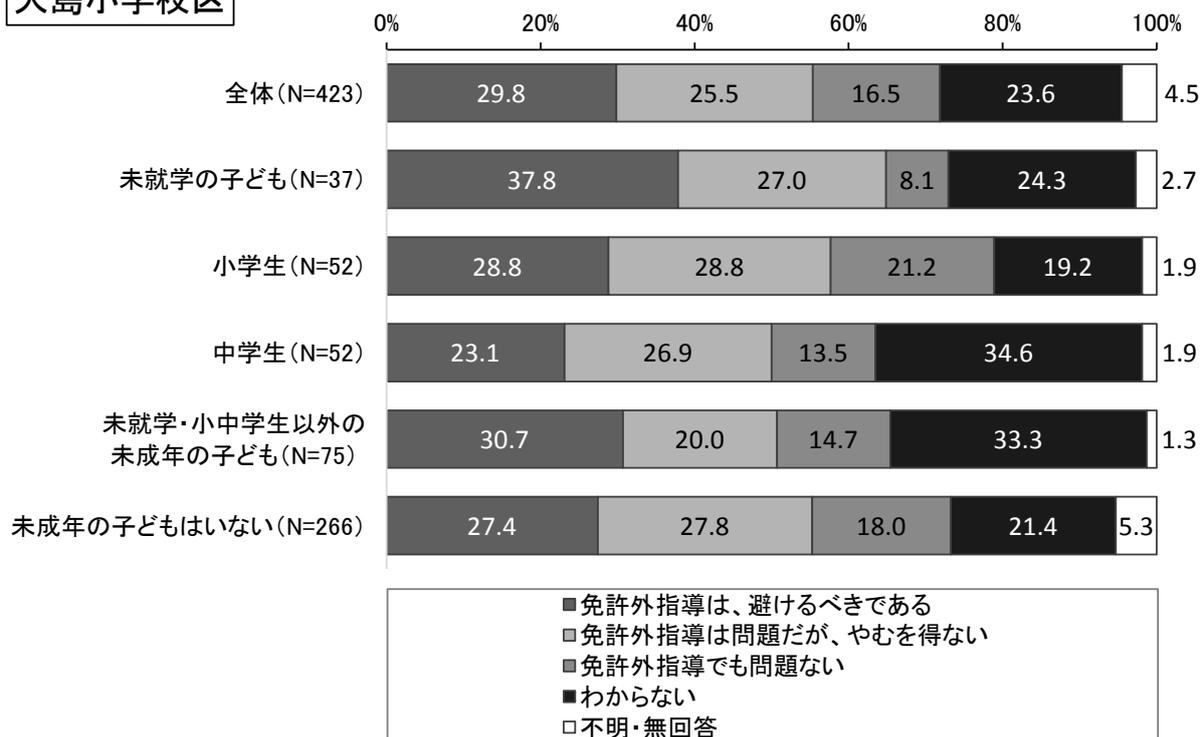
### つつじが丘小学校区



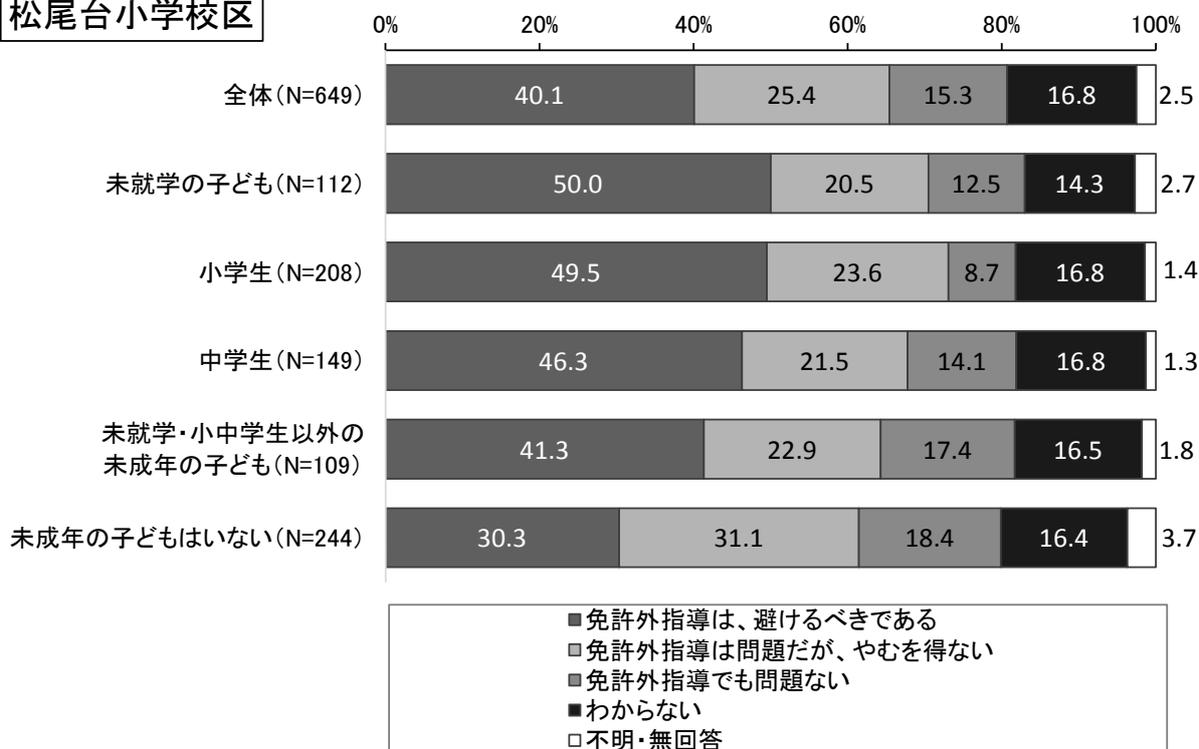
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区



## 15. 中学校を自由に選べるとしたら、重視するものは何ですか。(3つに〇)

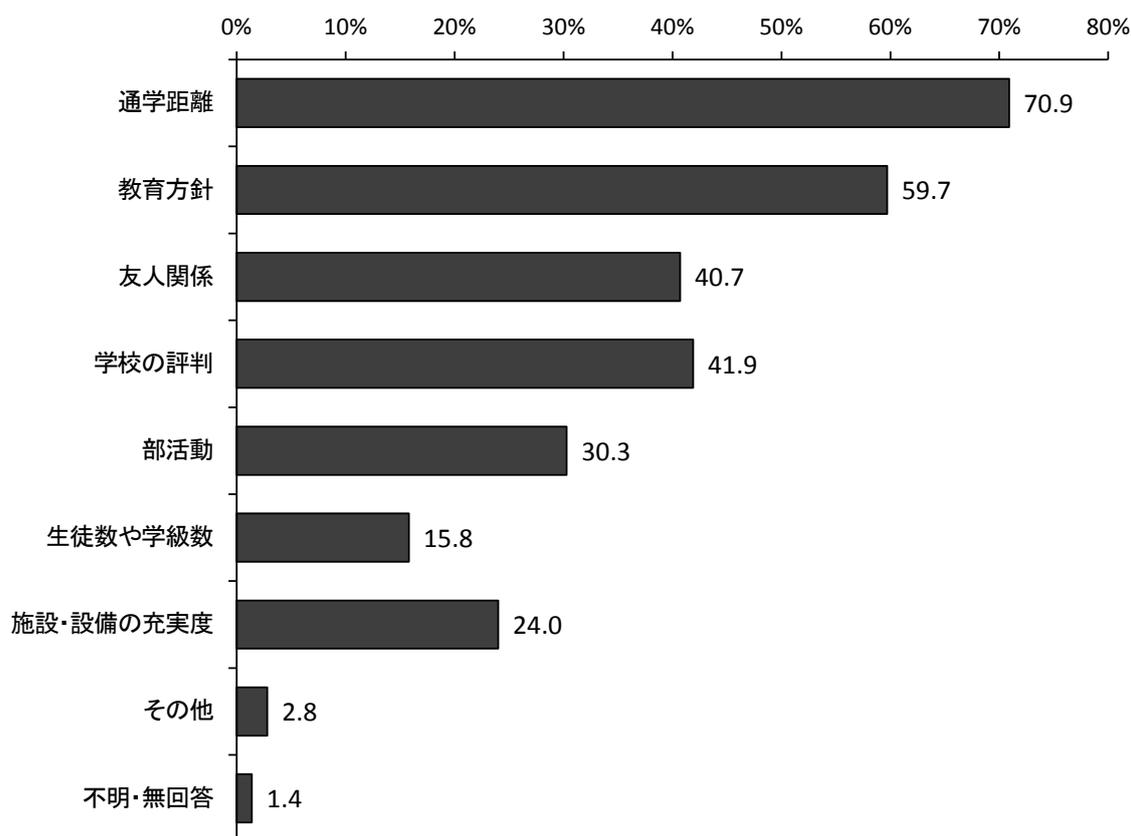
中学校を自由に選べるとしたら重視するものをみると、「通学距離」を挙げた人が最も多く、回答者の7割を占めた。続いて、「教育方針」が約6割だった。「生徒数や学級数」と答えた人は15.8%で、「学校の評判」41.9%、「友人関係」40.7%、「施設・設備の充実度」24.0%などを大幅に下回った。

子どもの状況別にみると、どの層でも上位2位は「通学距離」と「教育方針」だった。未就学の子どものいる人と小学生のいる人は、続いて「学校の評判」を挙げたのに対し、その他の層では「友人関係」と答えた人が多かった。

居住小学校区別にみても、「通学距離」と「教育方針」は上位1位と2位を占めたが、大島小学校区と楊津小学校区で「友人関係」が「学校の評判」を上回ったのに対し、他の小学校区では「学校の評判」を挙げる人のほうが多かった。

学校選択制が導入された場合の意向別にみると、「通学の支援がなくても他の校区の町立中学校に行きたい」と「町立中学校以外に行きたい」人は、まず「教育方針」、次いで「学校の評判」を重視していた。また、「現在の校区の町立中学校に行きたい」人は、「通学距離」と「教育方針」に続いて「友人関係」を選んだ人が多かった。

中学校の選択で重視するもの(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

					(%)	
全体(N=3,596)	通学距離	70.9	教育方針	59.7	学校の評判	41.9
未就学の子ども(N=765)	通学距離	74.2	教育方針	60.1	学校の評判	48.6
小学生(N=1,437)	通学距離	69.9	教育方針	60.8	学校の評判	48.6
中学生(N=957)	通学距離	73.4	教育方針	56.4	友人関係	45.4
未就学・小中学生以外の 未成年の子ども(N=630)	通学距離	73.7	教育方針	54.4	友人関係	49.4
未成年の子どもは いない(N=1,036)	通学距離	70.6	教育方針	62.6	友人関係	36.2

## 居住小学校区別

					(%)	
全体(N=3,596)	通学距離	70.9	教育方針	59.7	学校の評判	41.9
猪名川小学校区(N=517)	通学距離	73.5	教育方針	60.0	学校の評判	44.9
白金小学校区(N=809)	通学距離	68.2	教育方針	61.2	学校の評判	50.2
つつじが丘小学校区 (N=810)	通学距離	74.8	教育方針	57.7	学校の評判	46.8
楊津小学校区(N=283)	通学距離	71.0	教育方針	62.9	友人関係	41.3
大島小学校区(N=423)	通学距離	75.9	教育方針	60.8	友人関係	42.6
松尾台小学校区(N=649)	通学距離	65.8	教育方針	57.8	学校の評判	39.4

## 学校選択制導入の場合の意向別

					(%)	
全体(N=3,596)	通学距離	70.9	教育方針	59.7	学校の評判	41.9
現在の校区の町立中学校に 行きたい(N=2,040)	通学距離	80.1	教育方針	56.5	友人関係	45.7
通学の支援がなくても他の校 区の町立中学校に行きたい (N=106)	教育方針	70.8	学校の評判	54.7	通学距離	40.6
通学の支援があれば他の校 区の町立中学校に行きたい (N=566)	通学距離	66.6	教育方針	65.2	学校の評判	35.9
町立中学校以外に行きたい (N=159)	教育方針	75.5	学校の評判	49.7	通学距離	43.4
どちらともいえない(N=642)	通学距離	61.4	教育方針	60.7	学校の評判	48.1

16. 通う中学校を選択することができる学校選択制が導入された場合、どうされますか。ご自身やお子さんが通うことを想定して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。(1つに○)(※現在、猪名川町では学校選択制は採用されていません。)

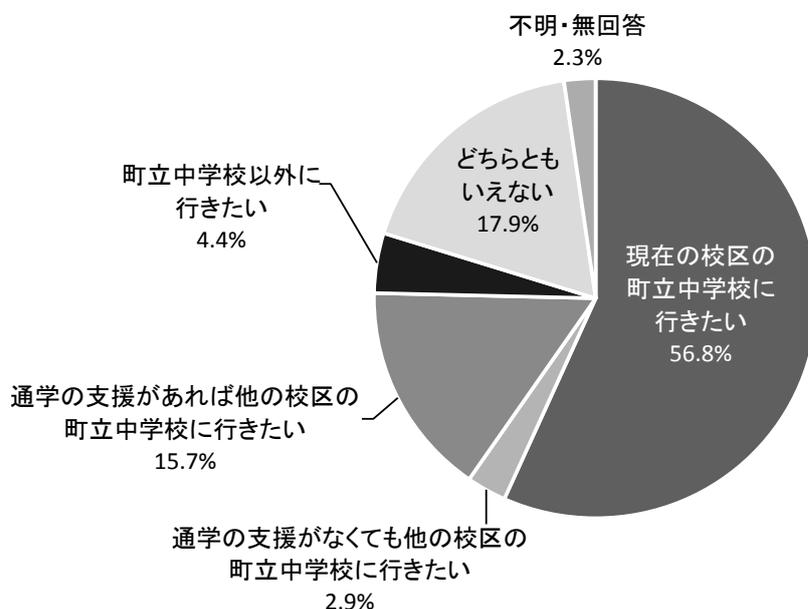
学校選択制が導入された場合の選択意向をみると、「現在の校区の町立中学校に行きたい」が56.8%と過半数を占めた。「通学の支援があれば他の校区の町立中学校に行きたい」が15.7%で続き、「通学の支援がなくても他の校区の町立中学校に行きたい」が2.9%、「町立中学校以外に行きたい」が4.4%あった。

世帯の子どもの状況別にみると、すべての層で「現在の校区の中学校に行きたい」が最も多く選択された。

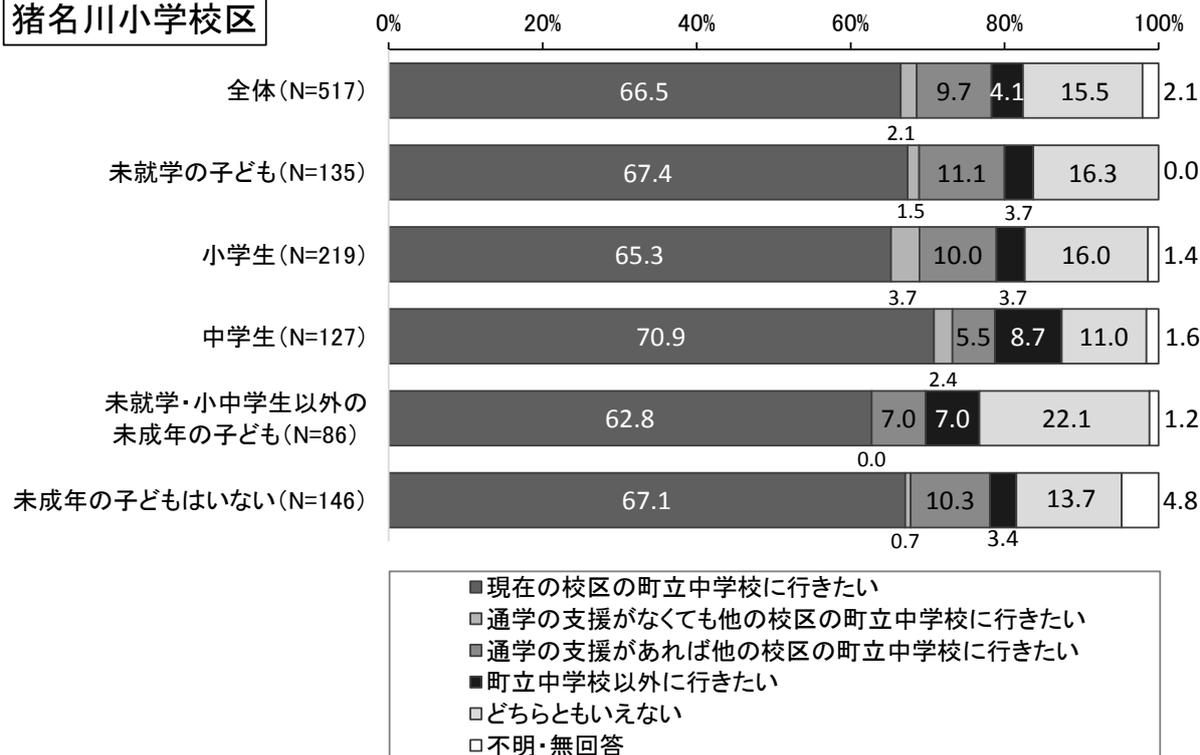
居住小学校区別にみても、「現在の校区の中学校に行きたい」が最も選択された。「現在の校区の中学校に行きたい」人の割合が最も高かったのは猪名川小学校区で、回答者の66.5%が選択した。最も低かったのは楊津小学校の48.4%だった。「通学の支援がなくても他の校区の町立中学校に行きたい」と回答した人は、少ないながらもどの校区にもいたが、楊津小学校区で5.7%と最も多かった。

中学生のいる世帯の回答をみると、いずれの校区でも5～7割程度が「現在の校区の中学校に行きたい」と回答していた。大島小学校区では、猪名川小学校区の次に多い67.3%が現在の校区の中学校を希望していたが、その一方で「通学の支援があれば他の校区の町立中学校に行きたい」と回答した人も2割と最も多かった。

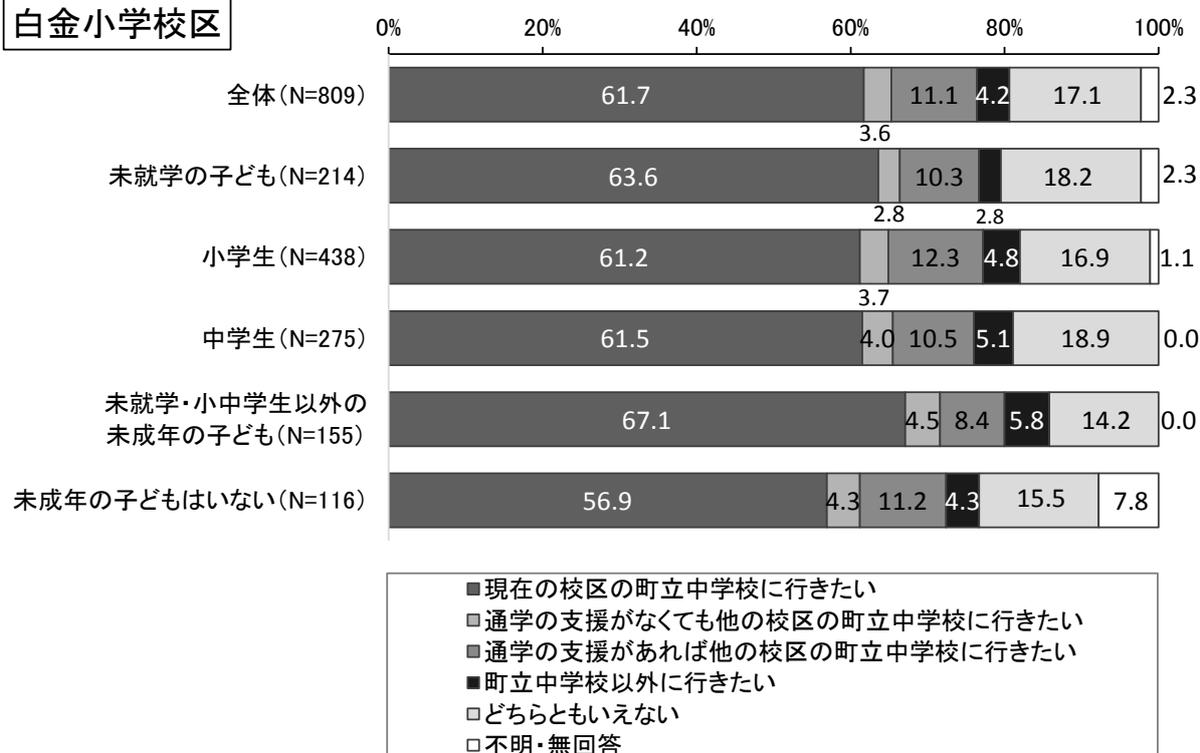
学校選択制導入の場合の選択(単回答、N=3,596)



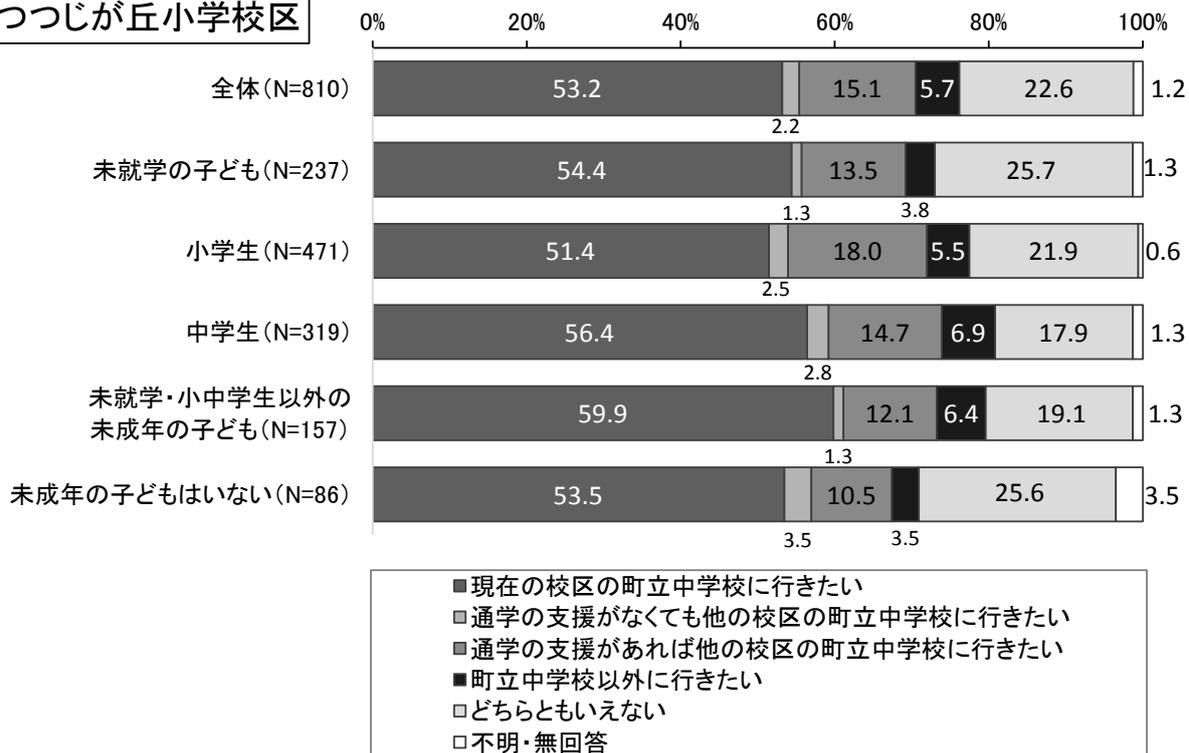
### 猪名川小学校区



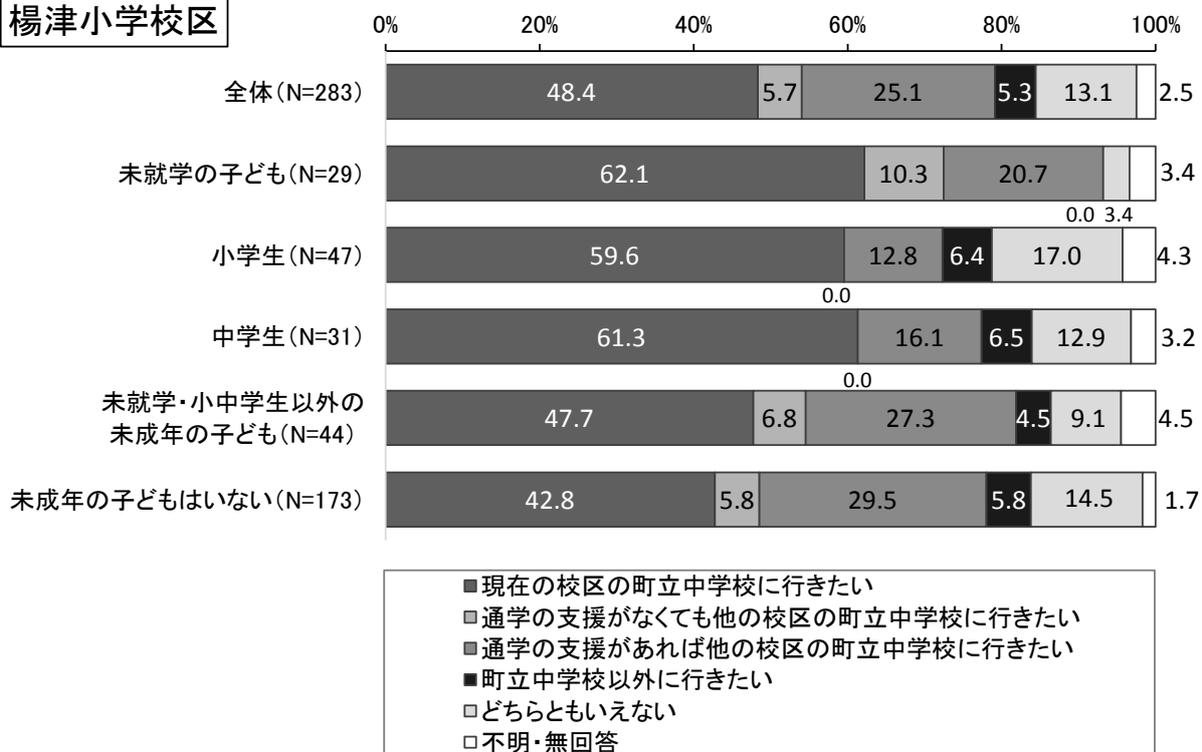
### 白金小学校区



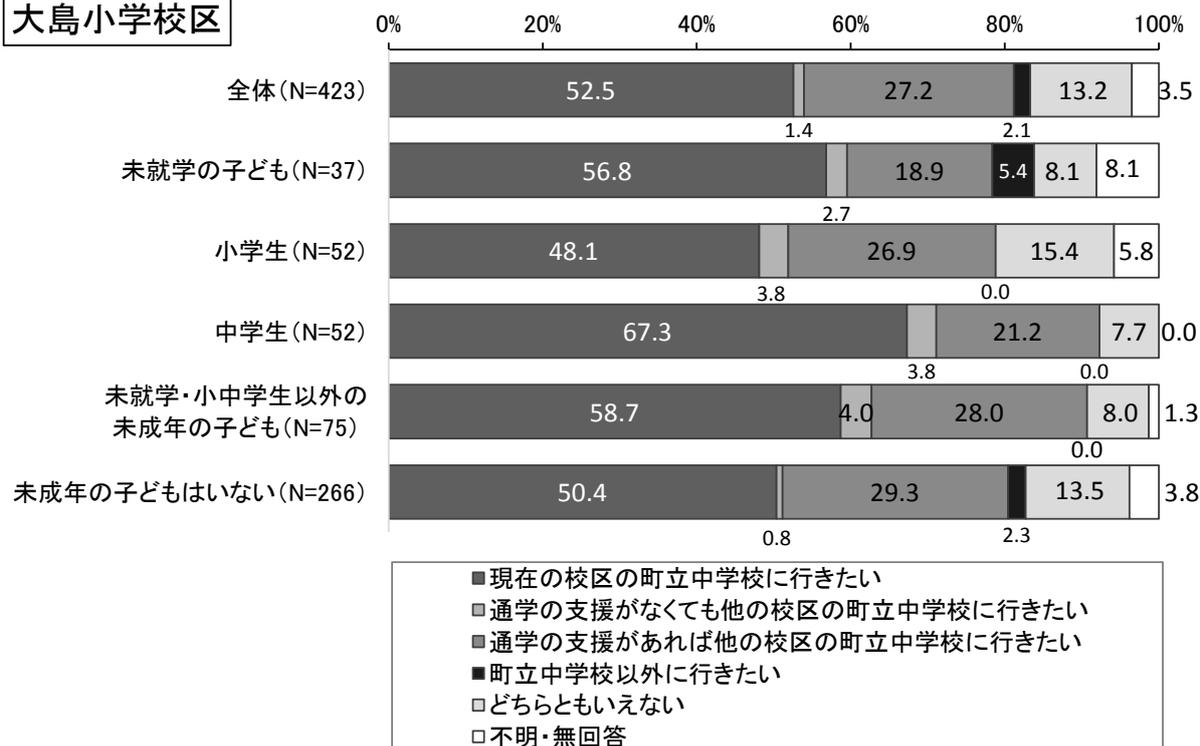
### つつじが丘小学校区



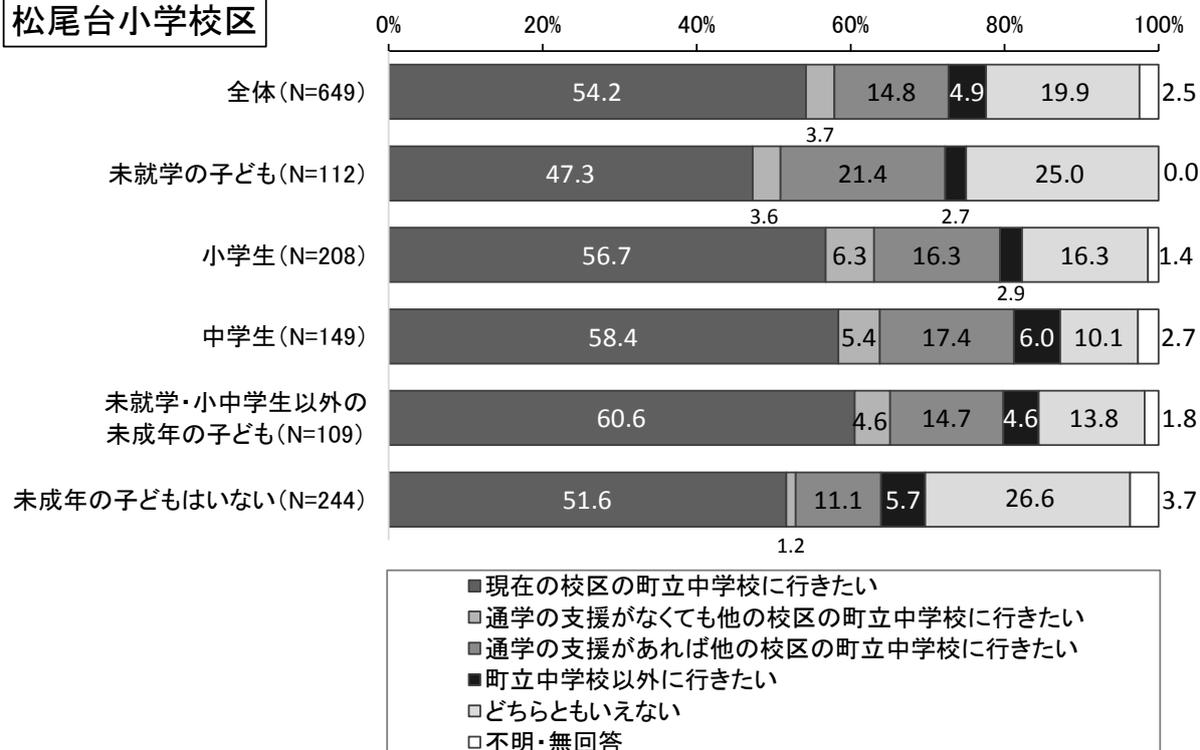
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区

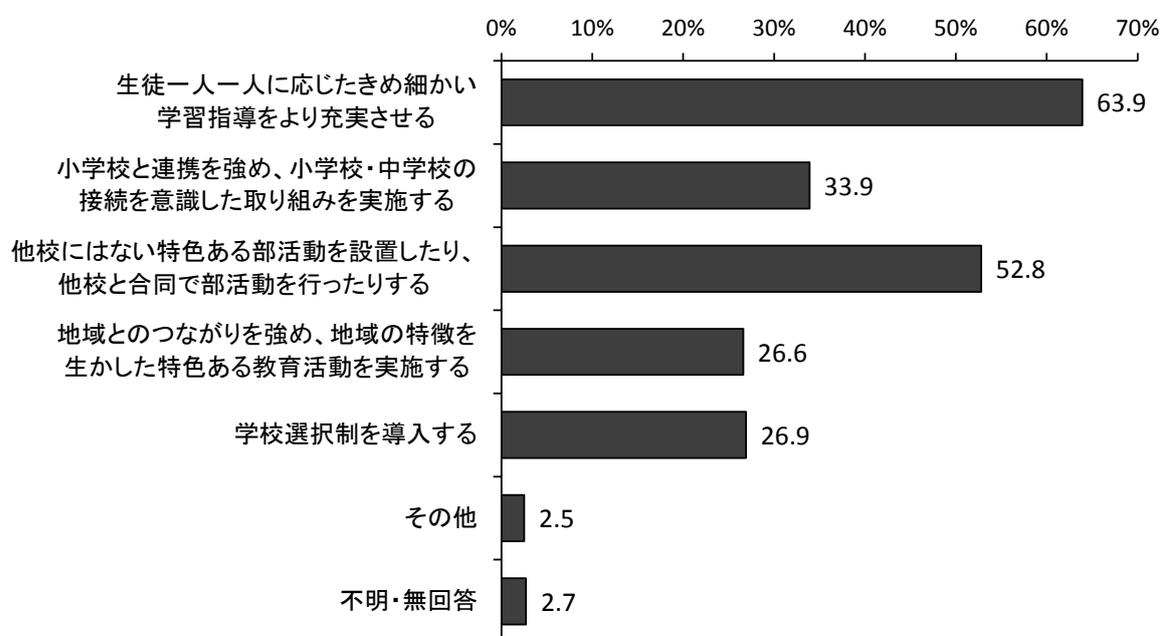


### 17. 生徒数の少ない中学校を統合せずに存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

生徒数の少ない中学校を存置する場合の学校づくりについての考えをみると、「生徒一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる」が63.9%と最も多かった。続いて「他校にはない特色ある部活動を設置したり、他校と合同で部活動を行ったりする」が52.8%、「小学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを実施する」が33.9%、「学校選択制を導入する」が26.9%だった。

子どもの状況別にみても、居住小学校区別にみても、上位2位は同じだった。小学生以下の子どもがいる層とつつじが丘小学校区では、3位に「学校選択制を導入する」が入ったのが目立った。また、楊津小学校区では「地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する」が、小学校との連携を強める意見よりも多かった。

小規模校の学校づくりについての考え(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

				(%)
全体 (N=3,596)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	63.9	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	52.8 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 33.9
未就学の子ども (N=765)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	64.2	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	54.9 学校選抜制を導入する 32.7
小学生 (N=1,437)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	65.6	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	56.3 学校選抜制を導入する 31.4
中学生 (N=957)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	63.6	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	53.3 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 31.6
未就学・小中学生以外の 未成年の子ども (N=630)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	64.8	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	54.0 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 31.0
未成年の子どもは いない (N=1,036)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導を より充実させる	64.0	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	49.8 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 39.6

## 居住小学校区別

				(%)
全体 (N=3,596)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	63.9	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	52.8 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 33.9
猪名川小学校区 (N=517)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	64.0	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	50.7 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 39.1
白金小学校区 (N=809)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	59.8	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	52.7 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 30.5
つつじが丘小学校区 (N=810)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	58.9	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	51.9 学校選抜制を導入する 30.2
楊津小学校区 (N=283)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	66.4	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	56.9 地域とのつながりを強め、 地域の特徴を生かした特色 ある教育活動を実施する 41.7
大島小学校区 (N=423)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	71.4	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	50.6 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 41.4
松尾台小学校区 (N=649)	生徒一人一人に応じた きめ細かい学習指導をより 充実させる	69.0	他校にはない特色ある部活 動を設置したり、他校と合同 で部活動を行ったりする	56.5 小学校と連携を強め、小学 校・中学校の接続を意識し た取り組みを実施する 33.9

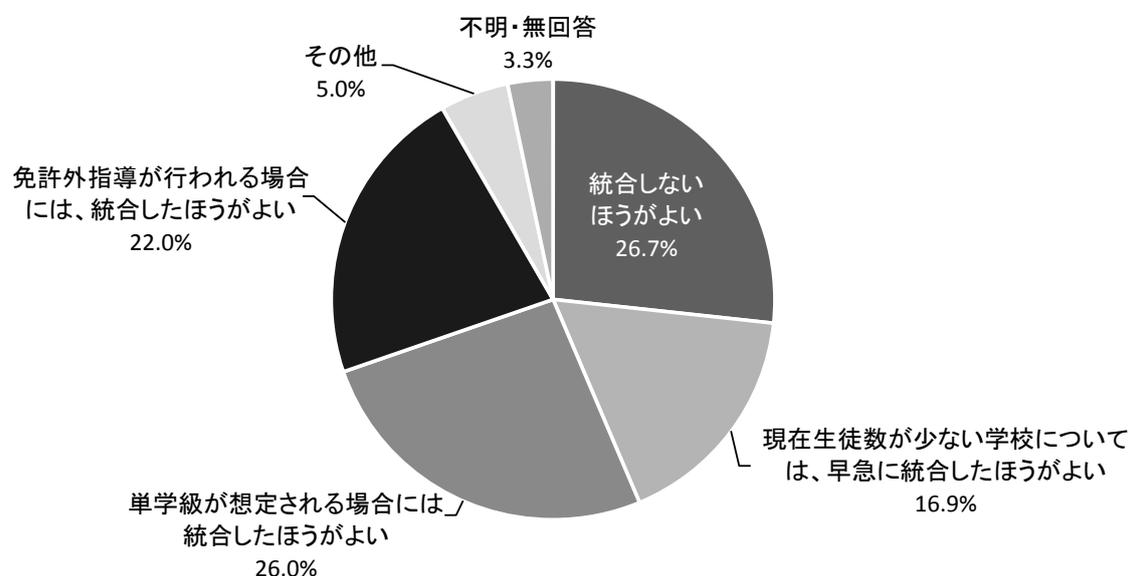
18. 生徒数減少への対応として、中学校の統合が考えられます。あなたのお考えに近いものはどれですか。(1つに〇)

中学校の統合についての考えをみると、意見が分かれたものの、「統合しないほうがよい」が26.7%と最も多く、「単学級が想定される場合には統合したほうがよい」が26.0%、「免許外指導が行われる場合には、統合したほうがよい」が22.0%、「現在生徒数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい」が16.9%と続いた。

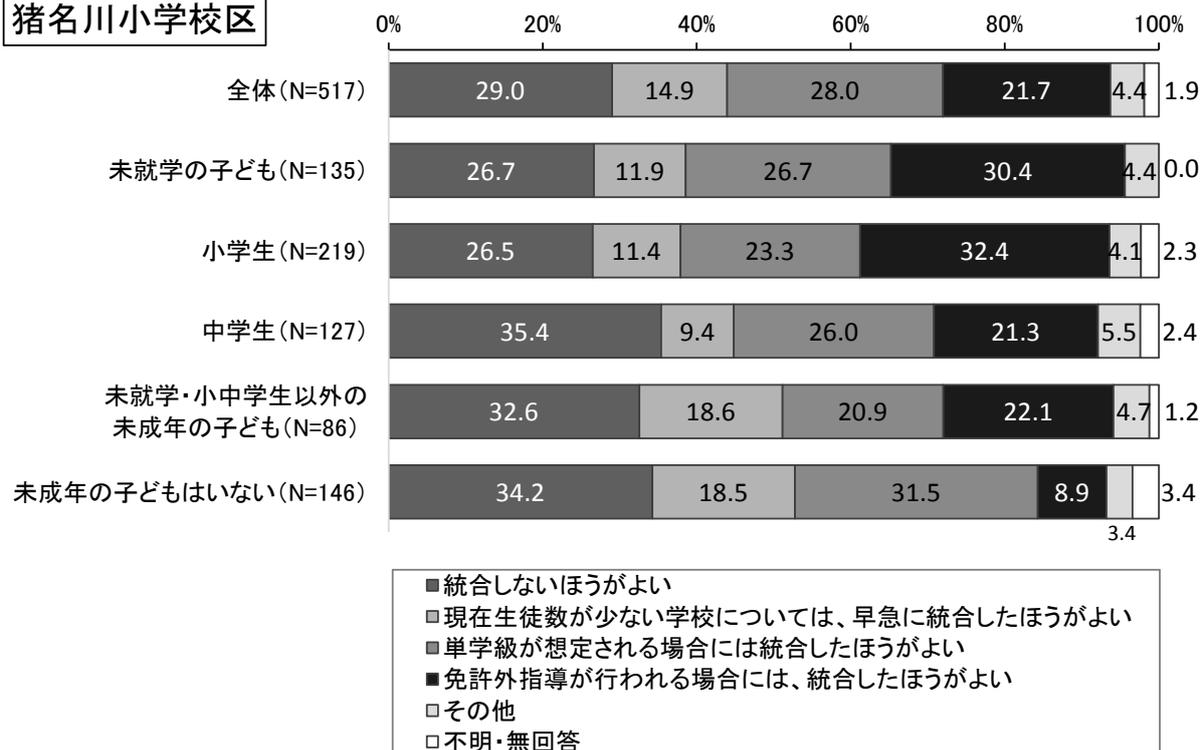
居住小学校区別にみると、大島小学校区と楊津小学校区で「統合しないほうがよい」が最も多く、それぞれ40.4%と36.4%だった。とりわけ子どものいる層に統合を望まない人が多く、大島小学校区の未就学の子どもがいる層と、楊津小学校区の未就学または小中学生の子どもがいる層においては、過半数が「統合しないほうがよい」と回答した。その一方で、両校区では「現在生徒数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい」と「単学級が想定される場合には統合したほうがよい」も一定数あり、両校区の生徒が通う六瀬中学校で既に単学級が発生していることを考えると、統合したほうがよいと考える人もしないほうがよいと考える人と同程度いるとみられる。「免許外指導が行われる場合には、統合したほうがよい」という回答が多かったのはつじが丘小学校区と白金小学校区で、それぞれ29.5%と28.3%だった。また、松尾台小学校区では、最も多い29.3%の人が「単学級が想定される場合には統合したほうがよい」と回答していた。

「その他」の意見としては、「わからない」、「判断が難しい」などが多かったほか、学校選択制や校区の見直しの提案や、3校を統合して1校にする案などが目立った。条件次第で統合したほうがよいと考える意見も、統合すべきでないという意見も含まれていた。

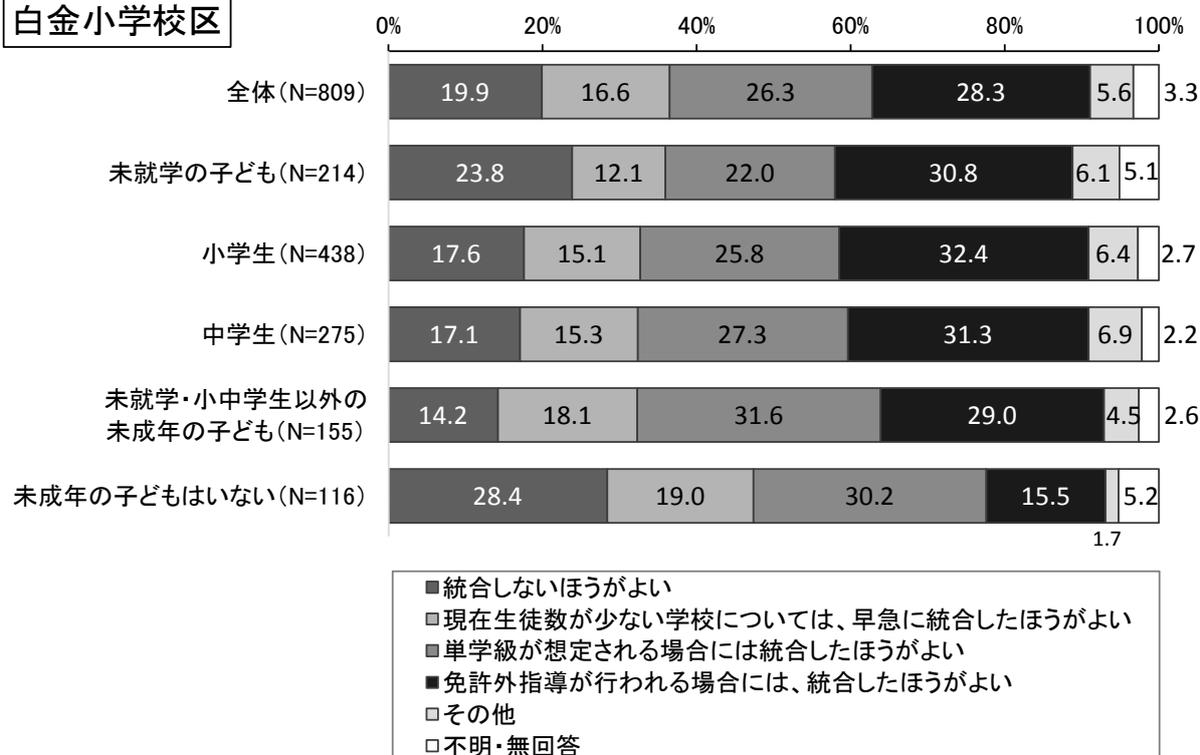
中学校の統合についての考え(単回答、N=3,596)



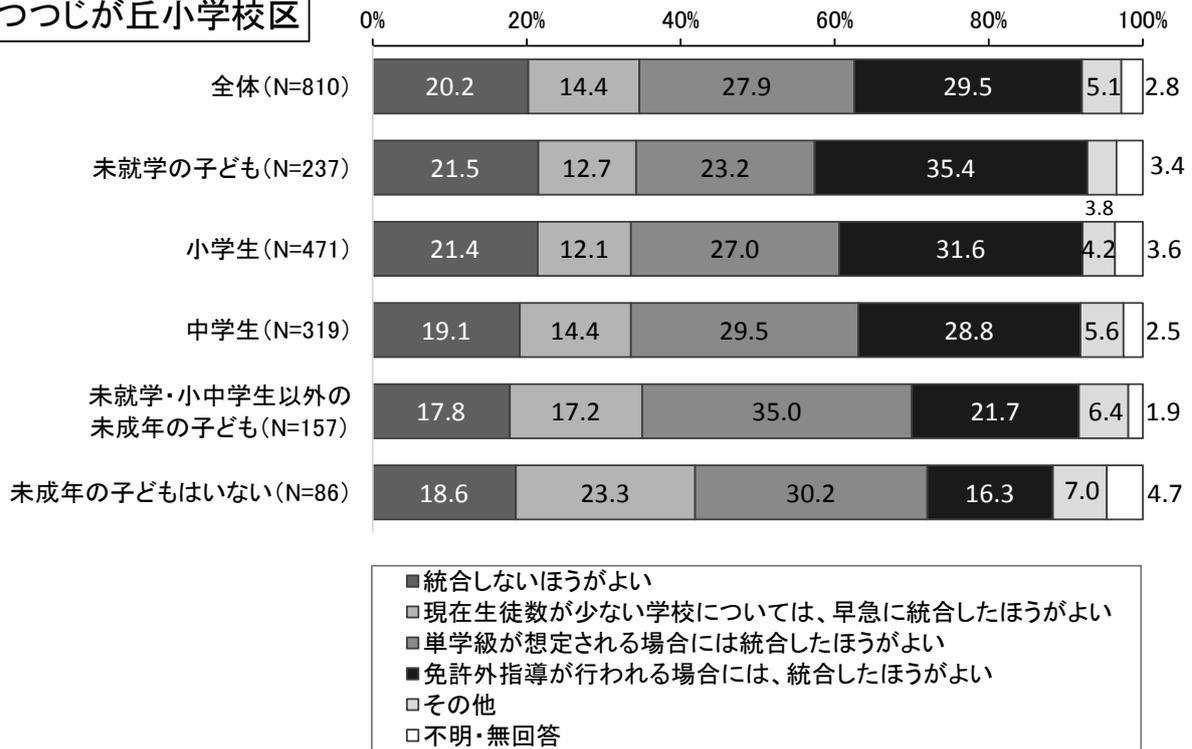
### 猪名川小学校区



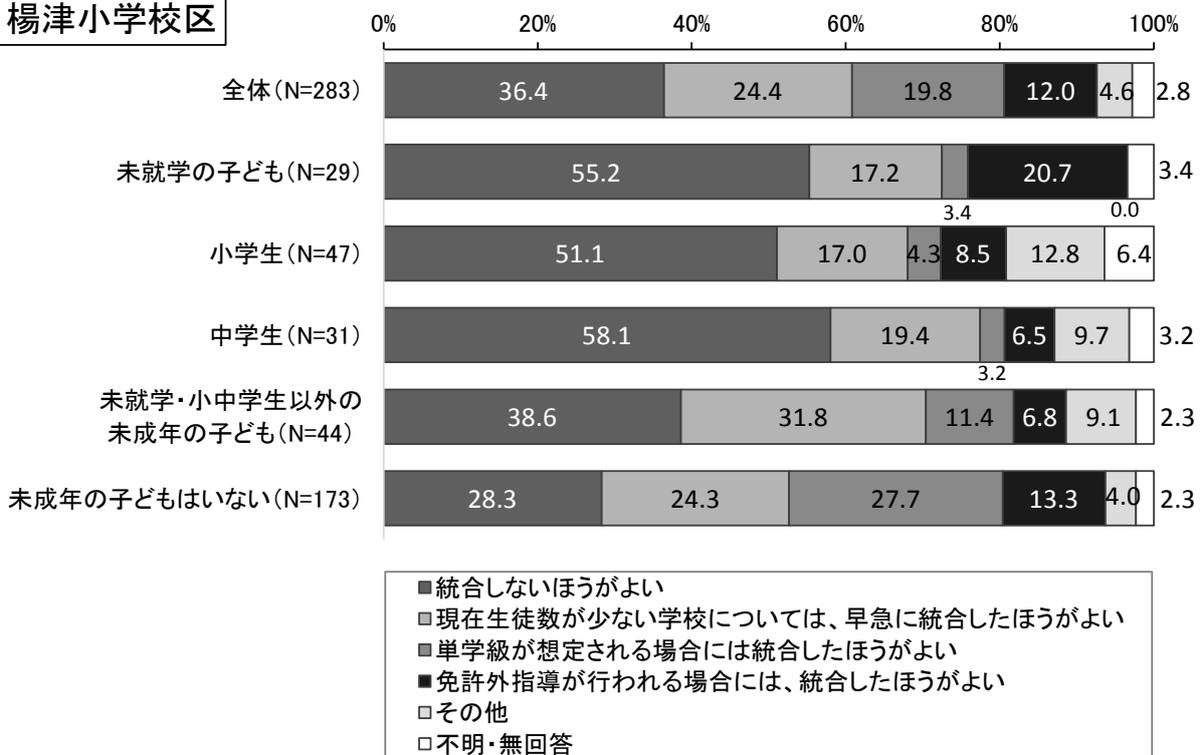
### 白金小学校区



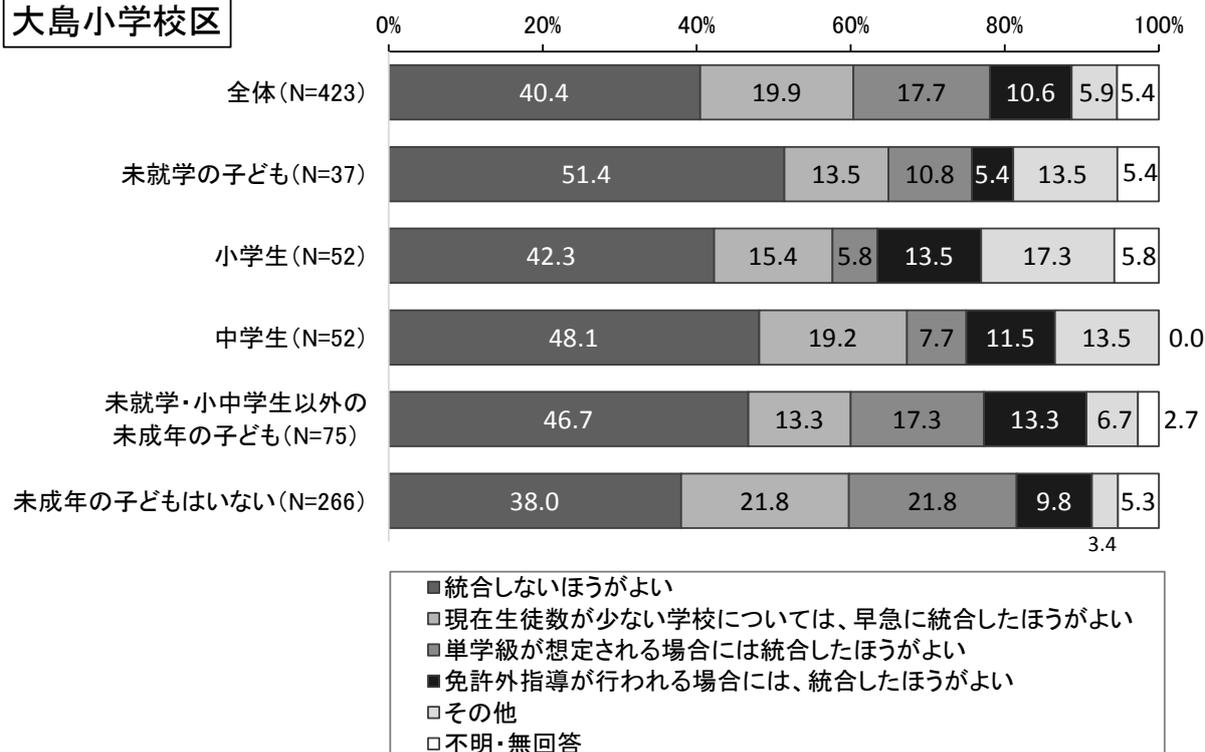
### つつじが丘小学校区



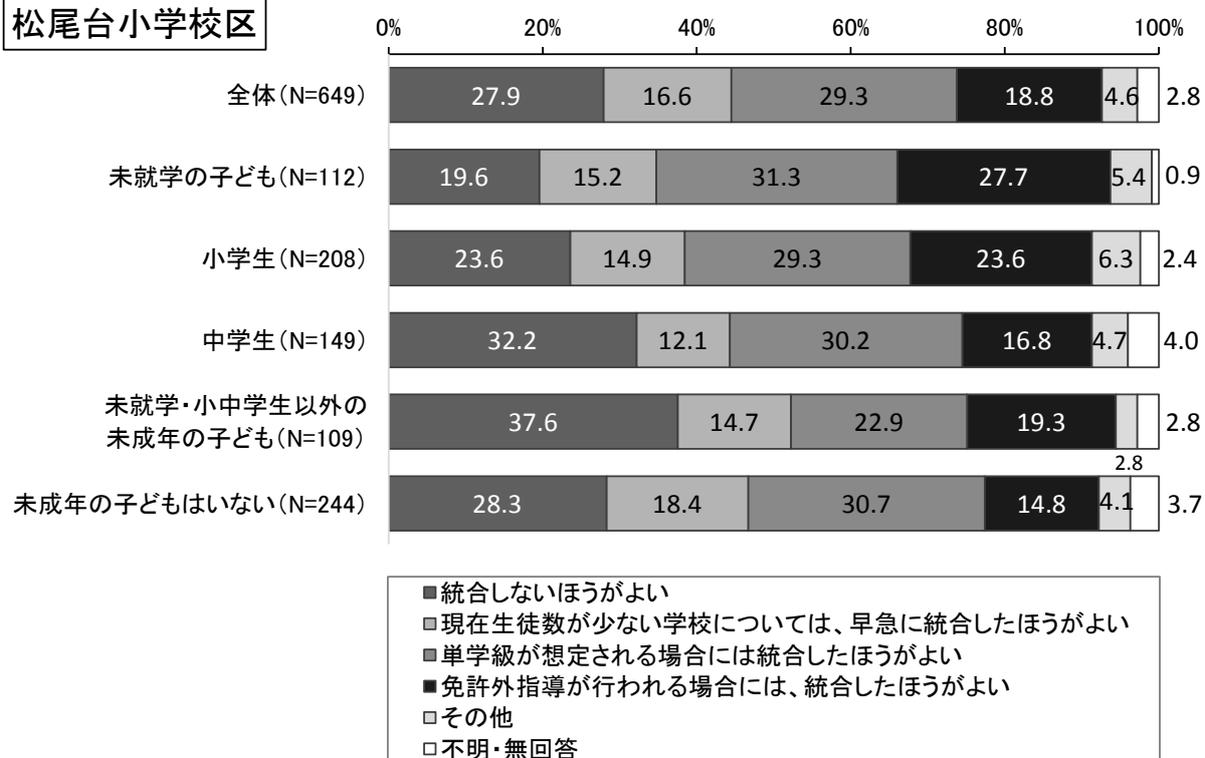
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区

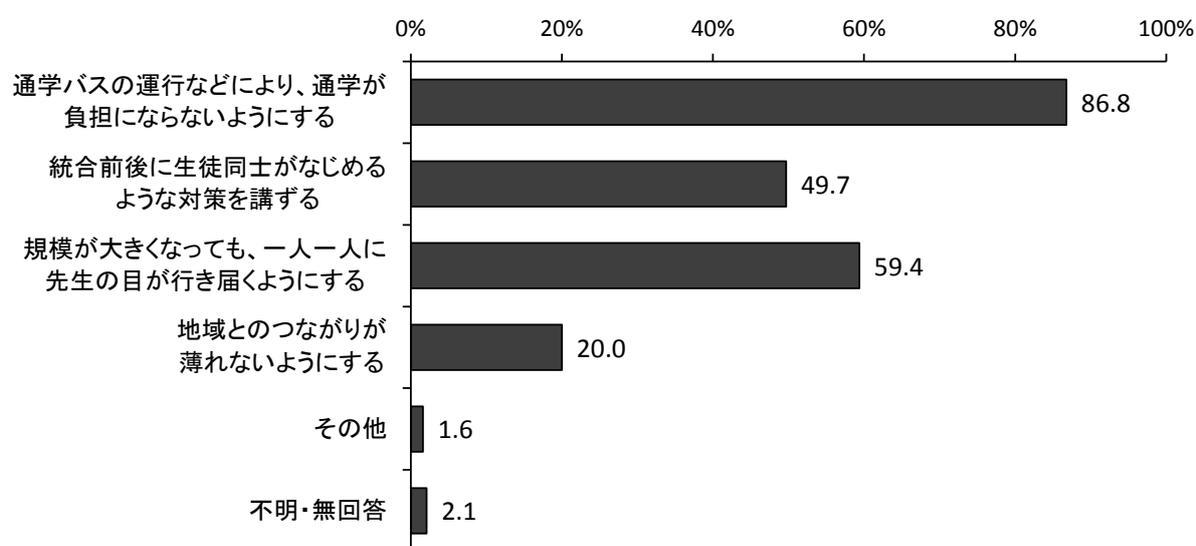


19. 中学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

中学校を統合するとしたら何を重視すべきかについてみると、「通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする」が86.8%と最も多かった。続いて、「規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする」が59.4%、「統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる」が49.7%だった。

子どもの状況別にみても、居住小学校区別にみても、上位3位の順位や回答割合に大きな違いはみられなかった。

中学校統合で重視すべきこと(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

(%)

全体 (N=3,596)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.8	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	59.4	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	49.7
未就学の子ども (N=765)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	90.6	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	65.8	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	52.8
小学生 (N=1,437)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.6	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	62.6	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	51.4
中学生 (N=957)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.7	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	59.6	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	51.4
未就学・小中学生以外の未成年の子ども (N=630)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.0	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	59.5	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	53.0
未成年の子どもはいない (N=1,036)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	82.6	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	57.3	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	46.9

## 居住小学校区別

(%)

全体 (N=3,596)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.8	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	59.4	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	49.7
猪名川小学校区 (N=517)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	88.0	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	63.1	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	50.5
白金小学校区 (N=809)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.7	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	56.1	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	51.1
つつじが丘小学校区 (N=810)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	89.6	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	56.4	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	46.2
楊津小学校区 (N=283)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	81.3	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	59.4	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	49.8
大島小学校区 (N=423)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.5	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	62.4	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	50.8
松尾台小学校区 (N=649)	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	86.1	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	64.7	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	51.8

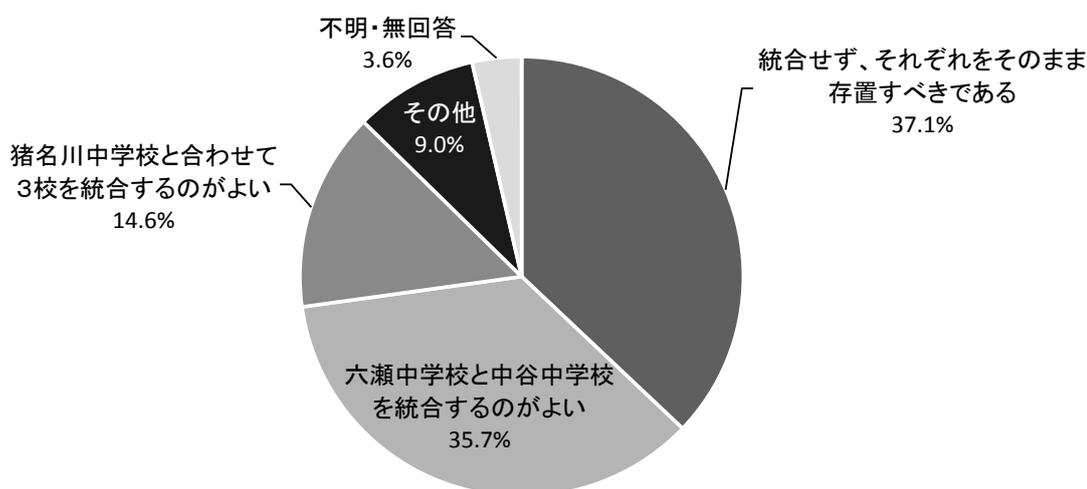
## 20. 六瀬中学校と中谷中学校は生徒が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

生徒数減少への対応として中学校を統合することについてみると、「統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである」が37.1%と最も多く、次いで「六瀬中学校と中谷中学校を統合するのがよい」が35.7%、「猪名川中学校と合わせて3校統合するのがよい」が14.6%だった。

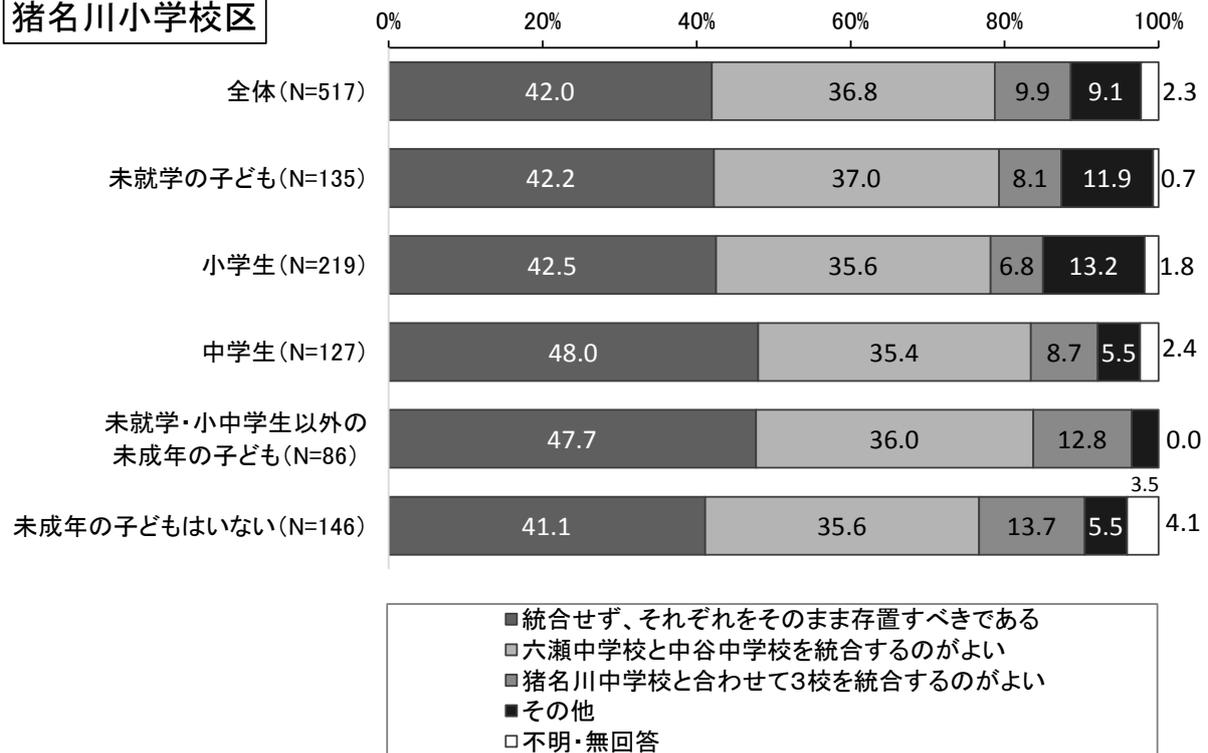
居住小学校区別にみると、存置を望む人の割合が最も高かったのは大島小学校区で48.5%、続いて猪名川小学校区42.0%、楊津小学校区39.9%と続き、すべての小学校区で3割を超えた。特に、大島小学校区と楊津小学校区では、中学生以下の子どもがいるすべての層で半数以上が存置を望む意見を示した。

「その他」の意見の半数近くは、「わからない」、「何とも言えない」などだった。このほか、3中学を残したうえで選択制にする、校区を変更して人数を調整するなどの意見が寄せられた。猪名川中と六瀬中、猪名川中と中谷中、小学校と中学校など、別の組み合わせによる統合の提案もあった。

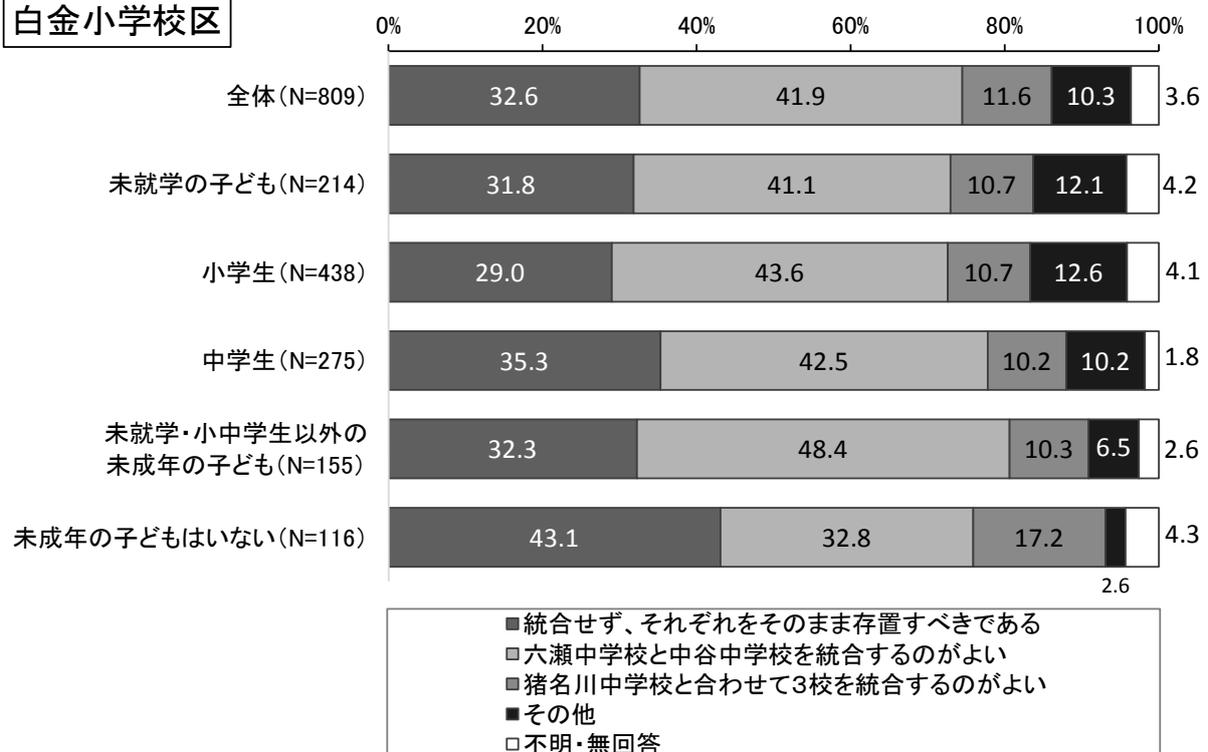
六瀬中・中谷中の存置・統合についての考え(単回答、N=3,596)



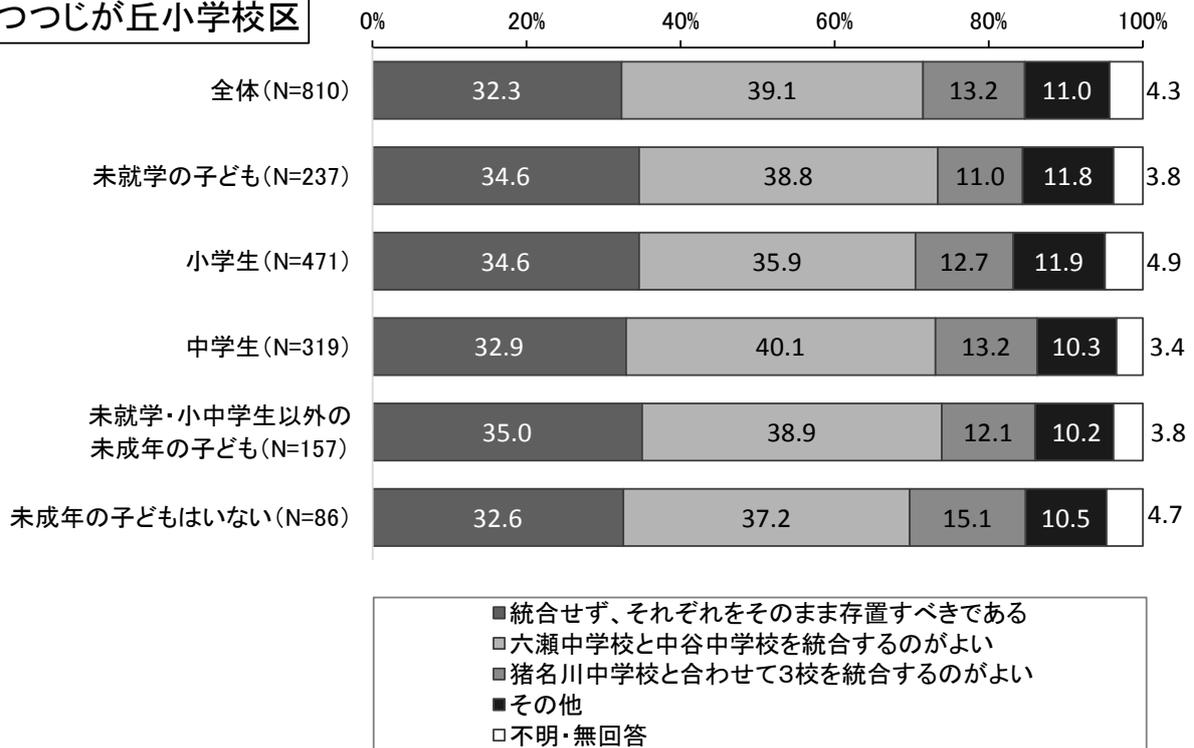
猪名川小学校区



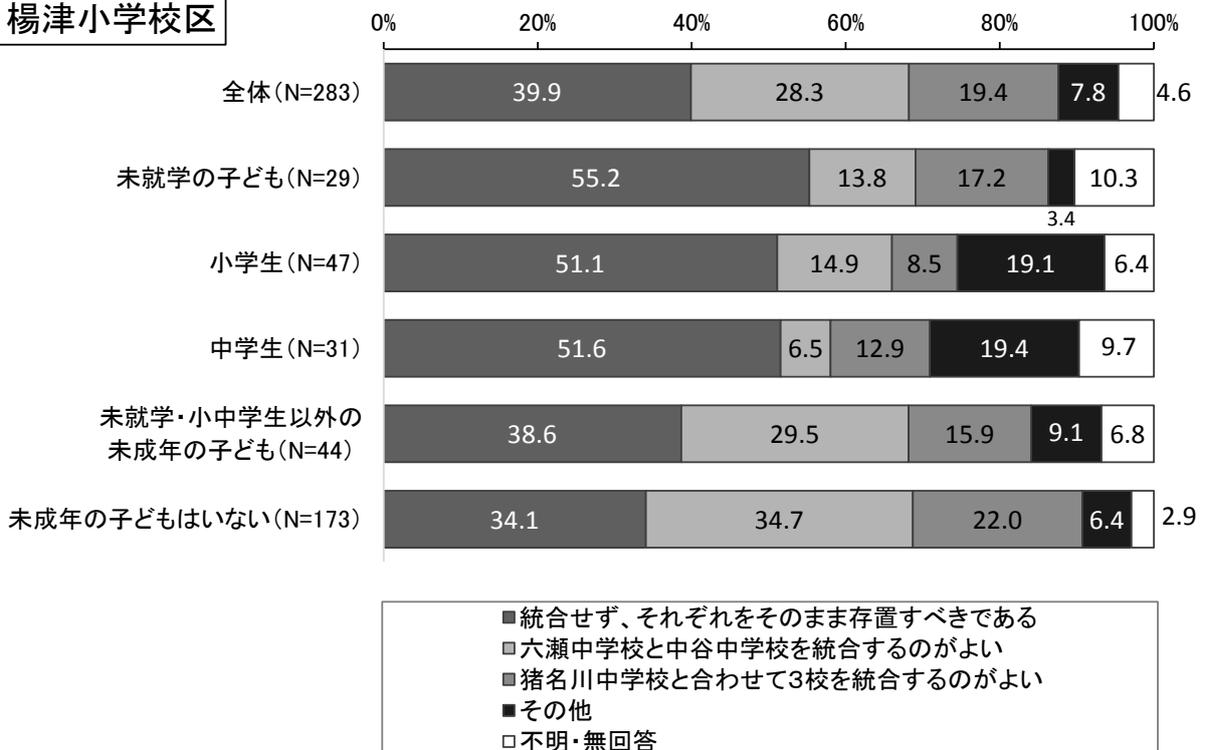
白金小学校区



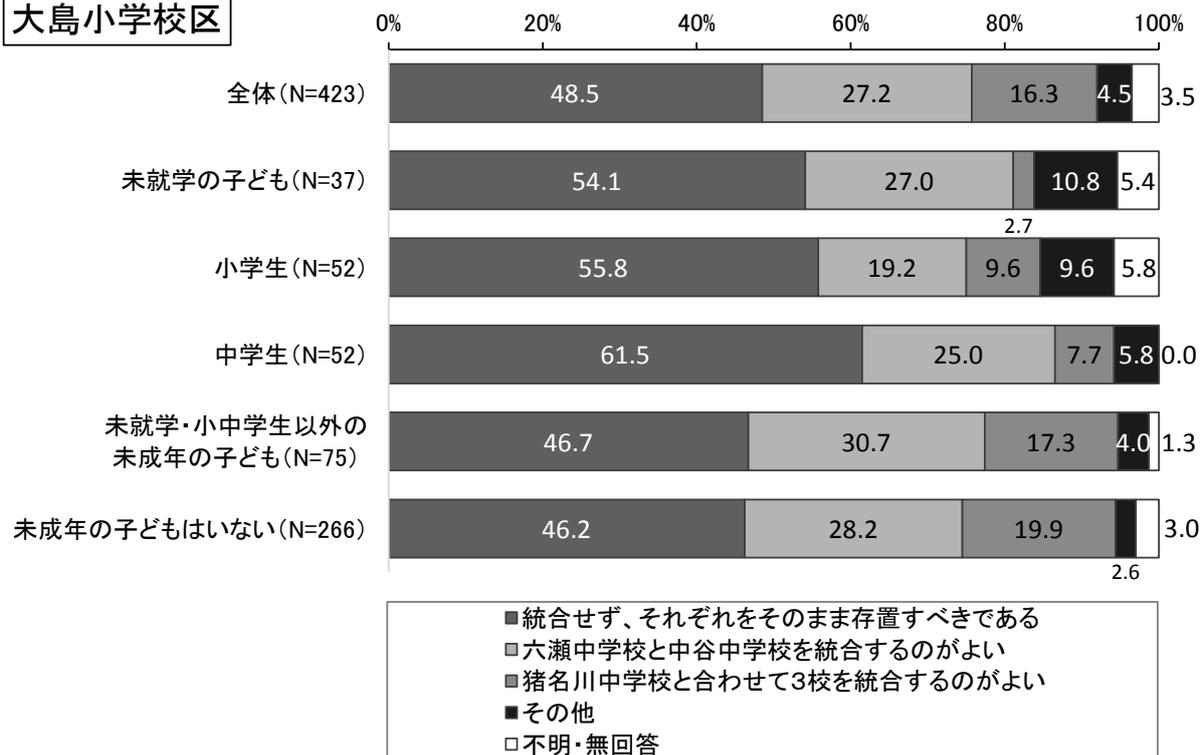
### つつじが丘小学校区



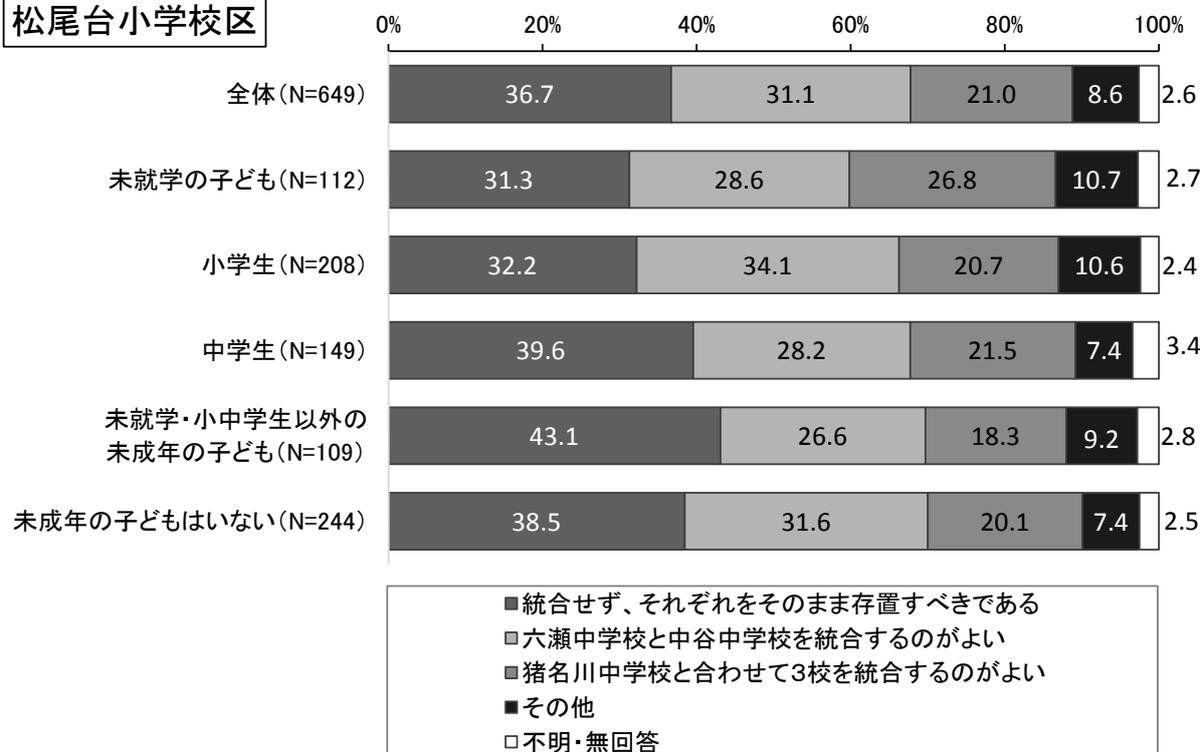
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区

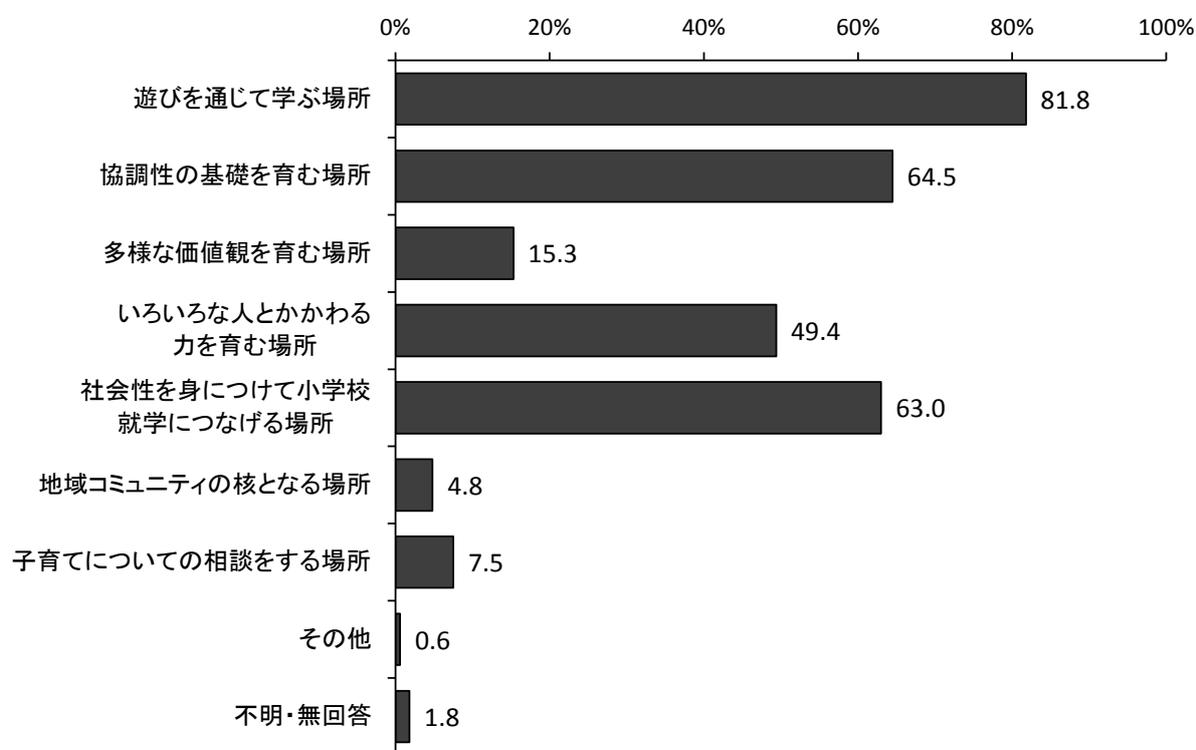


2 1. 幼稚園はどのような場所とお考えですか。(重要なもの3つに○)

幼稚園をどのような場所と考えているかについてみると、「遊びを通じて学ぶ場所」が81.8%と最も多かった。続いて、「協調性の基礎を育む場所」が64.5%、「社会性を身につけて小学校就学につなげる場所」が63.0%だった。また、半数近くの人が「いろいろな人とかかわる力を育む場所」だと答えた。

子どもの状況別にみても、居住小学校区別に見ても、全体の傾向と大きく異なる特徴はみられなかった。

幼稚園の役割(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

		(%)				
全体(N=3,596)	遊びを通じて学ぶ場所	81.8	協調性の基礎を育む場所	64.5	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	63.0
町立幼稚園の園児(N=155)	遊びを通じて学ぶ場所	83.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	67.7	協調性の基礎を育む場所	66.5
私立幼稚園の園児(N=278)	遊びを通じて学ぶ場所	87.1	協調性の基礎を育む場所	66.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	60.8
保育園の園児(N=167)	遊びを通じて学ぶ場所	82.0	協調性の基礎を育む場所	64.7	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	60.5
町立幼稚園、私立幼稚園、保育園以外の未成年の子ども(N=284)	遊びを通じて学ぶ場所	84.2	協調性の基礎を育む場所	66.5	いろいろな人とかかわる力を育む場所	56.3
小学生(N=1,437)	遊びを通じて学ぶ場所	80.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	65.3	協調性の基礎を育む場所	64.2
中学生(N=957)	遊びを通じて学ぶ場所	80.6	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	64.8	協調性の基礎を育む場所	63.4
上記以外の未成年の子ども(N=630)	遊びを通じて学ぶ場所	82.2	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	63.5	協調性の基礎を育む場所	62.2
未成年の子どもはいない(N=1,036)	遊びを通じて学ぶ場所	83.0	協調性の基礎を育む場所	64.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	61.0

## 居住小学校区別

		(%)				
全体(N=3,596)	遊びを通じて学ぶ場所	81.8	協調性の基礎を育む場所	64.5	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	63.0
猪名川小学校区(N=517)	遊びを通じて学ぶ場所	82.2	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	66.2	協調性の基礎を育む場所	64.8
白金小学校区(N=809)	遊びを通じて学ぶ場所	83.8	協調性の基礎を育む場所	68.0	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	62.9
つつじが丘小学校区(N=810)	遊びを通じて学ぶ場所	80.2	協調性の基礎を育む場所	66.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	65.2
楊津小学校区(N=283)	遊びを通じて学ぶ場所	79.2	協調性の基礎を育む場所	61.1	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	57.2
大島小学校区(N=423)	遊びを通じて学ぶ場所	81.3	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	59.3	協調性の基礎を育む場所	58.2
松尾台小学校区(N=649)	遊びを通じて学ぶ場所	82.9	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	63.6	協調性の基礎を育む場所	63.5

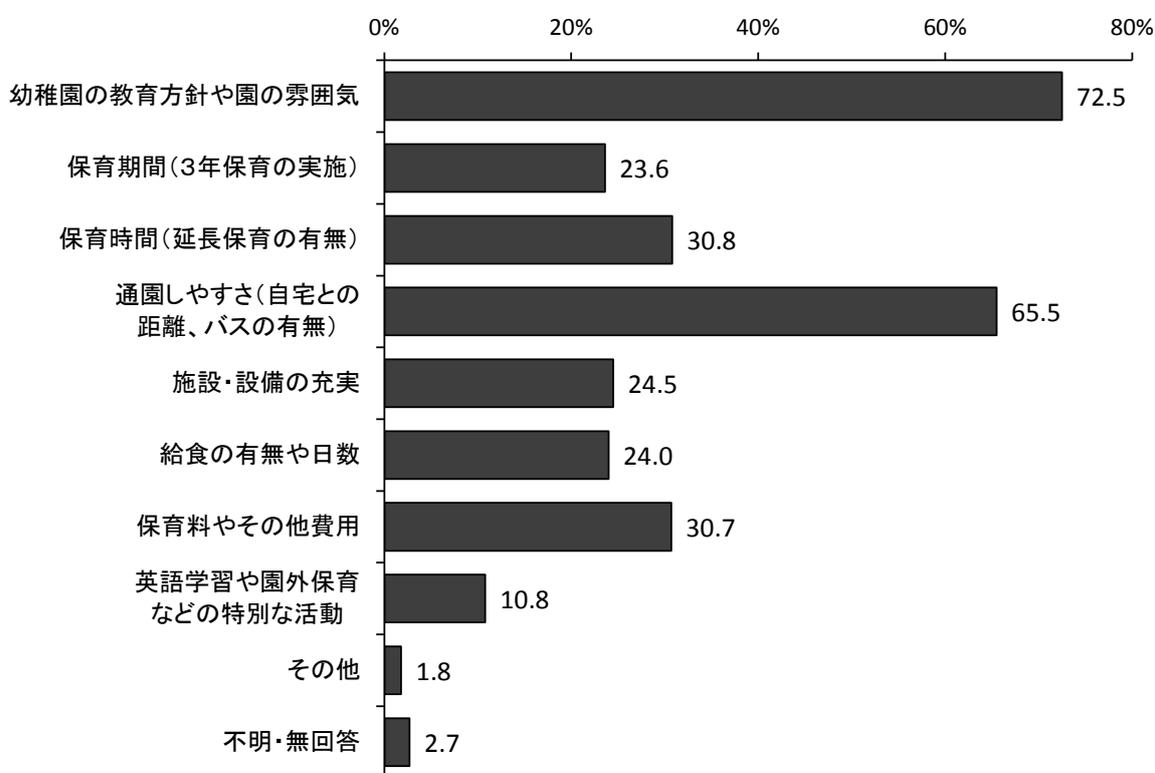
## 2.2. あなたがお子さんの幼稚園を選択する際に、重視するものは何ですか。(3つに〇)

幼稚園を選択する際に重視するものをみると、「幼稚園の教育方針や園の雰囲気」が72.5%と最も多く、「通園しやすさ」が65.5%で続いた。このほか、回答者の約3割が、延長保育などの「保育時間」と「保育料やその他費用」を挙げた。

子どもの状況別にみると、ほとんどの層で「幼稚園の教育方針や園の雰囲気」が最も重視されていたが、町立幼稚園児のいる層と未成年の子どもがいない層では、「通園しやすさ」が「幼稚園の教育方針や園の雰囲気」を上回った。また、保育園児のいる層では、「保育時間」を重視する人が6割近くと他の層に比べて多かった。

居住小学校区別にみると、楊津小学校区と大島小学校区で「通園しやすさ」を重視する人が最も多かった。

幼稚園を選択する際に重視するもの(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

(%)						
全体(N=3,596)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	72.5	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	65.5	保育時間(延長保育の有無)	30.8
町立幼稚園の園児(N=155)	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	80.6	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	78.7	保育料やその他費用	54.2
私立幼稚園の園児(N=278)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	77.0	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	45.3	保育時間(延長保育の有無)	44.2
保育園の園児(N=167)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	67.7	保育時間(延長保育の有無)	58.1	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	50.3
町立幼稚園、私立幼稚園、保育園以外の未成年の子ども(N=284)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	75.4	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	66.2	保育料やその他費用	39.4
小学生(N=1,437)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	76.1	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	61.8	保育料やその他費用	35.1
中学生(N=957)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	75.1	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	64.2	保育料やその他費用	33.9
上記以外の未成年の子ども(N=630)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	73.7	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	67.0	保育料やその他費用	34.3
未成年の子どもはいない(N=1,036)	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	73.2	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	67.6	施設・設備の充実	29.5

## 居住小学校区別

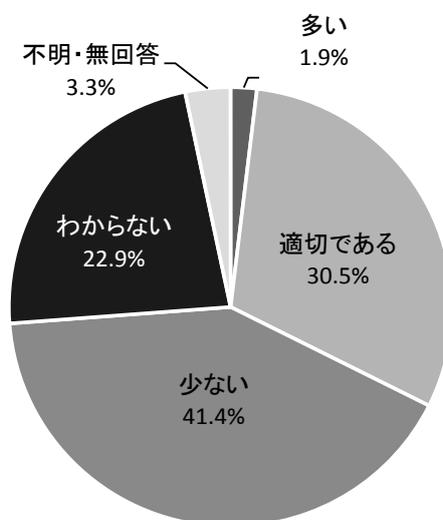
(%)						
全体(N=3,596)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	72.5	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	65.5	保育時間(延長保育の有無)	30.8
猪名川小学校区(N=517)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	75.6	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	70.6	保育料やその他費用	30.6
白金小学校区(N=809)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	76.8	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	62.2	保育料やその他費用	33.0
つつじが丘小学校区(N=810)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	71.9	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	62.3	保育料やその他費用	35.6
楊津小学校区(N=283)	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	71.7	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	70.3	保育期間(3年保育の実施)	29.7
					保育時間(延長保育の有無)	29.7
大島小学校区(N=423)	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	68.6	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	64.5	保育時間(延長保育の有無)	30.7
松尾台小学校区(N=649)	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	73.5	通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無)	66.4	保育時間(延長保育の有無)	34.7

23. お住まいの地区の幼稚園のクラス数・園児数について、どのようにお考えですか。  
(1つに○)

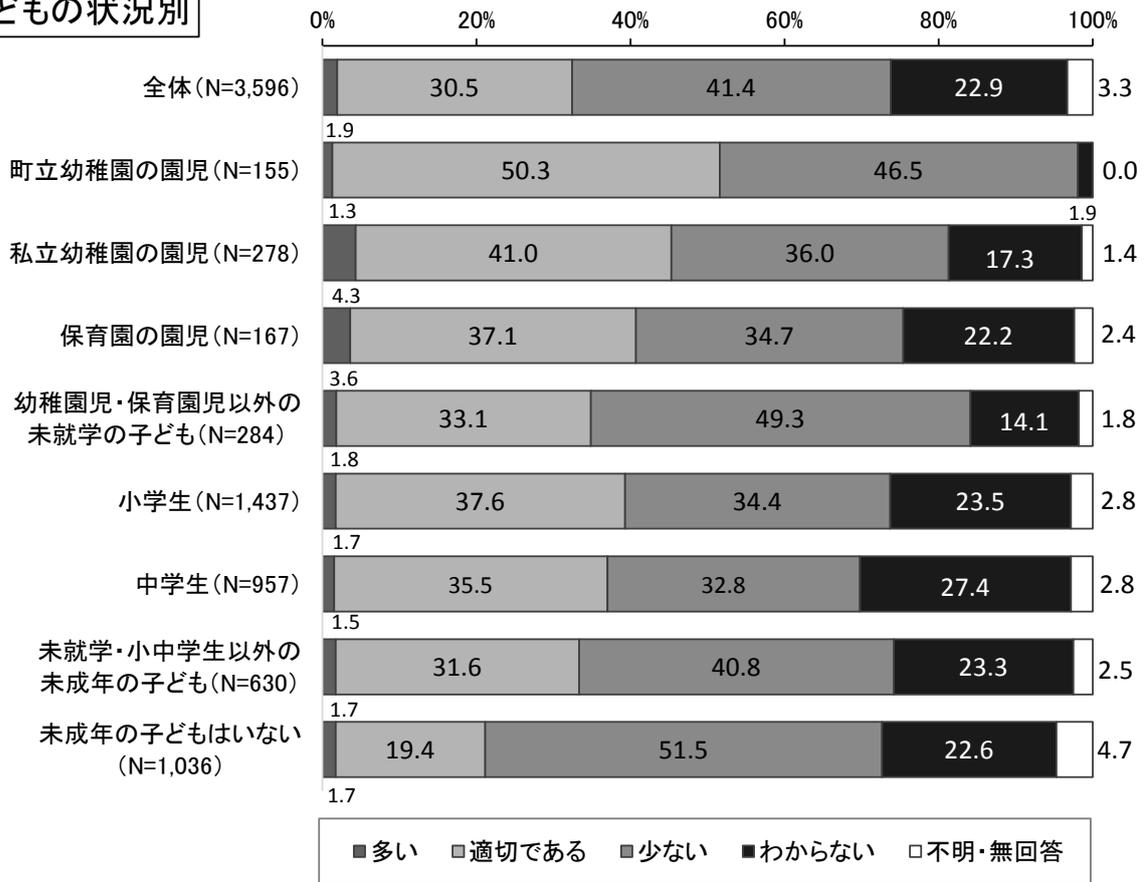
居住地区の幼稚園のクラス数・園児数についての評価をみると、「少ない」と回答した人が最も多く41.4%、「適切である」が30.5%、「わからない」が22.9%だった。

居住小学校区別にみると、猪名川、白金、つつじが丘の3小学校区で「適切である」が最も多く、楊津、大島、松尾台の3小学校区で「少ない」が最も多かった。しかし、「適切である」が多かった3小学校区でも、「少ない」という回答が一定程度みられ、つつじが丘小学校区では「少ない」が3割に上った。

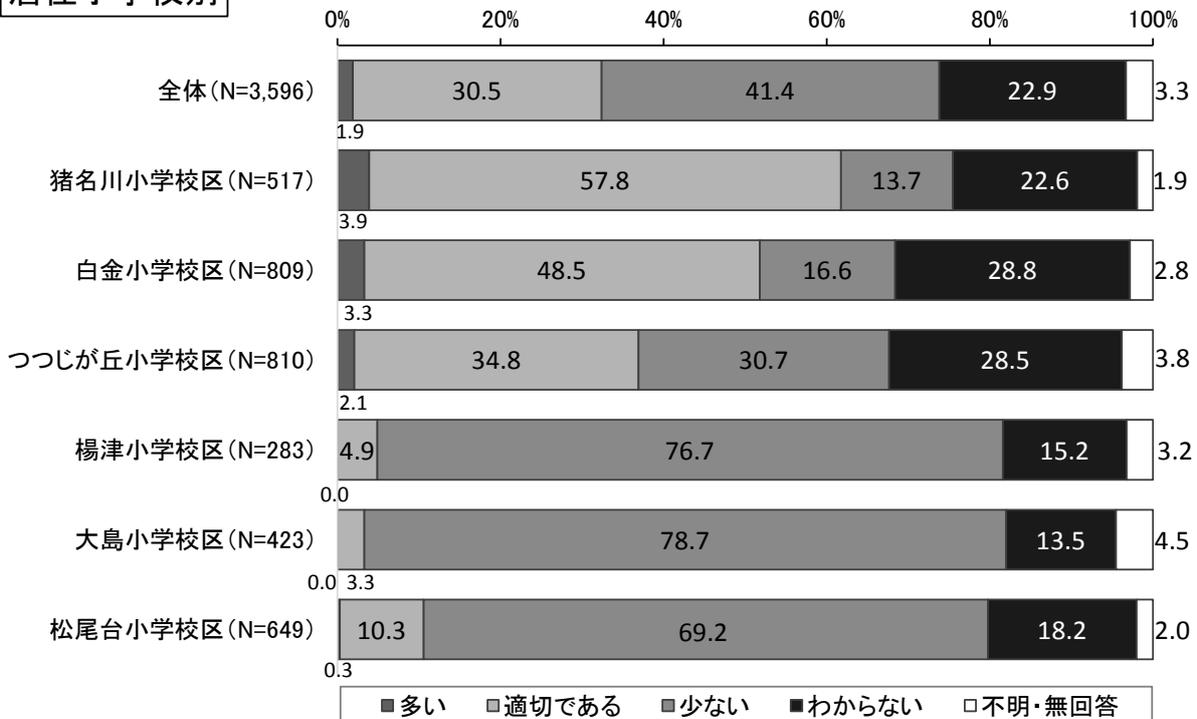
居住地区の幼稚園のクラス数・園児数についての評価(単回答、N=3,596)



### 子どもの状況別



### 居住小学校別



## 24. お住まいの地区の幼稚園について、どう思われますか。

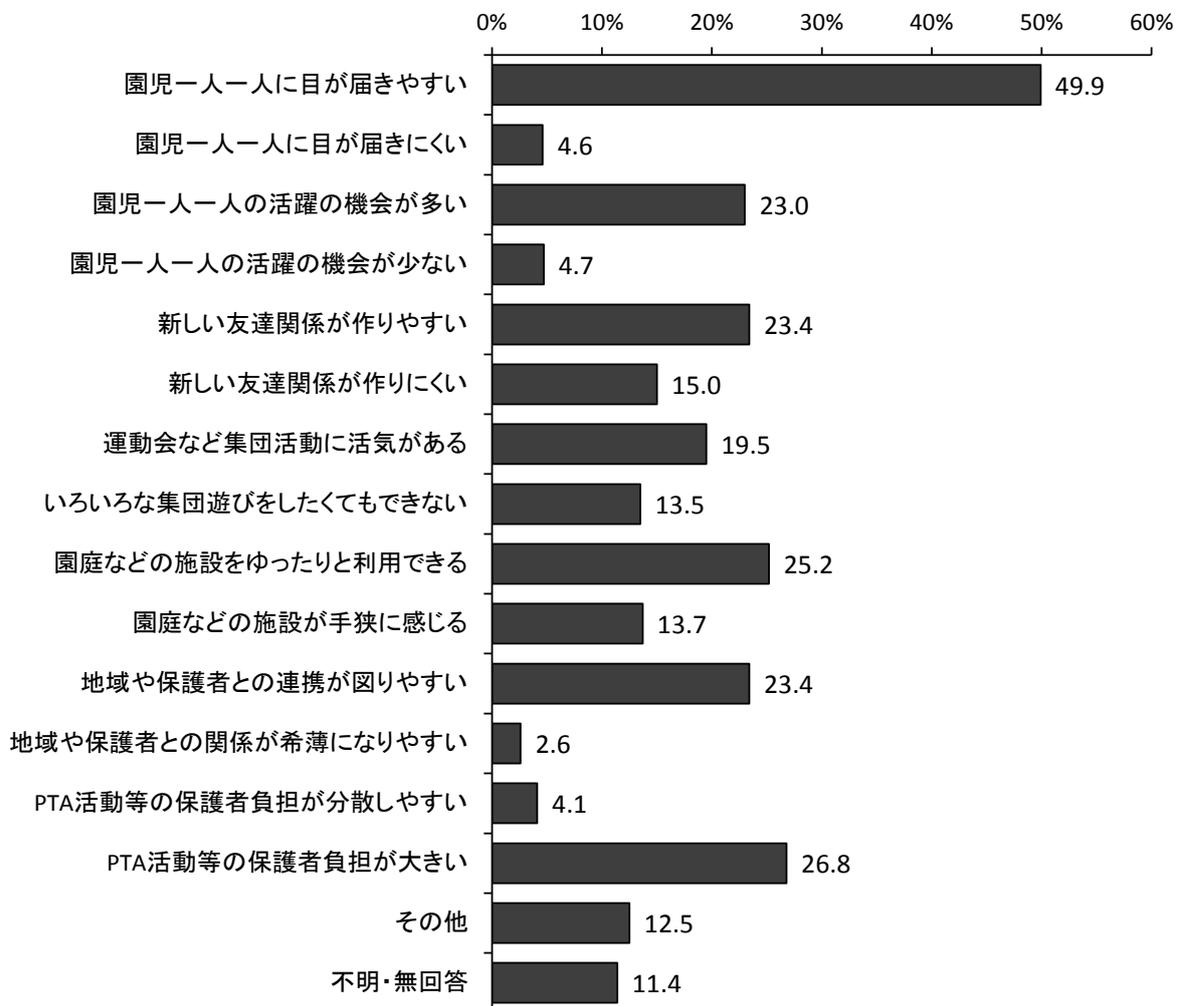
(あてはまるものすべてに○)

居住地区の幼稚園についての評価をみると、「園児一人一人に目が届きやすい」が、回答者の49.9%と最も多く、続いて「PTA活動等の保護者負担が大きい」が26.8%、「園庭などの施設をゆったりと利用できる」が25.2%、「新しい友達関係が作りやすい」と「地域や保護者との連携が図りやすい」が23.4%、「園児一人一人の活躍の機会が多い」が23.0%だった。

子どもの状況別にみると、町立幼稚園児のいる人の8割が「園児一人一人に目が届きやすい」と答えており、私立幼稚園児や保育園児のいる人など他の層に比べて高い割合となっている。

また、居住小学校区別にみると、楊津、大島、松尾台の3小学校区の6割以上が「園児一人一人に目が届きやすい」と回答した。回答者の過半数が選択した回答はこれだけにとどまった。

居住地区の幼稚園についての評価(複数回答、N=3,596)



## 子どもの状況別

						(%)
全体(N=3,596)	園児一人一人に目が届きやすい	49.9	PTA 活動等の保護者負担が大きい	26.8	園庭などの施設をゆったりと利用できる	25.2
町立幼稚園の園児(N=155)	園児一人一人に目が届きやすい	80.0	園庭などの施設をゆったりと利用できる	55.5	運動会など集団活動に活気がある	47.1
					地域や保護者との連携が図りやすい	47.1
私立幼稚園の園児(N=278)	園児一人一人に目が届きやすい	45.0	PTA 活動等の保護者負担が大きい	28.8	新しい友達関係が作りやすい	24.1
保育園の園児(N=167)	園児一人一人に目が届きやすい	43.7	PTA 活動等の保護者負担が大きい	26.3	新しい友達関係が作りやすい	23.4
					園庭などの施設をゆったりと利用できる	23.4
町立幼稚園、私立幼稚園、保育園以外の未成年の子ども(N=284)	園児一人一人に目が届きやすい	61.6	PTA 活動等の保護者負担が大きい	34.2	園庭などの施設をゆったりと利用できる	32.4
小学生(N=1,437)	園児一人一人に目が届きやすい	48.3	PTA 活動等の保護者負担が大きい	30.1	新しい友達関係が作りやすい	27.0
中学生(N=957)	園児一人一人に目が届きやすい	45.2	PTA 活動等の保護者負担が大きい	30.4	新しい友達関係が作りやすい	22.7
上記以外の未成年の子ども(N=630)	園児一人一人に目が届きやすい	46.7	PTA 活動等の保護者負担が大きい	29.2	園庭などの施設をゆったりと利用できる	26.0
未成年の子どもはいない(N=1,036)	園児一人一人に目が届きやすい	54.1	園庭などの施設をゆったりと利用できる	25.7	園児一人一人の活躍の機会が多い	25.4

## 居住小学校区別

						(%)
全体(N=3,596)	園児一人一人に目が届きやすい	49.9	PTA 活動等の保護者負担が大きい	26.8	園庭などの施設をゆったりと利用できる	25.2
猪名川小学校区(N=517)	園児一人一人に目が届きやすい	44.9	新しい友達関係が作りやすい	34.0	運動会など集団活動に活気がある	30.4
白金小学校区(N=809)	園児一人一人に目が届きやすい	33.4	新しい友達関係が作りやすい	29.3	運動会など集団活動に活気がある	28.4
つつじが丘小学校区(N=810)	園児一人一人に目が届きやすい	39.1	新しい友達関係が作りやすい	22.8	PTA 活動等の保護者負担が大きい	22.3
楊津小学校区(N=283)	園児一人一人に目が届きやすい	72.4	園児一人一人の活躍の機会が多い	45.2	園庭などの施設をゆったりと利用できる	43.1
大島小学校区(N=423)	園児一人一人に目が届きやすい	71.9	園庭などの施設をゆったりと利用できる	41.6	PTA 活動等の保護者負担が大きい	38.1
松尾台小学校区(N=649)	園児一人一人に目が届きやすい	64.7	PTA 活動等の保護者負担が大きい	39.8	園庭などの施設をゆったりと利用できる	35.9

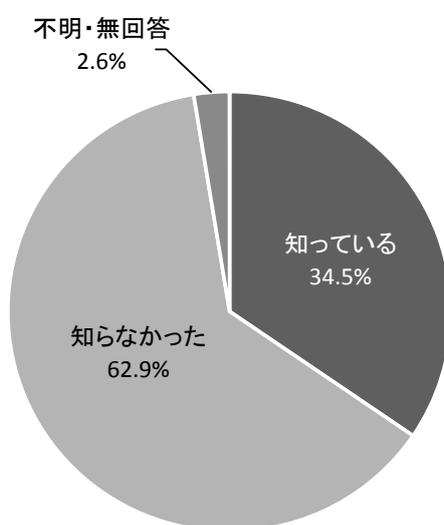
25. つつじが丘幼稚園は、猪名川幼稚園の定員超過に伴い、猪名川幼稚園の定員に収まるまでの間の期間限定で設置しています。このことを知っていますか。(1つに○)

つつじが丘幼稚園の設置期間についての認識をみると、回答者の6割以上が期間限定であることを「知らなかった」と回答した。

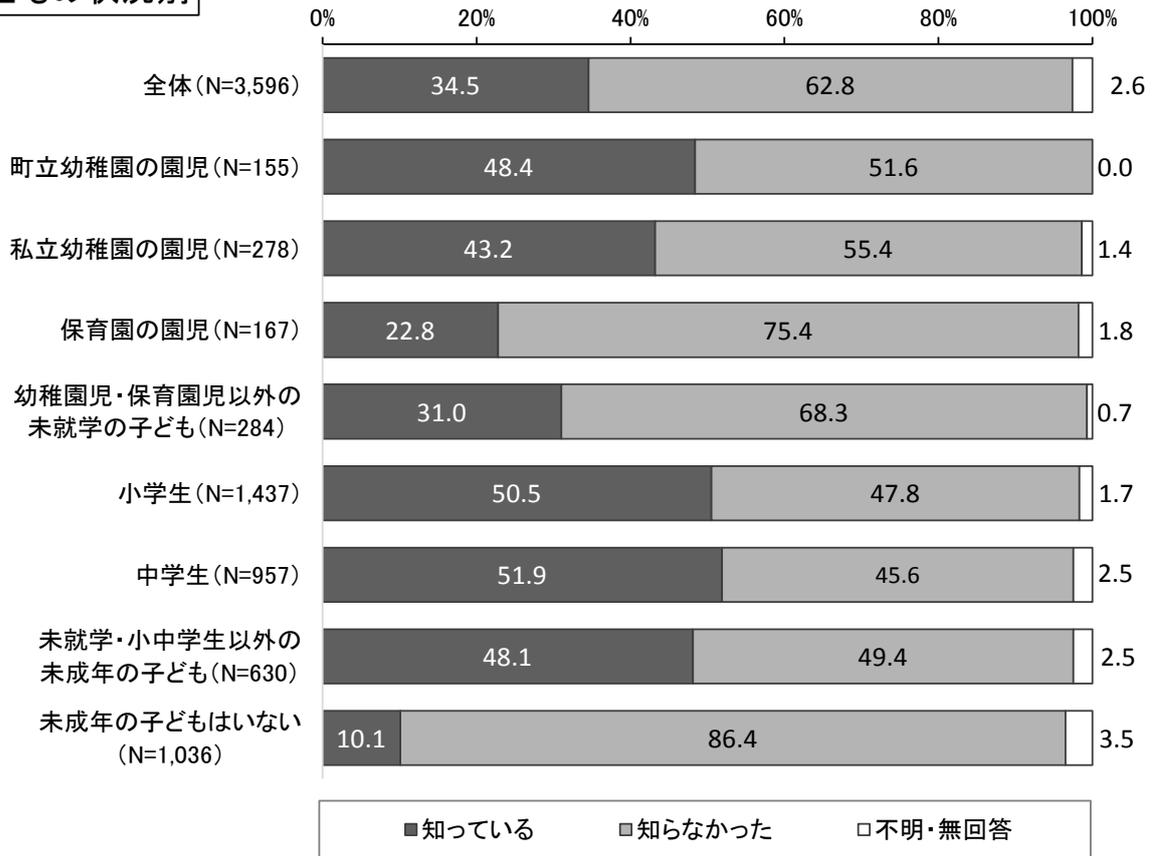
子どもの状況別にみると、未成年の子どもがいない人の8割以上が「知らなかった」と答えたほか、就学前の子どもがいても認知度が低い結果となった。

居住小学校区別にみると、つつじが丘小学校区では約6割が「知っている」と答えており、地域では期間限定の設置であることがよく知られていた。

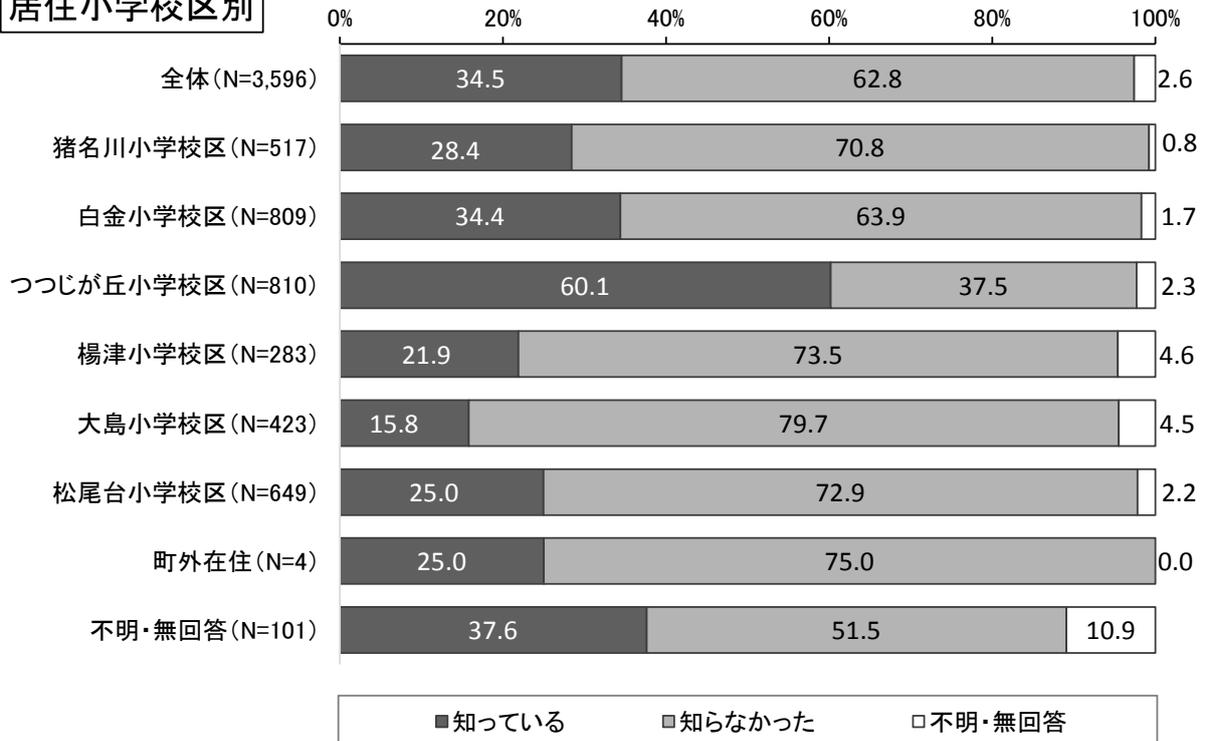
つつじが丘幼稚園が期間限定であることの認識(単回答、N=3,596)



### 子どもの状況別



### 居住小学校区別



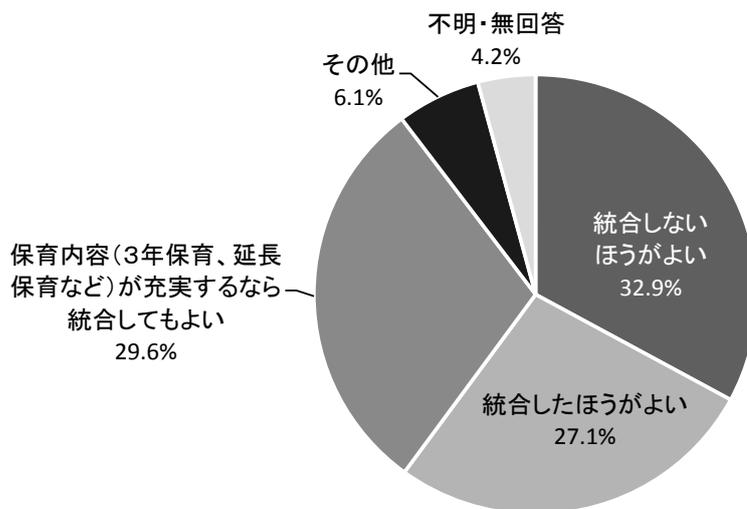
26. 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園はどちらも園児が少ない状況が続いていますが、統合したほうがよいと思いますか。あなたのお考えに最も近いものをお答えください。  
(1つに○)

六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考えをみると、「統合しないほうがよい」が最も多く32.9%だった。次いで、「保育内容（3年保育、延長保育など）が充実するなら統合してもよい」が29.6%、「統合したほうがよい」が27.1%で、条件付きも含めれば統合を容認する声のほうが多い結果となった。

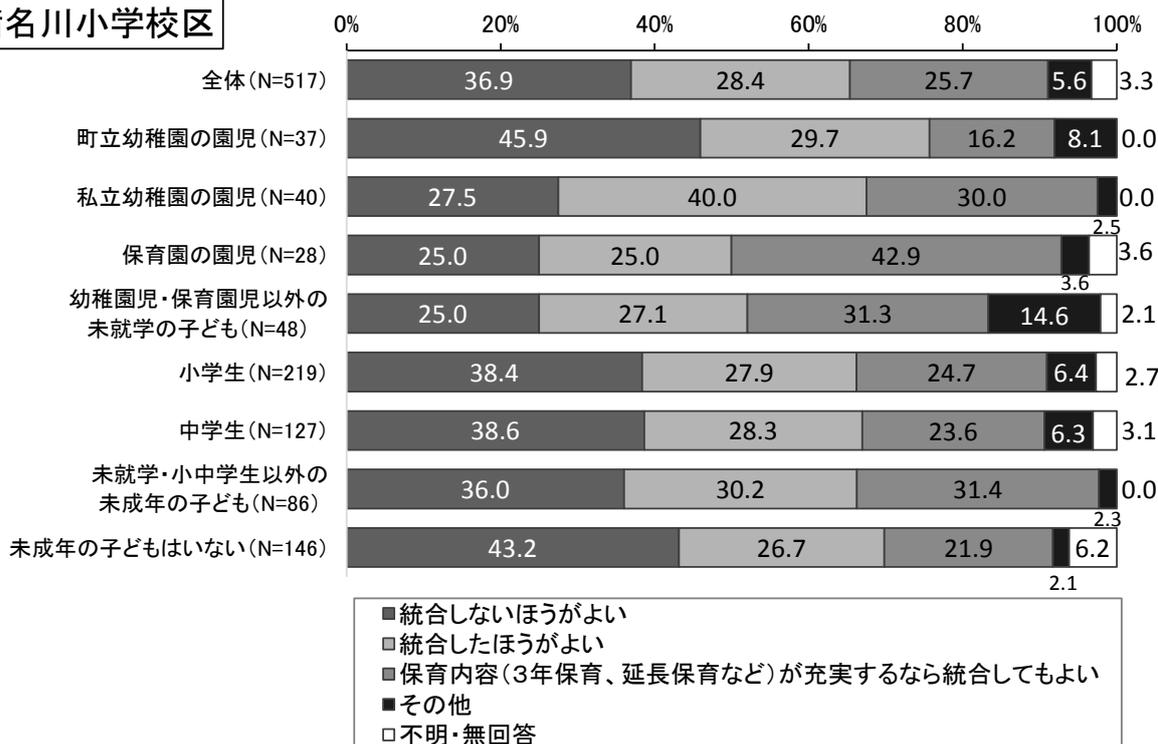
居住小学校区別にみると、六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の園区である大島小学校区、楊津小学校区、松尾台小学校区で「統合しないほうがよい」と答えた割合が高く、次いで猪名川小学校区が高かった。特に、幼稚園児のいる大島小学校区の人は全員が「統合しないほうがよい」と答えたほか、楊津小学校区の未就学児のいる各層と松尾台の町立幼稚園児のいる層では、過半数が「統合しないほうがよい」と答えている。一方、保育園児や私立幼稚園児のいる層では、「保育内容が充実するなら統合してもよい」という意見も一定数みられた。

「その他」の意見には、「わからない」や「何とも言えない」が多かった。また、2園の場所が離れていることを問題視する人もあり、他の町立幼稚園も含めた新たな統合案などもあった。

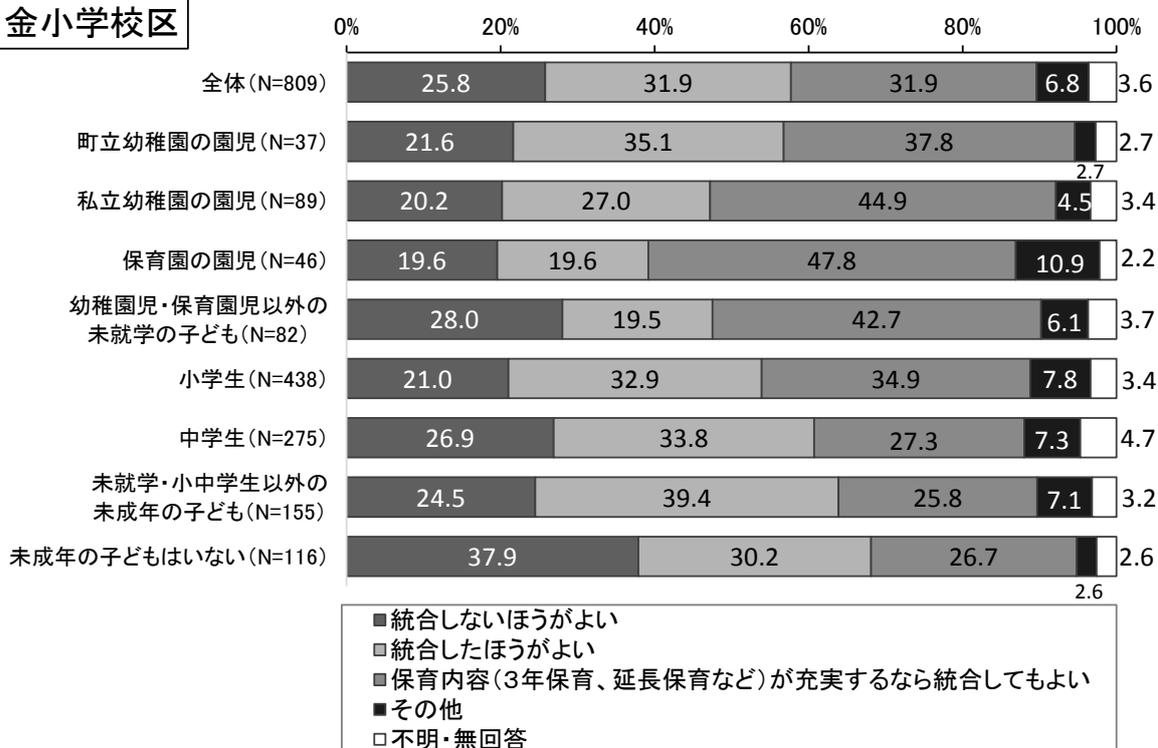
六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考え(単回答、N=3,596)



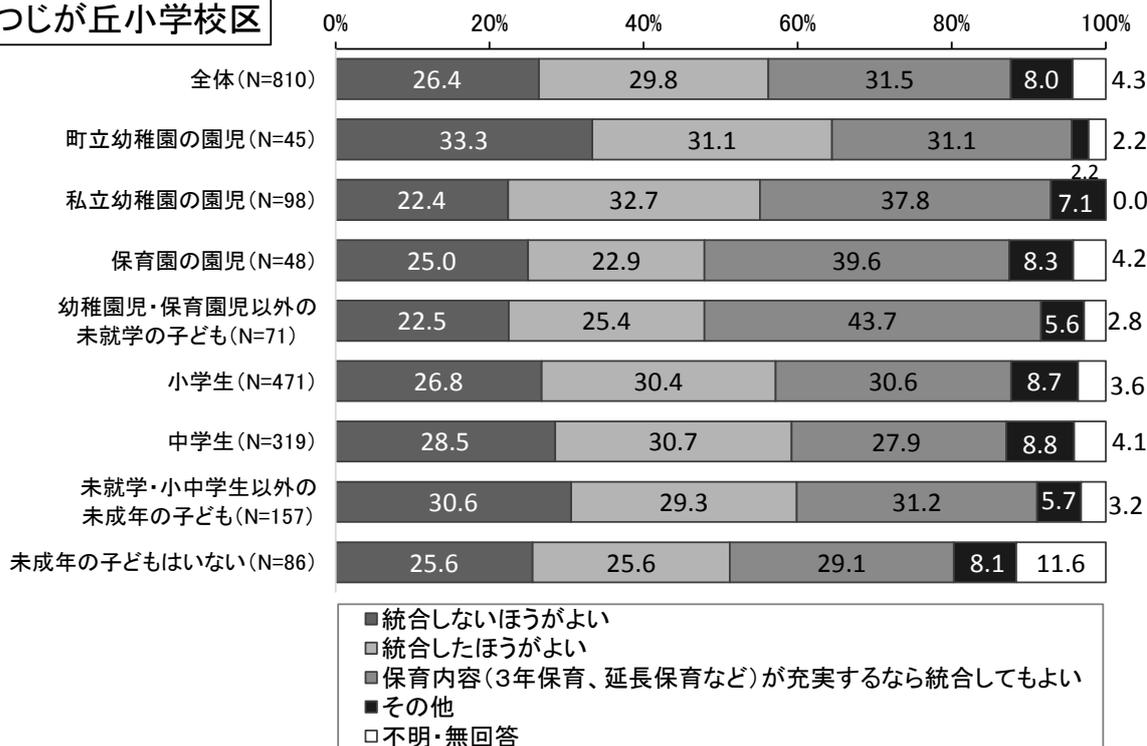
### 猪名川小学校区



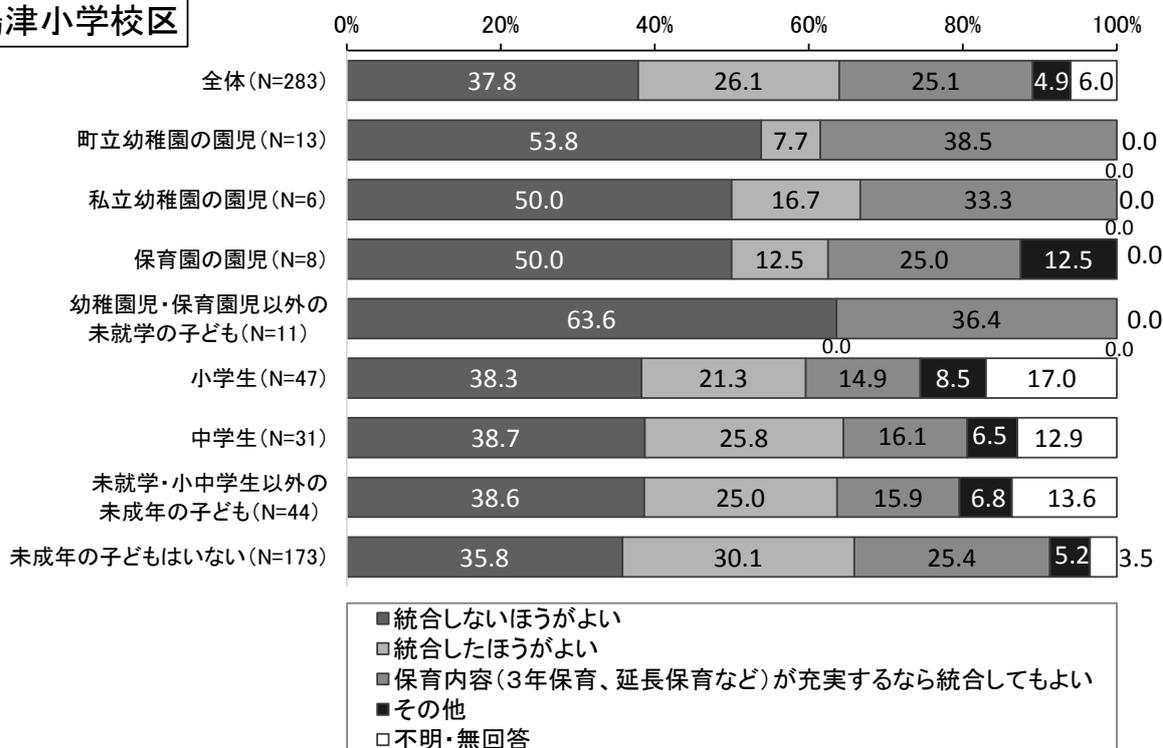
### 白金小学校区



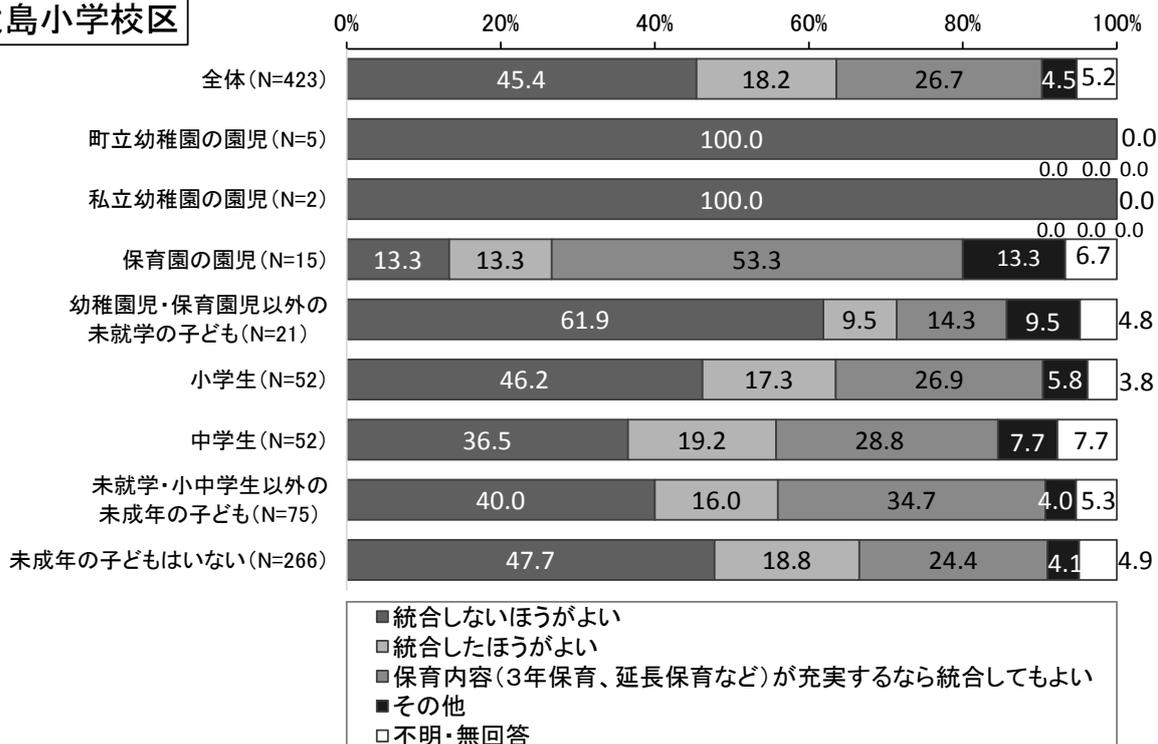
### つつじが丘小学校区



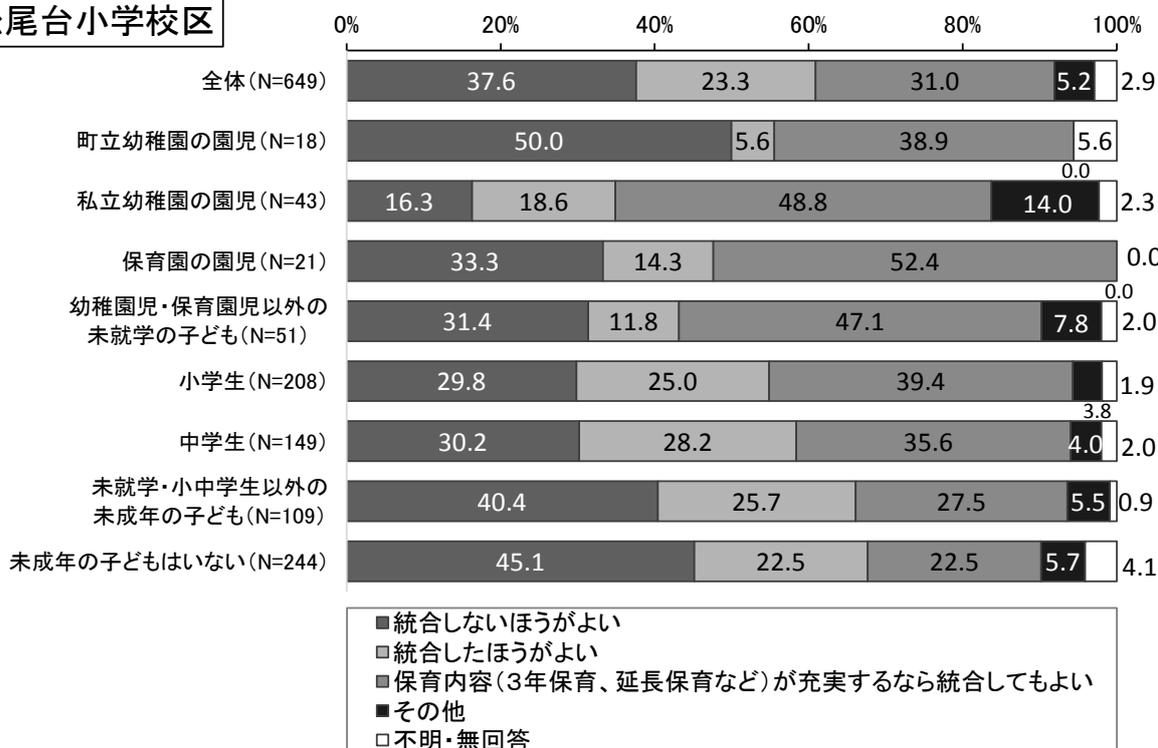
### 楊津小学校区



### 大島小学校区



### 松尾台小学校区



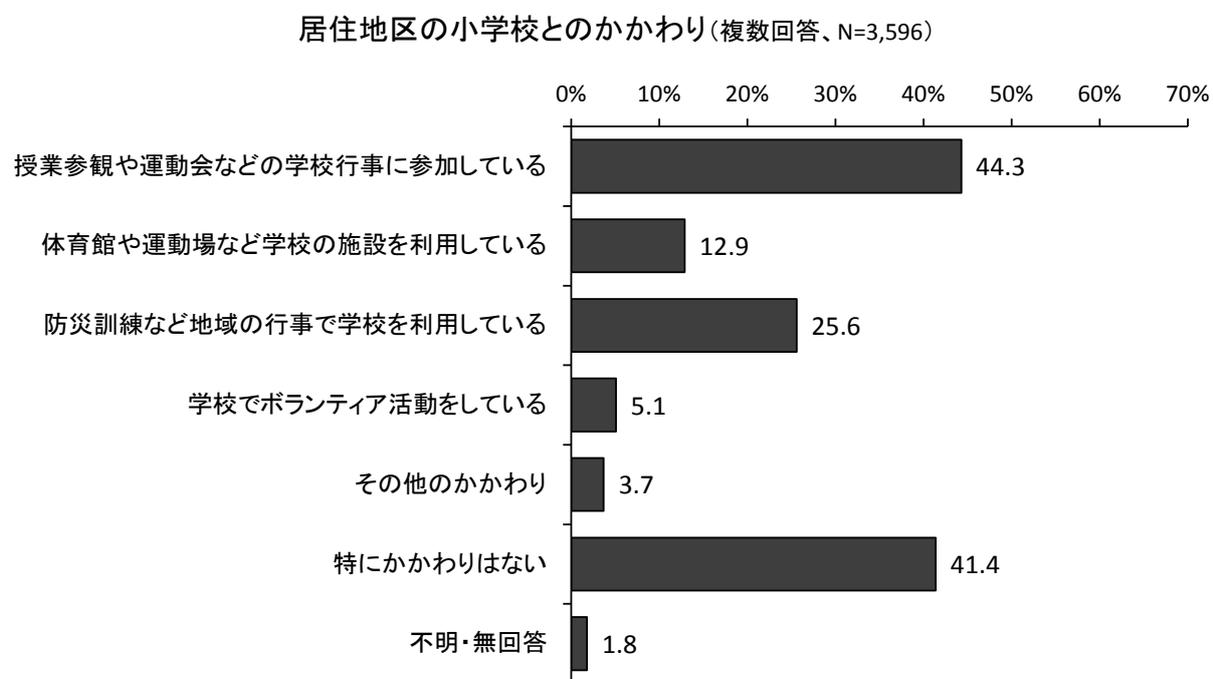
## 回答者と学校とのかかわりについて

### 27. あなたは現在、お住まいの地区の小学校とかかわりがありますか。(あてはまるものすべてに○)

居住地区の小学校と回答者とのかかわりについてみると、「授業参観や運動会などの学校行事に参加している」が44.3%と最も多かった。また、「防災訓練など地域の行事で学校を利用している」が25.6%、「体育館や運動場など学校の施設を利用している」が12.9%などとなっており、約半数がなんらかのかかわりを持っていた。「特にかかわりはない」は41.4%だった。

子どもの状況別にみると、小学生の子どもがいるとみられる層で「授業参観や運動会などの学校行事に参加している」人の比率が高く、それ以外では「特にかかわりはない」という人も多かった。

居住小学校区別にみると、楊津小学校区で半数近くの人が「防災訓練など地域の行事で学校を利用している」と回答したのが目立った。



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 44.3	特にかかわりはない 41.4	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 25.6
未就学の子ども(N=765)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 55.8	特にかかわりはない 37.4	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 24.1
小学生(N=1,437)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 96.7	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 36.2	体育館や運動場など学校の施設を利用している 21.6
中学生(N=957)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 55.6	特にかかわりはない 35.8	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 23.8
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	特にかかわりはない 52.2	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 34.1	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 22.5
未成年の子どもはいない(N=1,036)	特にかかわりはない 65.8	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 23.9	体育館や運動場など学校の施設を利用している 8.2

## 居住小学校区別

(%)

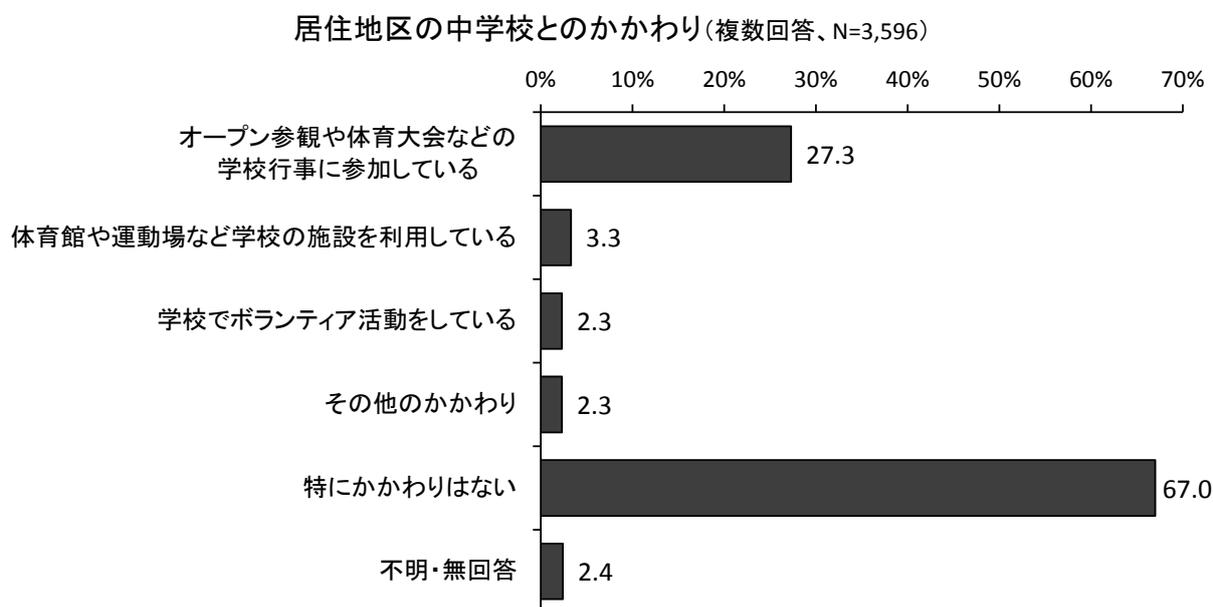
全体(N=3,596)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 44.3	特にかかわりはない 41.4	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 25.6
猪名川小学校区(N=517)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 44.1	特にかかわりはない 43.5	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 31.7
白金小学校区(N=809)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 56.6	特にかかわりはない 35.7	体育館や運動場など学校の施設を利用している 14.1
つつじが丘小学校区(N=810)	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 59.9	特にかかわりはない 33.2	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 31.0
楊津小学校区(N=283)	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 48.8	特にかかわりはない 37.1	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 25.4
大島小学校区(N=423)	特にかかわりはない 48.5	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 39.5	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 16.1
松尾台小学校区(N=649)	特にかかわりはない 55.9	授業参観や運動会などの学校行事に参加している 35.9	防災訓練など地域の行事で学校を利用している 12.6

28. あなたは現在、お住まいの地区の中学校とのかかわりがありますか。(あてはまるものすべてに○)

居住地区の中学校とのかかわりをみると、回答者の67.0%が「特にかかわりはない」と答えた。かかわりがある人のなかでは、「オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している」が27.3%と最も多かった。

子どもの状況別にみると、中学校に通う子どもがいるとみられる層で「オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している」と答えた人が多かったが、それ以外は「特にかかわりはない」と答えた人が多かった。

居住小学校区別にみると、前問の小学校とのかかわりとは違い、すべての小学校区で中学校と「特にかかわりはない」と答えた人が最も多かった。



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	特にかかわりはない	67.0	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	27.3	体育館や運動場など学校の施設を利用している	3.3
未就学の子ども(N=765)	特にかかわりはない	82.2	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	13.2	体育館や運動場など学校の施設を利用している	2.5
小学生(N=1,437)	特にかかわりはない	61.2	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	35.1	体育館や運動場など学校の施設を利用している	4.6
中学生(N=957)	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	85.3	特にかかわりはない	10.4	学校でボランティア活動をしている	6.0
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	特にかかわりはない	47.0	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	46.7	その他のかかわり	3.8
未成年の子どもはいない(N=1,036)	特にかかわりはない	89.3	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	3.6	体育館や運動場など学校の施設を利用している	1.9

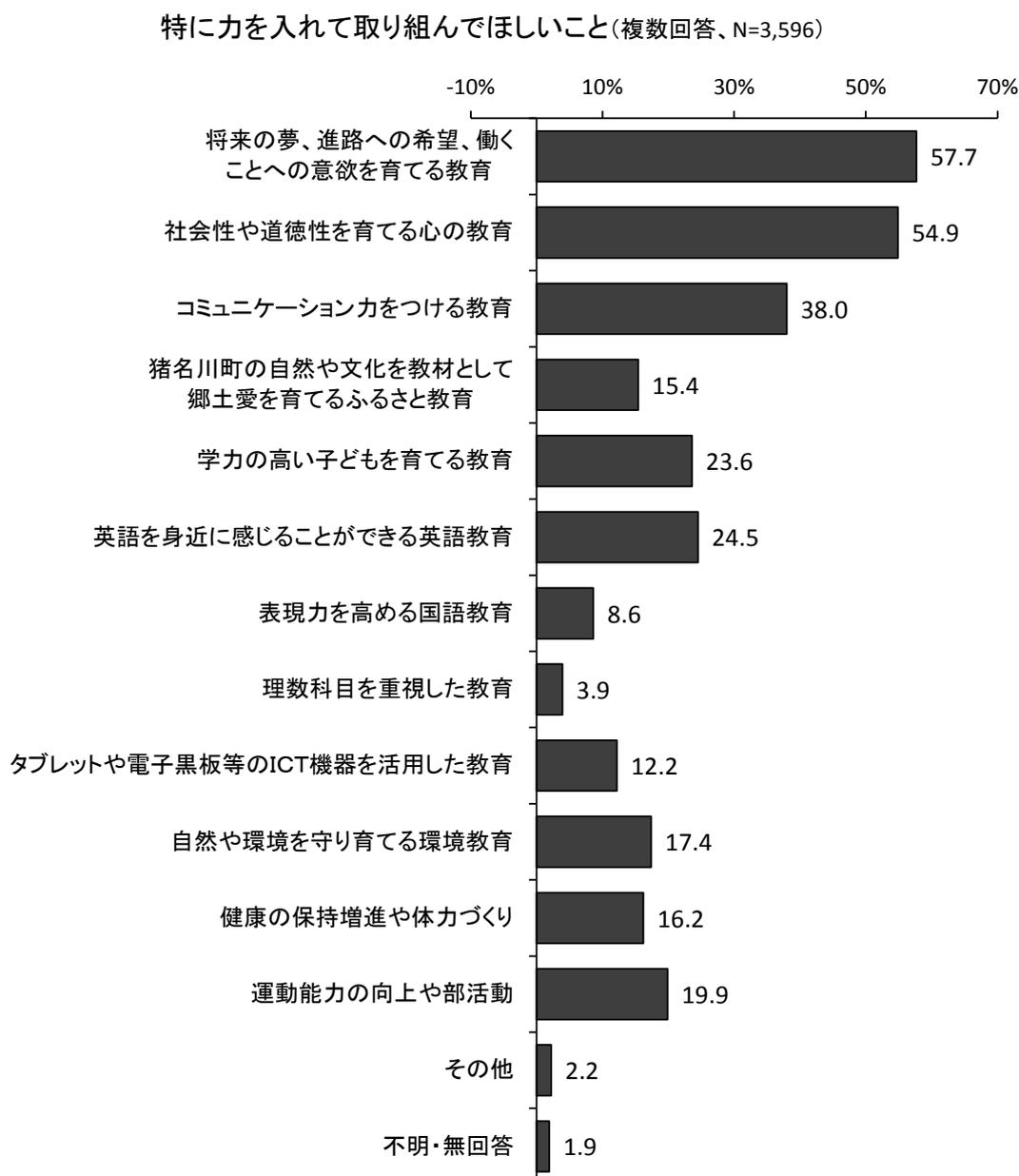
## 居住小学校区別

(%)

全体(N=3,596)	特にかかわりはない	67.0	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	27.3	体育館や運動場など学校の施設を利用している	3.3
猪名川小学校区(N=517)	特にかかわりはない	72.0	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	24.6	体育館や運動場など学校の施設を利用している	2.3
白金小学校区(N=809)	特にかかわりはない	64.4	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	31.0	体育館や運動場など学校の施設を利用している	2.2
つつじが丘小学校区(N=810)	特にかかわりはない	58.1	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	36.8	体育館や運動場など学校の施設を利用している	4.4
楊津小学校区(N=283)	特にかかわりはない	70.3	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	19.1	体育館や運動場など学校の施設を利用している	7.1
大島小学校区(N=423)	特にかかわりはない	75.9	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	15.6	体育館や運動場など学校の施設を利用している	4.5
松尾台小学校区(N=649)	特にかかわりはない	71.5	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	24.0	学校でボランティア活動をしている	4.5

29. 猪名川町において、特に力を入れて取り組んでほしい取り組みは何ですか。(重要なもの3つに○)

猪名川町で力を入れて取り組んでほしいことをみると、「将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育」が57.7%と最も多く、「社会性や道徳性を育てる心の教育」が54.9%で続いた。また、回答者の38.0%が「コミュニケーション力をつける教育」を挙げた。「英語を身近に感じることができる英語教育」と「学力の高い子どもを育てる教育」がこれらに続き、ほぼ4人に1人が望んでいた。



## 子どもの状況別

(%)

全体(N=3,596)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	57.7	社会性や道徳性を育てる心の教育	54.9	コミュニケーション力をつける教育	38.0
未就学の子ども(N=765)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	57.8	社会性や道徳性を育てる心の教育	51.0	コミュニケーション力をつける教育	40.8
小学生(N=1,437)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	59.0	社会性や道徳性を育てる心の教育	52.7	コミュニケーション力をつける教育	40.8
中学生(N=957)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	61.9	社会性や道徳性を育てる心の教育	52.8	コミュニケーション力をつける教育	42.5
未就学・小中学生以外の未成年の子ども(N=630)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	59.4	社会性や道徳性を育てる心の教育	53.5	コミュニケーション力をつける教育	45.6
未成年の子どもはいない(N=1,036)	社会性や道徳性を育てる心の教育	61.5	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	55.6	コミュニケーション力をつける教育	28.8

## 居住小学校区別

(%)

全体(N=3,596)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	57.7	社会性や道徳性を育てる心の教育	54.9	コミュニケーション力をつける教育	38.0
猪名川小学校区(N=517)	社会性や道徳性を育てる心の教育	57.4	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	57.3	コミュニケーション力をつける教育	41.2
白金小学校区(N=809)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	57.0	社会性や道徳性を育てる心の教育	53.2	コミュニケーション力をつける教育	38.3
つつじが丘小学校区(N=810)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	60.1	社会性や道徳性を育てる心の教育	54.8	コミュニケーション力をつける教育	40.9
楊津小学校区(N=283)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	58.3	社会性や道徳性を育てる心の教育	56.5	猪名川町の自然や文化を教材として郷土愛を育てるふるさと教育	32.9
大島小学校区(N=423)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	56.0	社会性や道徳性を育てる心の教育	52.5	コミュニケーション力をつける教育	30.7
松尾台小学校区(N=649)	将来の夢、進路への希望、働くことへの意欲を育てる教育	56.9	社会性や道徳性を育てる心の教育	56.5	コミュニケーション力をつける教育	41.6

### 30. 小学校・中学校・幼稚園のあり方について、ご意見がありましたら自由にお書きください。

---

学校園のあり方について自由記述式で回答を求めたところ、全 3,596 人のうち無記入を除き、947 人の回答が得られた。内容は多岐にわたり、学校園の再編に対する意見や要望のほか、少人数教育や学校統合についての評価、地元の学校園の良さや問題点、町立学校園の人数規模の実態についての感想、町立学校園の教育や教育環境を巡る意見や要望などだった。自身の体験や保護者の視点からの要望も多くみられ、身近な問題としてとらえられていることがうかがえた。

学校園の統合再編について直接触れた意見は約 250 件だった。内容は、明確な賛否のほか、統合以外の再編案や検討に際しての要望、母校への思いなど、多様な声が挙がった。

現在ある学校園の存置を求める意見は、北部地域を中心に寄せられた。少人数校の教育の良さを評価する声、地域の過疎化を食い止めるためにも学校園が必要だという意見などがあつた。学校を残し児童・生徒数の増加を図るために、学校選択制や校区変更を望む声もあつた。また、統合を検討する前に若手住民を増やす取り組みを行うべきであるという意見も複数みられた。

統合を容認する意見には、子どもの環境改善につながるとする積極的な統合支持から、統合はやむを得ないとして統合の際の条件や統合の仕方を提案する消極的な容認まで、幅広い意見が寄せられた。具体的な条件としては、通学バスの運行、児童・生徒数のバランスを考えた校区の見直し、小学校と中学校の統合、北部地域の学校への統合などが挙げられた。特に、統合によって通学距離が長くなる点については、子どもの安全や子どもや保護者への負担の面から問題があると考えの人が多く、距離を考えると統合は難しいと判断する人もいた。

統合再編を巡っては、小学校、中学校、幼稚園について意見が分かれた。小学校は地域にあることが重視される傾向にあつたのに対し、中学校では一定の生徒数があるほうが望ましいと考える人が多くみられた。幼稚園については、3年保育や延長保育がないため入園者が少ないとみる意見があり、サービス拡充を求める声が多数寄せられた。一方で、私立幼稚園があるなかで町立幼稚園は不要だとして、廃園して保育園を作ってほしいという意見もあつた。

通う学校を選ぶことのできる学校選択制は、北部地域にも南部地域にも支持する声があり、特に中学校について希望者が多かつた。学校選択制を支持する理由には、校区の中学校への不満、特色ある学校の中から子どもに合った環境を選択したいという希望、新しい友人の獲得、北部の少人数校を選んで来てほしいという期待などである。校区の中学校への不満としては、部活動の選択肢の少なさ、小学校と同じ顔触れ、より通学に便利な学校の存在、校区の学校の教育方針や校風などが挙げられ、校区を越えて学校を選びたいという意見は少なからずあつた。

このような再編についての直接的な意見のほか、子どもを通わせたくなる魅力的な学校や望ましい教育の実現に向けた要望や、現在の学校の問題点などについても、多くの意見が寄せられた。通学に関しては、現行でも子どもの負担や安全に対する懸念から通学バスへの要望があつた。幼稚園の3年保育や延長保育、学童保育の拡充、PTA役員の負担軽減などに対する要望も延べ約 90 件あつた。これらの意見は、共働き家庭が増えたことによる要望であり、社会の変化に対する対応を求める声といえる。また、いじめ問題に対する教師の対応や部活動のあり方への要望なども多かつた。教員に対しては、指導力の底上げや若手教員へのフォロー体制などを求める声のほか、指導方針への不満や過剰業務を心配する声も寄せられた。

---

### 3. 資料

#### (1) 単純集計データ

問1 あなたの世帯の同居のお子さんの状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	町立幼稚園の園児	155	4.3
②	私立幼稚園（認定こども園）の園児	278	7.7
③	保育園の園児	167	4.6
④	①～③以外の未就学の子ども	284	7.9
⑤	小学生	1,437	40.0
⑥	中学生	957	26.6
⑦	高校生・大学生（専門学校等）	572	15.9
⑧	①～⑦以外の未成年の子ども	64	1.8
⑨	未成年の子どもはいない	1,036	28.8
	不明・無回答	140	3.9
	N（%ベース）	3,596	100.0

問2 あなたがお住まいの小学校区はどこですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	猪名川小学校	517	14.4
②	白金小学校	809	22.5
③	つつじが丘小学校	810	22.5
④	楊津小学校	283	7.9
⑤	大島小学校	423	11.8
⑥	松尾台小学校	649	18.0
⑦	町外在住	4	0.1
	不明・無回答	101	2.8
	N（%ベース）	3,596	100.0

問3 小学校はどのような場所とお考えですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	基礎的な学力・体力を身につける場所	3,399	94.5
②	協調性を育む場所	2,572	71.5
③	多様な価値観を育む場所	1,013	28.2
④	人間関係を豊かにする力を養う場所	2,928	81.4
⑤	地域コミュニティの核となる場所	505	14.0
⑥	その他	33	0.9
	不明・無回答	22	0.6
	N（%ベース）	3,596	100.0

問4 お住まいの地区の小学校の学級数・児童数について、どのようにお考えですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	多い	455	12.7
②	適切である	1,382	38.4
③	少ない	1,407	39.1
④	わからない	295	8.2
	不明・無回答	57	1.6
	N（%ベース）	3,596	100.0

問5 お住まいの地区の小学校について、どのように思われますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	児童一人一人に目が届きやすい	1,488	41.4
②	児童一人一人に目が届きにくい	602	16.7
③	児童一人一人の活躍の機会が多い	794	22.1
④	児童一人一人の活躍の機会が少ない	483	13.4
⑤	目標にできる友人や先輩を見つけやすい	402	11.2
⑥	人間関係が固定化しやすい	995	27.7
⑦	異学年間の交流が活発である	970	27.0
⑧	異学年間の団結や協力がしにくい	310	8.6
⑨	多様な考えに触れ、切磋琢磨できる	457	12.7
⑩	多様な考えに触れる機会が少ない	619	17.2
⑪	学校行事や集団活動に活気がある	1,229	34.2
⑫	学校行事や集団活動に活気が少ない	534	14.8
⑬	多様な学習・指導形態を取りやすい	670	18.6
⑭	多様な学習形態の授業を展開しにくい	385	10.7
⑮	体育館などの施設利用を調整しやすい	680	18.9
⑯	体育館などの施設が十分に利用できない	164	4.6
⑰	地域や保護者との連携が図りやすい	874	24.3
⑱	地域や保護者との関係が希薄になりやすい	307	8.5
⑲	PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい	299	8.3
⑳	PTA 活動等の保護者負担が大きい	1346	37.4
㉑	その他	279	7.8
	不明・無回答	182	5.1
	N (%ベース)	3,596	100.0

問6 複式学級について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	複式学級は、避けるべきである	967	26.9
②	複式学級は問題だが、やむを得ない	1,238	34.4
③	複式学級でも問題ない	515	14.3
④	わからない	819	22.8
	不明・無回答	57	1.6
	N (%ベース)	3,596	100.0

問7 児童数の少ない小学校を現行のまま存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	1,946	54.1
②	他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす	2,418	67.2
③	地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する	1,240	34.5
④	地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する	1,142	31.8
⑤	その他	75	2.1
	不明・無回答	62	1.7
	N (%ベース)	3,596	100.0

問8 小学校の児童数減少への対応として、学校の統合が考えられます。あなたのお考えに最も近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	統合しないほうがよい	944	26.3
②	現在児童数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい	505	14.0
③	単学級が想定される場合には統合したほうがよい	591	16.4
④	複式学級が想定される場合には統合したほうがよい	1,293	36.0
⑤	その他	185	5.1
	不明・無回答	78	2.2
	N (%ベース)	3,596	100.0

問9 小学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	3,156	87.8
②	統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる	1,742	48.4
③	規模が大きくなっても、一人一人に先生が目が行き届くようにする	1,837	51.1
④	地域とのつながりが薄れないようにする	910	25.3
⑤	その他	82	2.3
	不明・無回答	66	1.8
	N（%ベース）	3,596	100.0

問10 大島小学校、楊津小学校と松尾台小学校は児童が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである	1,015	28.2
②	大島小学校と楊津小学校を統合するのがよい	1,597	44.4
③	大島小学校、楊津小学校、松尾台小学校の3校を統合するのがよい	571	15.9
④	その他	325	9.0
	不明・無回答	88	2.4
	N（%ベース）	3,596	100.0

問11 中学校はどのような場所とお考えですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	将来の進路に向けて学力・体力を向上させる場所	3,180	88.4
②	多様な価値観を育む場所	1,998	55.6
③	人間関係を豊かにする力を養う場所	2,552	71.0
④	豊かな個性を伸ばす場所	1,724	47.9
⑤	地域コミュニティの核となる場所	177	4.9
⑥	その他	36	1.0
	不明・無回答	219	6.1
	N（%ベース）	3,596	100.0

問12 お住まいの地区の中学校の学級数・生徒数について、どのようにお考えですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	多い	1,005	27.9
②	適切である	994	27.6
③	少ない	1,116	31.0
④	わからない	402	11.2
	不明・無回答	79	2.2
	N（%ベース）	3,596	100.0

問 13 お住まいの地区の中学校について、どのように思われますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	生徒一人一人に目が届きやすい	959	26.7
②	生徒一人一人に目が届きにくい	977	27.2
③	生徒一人一人の活躍の機会が多い	666	18.5
④	生徒一人一人の活躍の機会が少ない	628	17.5
⑤	目標にできる友人や先輩を見つけやすい	656	18.2
⑥	人間関係が固定化しやすい	825	22.9
⑦	多様な考えに触れ、切磋琢磨できる	674	18.7
⑧	多様な考えに触れる機会が少ない	588	16.4
⑨	さまざまな部活動があり、部員も多い	566	15.7
⑩	部活動の数が少ない	1,169	32.5
⑪	学校行事や集団活動に活気がある	909	25.3
⑫	学校行事や集団活動に活気が少ない	452	12.6
⑬	多様な学習・指導形態を取りやすい	468	13.0
⑭	多様な学習形態の授業を展開しにくい	390	10.8
⑮	体育館などの施設利用を調整しやすい	469	13.0
⑯	体育館などの施設が十分に利用できない	208	5.8
⑰	地域や保護者との連携が図りやすい	467	13.0
⑱	地域や保護者との関係が希薄になりやすい	319	8.9
⑲	PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい	389	10.8
⑳	PTA 活動等の保護者負担が大きい	772	21.5
㉑	その他	411	11.4
	不明・無回答	315	8.8
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 14 免許外指導について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	免許外指導は、避けるべきである	1,357	37.7
②	免許外指導は問題だが、やむを得ない	871	24.2
③	免許外指導でも問題ない	505	14.0
④	わからない	757	21.1
	不明・無回答	106	2.9
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 15 中学校を自由に選べるとしたら、重視するものは何ですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	通学距離	2,550	70.9
②	教育方針	2,146	59.7
③	友人関係	1,464	40.7
④	学校の評判	1,508	41.9
⑤	部活動	1,089	30.3
⑥	生徒数や学級数	568	15.8
⑦	施設・設備の充実度	862	24.0
⑧	その他	101	2.8
	不明・無回答	50	1.4
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 16 通う中学校を選択することができる学校選択制が導入された場合、どうされますか。ご自身やお子さんが通うことを想定して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	現在の校区の町立中学校に行きたい	2,040	56.7
②	通学の支援がなくても他の校区の町立中学校に行きたい	106	2.9
③	通学の支援があれば他の校区の町立中学校に行きたい	566	15.7
④	町立中学校以外に行きたい	159	4.4
⑤	どちらともいえない	642	17.9
	不明・無回答	83	2.3
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 17 生徒数の少ない中学校を統合せずに存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	生徒一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる	2,299	63.9
②	小学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを実施する	1,219	33.9
③	他校にはない特色ある部活動を設置したり、他校と合同で部活動を行ったりする	1,897	52.8
④	地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する	957	26.6
⑤	学校選択制を導入する	967	26.9
⑥	その他	89	2.5
	不明・無回答	98	2.7
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 18 生徒数減少への対応として、中学校の統合が考えられます。あなたのお考えに近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	統合しないほうがよい	959	26.7
②	現在生徒数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい	609	16.9
③	単学級が想定される場合には統合したほうがよい	936	26.0
④	免許外指導が行われる場合には、統合したほうがよい	791	22.0
⑤	その他	181	5.0
	不明・無回答	120	3.3
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 19 中学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする	3,120	86.8
②	統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる	1,788	49.7
③	規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする	2,137	59.4
④	地域とのつながりが薄れないようにする	718	20.0
⑤	その他	58	1.6
	不明・無回答	77	2.1
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 20 六瀬中学校と中谷中学校は生徒が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである	1,333	37.1
②	六瀬中学校と中谷中学校を統合するのがよい	1,284	35.7
③	猪名川中学校と合わせて3校を統合するのがよい	526	14.6
④	その他	324	9.0
	不明・無回答	129	3.6
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 21 幼稚園はどのような場所とお考えですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	遊びを通じて学ぶ場所	2,941	81.8
②	協調性の基礎を育む場所	2,318	64.5
③	多様な価値観を育む場所	549	15.3
④	いろいろな人とかかわる力を育む場所	1,776	49.4
⑤	社会性を身につけて小学校就学につなげる場所	2,266	63.0
⑥	地域コミュニティの核となる場所	172	4.8
⑦	子育てについての相談をする場所	271	7.5
⑧	その他	20	0.6
	不明・無回答	64	1.8
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 22 あなたがお子さんの幼稚園を選択する際に、重視するものは何ですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	幼稚園の教育方針や園の雰囲気	2,608	72.5
②	保育期間（3年保育の実施）	849	23.6
③	保育時間（延長保育の有無）	1,109	30.8
④	通園しやすさ（自宅との距離、バスの有無）	2,357	65.5
⑤	施設・設備の充実	880	24.5
⑥	給食の有無や日数	862	24.0
⑦	保育料やその他費用	1,104	30.7
⑧	英語学習や園外保育などの特別な活動	389	10.8
⑨	その他	64	1.8
	不明・無回答	97	2.7
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 23 お住まいの地区の幼稚園のクラス数・園児数について、どのようにお考えですか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	多い	68	1.9
②	適切である	1,098	30.5
③	少ない	1,487	41.4
④	わからない	824	22.9
	不明・無回答	119	3.3
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 24 お住まいの地区の幼稚園について、どう思われますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	園児一人一人に目が届きやすい	1,796	49.9
②	園児一人一人に目が届きにくい	167	4.6
③	園児一人一人の活躍の機会が多い	826	23.0
④	園児一人一人の活躍の機会が少ない	170	4.7
⑤	新しい友達関係が作りやすい	843	23.4
⑥	新しい友達関係が作りにくい	540	15.0
⑦	運動会など集団活動に活気がある	700	19.5
⑧	いろいろな集団遊びをしたくてもできない	484	13.5
⑨	園庭などの施設をゆったりと利用できる	906	25.2
⑩	園庭などの施設が手狭に感じる	493	13.7
⑪	地域や保護者との連携が図りやすい	842	23.4
⑫	地域や保護者との関係が希薄になりやすい	94	2.6
⑬	PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい	146	4.1
⑭	PTA 活動等の保護者負担が大きい	964	26.8
⑮	その他	448	12.5
	不明・無回答	409	11.4
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 25 つつじが丘幼稚園は、猪名川幼稚園の定員超過に伴い、猪名川幼稚園の定員に収まるまでの間の期間限定で設置しています。このことを知っていますか（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	知っている	1,242	34.5
②	知らなかった	2,260	62.8
	不明・無回答	94	2.6
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 26 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園はどちらも園児が少ない状況が続いていますが、統合したほうがよいと思いますか。あなたのお考えに最も近いものをお答えください（単回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	統合しないほうがよい	1,184	32.9
②	統合したほうがよい	976	27.1
③	保育内容（3年保育、延長保育など）が充実するなら統合してもよい	1,065	29.6
④	その他	221	6.1
	不明・無回答	150	4.2
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 27 あなたは現在、お住まいの地区の小学校とかかわりがありますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	授業参観や運動会などの学校行事に参加している	1,592	44.3
②	体育館や運動場など学校の施設を利用している	464	12.9
③	防災訓練など地域の行事で学校を利用している	922	25.6
④	学校でボランティア活動をしている	182	5.1
⑤	その他のかかわり	134	3.7
⑥	特にかかわりはない	1,490	41.4
	不明・無回答	65	1.8
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 28 あなたは現在、お住まいの地区の中学校とかかわりがありますか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	オープン参観や体育大会などの学校行事に参加している	983	27.3
②	体育館や運動場など学校の施設を利用している	119	3.3
③	学校でボランティア活動をしている	84	2.3
④	その他のかかわり	83	2.3
⑤	特にかかわりはない	2,410	67.0
	不明・無回答	88	2.4
	N (%ベース)	3,596	100.0

問 29 猪名川町において、特に力を入れて取り組んでほしい取り組みは何ですか（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	%
①	将来の夢、進路へ希望、働くことへの意欲を育てる教育	2,074	57.7
②	社会性や道徳性を育てる心の教育	1,974	54.9
③	コミュニケーション力をつける教育	1,365	38.0
④	猪名川町の自然や文化を教材として郷土愛を育てるふるさと教育	555	15.4
⑤	学力の高い子どもを育てる教育	850	23.6
⑥	英語を身近に感じることができる英語教育	881	24.5
⑦	表現力を高める国語教育	311	8.6
⑧	理数科目を重視した教育	141	3.9
⑨	タブレットや電子黒板等のICT機器を活用した教育	438	12.2
⑩	自然や環境を守り育てる環境教育	625	17.4
⑪	健康の保持増進や体力づくり	584	16.2
⑫	運動能力の向上や部活動	717	19.9
⑬	その他	78	2.2
	不明・無回答	69	1.9
	N (%ベース)	3,596	100.0

## (2) クロス集計データ

クロス集計を行うにあたり、問1の回答者の世帯の子どもの状況について、以下の表のようにカテゴリをくくり直し3通りのパターンを作成した。その際に、同じ人が二重にカウントされないように調整した。問2には9項目(①～⑨)と5項目(1～5)、問3～20と27～29には5項目、幼稚園教育について聞いた問21～26には8項目((1)～(8))を用いてクロス集計を行った。クロス集計表の丸囲み数字は、各設問の選択肢の番号を表す(巻末の調査票を参照)。

問1 回答者の世帯の子どもの状況(複数回答、N=3,596)

問2×問1 (9項目)			問2～20、27～29×問1 (5項目)			問21～26×問1 (8項目)		
① 町立幼稚園の園児	155	4.3	1 未就学の子ども	765	21.3	(1) 町立幼稚園の園児	155	4.3
② 私立幼稚園(認定こども園)の園児	278	7.7				(2) 私立幼稚園(認定こども園)の園児	278	7.7
③ 保育園の園児	167	4.6				(3) 保育園の園児	167	4.6
④ ①～③以外の未就学の子ども	284	7.9				(4) ①～③以外の未就学の子ども	284	7.9
⑤ 小学生	1,437	40.0	2 小学生	1,437	40.0	(5) 小学生	1,437	40.0
⑥ 中学生	957	26.6	3 中学生	957	26.6	(6) 中学生	957	26.6
⑦ 高校生・大学生(専門学校等)	572	15.9	4 未就学・小中学生 以外の未成年の子ども	630	17.5	(7) 未就学・小中学生 以外の未成年の子ども	630	17.5
⑧ ①～⑦以外の未成年の子ども	64	1.8				(8) 未成年の子どもは いない		
⑨ 未成年の子どもはいない	1,036	28.8	5 未成年の子どもはい ない	1,036	28.8	(8) 未成年の子どもは いない	1,036	28.8

問1 回答者の世帯の子どもの状況（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問1 回答者の世帯の子どもの状況										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	155 4.3	278 7.7	167 4.6	284 7.9	1,437 40.0	957 26.6	572 15.9	64 1.8	1,036 28.8	140 3.9
	①	517 100.0	37 7.2	40 7.7	28 5.4	48 9.3	219 42.4	127 24.6	78 15.1	8 1.5	146 28.2	6 1.2
	②	809 100.0	37 4.6	89 11.0	46 5.7	82 10.1	438 54.1	275 34.0	137 16.9	19 2.3	116 14.3	5 0.6
	③	810 100.0	45 5.6	98 12.1	48 5.9	71 8.8	471 58.1	319 39.4	141 17.4	18 2.2	86 10.6	1 0.1
	④	283 100.0	13 4.6	6 2.1	8 2.8	11 3.9	47 16.6	31 11.0	40 14.1	4 1.4	173 61.1	11 3.9
	⑤	423 100.0	5 1.2	2 0.5	15 3.5	21 5.0	52 12.3	52 12.3	70 16.5	7 1.7	266 62.9	16 3.8
	⑥	649 100.0	18 2.8	43 6.6	21 3.2	51 7.9	208 32.0	149 23.0	102 15.7	8 1.2	244 37.6	7 1.1
	⑦	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	2 2.0	3 3.0	0 0.0	4 4.0	94 93.1

上段：回答数 下段：%		問1 回答者の世帯の子どもの状況						
		全体	1	2	3	4	5	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	765 21.3	1,437 40.0	957 26.6	630 17.5	1,036 28.8	140 3.9
	①	517 100.0	135 26.1	219 42.4	127 24.6	86 16.6	146 28.2	6 1.2
	②	809 100.0	214 26.5	438 54.1	275 34.0	155 19.2	116 14.3	5 0.6
	③	810 100.0	237 29.3	471 58.1	319 39.4	157 19.4	86 10.6	1 0.1
	④	283 100.0	29 10.2	47 16.6	31 11.0	44 15.5	173 61.1	11 3.9
	⑤	423 100.0	37 8.7	52 12.3	52 12.3	75 17.7	266 62.9	16 3.8
	⑥	649 100.0	112 17.3	208 32.0	149 23.0	109 16.8	244 37.6	7 1.1
	⑦	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	0 0.0	1 1.0	2 2.0	3 3.0	4 4.0	94 93.1

問2 回答者の居住小学校区 (単回答)

上段：回答数 下段：%		問2 回答者の居住小学校区								
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	517 14.4	809 22.5	810 22.5	283 7.9	423 11.8	649 18.0	4 0.1	101 2.8
	①	155 100.0	37 23.9	37 23.9	45 29.0	13 8.4	5 3.2	18 11.6	0 0.0	0 0.0
	②	278 100.0	40 14.4	89 32.0	98 35.3	6 2.2	2 0.7	43 15.5	0 0.0	0 0.0
	③	167 100.0	28 16.8	46 27.5	48 28.7	8 4.8	15 9.0	21 12.6	1 0.6	0 0.0
	④	284 100.0	48 16.9	82 28.9	71 25.0	11 3.9	21 7.4	51 18.0	0 0.0	0 0.0
	⑤	1,437 100.0	219 15.2	438 30.5	471 32.8	47 3.3	52 3.6	208 14.5	1 0.1	1 0.1
	⑥	957 100.0	127 13.3	275 28.7	319 33.3	31 3.2	52 5.4	149 15.6	2 0.2	2 0.2
	⑦	572 100.0	78 13.6	137 24.0	141 24.7	40 7.0	70 12.2	102 17.8	1 0.2	3 0.5
	⑧	64 100.0	8 12.5	19 29.7	18 28.1	4 6.3	7 10.9	8 12.5	0 0.0	0 0.0
	⑨	1,036 100.0	146 14.1	116 11.2	86 8.3	173 16.7	266 25.7	244 23.6	1 0.1	4 0.4
	不明・ 無回答	140 100.0	6 4.3	5 3.6	1 0.7	11 7.9	16 11.4	7 5.0	0 0.0	94 67.1

上段：回答数 下段：%		問2 回答者の居住小学校区								
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	517 14.4	809 22.5	810 22.5	283 7.9	423 11.8	649 18.0	4 0.1	101 2.8
	1	765 100.0	135 17.6	214 28.0	237 31.0	29 3.8	37 4.8	112 14.6	1 0.1	0 0.0
	2	1,437 100.0	219 15.2	438 30.5	471 32.8	47 3.3	52 3.6	208 14.5	1 0.1	1 0.1
	3	957 100.0	127 13.3	275 28.7	319 33.3	31 3.2	52 5.4	149 15.6	2 0.2	2 0.2
	4	630 100.0	86 13.7	155 24.6	157 24.9	44 7.0	75 11.9	109 17.3	1 0.2	3 0.5
	5	1,036 100.0	146 14.1	116 11.2	86 8.3	173 16.7	266 25.7	244 23.6	1 0.1	4 0.4
	不明・ 無回答	140 100.0	6 4.3	5 3.6	1 0.7	11 7.9	16 11.4	7 5.0	0 0.0	94 67.1

問3 小学校の役割 (複数回答)

上段：回答数 下段：%		問3 小学校の役割							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	3,399 94.5	2,572 71.5	1,013 28.2	2,928 81.4	505 14.0	33 0.9	22 0.6
	1	765 100.0	726 94.9	576 75.3	237 31.0	639 83.5	71 9.3	7 0.9	3 0.4
	2	1,437 100.0	1,381 96.1	1,086 75.6	393 27.3	1,197 83.3	163 11.3	16 1.1	4 0.3
	3	957 100.0	893 93.3	701 73.2	265 27.7	780 81.5	122 12.7	13 1.4	6 0.6
	4	630 100.0	595 94.4	440 69.8	182 28.9	523 83.0	96 15.2	5 0.8	5 0.8
	5	1036 100.0	985 95.1	686 66.2	281 27.1	818 79.0	196 18.9	8 0.8	6 0.6
	不明・ 無回答	140 100.0	120 85.7	86 61.4	42 30.0	114 81.4	19 13.6	0 0.0	7 5.0

上段：回答数 下段：%		問3 小学校の役割							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	3,399 94.5	2,572 71.5	1,013 28.2	2,928 81.4	505 14.0	33 0.9	22 0.6
	①	517 100.0	495 95.7	397 76.8	137 26.5	418 80.9	57 11.0	4 0.8	3 0.6
	②	809 100.0	778 96.2	629 77.8	228 28.2	682 84.3	73 9.0	2 0.2	0 0.0
	③	810 100.0	769 94.9	606 74.8	229 28.3	662 81.7	85 10.5	10 1.2	4 0.5
	④	283 100.0	259 91.5	166 58.7	79 27.9	221 78.1	74 26.1	8 2.8	1 0.4
	⑤	423 100.0	394 93.1	254 60.0	100 23.6	326 77.1	120 28.4	5 1.2	6 1.4
	⑥	649 100.0	615 94.8	452 69.6	207 31.9	529 81.5	85 13.1	4 0.6	2 0.3
	⑦	4 100.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	87 86.1	64 63.4	31 30.7	87 86.1	11 10.9	0 0.0	6 5.9

問4 居住地区の小学校の学級数・児童数についての評価（単回答）

上段：回答数 下段：%		問4 居住地区小学校の学級数・児童数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	455 12.7	1,382 38.4	1,407 39.1	295 8.2	57 1.6
	1	765 100.0	129 16.9	348 45.5	223 29.2	53 6.9	12 1.6
	2	1,437 100.0	306 21.3	725 50.5	335 23.3	48 3.3	23 1.6
	3	957 100.0	185 19.3	451 47.1	252 26.3	53 5.5	16 1.7
	4	630 100.0	83 13.2	239 37.9	252 40.0	51 8.1	5 0.8
	5	1,036 100.0	19 1.8	226 21.8	633 61.1	144 13.9	14 1.4
	不明・ 無回答	140 100.0	15 10.7	43 30.7	59 42.1	14 10.0	9 6.4

上段：回答数 下段：%		問4 居住地区小学校の学級数・児童数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	455 12.7	1,382 38.4	1,407 39.1	295 8.2	57 1.6
	①	517 100.0	2 0.4	243 47.0	224 43.3	42 8.1	6 1.2
	②	809 100.0	96 11.9	584 72.2	45 5.6	75 9.3	9 1.1
	③	810 100.0	341 42.1	355 43.8	22 2.7	77 9.5	15 1.9
	④	283 100.0	0 0.0	17 6.0	244 86.2	16 5.7	6 2.1
	⑤	423 100.0	1 0.2	15 3.5	380 89.8	21 5.0	6 1.4
	⑥	649 100.0	1 0.2	128 19.7	456 70.3	57 8.8	7 1.1
	⑦	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	14 13.9	39 38.6	34 33.7	6 5.9	8 7.9

問5 居住地区の小学校についての評価（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問5 居住地区の小学校についての評価											
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,488 41.4	602 16.7	794 22.1	483 13.4	402 11.2	995 27.7	970 27.0	310 8.6	457 12.7	619 17.2	
	1	765 100.0	275 35.9	152 19.9	144 18.8	91 11.9	86 11.2	197 25.8	214 28.0	57 7.5	118 15.4	98 12.8	
	2	1,437 100.0	516 35.9	377 26.2	286 19.9	288 20.0	207 14.4	343 23.9	475 33.1	165 11.5	271 18.9	183 12.7	
	3	957 100.0	324 33.9	250 26.1	182 19.0	204 21.3	122 12.7	242 25.3	299 31.2	114 11.9	139 14.5	133 13.9	
	4	630 100.0	253 40.2	109 17.3	156 24.8	83 13.2	78 12.4	196 31.1	193 30.6	59 9.4	88 14.0	116 18.4	
	5	1,036 100.0	549 53.0	53 5.1	282 27.2	64 6.2	94 9.1	308 29.7	213 20.6	53 5.1	77 7.4	259 25.0	
	不明・無回答	140 100.0	51 36.4	21 15.0	28 20.0	16 11.4	11 7.9	41 29.3	27 19.3	12 8.6	10 7.1	24 17.1	
		問5 居住地区の小学校についての評価											
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	不明・無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	1,229 34.2	534 14.8	670 18.6	385 10.7	680 18.9	164 4.6	874 24.3	307 8.5	299 8.3	1,346 37.4	279 7.8	182 5.1
	1	296 38.7	76 9.9	135 17.6	52 6.8	113 14.8	35 4.6	172 22.5	49 6.4	51 6.7	303 39.6	81 10.6	37 4.8
	2	724 50.4	122 8.5	324 22.5	132 9.2	249 17.3	86 6.0	347 24.1	132 9.2	163 11.3	657 45.7	37 2.6	15 1.0
	3	429 44.8	102 10.7	165 17.2	100 10.4	160 16.7	64 6.7	205 21.4	98 10.2	110 11.5	436 45.6	24 2.5	18 1.9
	4	220 34.9	98 15.6	107 17.0	76 12.1	127 20.2	31 4.9	152 24.1	52 8.3	60 9.5	260 41.3	25 4.0	20 3.2
	5	176 17.0	252 24.3	189 18.2	135 13.0	253 24.4	36 3.5	284 27.4	105 10.1	58 5.6	271 26.2	144 13.9	87 8.4
	不明	32 22.9	23 16.4	18 12.9	17 12.1	19 13.6	3 2.1	28 20.0	5 3.6	5 3.6	36 25.7	8 5.7	23 16.4

上段：回答数 下段：%		問5 居住地区の小学校についての評価											
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,488 41.4	602 16.7	794 22.1	483 13.4	402 11.2	995 27.7	970 27.0	310 8.6	457 12.7	619 17.2	
	①	517 100.0	326 63.1	15 2.9	159 30.8	18 3.5	57 11.0	162 31.3	176 34.0	18 3.5	39 7.5	67 13.0	
	②	809 100.0	116 14.3	205 25.3	60 7.4	155 19.2	87 10.8	92 11.4	172 21.3	95 11.7	143 17.7	71 8.8	
	③	810 100.0	50 6.2	336 41.5	31 3.8	233 28.8	97 12.0	87 10.7	94 11.6	140 17.3	151 18.6	72 8.9	
	④	283 100.0	215 76.0	9 3.2	157 55.5	14 4.9	50 17.7	125 44.2	153 54.1	10 3.5	33 11.7	97 34.3	
	⑤	423 100.0	323 76.4	12 2.8	179 42.3	27 6.4	54 12.8	197 46.6	168 39.7	17 4.0	38 9.0	154 36.4	
	⑥	649 100.0	422 65.0	7 1.1	190 29.3	24 3.7	49 7.6	299 46.1	185 28.5	22 3.4	43 6.6	142 21.9	
	⑦	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	
	不明・ 無回答	101 100.0	33 32.7	18 17.8	17 16.8	12 11.9	8 7.9	31 30.7	22 21.8	8 7.9	8 7.9	15 14.9	
		問5 居住地区の小学校についての評価											
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全 体	1,229 34.2	534 14.8	670 18.6	385 10.7	680 18.9	164 4.6	874 24.3	307 8.5	299 8.3	1,346 37.4	279 7.8	182 5.1
	①	161 31.1	43 8.3	115 22.2	31 6.0	113 21.9	9 1.7	147 28.4	16 3.1	24 4.6	179 34.6	41 7.9	33 6.4
	②	378 46.7	61 7.5	150 18.5	54 6.7	86 10.6	39 4.8	108 13.3	83 10.3	101 12.5	247 30.5	66 8.2	51 6.3
	③	378 46.7	51 6.3	64 7.9	94 11.6	52 6.4	85 10.5	74 9.1	117 14.4	116 14.3	265 32.7	56 6.9	34 4.2
	④	73 25.8	91 32.2	90 31.8	52 18.4	117 41.3	9 3.2	152 53.7	17 6.0	16 5.7	125 44.2	16 5.7	6 2.1
	⑤	64 15.1	150 35.5	103 24.3	82 19.4	130 30.7	11 2.6	183 43.3	27 6.4	20 4.7	208 49.2	22 5.2	10 2.4
	⑥	147 22.7	124 19.1	132 20.3	60 9.2	166 25.6	10 1.5	194 29.9	43 6.6	18 2.8	292 45.0	71 10.9	34 5.2
	⑦	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不 明	26 25.7	14 13.9	15 14.9	12 11.9	14 13.9	1 1.0	16 15.8	2 2.0	4 4.0	29 28.7	7 6.9	14 13.9

問6 複式学級についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問6 複式学級についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	967 26.9	1,238 34.4	515 14.3	819 22.8	57 1.6
	1	765 100.0	228 29.8	214 28.0	113 14.8	200 26.1	10 1.3
	2	1,437 100.0	388 27.0	457 31.8	190 13.2	383 26.7	19 1.3
	3	957 100.0	219 22.9	331 34.6	148 15.5	245 25.6	14 1.5
	4	630 100.0	159 25.2	244 38.7	84 13.3	135 21.4	8 1.3
	5	1,036 100.0	293 28.3	412 39.8	156 15.1	158 15.3	17 1.6
	不明・ 無回答	140 100.0	30 21.4	41 29.3	14 10.0	43 30.7	12 8.6

上段：回答数 下段：%		問6 複式学級についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	967 26.9	1,238 34.4	515 14.3	819 22.8	57 1.6
	①	517 100.0	138 26.7	170 32.9	70 13.5	131 25.3	8 1.5
	②	809 100.0	175 21.6	284 35.1	130 16.1	212 26.2	8 1.0
	③	810 100.0	194 24.0	265 32.7	121 14.9	217 26.8	13 1.6
	④	283 100.0	96 33.9	104 36.7	32 11.3	47 16.6	4 1.4
	⑤	423 100.0	109 25.8	184 43.5	69 16.3	55 13.0	6 1.4
	⑥	649 100.0	233 35.9	207 31.9	82 12.6	119 18.3	8 1.2
	⑦	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	21 20.8	23 22.8	10 9.9	37 36.6	10 9.9

問7 小規模校の学校づくりについての考え（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問7 小規模校の学校づくりについての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,946 54.1	2,418 67.2	1,240 34.5	1,142 31.8	75 2.1	62 1.7
	1	765 100.0	427 55.8	531 69.4	260 34.0	273 35.7	18 2.4	10 1.3
	2	1,437 100.0	778 54.1	1,009 70.2	485 33.8	429 29.9	21 1.5	15 1.0
	3	957 100.0	501 52.4	631 65.9	333 34.8	277 28.9	15 1.6	14 1.5
	4	630 100.0	333 52.9	420 66.7	214 34.0	187 29.7	16 2.5	6 1.0
	5	1,036 100.0	569 54.9	682 65.8	368 35.5	357 34.5	23 2.2	26 2.5
	不明・ 無回答	140 100.0	67 47.9	83 59.3	52 37.1	37 26.4	5 3.6	12 8.6

上段：回答数 下段：%		問7 小規模校の学校づくりについての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,946 54.1	2,418 67.2	1,240 34.5	1,142 31.8	75 2.1	62 1.7
	①	517 100.0	310 60.0	335 64.8	195 37.7	140 27.1	7 1.4	10 1.9
	②	809 100.0	401 49.6	580 71.7	257 31.8	227 28.1	13 1.6	10 1.2
	③	810 100.0	398 49.1	559 69.0	255 31.5	247 30.5	11 1.4	9 1.1
	④	283 100.0	166 58.7	189 66.8	106 37.5	129 45.6	11 3.9	7 2.5
	⑤	423 100.0	231 54.6	289 68.3	154 36.4	170 40.2	10 2.4	11 2.6
	⑥	649 100.0	385 59.3	402 61.9	242 37.3	195 30.0	21 3.2	7 1.1
	⑦	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	53 52.5	62 61.4	30 29.7	31 30.7	2 2.0	8 7.9

問8 小学校の統合についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問8 小学校の統合についての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	944 26.3	505 14.0	591 16.4	1,293 36.0	185 5.1	78 2.2
	1	765 100.0	203 26.5	85 11.1	127 16.6	296 38.7	40 5.2	14 1.8
	2	1,437 100.0	348 24.2	158 11.0	246 17.1	580 40.4	85 5.9	20 1.4
	3	957 100.0	243 25.4	104 10.9	163 17.0	373 39.0	49 5.1	25 2.6
	4	630 100.0	169 26.8	84 13.3	107 17.0	226 35.9	29 4.6	15 2.4
	5	1,036 100.0	303 29.2	187 18.1	152 14.7	331 31.9	41 4.0	22 2.1
	不明・ 無回答	140 100.0	36 25.7	33 23.6	24 17.1	26 18.6	6 4.3	15 10.7

上段：回答数 下段：%		問8 小学校の統合についての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	944 26.3	505 14.0	591 16.4	1,293 36.0	185 5.1	78 2.2
	①	517 100.0	154 29.8	56 10.8	80 15.5	190 36.8	28 5.4	9 1.7
	②	809 100.0	160 19.8	108 13.3	155 19.2	326 40.3	50 6.2	10 1.2
	③	810 100.0	191 23.6	102 12.6	146 18.0	308 38.0	43 5.3	20 2.5
	④	283 100.0	106 37.5	62 21.9	25 8.8	76 26.9	11 3.9	3 1.1
	⑤	423 100.0	149 35.2	73 17.3	32 7.6	136 32.2	21 5.0	12 2.8
	⑥	649 100.0	161 24.8	80 12.3	135 20.8	236 36.4	25 3.9	12 1.8
	⑦	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	21 20.8	24 23.8	18 17.8	19 18.8	7 6.9	12 11.9

問9 小学校統合で重視すべきこと（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問9 小学校統合で重視すべきこと						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	3,156 87.8	1,742 48.4	1,837 51.1	910 25.3	82 2.3	66 1.8
	1	765 100.0	692 90.5	391 51.1	432 56.5	205 26.8	17 2.2	8 1.0
	2	1,437 100.0	1,291 89.8	779 54.2	774 53.9	339 23.6	29 2.0	10 0.7
	3	957 100.0	848 88.6	490 51.2	470 49.1	207 21.6	23 2.4	10 1.0
	4	630 100.0	562 89.2	321 51.0	306 48.6	159 25.2	19 3.0	11 1.7
	5	1,036 100.0	886 85.5	439 42.4	505 48.7	296 28.6	28 2.7	28 2.7
	不明・ 無回答	140 100.0	109 77.9	58 41.4	70 50.0	36 25.7	1 0.7	14 10.0

上段：回答数 下段：%		問9 小学校統合で重視すべきこと						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	3,156 87.8	1,742 48.4	1,837 51.1	910 25.3	82 2.3	66 1.8
	①	517 100.0	453 87.6	259 50.1	274 53.0	116 22.4	6 1.2	6 1.2
	②	809 100.0	717 88.6	407 50.3	375 46.4	157 19.4	15 1.9	9 1.1
	③	810 100.0	725 89.5	383 47.3	389 48.0	173 21.4	10 1.2	8 1.0
	④	283 100.0	234 82.7	121 42.8	150 53.0	98 34.6	14 4.9	15 5.3
	⑤	423 100.0	377 89.1	194 45.9	231 54.6	162 38.3	17 4.0	11 2.6
	⑥	649 100.0	566 87.2	333 51.3	368 56.7	180 27.7	17 2.6	7 1.1
	⑦	4 100.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	81 80.2	42 41.6	48 47.5	23 22.8	3 3.0	10 9.9

問10 大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問10 大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,015 28.2	1,597 44.4	571 15.9	325 9.0	88 2.4
	1	765 100.0	219 28.6	305 39.9	127 16.6	92 12.0	22 2.9
	2	1,437 100.0	404 28.1	621 43.2	214 14.9	164 11.4	34 2.4
	3	957 100.0	257 26.9	437 45.7	149 15.6	90 9.4	24 2.5
	4	630 100.0	194 30.8	266 42.2	106 16.8	51 8.1	13 2.1
	5	1,036 100.0	317 30.6	483 46.6	162 15.6	56 5.4	18 1.7
	不明・ 無回答	140 100.0	36 25.7	65 46.4	23 16.4	6 4.3	10 7.1

上段：回答数 下段：%		問10 大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,015 28.2	1,597 44.4	571 15.9	325 9.0	88 2.4
	①	517 100.0	151 29.2	249 48.2	63 12.2	48 9.3	6 1.2
	②	809 100.0	189 23.4	357 44.1	150 18.5	90 11.1	23 2.8
	③	810 100.0	206 25.4	359 44.3	120 14.8	97 12.0	28 3.5
	④	283 100.0	111 39.2	98 34.6	58 20.5	15 5.3	1 0.4
	⑤	423 100.0	161 38.1	187 44.2	48 11.3	21 5.0	6 1.4
	⑥	649 100.0	178 27.4	297 45.8	113 17.4	48 7.4	13 2.0
	⑦	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	17 16.8	49 48.5	18 17.8	6 5.9	11 10.9

問 11 中学校の役割（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 11 中学校の役割							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	3,180 88.4	1,998 55.6	2,552 71.0	1,724 47.9	177 4.9	36 1.0	219 6.1
	1	765 100.0	696 91.0	453 59.2	547 71.5	366 47.8	32 4.2	10 1.3	35 4.6
	2	1,437 100.0	1,305 90.8	855 59.5	1,021 71.1	641 44.6	53 3.7	15 1.0	73 5.1
	3	957 100.0	856 89.4	543 56.7	710 74.2	439 45.9	36 3.8	10 1.0	52 5.4
	4	630 100.0	563 89.4	357 56.7	459 72.9	312 49.5	31 4.9	4 0.6	32 5.1
	5	1,036 100.0	886 85.5	520 50.2	725 70.0	525 50.7	67 6.5	13 1.3	76 7.3
	不明・ 無回答	140 100.0	108 77.1	66 47.1	83 59.3	73 52.1	9 6.4	1 0.7	21 15.0

上段：回答数 下段：%		問 11 中学校の役割							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	3,180 88.4	1,998 55.6	2,552 71.0	1,724 47.9	177 4.9	36 1.0	219 6.1
	①	517 100.0	466 90.1	290 56.1	370 71.6	232 44.9	27 5.2	4 0.8	32 6.2
	②	809 100.0	736 91.0	486 60.1	610 75.4	348 43.0	27 3.3	7 0.9	40 4.9
	③	810 100.0	713 88.0	475 58.6	588 72.6	368 45.4	27 3.3	6 0.7	46 5.7
	④	283 100.0	237 83.7	130 45.9	173 61.1	160 56.5	30 10.6	7 2.5	24 8.5
	⑤	423 100.0	366 86.5	197 46.6	283 66.9	234 55.3	39 9.2	6 1.4	31 7.3
	⑥	649 100.0	582 89.7	369 56.9	467 72.0	330 50.8	22 3.4	5 0.8	30 4.6
	⑦	4 100.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	78 77.2	48 47.5	59 58.4	48 47.5	4 4.0	1 1.0	16 15.8

問 12 居住地区の中学校の学級数・児童数についての評価（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 12 居住地区の中学校の学級数・児童数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,005 27.9	994 27.6	1,116 31.0	402 11.2	79 2.2
	1	765 100.0	269 35.2	241 31.5	148 19.3	100 13.1	7 0.9
	2	1,437 100.0	635 44.2	388 27.0	257 17.9	139 9.7	18 1.3
	3	957 100.0	379 39.6	331 34.6	184 19.2	49 5.1	14 1.5
	4	630 100.0	170 27.0	203 32.2	194 30.8	53 8.4	10 1.6
	5	1,036 100.0	88 8.5	221 21.3	544 52.5	147 14.2	36 3.5
	不明・ 無回答	140 100.0	28 20.0	32 22.9	50 35.7	19 13.6	11 7.9

上段：回答数 下段：%		問 12 居住地区の中学校の学級数・児童数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,005 27.9	994 27.6	1,116 31.0	402 11.2	79 2.2
	①	517 100.0	219 42.4	209 40.4	20 3.9	55 10.6	14 2.7
	②	809 100.0	316 39.1	360 44.5	12 1.5	105 13.0	16 2.0
	③	810 100.0	439 54.2	247 30.5	8 1.0	104 12.8	12 1.5
	④	283 100.0	0 0.0	21 7.4	233 82.3	23 8.1	6 2.1
	⑤	423 100.0	1 0.2	28 6.6	352 83.2	32 7.6	10 2.4
	⑥	649 100.0	4 0.6	102 15.7	461 71.0	71 10.9	11 1.7
	⑦	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	25 24.8	26 25.7	29 28.7	11 10.9	10 9.9

問 13 居住地区の中学校についての評価（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 13 居住地区の中学校についての評価											
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	959 26.7	977 27.2	666 18.5	628 17.5	656 18.2	825 22.9	674 18.7	588 16.4	566 15.7	1,169 32.5	
	1	765 100.0	140 18.3	229 29.9	95 12.4	128 16.7	137 17.9	136 17.8	137 17.9	85 11.1	122 15.9	192 25.1	
	2	1,437 100.0	264 18.4	607 42.2	193 13.4	366 25.5	296 20.6	271 18.9	333 23.2	157 10.9	250 17.4	471 32.8	
	3	957 100.0	195 20.4	386 40.3	190 19.9	269 28.1	288 30.1	208 21.7	265 27.7	134 14.0	206 21.5	396 41.4	
	4	630 100.0	174 27.6	178 28.3	147 23.3	121 19.2	153 24.3	174 27.6	154 24.4	107 17.0	116 18.4	271 43.0	
	5	1,036 100.0	420 40.5	101 9.7	257 24.8	87 8.4	125 12.1	277 26.7	127 12.3	243 23.5	119 11.5	306 29.5	
	不明・ 無回答	140 100.0	46 100.0	25 32.9	23 17.9	18 16.4	19 12.9	39 13.6	14 27.9	30 10.0	19 21.4	37 13.6	
		問 13 居住地区の中学校についての評価											
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	㉑	不明・ 無回答	
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	909 25.3	452 12.6	468 13.0	390 10.8	469 13.0	208 5.8	467 13.0	319 8.9	389 10.8	772 21.5	411 11.4	315 8.8
	1	151 19.7	59 7.7	86 11.2	52 6.8	81 10.6	39 5.1	72 9.4	44 5.8	70 9.2	146 19.1	129 16.9	81 10.6
	2	420 29.2	101 7.0	174 12.1	127 8.8	152 10.6	94 6.5	147 10.2	146 10.2	207 14.4	292 20.3	146 10.2	101 7.0
	3	451 47.1	91 9.5	140 14.6	109 11.4	119 12.4	79 8.3	119 12.4	132 13.8	186 19.4	223 23.3	39 4.1	19 2.0
	4	242 38.4	80 12.7	75 11.9	77 12.2	90 14.3	38 6.0	94 14.9	74 11.7	101 16.0	157 24.9	36 5.7	23 3.7
	5	156 15.1	209 20.2	156 15.1	141 13.6	179 17.3	48 4.6	184 17.8	77 7.4	58 5.6	223 21.5	145 14.0	118 11.4
	不明	21 15.0	25 17.9	19 13.6	11 7.9	16 11.4	6 4.3	17 12.1	10 7.1	5 3.6	26 18.6	12 8.6	28 20.0

上段：回答数 下段：%		問13 居住地区の中学校についての評価											
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	959 26.7	977 27.2	666 18.5	628 17.5	656 18.2	825 22.9	674 18.7	588 16.4	566 15.7	1,169 32.5	
	①	517 100.0	50 9.7	202 39.1	51 9.9	113 21.9	121 23.4	46 8.9	167 32.3	25 4.8	143 27.7	64 12.4	
	②	809 100.0	35 4.3	333 41.2	37 4.6	190 23.5	160 19.8	79 9.8	187 23.1	60 7.4	194 24.0	165 20.4	
	③	810 100.0	14 1.7	385 47.5	46 5.7	231 28.5	162 20.0	72 8.9	187 23.1	51 6.3	184 22.7	154 19.0	
	④	283 100.0	190 67.1	10 3.5	138 48.8	23 8.1	53 18.7	130 45.9	28 9.9	110 38.9	10 3.5	161 56.9	
	⑤	423 100.0	278 65.7	14 3.3	179 42.3	34 8.0	59 13.9	184 43.5	49 11.6	139 32.9	9 2.1	234 55.3	
	⑥	649 100.0	362 55.8	12 1.8	200 30.8	24 3.7	82 12.6	288 44.4	41 6.3	188 29.0	9 1.4	365 56.2	
	⑦	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
	不明・ 無回答	101 100.0	29 28.7	20 19.8	14 13.9	13 12.9	17 16.8	25 24.8	13 12.9	15 14.9	16 15.8	26 25.7	
		問13 居住地区の中学校についての評価											
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	㉑	不明・ 無回答	
問2 回答者の居住小学校区	全 体	909 25.3	452 12.6	468 13.0	390 10.8	469 13.0	208 5.8	467 13.0	319 8.9	389 10.8	772 21.5	411 11.4	315 8.8
	①	185 35.8	17 3.3	65 12.6	45 8.7	29 5.6	43 8.3	23 4.4	56 10.8	101 19.5	36 7.0	62 12.0	46 8.9
	②	241 29.8	35 4.3	70 8.7	68 8.4	38 4.7	57 7.0	28 3.5	87 10.8	106 13.1	87 10.8	119 14.7	85 10.5
	③	252 31.1	32 4.0	60 7.4	59 7.3	27 3.3	74 9.1	24 3.0	96 11.9	127 15.7	101 12.5	97 12.0	86 10.6
	④	54 19.1	91 32.2	75 26.5	64 22.6	103 36.4	11 3.9	110 38.9	22 7.8	13 4.6	113 39.9	18 6.4	13 4.6
	⑤	63 14.9	130 30.7	90 21.3	72 17.0	117 27.7	9 2.1	132 31.2	21 5.0	22 5.2	174 41.1	28 6.6	19 4.5
	⑥	91 14.0	133 20.5	97 14.9	75 11.6	142 21.9	11 1.7	135 20.8	30 4.6	16 2.5	242 37.3	76 11.7	47 7.2
	⑦	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	不 明	21 20.8	14 13.9	11 10.9	7 6.9	12 11.9	3 3.0	14 13.9	7 6.9	4 4.0	17 16.8	11 10.9	19 18.8

問 14 免許外指導についての考え (単回答)

上段：回答数 下段：%		問 14 免許外指導についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,357 37.7	871 24.2	505 14.0	757 21.1	106 2.9
	1	765 100.0	336 43.9	174 22.7	79 10.3	160 20.9	16 2.1
	2	1,437 100.0	628 43.7	321 22.3	157 10.9	303 21.1	28 1.9
	3	957 100.0	377 39.4	212 22.2	136 14.2	220 23.0	12 1.3
	4	630 100.0	244 38.7	139 22.1	100 15.9	137 21.7	10 1.6
	5	1,036 100.0	307 29.6	313 30.2	180 17.4	195 18.8	41 4.0
	不明・ 無回答	140 100.0	50 35.7	25 17.9	22 15.7	27 19.3	16 11.4

上段：回答数 下段：%		問 14 免許外指導についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,357 37.7	871 24.2	505 14.0	757 21.1	106 2.9
	①	517 100.0	196 37.9	123 23.8	67 13.0	117 22.6	14 2.7
	②	809 100.0	311 38.4	222 27.4	84 10.4	171 21.1	21 2.6
	③	810 100.0	340 42.0	168 20.7	119 14.7	168 20.7	15 1.9
	④	283 100.0	92 32.5	67 23.7	46 16.3	69 24.4	9 3.2
	⑤	423 100.0	126 29.8	108 25.5	70 16.5	100 23.6	19 4.5
	⑥	649 100.0	260 40.1	165 25.4	99 15.3	109 16.8	16 2.5
	⑦	4 100.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	32 31.7	16 15.8	19 18.8	22 21.8	12 11.9

問 15 中学校の選択で重視するもの（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 15 中学校の選択で重視するもの									
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,550 70.9	2,146 59.7	1,464 40.7	1,508 41.9	1,089 30.3	568 15.8	862 24.0	101 2.8	50 1.4
	1	765 100.0	568 74.2	460 60.1	301 39.3	372 48.6	218 28.5	111 14.5	167 21.8	17 2.2	8 1.0
	2	1,437 100.0	1,005 69.9	874 60.8	603 42.0	698 48.6	454 31.6	247 17.2	286 19.9	35 2.4	9 0.6
	3	957 100.0	702 73.4	540 56.4	434 45.4	414 43.3	331 34.6	154 16.1	188 19.6	26 2.7	4 0.4
	4	630 100.0	464 73.7	343 54.4	311 49.4	255 40.5	225 35.7	103 16.3	131 20.8	19 3.0	3 0.5
	5	1,036 100.0	731 70.6	649 62.6	375 36.2	323 31.2	282 27.2	157 15.2	320 30.9	38 3.7	23 2.2
	不明・ 無回答	140 100.0	90 64.3	88 62.9	41 29.3	63 45.0	35 25.0	16 11.4	29 20.7	1 0.7	10 7.1

上段：回答数 下段：%		問 15 中学校の選択で重視するもの									
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,550 70.9	2,146 59.7	1,464 40.7	1,508 41.9	1,089 30.3	568 15.8	862 24.0	101 2.8	50 1.4
	①	517 100.0	380 73.5	310 60.0	215 41.6	232 44.9	132 25.5	91 17.6	123 23.8	13 2.5	6 1.2
	②	809 100.0	552 68.2	495 61.2	343 42.4	406 50.2	221 27.3	96 11.9	192 23.7	23 2.8	8 1.0
	③	810 100.0	606 74.8	467 57.7	319 39.4	379 46.8	245 30.2	144 17.8	190 23.5	19 2.3	8 1.0
	④	283 100.0	201 71.0	178 62.9	117 41.3	81 28.6	85 30.0	49 17.3	74 26.1	11 3.9	5 1.8
	⑤	423 100.0	321 75.9	257 60.8	180 42.6	107 25.3	135 31.9	55 13.0	122 28.8	15 3.5	8 1.9
	⑥	649 100.0	427 65.8	375 57.8	253 39.0	256 39.4	247 38.1	119 18.3	142 21.9	19 2.9	6 0.9
	⑦	4 100.0	2 50.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	61 60.4	61 60.4	34 33.7	45 44.6	24 23.8	13 12.9	18 17.8	1 1.0	9 8.9

上段：回答数 下段：%		問 15 中学校の選択で重視するもの									
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	不明・ 無回答
問 16 学校選択制導入の 場合の選択	全体	3,596 100.0	2,550 70.9	2,146 59.7	1,464 40.7	1,508 41.9	1,089 30.3	568 15.8	862 24.0	101 2.8	50 1.4
	1	2,040 100.0	1,635 80.1	1,153 56.5	932 45.7	834 40.9	606 29.7	302 14.8	428 21.0	34 1.7	14 0.7
	2	106 100.0	43 40.6	75 70.8	31 29.2	58 54.7	37 34.9	30 28.3	29 27.4	3 2.8	0 0.0
	3	566 100.0	377 66.6	369 65.2	197 34.8	203 35.9	195 34.5	120 21.2	159 28.1	19 3.4	4 0.7
	4	159 100.0	69 43.4	120 75.5	47 29.6	79 49.7	45 28.3	28 17.6	52 32.7	9 5.7	0 0.0
	5	642 100.0	394 61.4	390 60.7	239 37.2	309 48.1	187 29.1	82 12.8	175 27.3	32 5.0	9 1.4
	不明・ 無回答	83 100.0	32 38.6	39 47.0	18 21.7	25 30.1	19 22.9	6 7.2	19 22.9	4 4.8	23 27.7

問 16 学校選択制導入の場合の選択（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 16 学校選択制導入の場合の選択						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,040 56.7	106 2.9	566 15.7	159 4.4	642 17.9	83 2.3
	1	765 100.0	448 58.6	19 2.5	106 13.9	25 3.3	155 20.3	12 1.6
	2	1,437 100.0	825 57.4	51 3.5	215 15.0	64 4.5	263 18.3	19 1.3
	3	957 100.0	584 61.0	33 3.4	125 13.1	58 6.1	146 15.3	11 1.1
	4	630 100.0	386 61.3	20 3.2	87 13.8	32 5.1	97 15.4	8 1.3
	5	1,036 100.0	544 52.5	24 2.3	193 18.6	44 4.2	190 18.3	41 4.0
	不明・ 無回答	140 100.0	75 53.6	4 2.9	32 22.9	4 2.9	17 12.1	8 5.7

上段：回答数 下段：%		問 16 学校選択制導入の場合の選択						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,040 56.7	106 2.9	566 15.7	159 4.4	642 17.9	83 2.3
	①	517 100.0	344 66.5	11 2.1	50 9.7	21 4.1	80 15.5	11 2.1
	②	809 100.0	499 61.7	29 3.6	90 11.1	34 4.2	138 17.1	19 2.3
	③	810 100.0	431 53.2	18 2.2	122 15.1	46 5.7	183 22.6	10 1.2
	④	283 100.0	137 48.4	16 5.7	71 25.1	15 5.3	37 13.1	7 2.5
	⑤	423 100.0	222 52.5	6 1.4	115 27.2	9 2.1	56 13.2	15 3.5
	⑥	649 100.0	352 54.2	24 3.7	96 14.8	32 4.9	129 19.9	16 2.5
	⑦	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	53 52.5	2 2.0	22 21.8	2 2.0	17 16.8	5 5.0

問 17 小規模校の学校づくりについての考え（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 17 小規模校の学校づくりについての考え							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,299 63.9	1,219 33.9	1,897 52.8	957 26.6	967 26.9	89 2.5	98 2.7
	1	765 100.0	491 64.2	238 31.1	420 54.9	209 27.3	250 32.7	18 2.4	16 2.1
	2	1,437 100.0	942 65.6	442 30.8	809 56.3	330 23.0	451 31.4	30 2.1	37 2.6
	3	957 100.0	609 63.6	302 31.6	510 53.3	208 21.7	293 30.6	21 2.2	17 1.8
	4	630 100.0	408 64.8	195 31.0	340 54.0	157 24.9	165 26.2	18 2.9	10 1.6
	5	1,036 100.0	663 64.0	410 39.6	516 49.8	340 32.8	184 17.8	30 2.9	41 4.0
	不明・ 無回答	140 100.0	89 63.6	50 35.7	61 43.6	41 29.3	37 26.4	2 1.4	7 5.0

上段：回答数 下段：%		問 17 小規模校の学校づくりについての考え							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,299 63.9	1,219 33.9	1,897 52.8	957 26.6	967 26.9	89 2.5	98 2.7
	①	517 100.0	331 64.0	202 39.1	262 50.7	129 25.0	127 24.6	9 1.7	11 2.1
	②	809 100.0	484 59.8	247 30.5	426 52.7	174 21.5	244 30.2	17 2.1	20 2.5
	③	810 100.0	477 58.9	234 28.9	420 51.9	174 21.5	245 30.2	20 2.5	21 2.6
	④	283 100.0	188 66.4	109 38.5	161 56.9	118 41.7	74 26.1	10 3.5	10 3.5
	⑤	423 100.0	302 71.4	175 41.4	214 50.6	166 39.2	69 16.3	7 1.7	18 4.3
	⑥	649 100.0	448 69.0	220 33.9	367 56.5	169 26.0	175 27.0	24 3.7	13 2.0
	⑦	4 100.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	67 66.3	30 29.7	45 44.6	25 24.8	33 32.7	2 2.0	5 5.0

問 18 中学校の統合についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 18 中学校の統合についての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	959 26.7	609 16.9	936 26.0	791 22.0	181 5.0	120 3.3
	1	765 100.0	195 25.5	99 12.9	178 23.3	231 30.2	39 5.1	23 3.0
	2	1,437 100.0	332 23.1	195 13.6	357 24.8	423 29.4	85 5.9	45 3.1
	3	957 100.0	248 25.9	134 14.0	252 26.3	238 24.9	61 6.4	24 2.5
	4	630 100.0	175 27.8	111 17.6	165 26.2	132 21.0	33 5.2	14 2.2
	5	1,036 100.0	320 30.9	214 20.7	290 28.0	130 12.5	39 3.8	43 4.2
	不明・ 無回答	140 100.0	41 29.3	34 24.3	35 25.0	12 8.6	4 2.9	14 10.0

上段：回答数 下段：%		問 18 中学校の統合についての考え						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	959 26.7	609 16.9	936 26.0	791 22.0	181 5.0	120 3.3
	①	517 100.0	150 29.0	77 14.9	145 28.0	112 21.7	23 4.4	10 1.9
	②	809 100.0	161 19.9	134 16.6	213 26.3	229 28.3	45 5.6	27 3.3
	③	810 100.0	164 20.2	117 14.4	226 27.9	239 29.5	41 5.1	23 2.8
	④	283 100.0	103 36.4	69 24.4	56 19.8	34 12.0	13 4.6	8 2.8
	⑤	423 100.0	171 40.4	84 19.9	75 17.7	45 10.6	25 5.9	23 5.4
	⑥	649 100.0	181 27.9	108 16.6	190 29.3	122 18.8	30 4.6	18 2.8
	⑦	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	27 26.7	20 19.8	30 29.7	9 8.9	4 4.0	11 10.9

問 19 中学校統合で重視すべきこと（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 19 中学校統合で重視すべきこと						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	3,120 86.8	1,788 49.7	2,137 59.4	718 20.0	58 1.6	77 2.1
	1	765 100.0	693 90.6	404 52.8	503 65.8	156 20.4	17 2.2	9 1.2
	2	1,437 100.0	1,287 89.6	738 51.4	900 62.6	247 17.2	24 1.7	18 1.3
	3	957 100.0	830 86.7	492 51.4	570 59.6	153 16.0	16 1.7	7 0.7
	4	630 100.0	561 89.0	334 53.0	375 59.5	117 18.6	9 1.4	7 1.1
	5	1,036 100.0	856 82.6	486 46.9	594 57.3	264 25.5	21 2.0	39 3.8
	不明・ 無回答	140 100.0	112 80.0	65 46.4	69 49.3	29 20.7	0 0.0	11 7.9

上段：回答数 下段：%		問 19 中学校統合で重視すべきこと						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	3,120 86.8	1,788 49.7	2,137 59.4	718 20.0	58 1.6	77 2.1
	①	517 100.0	455 88.0	261 50.5	326 63.1	93 18.0	5 1.0	9 1.7
	②	809 100.0	701 86.7	413 51.1	454 56.1	131 16.2	9 1.1	12 1.5
	③	810 100.0	726 89.6	374 46.2	457 56.4	116 14.3	8 1.0	11 1.4
	④	283 100.0	230 81.3	141 49.8	168 59.4	93 32.9	11 3.9	8 2.8
	⑤	423 100.0	366 86.5	215 50.8	264 62.4	130 30.7	12 2.8	17 4.0
	⑥	649 100.0	559 86.1	336 51.8	420 64.7	135 20.8	11 1.7	11 1.7
	⑦	4 100.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	81 80.2	44 43.6	46 45.5	19 18.8	2 2.0	9 8.9

問20 六瀬中・中谷中の存置・統合についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問20 六瀬中・中谷中の存置・統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,333 37.1	1,284 35.7	526 14.6	324 9.0	129 3.6
	1	765 100.0	279 36.5	276 36.1	96 12.5	87 11.4	27 3.5
	2	1,437 100.0	505 35.1	526 36.6	174 12.1	176 12.2	56 3.9
	3	957 100.0	373 39.0	348 36.4	121 12.6	88 9.2	27 2.8
	4	630 100.0	248 39.4	232 36.8	87 13.8	46 7.3	17 2.7
	5	1,036 100.0	417 40.3	335 32.3	193 18.6	56 5.4	35 3.4
	不明・ 無回答	140 100.0	51 36.4	50 35.7	20 14.3	9 6.4	10 7.1

上段：回答数 下段：%		問20 六瀬中・中谷中の存置・統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,333 37.1	1,284 35.7	526 14.6	324 9.0	129 3.6
	①	517 100.0	217 42.0	190 36.8	51 9.9	47 9.1	12 2.3
	②	809 100.0	264 32.6	339 41.9	94 11.6	83 10.3	29 3.6
	③	810 100.0	262 32.3	317 39.1	107 13.2	89 11.0	35 4.3
	④	283 100.0	113 39.9	80 28.3	55 19.4	22 7.8	13 4.6
	⑤	423 100.0	205 48.5	115 27.2	69 16.3	19 4.5	15 3.5
	⑥	649 100.0	238 36.7	202 31.1	136 21.0	56 8.6	17 2.6
	⑦	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	31 30.7	40 39.6	14 13.9	8 7.9	8 7.9

問 21 幼稚園の役割（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 21 幼稚園の役割									
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,941 81.8	2,318 64.5	549 15.3	1,776 49.4	2,266 63.0	172 4.8	271 7.5	20 0.6	64 1.8
	(1)	155 100.0	130 83.9	103 66.5	25 16.1	87 56.1	105 67.7	10 6.5	4 2.6	0 0.0	0 0.0
	(2)	278 100.0	242 87.1	186 66.9	48 17.3	153 55.0	169 60.8	8 2.9	7 2.5	0 0.0	1 0.4
	(3)	167 100.0	137 82.0	108 64.7	29 17.4	94 56.3	101 60.5	3 1.8	6 3.6	3 1.8	4 2.4
	(4)	284 100.0	239 84.2	189 66.5	35 12.3	160 56.3	189 66.5	18 6.3	17 6.0	1 0.4	2 0.7
	(5)	1,437 100.0	1,162 80.9	922 64.2	217 15.1	748 52.1	939 65.3	67 4.7	105 7.3	7 0.5	19 1.3
	(6)	957 100.0	771 80.6	607 63.4	136 14.2	490 51.2	620 64.8	43 4.5	73 7.6	3 0.3	14 1.5
	(7)	630 100.0	518 82.2	392 62.2	98 15.6	318 50.5	400 63.5	31 4.9	52 8.3	2 0.3	7 1.1
	(8)	1,036 100.0	860 83.0	672 64.9	159 15.3	464 44.8	632 61.0	46 4.4	94 9.1	7 0.7	24 2.3
	不明・ 無回答	140 100.0	108 77.1	79 56.4	28 20.0	66 47.1	87 62.1	12 8.6	4 2.9	1 0.7	9 6.4

上段：回答数 下段：%		問 21 幼稚園の役割									
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,941 81.8	2,318 64.5	549 15.3	1,776 49.4	2,266 63.0	172 4.8	271 7.5	20 0.6	64 1.8
	①	517 100.0	425 82.2	335 64.8	79 15.3	267 51.6	342 66.2	13 2.5	30 5.8	0 0.0	7 1.4
	②	809 100.0	678 83.8	550 68.0	126 15.6	415 51.3	509 62.9	27 3.3	52 6.4	4 0.5	8 1.0
	③	810 100.0	650 80.2	542 66.9	116 14.3	404 49.9	528 65.2	37 4.6	48 5.9	5 0.6	13 1.6
	④	283 100.0	224 79.2	173 61.1	55 19.4	136 48.1	162 57.2	32 11.3	25 8.8	4 1.4	7 2.5
	⑤	423 100.0	344 81.3	246 58.2	69 16.3	198 46.8	251 59.3	27 6.4	52 12.3	2 0.5	15 3.5
	⑥	649 100.0	538 82.9	412 63.5	85 13.1	305 47.0	413 63.6	27 4.2	61 9.4	4 0.6	7 1.1
	⑦	4 100.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	79 78.2	58 57.4	19 18.8	47 46.5	58 57.4	9 8.9	3 3.0	1 1.0	7 6.9

問 22 幼稚園を選択する際に重視するもの（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 22 幼稚園を選択する際に重視するもの										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,608 72.5	849 23.6	1,109 30.8	2,357 65.5	880 24.5	862 24.0	1,104 30.7	389 10.8	64 1.8	97 2.7
	(1)	155 100.0	122 78.7	16 10.3	25 16.1	125 80.6	16 10.3	48 31.0	84 54.2	13 8.4	8 5.2	0 0.0
	(2)	278 100.0	214 77.0	120 43.2	123 44.2	126 45.3	76 27.3	85 30.6	62 22.3	37 13.3	4 1.4	1 0.4
	(3)	167 100.0	113 67.7	35 21.0	97 58.1	84 50.3	28 16.8	51 30.5	47 28.1	22 13.2	2 1.2	5 3.0
	(4)	284 100.0	214 75.4	84 29.6	73 25.7	188 66.2	46 16.2	76 26.8	112 39.4	40 14.1	6 2.1	3 1.1
	(5)	1,437 100.0	1,094 76.1	339 23.6	451 31.4	888 61.8	326 22.7	427 29.7	505 35.1	149 10.4	30 2.1	20 1.4
	(6)	957 100.0	719 75.1	180 18.8	297 31.0	614 64.2	227 23.7	272 28.4	324 33.9	89 9.3	14 1.5	18 1.9
	(7)	630 100.0	464 73.7	119 18.9	202 32.1	422 67.0	143 22.7	157 24.9	216 34.3	63 10.0	5 0.8	11 1.7
	(8)	1,036 100.0	700 67.6	254 24.5	275 26.5	758 73.2	306 29.5	136 13.1	255 24.6	113 10.9	18 1.7	50 4.8
	不明・ 無回答	140 100.0	88 62.9	31 22.1	46 32.9	88 62.9	28 20.0	33 23.6	44 31.4	15 10.7	1 0.7	11 7.9

上段：回答数 下段：%		問 22 幼稚園を選択する際に重視するもの										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,608 72.5	849 23.6	1,109 30.8	2,357 65.5	880 24.5	862 24.0	1,104 30.7	389 10.8	64 1.8	97 2.7
	①	517 100.0	391 75.6	114 22.1	145 28.0	365 70.6	134 25.9	119 23.0	158 30.6	57 11.0	10 1.9	9 1.7
	②	809 100.0	621 76.8	192 23.7	243 30.0	503 62.2	199 24.6	223 27.6	267 33.0	71 8.8	9 1.1	19 2.3
	③	810 100.0	582 71.9	186 23.0	243 30.0	505 62.3	190 23.5	247 30.5	288 35.6	96 11.9	16 2.0	19 2.3
	④	283 100.0	199 70.3	84 29.7	84 29.7	203 71.7	76 26.9	38 13.4	71 25.1	40 14.1	9 3.2	7 2.5
	⑤	423 100.0	273 64.5	103 24.3	130 30.7	290 68.6	104 24.6	76 18.0	105 24.8	53 12.5	6 1.4	21 5.0
	⑥	649 100.0	477 73.5	148 22.8	225 34.7	431 66.4	160 24.7	132 20.3	180 27.7	62 9.6	12 1.8	15 2.3
	⑦	4 100.0	3 75.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	62 61.4	22 21.8	37 36.6	59 58.4	16 15.8	26 25.7	35 34.7	9 8.9	1 1.0	7 6.9

問 23 居住地区の幼稚園のクラス数・園児数についての評価（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 23 居住地区の幼稚園のクラス数・園児数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	68 1.9	1,098 30.5	1,487 41.4	824 22.9	119 3.3
	(1)	155 100.0	2 1.3	78 50.3	72 46.5	3 1.9	0 0.0
	(2)	278 100.0	12 4.3	114 41.0	100 36.0	48 17.3	4 1.4
	(3)	167 100.0	6 3.6	62 37.1	58 34.7	37 22.2	4 2.4
	(4)	284 100.0	5 1.8	94 33.1	140 49.3	40 14.1	5 1.8
	(5)	1,437 100.0	25 1.7	540 37.6	494 34.4	338 23.5	40 2.8
	(6)	957 100.0	14 1.5	340 35.5	314 32.8	262 27.4	27 2.8
	(7)	630 100.0	11 1.7	199 31.6	257 40.8	147 23.3	16 2.5
	(8)	1,036 100.0	18 1.7	201 19.4	534 51.5	234 22.6	49 4.7
	不明・無回答	140 100.0	3 2.1	33 23.6	56 40.0	35 25.0	13 9.3

上段：回答数 下段：%		問 23 居住地区の幼稚園のクラス数・園児数についての評価					
		全体	①	②	③	④	不明・無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	68 1.9	1,098 30.5	1,487 41.4	824 22.9	119 3.3
	①	517 100.0	20 3.9	299 57.8	71 13.7	117 22.6	10 1.9
	②	809 100.0	27 3.3	392 48.5	134 16.6	233 28.8	23 2.8
	③	810 100.0	17 2.1	282 34.8	249 30.7	231 28.5	31 3.8
	④	283 100.0	0 0.0	14 4.9	217 76.7	43 15.2	9 3.2
	⑤	423 100.0	0 0.0	14 3.3	333 78.7	57 13.5	19 4.5
	⑥	649 100.0	2 0.3	67 10.3	449 69.2	118 18.2	13 2.0
	⑦	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・無回答	101 100.0	2 2.0	27 26.7	33 32.7	25 24.8	14 13.9

問 24 居住地区の幼稚園についての評価（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 24 居住地区の幼稚園についての評価										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,796 49.9	167 4.6	826 23.0	170 4.7	843 23.4	540 15.0	700 19.5	484 13.5	906 25.2	493 13.7
	(1)	155 100.0	124 80.0	13 8.4	68 43.9	9 5.8	69 44.5	20 12.9	73 47.1	11 7.1	86 55.5	10 6.5
	(2)	278 100.0	125 45.0	17 6.1	61 21.9	12 4.3	67 24.1	36 12.9	66 23.7	25 9.0	61 21.9	53 19.1
	(3)	167 100.0	73 43.7	11 6.6	38 22.8	13 7.8	39 23.4	27 16.2	33 19.8	24 14.4	39 23.4	29 17.4
	(4)	284 100.0	175 61.6	11 3.9	85 29.9	9 3.2	83 29.2	45 15.8	59 20.8	37 13.0	92 32.4	37 13.0
	(5)	1,437 100.0	694 48.3	80 5.6	317 22.1	58 4.0	388 27.0	184 12.8	351 24.4	137 9.5	375 26.1	250 17.4
	(6)	957 100.0	433 45.2	57 6.0	192 20.1	43 4.5	217 22.7	132 13.8	211 22.0	79 8.3	216 22.6	166 17.3
	(7)	630 100.0	294 46.7	29 4.6	130 20.6	30 4.8	151 24.0	118 18.7	136 21.6	88 14.0	164 26.0	104 16.5
	(8)	1,036 100.0	560 54.1	33 3.2	263 25.4	51 4.9	214 20.7	172 16.6	125 12.1	211 20.4	266 25.7	92 8.9
	不明・ 無回答	140 100.0	64 45.7	8 5.7	29 20.7	9 6.4	28 20.0	17 12.1	28 20.0	22 15.7	23 16.4	17 12.1
		問 24 居住地区の幼稚園についての評価										
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	不明・ 無回答					
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	842 23.4	94 2.6	146 4.1	964 26.8	448 12.5	409 11.4					
	(1)	73 47.1	5 3.2	12 7.7	70 45.2	3 1.9	1 0.6					
	(2)	56 20.1	7 2.5	5 1.8	80 28.8	43 15.5	21 7.6					
	(3)	28 16.8	3 1.8	9 5.4	44 26.3	19 11.4	27 16.2					
	(4)	86 30.3	3 1.1	11 3.9	97 34.2	34 12.0	22 7.7					
	(5)	367 25.5	25 1.7	58 4.0	433 30.1	162 11.3	133 9.3					
	(6)	206 21.5	15 1.6	31 3.2	291 30.4	98 10.2	111 11.6					
	(7)	132 21.0	14 2.2	29 4.6	184 29.2	64 10.2	67 10.6					
	(8)	247 23.8	43 4.2	50 4.8	208 20.1	157 15.2	143 13.8					
	不明	27 19.3	5 3.6	4 2.9	25 17.9	12 8.6	24 17.1					

上段：回答数 下段：%		問24 居住地区の幼稚園についての評価										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,796 49.9	167 4.6	826 23.0	170 4.7	843 23.4	540 15.0	700 19.5	484 13.5	906 25.2	493 13.7
	①	517 100.0	232 44.9	25 4.8	99 19.1	24 4.6	176 34.0	32 6.2	157 30.4	17 3.3	90 17.4	117 22.6
	②	809 100.0	270 33.4	71 8.8	109 13.5	53 6.6	237 29.3	24 3.0	230 28.4	18 2.2	136 16.8	135 16.7
	③	810 100.0	317 39.1	45 5.6	112 13.8	31 3.8	185 22.8	63 7.8	154 19.0	29 3.6	136 16.8	159 19.6
	④	283 100.0	205 72.4	7 2.5	128 45.2	17 6.0	54 19.1	90 31.8	34 12.0	105 37.1	122 43.1	10 3.5
	⑤	423 100.0	304 71.9	9 2.1	153 36.2	22 5.2	81 19.1	127 30.0	36 8.5	142 33.6	176 41.6	17 4.0
	⑥	649 100.0	420 64.7	6 0.9	206 31.7	18 2.8	89 13.7	196 30.2	64 9.9	162 25.0	233 35.9	42 6.5
	⑦	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	不明・ 無回答	101 100.0	46 45.5	4 4.0	18 17.8	5 5.0	20 19.8	8 7.9	23 22.8	11 10.9	13 12.9	12 11.9
		問24 居住地区の幼稚園についての評価										
		⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	不明・ 無回答					
問2 回答者の居住小学校区	全 体	842 23.4	94 2.6	146 4.1	964 26.8	448 12.5	409 11.4					
	①	97 18.8	9 1.7	35 6.8	93 18.0	68 13.2	51 9.9					
	②	112 13.8	20 2.5	29 3.6	146 18.0	137 16.9	122 15.1					
	③	161 19.9	16 2.0	28 3.5	181 22.3	101 12.5	98 12.1					
	④	111 39.2	8 2.8	15 5.3	103 36.4	25 8.8	20 7.1					
	⑤	152 35.9	16 3.8	22 5.2	161 38.1	29 6.9	37 8.7					
	⑥	187 28.8	24 3.7	13 2.0	258 39.8	78 12.0	62 9.6					
	⑦	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0					
	不 明	21 20.8	1 1.0	4 4.0	21 20.8	9 8.9	19 18.8					

問 25 つつじが丘幼稚園が期間限定であることの認識（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 25 つつじが丘幼稚園が期間限定であることの認識			
		全体	①	②	不明・無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,242 34.5	2,260 62.8	94 2.6
	(1)	155 100.0	75 48.4	80 51.6	0 0.0
	(2)	278 100.0	120 43.2	154 55.4	4 1.4
	(3)	167 100.0	38 22.8	126 75.4	3 1.8
	(4)	284 100.0	88 31.0	194 68.3	2 0.7
	(5)	1,437 100.0	725 50.5	687 47.8	25 1.7
	(6)	957 100.0	497 51.9	436 45.6	24 2.5
	(7)	630 100.0	303 48.1	311 49.4	16 2.5
	(8)	1,036 100.0	105 10.1	895 86.4	36 3.5
	不明・無回答	140 100.0	42 30.0	85 60.7	13 9.3

上段：回答数 下段：%		問 25 つつじが丘幼稚園が期間限定であることの認識			
		全体	①	②	不明・無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,242 34.5	2,260 62.8	94 2.6
	①	517 100.0	147 28.4	366 70.8	4 0.8
	②	809 100.0	278 34.4	517 63.9	14 1.7
	③	810 100.0	487 60.1	304 37.5	19 2.3
	④	283 100.0	62 21.9	208 73.5	13 4.6
	⑤	423 100.0	67 15.8	337 79.7	19 4.5
	⑥	649 100.0	162 25.0	473 72.9	14 2.2
	⑦	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	不明・無回答	101 100.0	38 37.6	52 51.5	11 10.9

問 26 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考え（単回答）

上段：回答数 下段：%		問 26 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,184 32.9	976 27.1	1,065 29.6	221 6.1	150 4.2
	(1)	155 100.0	61 39.4	40 25.8	46 29.7	5 3.2	3 1.9
	(2)	278 100.0	63 22.7	81 29.1	112 40.3	18 6.5	4 1.4
	(3)	167 100.0	41 24.6	33 19.8	75 44.9	13 7.8	5 3.0
	(4)	284 100.0	87 30.6	55 19.4	112 39.4	22 7.7	8 2.8
	(5)	1,437 100.0	406 28.3	419 29.2	455 31.7	104 7.2	53 3.7
	(6)	957 100.0	291 30.4	288 30.1	268 28.0	68 7.1	42 4.4
	(7)	630 100.0	208 33.0	185 29.4	181 28.7	34 5.4	22 3.5
	(8)	1,036 100.0	430 41.5	254 24.5	254 24.5	47 4.5	51 4.9
	不明・ 無回答	140 100.0	46 32.9	33 23.6	41 29.3	6 4.3	14 10.0

上段：回答数 下段：%		問 26 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考え					
		全体	①	②	③	④	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,184 32.9	976 27.1	1,065 29.6	221 6.1	150 4.2
	①	517 100.0	191 36.9	147 28.4	133 25.7	29 5.6	17 3.3
	②	809 100.0	209 25.8	258 31.9	258 31.9	55 6.8	29 3.6
	③	810 100.0	214 26.4	241 29.8	255 31.5	65 8.0	35 4.3
	④	283 100.0	107 37.8	74 26.1	71 25.1	14 4.9	17 6.0
	⑤	423 100.0	192 45.4	77 18.2	113 26.7	19 4.5	22 5.2
	⑥	649 100.0	244 37.6	151 23.3	201 31.0	34 5.2	19 2.9
	⑦	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	26 25.7	27 26.7	32 31.7	5 5.0	11 10.9

問 27 居住地区の小学校とのかかわり（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 27 居住地区の小学校とのかかわり							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	1,592 44.3	464 12.9	922 25.6	182 5.1	134 3.7	1,490 41.4	65 1.8
	1	765 100.0	427 55.8	95 12.4	184 24.1	26 3.4	27 3.5	286 37.4	6 0.8
	2	1,437 100.0	1,389 96.7	310 21.6	520 36.2	108 7.5	78 5.4	26 1.8	9 0.6
	3	957 100.0	532 55.6	128 13.4	228 23.8	65 6.8	37 3.9	343 35.8	18 1.9
	4	630 100.0	215 34.1	67 10.6	142 22.5	27 4.3	13 2.1	329 52.2	10 1.6
	5	1,036 100.0	45 4.3	85 8.2	248 23.9	38 3.7	35 3.4	682 65.8	26 2.5
	不明・ 無回答	140 100.0	50 35.7	16 11.4	38 27.1	12 8.6	3 2.1	53 37.9	12 8.6

上段：回答数 下段：%		問 27 居住地区の小学校とのかかわり							
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	1,592 44.3	464 12.9	922 25.6	182 5.1	134 3.7	1,490 41.4	65 1.8
	①	517 100.0	228 44.1	72 13.9	164 31.7	26 5.0	15 2.9	225 43.5	6 1.2
	②	809 100.0	458 56.6	114 14.1	94 11.6	25 3.1	29 3.6	289 35.7	12 1.5
	③	810 100.0	485 59.9	92 11.4	251 31.0	22 2.7	32 4.0	269 33.2	12 1.5
	④	283 100.0	72 25.4	48 17.0	138 48.8	22 7.8	11 3.9	105 37.1	9 3.2
	⑤	423 100.0	68 16.1	67 15.8	167 39.5	34 8.0	23 5.4	205 48.5	12 2.8
	⑥	649 100.0	233 35.9	63 9.7	82 12.6	44 6.8	22 3.4	363 55.9	5 0.8
	⑦	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	47 46.5	8 7.9	25 24.8	9 8.9	1 1.0	33 32.7	9 8.9

問 28 居住地区の中学校とのかかわり（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問 28 居住地区の中学校とのかかわり						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	983 27.3	119 3.3	84 2.3	83 2.3	2,410 67.0	88 2.4
	1	765 100.0	101 13.2	19 2.5	7 0.9	16 2.1	629 82.2	11 1.4
	2	1,437 100.0	505 35.1	66 4.6	39 2.7	32 2.2	879 61.2	17 1.2
	3	957 100.0	816 85.3	55 5.7	57 6.0	42 4.4	100 10.4	17 1.8
	4	630 100.0	294 46.7	17 2.7	22 3.5	24 3.8	296 47.0	14 2.2
	5	1,036 100.0	37 3.6	20 1.9	11 1.1	16 1.5	925 89.3	34 3.3
	不明・ 無回答	140 100.0	32 22.9	6 4.3	3 2.1	2 1.4	90 64.3	15 10.7

上段：回答数 下段：%		問 28 居住地区の中学校とのかかわり						
		全体	①	②	③	④	⑤	不明・ 無回答
問 2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	983 27.3	119 3.3	84 2.3	83 2.3	2,410 67.0	88 2.4
	①	517 100.0	127 24.6	12 2.3	5 1.0	10 1.9	372 72.0	7 1.4
	②	809 100.0	251 31.0	18 2.2	7 0.9	15 1.9	521 64.4	14 1.7
	③	810 100.0	298 36.8	36 4.4	9 1.1	20 2.5	471 58.1	17 2.1
	④	283 100.0	54 19.1	20 7.1	19 6.7	7 2.5	199 70.3	12 4.2
	⑤	423 100.0	66 15.6	19 4.5	13 3.1	13 3.1	321 75.9	17 4.0
	⑥	649 100.0	156 24.0	11 1.7	29 4.5	18 2.8	464 71.5	11 1.7
	⑦	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	30 29.7	3 3.0	2 2.0	0 0.0	59 58.4	10 9.9

問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと（複数回答）

上段：回答数 下段：%		問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	3,596 100.0	2,074 57.7	1,974 54.9	1,365 38.0	555 15.4	850 23.6	881 24.5	311 8.6	141 3.9	438 12.2	625 17.4
	1	765 100.0	442 57.8	390 51.0	312 40.8	115 15.0	184 24.1	216 28.2	72 9.4	30 3.9	86 11.2	113 14.8
	2	1,437 100.0	848 59.0	757 52.7	586 40.8	141 9.8	388 27.0	404 28.1	132 9.2	60 4.2	175 12.2	184 12.8
	3	957 100.0	592 61.9	505 52.8	407 42.5	89 9.3	258 27.0	238 24.9	88 9.2	38 4.0	110 11.5	118 12.3
	4	630 100.0	374 59.4	337 53.5	287 45.6	76 12.1	151 24.0	146 23.2	55 8.7	17 2.7	65 10.3	100 15.9
	5	1,036 100.0	576 55.6	637 61.5	298 28.8	255 24.6	190 18.3	201 19.4	85 8.2	40 3.9	134 12.9	260 25.1
	不明・無回答	140 100.0	83 59.3	77 55.0	39 27.9	33 23.6	35 25.0	32 22.9	11 7.9	7 5.0	15 10.7	26 18.6
		問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと										
		⑪	⑫	⑬	不明・無回答							
問1 回答者の世帯の子どもの状況	全体	584 16.2	717 19.9	78 2.2	69 1.9							
	1	166 21.7	180 23.5	11 1.4	8 1.0							
	2	209 14.5	336 23.4	28 1.9	25 1.7							
	3	113 11.8	204 21.3	24 2.5	26 2.7							
	4	92 14.6	132 21.0	20 3.2	11 1.7							
	5	195 18.8	142 13.7	22 2.1	25 2.4							
	不明	29 20.7	26 18.6	1 0.7	5 3.6							

上段：回答数 下段：%		問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと										
		全体	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
問2 回答者の居住小学校区	全体	3,596 100.0	2,074 57.7	1,974 54.9	1,365 38.0	555 15.4	850 23.6	881 24.5	311 8.6	141 3.9	438 12.2	625 17.4
	①	517 100.0	296 57.3	297 57.4	213 41.2	74 14.3	114 22.1	134 25.9	37 7.2	19 3.7	58 11.2	79 15.3
	②	809 100.0	461 57.0	430 53.2	310 38.3	82 10.1	219 27.1	229 28.3	71 8.8	36 4.4	86 10.6	104 12.9
	③	810 100.0	487 60.1	444 54.8	331 40.9	92 11.4	215 26.5	221 27.3	74 9.1	36 4.4	118 14.6	119 14.7
	④	283 100.0	165 58.3	160 56.5	79 27.9	93 32.9	52 18.4	51 18.0	20 7.1	8 2.8	36 12.7	75 26.5
	⑤	423 100.0	237 56.0	222 52.5	130 30.7	115 27.2	81 19.1	87 20.6	44 10.4	11 2.6	49 11.6	118 27.9
	⑥	649 100.0	369 56.9	367 56.5	270 41.6	81 12.5	139 21.4	134 20.6	56 8.6	24 3.7	76 11.7	112 17.3
	⑦	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	不明・ 無回答	101 100.0	58 57.4	52 51.5	31 30.7	18 17.8	30 29.7	24 23.8	9 8.9	6 5.9	15 14.9	18 17.8
		問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと										
		⑪	⑫	⑬	不明・ 無回答							
問2 回答者の居住小学校区	全体	584 16.2	717 19.9	78 2.2	69 1.9							
	①	80 15.5	98 19.0	7 1.4	15 2.9							
	②	136 16.8	172 21.3	19 2.3	13 1.6							
	③	107 13.2	157 19.4	14 1.7	12 1.5							
	④	58 20.5	42 14.8	8 2.8	4 1.4							
	⑤	69 16.3	75 17.7	11 2.6	11 2.6							
	⑥	114 17.6	157 24.2	17 2.6	9 1.4							
	⑦	0 0.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0							
	不明	20 19.8	13 12.9	2 2.0	4 4.0							

### (3) 自由記述データ

各設問の「その他」欄の回答は、同じような内容・テーマにより分類し、主な回答を抜粋して示す。カッコ内は回答者数を表す。1回答に複数の内容が盛り込まれている場合、二重に数えることがある。

#### 問3 小学校の役割 (33)

- ◇社会性を身につける場所(7)
  - ・社会性を勉強するところ
  - ・社会で生きていく基礎を学ぶ場
  - ・社会のルールの入口を学ぶ場所
- ◇人格形成の基礎となる場(12)
  - ・地域、親が愛情を注ぎ人に対する思いやりの心の基盤を作る場
  - ・自分のルーツとなる場所。自分を大切にする(大切にされる環境)
  - ・自己肯定感を深め、自律と自立を育む場。そのためには地域との関わりも大きな意味をもつので⑤も大切であり、④につながると思います。そうする中で自然と②に向うと思います
  - ・人としての人格形成において基盤となる場所
  - ・個性を伸ばせる場所。1人1人が大切にされる場所
  - ・少人数だが皆が家族のように接する事が出来る場所
  - ・常識、人間性を育てる場所
- ◇その他
  - ・ある程度の競争心の育成
  - ・社会に役立つ人を育てる場所
  - ・子供が楽しく歩いて行ける場所
  - ・災害時における拠点
  - ・①②③④は同等に重要であり、3つに絞るべきでない

#### 問5 居住地区の小学校についての評価 (279)

- ◇わからない・知らない・かわりがない・答えられない(207)
  - ・20年程前はマンモス学校だったが今はあまり知りません
  - ・入ってくる情報が少ないため判断が難しい
  - ・近くに小学生がほとんどいないので分からない
  - ・転入して日が浅くよく分かりません
  - ・情報がなく不明
- ◇児童や学校の様子について(18)
  - ・新しい人間関係を築きにくい
  - ・少人数で刺激が少ないせいか、向上心が育ちにくいと思う
  - ・良い意味での競争心が無い
  - ・クラス全体の様子がわかりにくい
  - ・見聞する機会がないので分からないが、挨拶できる子が多いように思います
  - ・児童が自身のやるべきことに自信を持ちお互いを尊重し合い励まし合っている
  - ・子供1人1人が伸びやかで素直で、学校活動も意欲的に見ている気持ちが良い
  - ・働いているのであまりよく分かりませんが、学童での異学年との交流で出来る事が増えたように感じます
  - ・そんなに多い人数じゃないのでもっと縦のつながりのある事をしてほしいかなと思います。運動会では縦割りリレーなどあったら盛り上がりそう
  - ・児童数に対して運動場が狭すぎる
  - ・児童数が多すぎて休み時間の校庭の遊びが制限される(サ

- ッカー禁止など)
- ・人数が多すぎてなくなった行事がある。行事時の制限が多くなった
- ・トイレが汚すぎます！34人学級は低学年ではきついので4クラスにすべき！
- ・高学年は体も大きいので定数を県の基準に合わせると教室が狭い。参観も中には数人しか入れない
- ・校外での学習を取り入れやすい
- ◇保護者のかかわりやPTAについて(10)
  - ・何かと保護者が出ていけないといけない行事が多すぎる
  - ・保護者同士の連携が良く、保護者が学校活動を良く理解している
  - ・地区委員の毎朝登校班の見守りは働く母親に難しい
  - ・登下校のお送り、お迎え等の車両が多く、過保護な保護者が多い
  - ・PTA活動の考え方が柔軟でない
- ◇教職員について
  - ・先生方の目が生徒によくむけられている
  - ・学年の担任同士の連携がとれていない。(時間割をもらっているクラスとそうでないクラスなど)困ります
  - ・ほどほどに経験を積んでらっしゃる先生が少ない、中間の世代の先生が少ないように思う
  - ・教職員の人件費が割高になる
- ◇その他
  - ・休日の運動場が個人的に利用しにくい
  - ・地域のお年寄りが下校時の見守りをしてくれて助かっている
  - ・伏見台より松尾台小学校が遠い(片道2.5km)
  - ・140年の歴史、伝統ある楊津小を存続し、児童増等活性化を実施してほしい
  - ・上記は担任の教師の裁量で大きく異なると感じています
  - ・⑥⑩については児童に限らず保護者も同じであり、故に⑩の連携が図りやすい反面、そちらでもマイナスの影響が及ぶこともある
- ◇該当なし(4)
  - ・何もあてはまる物がありません
  - ・特になし

#### 問7 小規模校の学校づくりについての考え (75)

- ◇児童数増・人口増の取り組み、特色ある教育(15)
  - ・小学校毎に特色のある(スポーツ、〇〇に特色のある)ものをつくり、他校から転入したいと思う魅力あるものをつくる
  - ・情報発信して児童数の少ない学校の良さを解ってもらい少数校に行きたい人を増やす
  - ・山村留学のように他から生徒を受け入れるのはどうか
  - ・教育内容に特色を持たせ学校の差別化を図る
  - ・そもそも新規子育て世代の住民を増やすために学力向上や魅力ある授業内容にするなど根本的な考えの見直しが必要だと思う。統合し、1校の全体数を増やす考えより必要なことだと思う
  - ・12号線沿いを特区にし、商店を増やし若い夫婦が暮らしやすい自治区にする。地域を作っての学校作り
  - ・20代~40代の子育て世代、これからの人口を増やす取り組みをするべき
  - ・移り住みたいと思うような環境を作る

◇存置に反対、統合を支持(11)

- ・統合すれば良い／元に戻す(猪名小とつつじ)
- ・児童数の少ない学校は集約し1ヶ所にまとめて学校運営をする

- ・現行のまま存置するメリットが感じられない
- ・バスなどを出して大きい学校へ通学する

◇学校選択制の導入・校区再編(10)

- ・小学校入学時に選択できるようにしてやればそれぞれの保護者の考えに合わせられる
- ・町内に限り転校できるようにする。小規模が好きな人もいそう
- ・児童を入学させようと思える学習指導、越境入学の許可
- ・登校拒否の児童を校区関係なく登校出来るようにする
- ・町内の学校を選んで通えるようにしてほしい。イジメ、人数等、部活も含め、その結果、教師の質の向上、各学校の特色化につながる
- ・校区を変える。例えば、白金小学校は白金区のみ、他は猪名川かつつじへ

◇小中一貫教育の実施(4)

- ・小学校と中学校の一貫教育を行う(池田市のほそごう学園のような学校)

- ・小、中学校を統合する

◇少人数ならではの取り組み(4)

- ・人数が少ないからこそできる他の学校ではしていない取り組みをしてほしい。日本の文化をもっと学べる教育をしてほしい
- ・少ないからこそできる活動や取り組みを行い、より多くのチャレンジをさせてあげればよいのでは

◇地域との連携(4)

- ・地域行事に積極的に参加させる
- ・天文台や農業など町の施設と連携した教育
- ・ここで出来る自然、地域との交流、また太鼓等を残してほしいです

◇1人1人に目を向けた教育(4)

- ・子供のもって生まれた潜在的な能力はみんな違うので、個々の潜在能力を引き出し育てることのできる教育(個人の才能の引き出し開花)

- ・1人1人の活躍の場を作る
- ・児童一人一人の得意科目を見つけ、科目における飛躍的な学習指導を行い子供の探求心を伸ばしてほしい
- ・小さなイジメも軽く受け止めず1つ1つ解決していく。イジメは大人社会にも続いていくので道徳心を養ってほしい

◇行事の合同化(2)

- ・運動会など行事の時、合同にしてはどうか

◇その他

- ・どのような教育をしているのか、もっと発信(外に)するべきだ。小学校は学力が上がっている。すばらしい先生がいるからだ。いろんな方法を試してほしい

- ・保護者の参画を増やす。先生との一体化や運営協力が得られる

- ・教育の質の向上とコストとのバランスを考慮した学校再編をすべき

- ・先生の数が少なくなる分、信頼できる先生をおくべき

- ・学童を集約する

- ・教育者、役場勤務者の目線ではなく子供達を目線で将来の事を考えてください

- ・この質問はおかしいと思います。差別ですか？児童数に関係なくどの子供達にも①～④を含め、充実した教育の機会を

与えるのが教育委員会及び国の責務ではありませんか

・分からない(7)

## 問8 小学校の統合についての考え (185)

◇通学の負担を懸念(31)

- ・通学に問題がなければ統合も一つの手ではないかと思う
- ・校区が広いので通学をどうするかが問題だと思う
- ・統合はいずれ必要だが、通学の利便性(例えばスクールバス通学)等、考慮の必要有
- ・通学時間のロスを考えると安易に返答できない。サポートシステムの検討が必要
- ・統合する場合は、送迎手段が必要。できるだけ複式で対応すべき

- ・広範囲の学区にならなければ統合しても良いと思う

◇通学範囲距離による

- ・通学の問題が解決されるなら統合してもよい

- ・④とも考えましたが、統合により家から学校までがあまりにも遠くなるなら統合しないほうがよいのかな?とも思います

- ・登校、下校の距離などが子供達の心身に無理が生じないか考えた上で決める

- ・スクールバス等統合しても子供の登下校に安全であれば統合も可ですが、子供に不利益があるならいかなるものか

- ・通学が大変になるお子様の事を考えると統合はかわいそうだが児童減少していく中で考えていくべきなのかと悩みます

- ・通学時、児童に負担がないようにすべき

- ・統合してもいいと思いますが、通学する距離が遠くなりすぎるのはよくない

- ・統合する学校が徒歩で通える範囲であれば統合した方が良いと思う

- ・学校の統合によって通学時における安全面が心配。そこがクリアにできないなら統合は難しいと思います

- ・校区の範囲(通学上の問題点)が解決される範囲においては統合やむなし、それも出来なければ複式学級もやむなし

◇人数次第、複式学級にもよる(18)

・複式学級が続く場合

- ・単学級、複式学級は統合には関係なく人数的に学校として機能しにくいのであれば統合すべき

- ・通学時間等、子供の負担を考えると単学級の人数にもよる。人数が多いからといって良い学校とはいえ、放課後の関わりを考えると良し悪しだと思います

- ・複式学級の場合も、各学年の人数によって統合を考えた方がよい。2学年14人以下の基準も分からない

- ・3学年以上の複式学級になるようなら統合した方がよい

- ・人数によっては学年5人とかなら統合も考えてもよいと思います

- ・複式学級の行い方したいで良い面もあるかと思うが、難しいなら統合も有りうる

- ・早急にはないがあまりにも少なくなっていたらそのうち統合しなくては、と思う

- ・全学年で50人を切るようならした方がよい

- ・複式学級が維持できなくなれば統合すればよいと思います

- ・児童一人一人をきちんとみて学習指導できるなら統合や複式でもよいと思うが、みれないなら少人数で…。必要な場合に総合的に2校合同など

- ・複式学級で対応できないとき統合もやむを得ない

◇今のままで良い、地域に必要(12)

- ・一人一人に目が行き届くのであれば今のままで良いと思う
  - ・可能な限り母校は残しておいてほしいです
  - ・地域の人々との交流拠点(世代間交流は情操教育にも)とする
  - ・今の校区で同様にやってほしい
  - ・学校が地域で大きな役割をはたしている場合は統合しない
  - ・北部から小、中、幼となくなるのは避けるべきだ。今後、北部の発展はない!
  - ・無理に統合する必要はないと思う
  - ・各学校で児童、先生等のかかわりがうまくいってれば統合しなくていい
- ◇地域・子どもの意見を尊重(13)
- ・個人的には統合しないほうがよいが児童保護者の意見を尊重したい
  - ・その地域の人々が決めるべき
  - ・当事者ではないので意見を言うべきではないかと
  - ・子供達に聞いてあげてほしい
  - ・学校の統合が考えられる学校、地域のみなさんの考えを尊重したい
  - ・通学が遠くなり、検討すべき点が多々あると思うので、該当地区でよく話し合うべき
- ◇人口増・児童の受け入れを図る(8)
- ・子育て世帯が町内に移住や住みたい町づくりをして人口増を図るべき
  - ・都会からの留学生を受け入れる
  - ・統合することを前提にする前に新しい団地が作れるようなもっと根本的なところから考えるべき
  - ・他市町村から児童を入れる
- ◇校区再編、学校選択制の導入(8)
- ・川西市の学校とも選べる方がよい。近い場合のみ選択制
  - ・それぞれメリット、デメリットがある為、迷っている。統合ではなく学校選択制を導入すべき
  - ・できれば統合でなく、この地域で通える、通いたい児童を募集してほしい
  - ・校区を越えて通えるようにしたら良い(越境通学)
- ◇その他
- ・統合しないほうがよいが、運営上仕方ない
  - ・学校を統合するのも1つの方法だが、幼、小、中一貫校も考えてもらいたい。幼、小、中一貫であれば全体数増加につながる可能性があるのでは?
  - ・統合する時期等はわからないが、統合に問題なしと思う
  - ・町全体を見て各学校で学力、同年代との交流の機会に大きく差がでるようであれば、全体的なバランスをみて統合した方がよい
  - ・地域から学校をなくす統廃合だけではなく、町全体で数のバラツキをなくす考えがよい
  - ・教育者の都合で子供が迷惑しないようによく考える
  - ・子供一人一人は数では表せない、もっと慎重に考えるべき
  - ・統合したいなら、もっと前にせな! 今ごろ何言うてんねんやな
  - ・複式学級がどのように授業が行われるのか分からないので、分かりません
  - ・その学校地域によって考え方がるので分からない
  - ・猪名川町の北部と南部では状況が違うので柔軟に対処を
  - ・個々の小学校の状況によって判断すべき
  - ・統合のあり方を子供達中心に考えた上で(教育的、人間成長

等)他の方法も検討してほしい

- ・統合、存続双方のメリット、デメリットを考慮した上で判断すべきで、どちらとも言えない
- ・一度統合の経験あり。統合の良いところ、残念なこと両方経験、どちらがよいか選べない

#### 問9 小学校統合で重視すべきこと (82)

◇統合に反対(15)

- ・統合に反対(6)
- ・小学校の統合は考えない

◇通学の安全・負担(14)

- ・通学路の安全をまず先にし、バス通学など選べるようにする
- ・小学生は特に歩いて学校に行けることが原則だと思う
- ・統合前提でなくても全国でバス通学を導入すべき。犯罪、事故の大部分がふせげるのでは
- ・通学が大変になったり、問題が増えるのであれば、やらなくてもいい。その分、楽しめる学校作りにも励めばいい
- ・徒歩通学はとても重要な基礎運動、それに見合う運動
- ・統廃合が望ましいが通学圏のバスの運行が必須
- ・町内の公共交通の充実(町営バスによる学童の無料運賃)

◇放課後・家族への配慮(8)

- ・バス通学生が放課後の生徒活動(スポーツほか)等で不利益とならない工夫、対応策が必要
- 学校外での交流がしづらいので何か対策を
- ・放課後、児童への学校開放後一斉帰宅
- ・子供の通学だけではなく親も参観やPTAで学校に行く事も配慮していただきたいと思います
- ・学童保育にも支障が出ないようにしてほしい。自宅から遠くなると迎えの時間が更に遅くなり、ペナルティ(罰金)はおかしいと思う

◇北部への統合(3)

- ・規模の小さい大島、楊津に統合し、通学バスにより他校からの入学を認めることで地域と学校の活性化を図る
- ・統合場所を北部地域にする事。自然豊かな場所で学習する方がよい

◇その他

- ・学校や先生との別れなどによる心のケア
- ・統合がいつい原因にならないよう、教師のレベルは重要だと思います
- ・少なくなる前に長期的なビジョンが必要。対策が遅すぎる。児童数の変化の予測、対策を講じること
- ・小中一貫校にして進学校にすれば子育て世帯が学校選びの魅力と成り猪名川町に子供をよべると思います
- ・似たような環境の学校で組み合わせるべき
- ・新興住宅地域校と旧村地域校とは住民意見が大きく異なる(生活感や歴史的感覚から)。だから地域によって統合するところ、複式学級やむなしでいく学校、住民意見で決めたら如何
- ・地域という考え方を失くすべき
- ・教職員、公職者の削減
- ・教師1人あたりの生徒数を20人までにする
- ・より多くの人数で集団生活を学ばせる
- ・OB教師や技能者の授業の導入
- ・田植や畑の作業等、校外での活動を減らさない
- ・地域コミュニティの基盤がなくなり保護者の連携がなくなる可能性があるのもそれ以上の事を行政、教育委員会が地域に

入り行事を引っ張ってしてくれることを望みます

- ・保護者、地域がみんなでサポートする
- ・③④難しいと感じます
- ◇分からない(5)

**問 10 大島小・楊津小・松尾台小の統合についての考え (325)**

◇わからない、何とも言えない、判断できない(129)

- ・児童数しか判断材料がないため難しいです
- ・地域の現状を知らない為、どれも選べない
- ・児童にとって、そして移動を取り巻く環境にとって、最も良い方法はもっとよく調べ考えないとお答えできません
- ・メリット、デメリットが分からないので判断できない
- ◇統合の方法、校区など(43)
- ・町内6校を対象とし、新しい小学校の校数を決めてバランスをとる
- ・いずれつつじや白金も減少するのなら能勢のように全校の統合をし、学園都市を作るのも良いかと思えます
- ・統合するなら全小学校又は大島、楊津、松尾台、つつじが丘として数年後にも統合せずとも良い制度とするのが望ましい
- ・猪名川小と楊津小、大島小と松尾台小などにしないと大島小と楊津小ではまたいずれ複式学級の可能性がでてくると思います。
- ・町内全小学校を統合
- ・町立小学校を1校とし、他は分校として存置したらどうか
- ・統合するのであれば、中間地点くらいに新しい学校を作ってください
- ・通学に負担が増えないよう学区の見直しも含めて③か？
- ・この3校を統合するのは距離が離れすぎていると思います
- ・距離がありすぎるのと中学校の問題にもつながるので、この3校に限らず考えるべきではないでしょうか
- ・③を選択したとしても中学で新しい友達と混じらないというのが、どうなのかと思います
- ・複式学級の可能性があるなら、大島と楊津の統合は良いと思う。単学級で組める松尾台は統合の必要性を感じない
- ・それぞれの学校と一番近い学校で統合する
- ・白金、つつじが丘以外は一つに統合
- ・大島小と楊津小、松小と猪名小という考えもあります
- ・大島と楊津を統合して松尾台は猪名川と統合する
- ・他市との統合(川西市の小、中学校との統合)
- ・北陵小学校、東谷小学校区より編入させる。松小に近ければ市町の行政区分を越えて通えるようにする
- ・猪名小、松小の統合又は北陵小との統合
- ・大島と楊津、松尾台と猪名川を統合するのがいい
- ・大島小、楊津小は最寄りの白金小に統合、併せて学区の変更を検討するのが良い
- ・大島小学校、楊津小学校は統合、松尾台小学校は校区変更
- ・大島地区、楊津地区、旧阿古谷地区だけで統合するものも有。それと中学生も一緒にしては活気があってよいのでは(小中一貫で)
- ・大島、楊津、六瀬中を小中一貫校として統合
- ・つつじが丘、白金から希望者を。バスで送迎
- ・近隣の小学校又は、白小、猪名小、つつじ小に入る。
- ・つつじが丘、大島、楊津の3校統合、もしくはつつじが丘と松尾台の統合

- ・松尾台、つつじ、大島、楊津
- ・猪名川中学校区の若葉を松小校区にすると猪名川中学校のマンモス化も少しは解消できるのではないのでしょうか？
- ◇統合の時期、統合の条件(37)
- ・複式学級になるなら、早めに児童同士なじめるような交流をはかり、何年かかけてから統合していけば良いと思う
- ・学校経営が出来るなら統合しない方が家と近くて安心。経営できないなら早急に
- ・3校を統合したら単学級をまめがれるならば統合するのが良い
- ・まだしばらくは①、児童が少なくなる一方で統合の要望。多くなるようになったら②
- ・複式学級にならない限りは存置すべき
- ・小学校は家から近い方が良いにこしたことはない。ただし、複式学級になるのであれば止むを得ない
- ・③に近いが、いずれ松尾台の減少が問題になるのなら、1度にまとめて3校統合した方が、子供達もなじめるのでは
- ・複式学級が増え、増加する見込みがないのであれば②
- ・とりあえずは②を実行後、なお必要が生じる時が来れば③に移行せざるを得ない
- ・①の方がよいと思うが統合した方が子供達がより学べるのなら統合もあると思う
- ・小学校まで低学年が 20 分以内に(他学校へ)歩いて行けるなら考えられる
- ・統合するのはかまわないが、通学方法によってはいろんな問題がでできます。それに対する策や案を提示してほしい
- ・統合するなら北部の小学校を存置すべき
- ・通学の負担と児童への負担を充分に考慮して通学バスは必ずとか対策をしっかりとたててから統合してほしい
- ◇当事者(各校区、保護者、児童)の意見を尊重(36)
- ・児童、保護者、地域と十分に話し合っ決めておくべき。ただし、複式学級となるようなら、子供を中心に教育的観点に重点を置いて話し合うべき
- ・3校の保護者、児童が望む方向で考えてほしい
- ・地域の方の意見を尊重してください
- ◇統合すべきでない、統合は難しい(13)
- ・それぞれの学校の学習内容が子供達の教育に十分であれば統合する必要はない
- ・各学校は残す。地域になければならないものだ。どうしても無理な場合、3学校統合になっても北部に学校を置く
- ・3校の学校同士の距離もあるので、統合となると通学バスになると思うが、小学校からバス通学というのも、体力がつかないと思う。学校まで歩いて通う事は小学校しかできない貴重な経験だし、基礎体力が毎日歩く事でついてくると思う。可能な限り存置してほしいです
- ・地域が遠くなるのでどうかと思う
- ・小規模校の長所を生かすことを考えるべきで、統合を前提にアンケートを問うとする姿勢には不満
- ・できるだけ複式学級で対応すべき
- ・統合せず、他校との交流をはかる。文化祭、体育祭などを合同でし、学校の設備は子供たちに最大限使ってもらえるので、普段は少人数で良いと思う
- ・統合ではなく合同学習や合同行事など連携を深める形が良い。※3校に限らず町内全校で
- ◇学校選択制(4)
- ・他の地区からでも大島、楊津を選び来れるようにしたい

- ・希望の学校を選択出来たらよい(学区を決めず)
- ◇その他
  - ・統合せずに児童が増えるよう猪名川町に住みたいと人が集まるようもっと町が努力してほしい
  - ・寮生活
  - ・推移を見守りながら、やむを得ない緊急事態が差し迫ってきた場合には協議会を設置し住民の声を反映させる機会を設けてほしい
  - ・個々の小学校の状況によって判断すべき
  - ・どの小学校を統合すればいいのかは難しいが、統合は必要だと思います
  - ・学校のあり方は生徒の数ではない、質である
  - ・無理ははしなくていい。その在校生たちや空気の流れを読んで上の立場の人が決めればいい。全ての人の意見を統合するなんて無理だし、やってみなければわからない事もある
  - ・学校側と教育委員会がしっかり話し合って考えるべき

#### 問 11 中学校の役割 (36)

- ・自立する力を育て思春期の複雑な心を受け止めて真つぐ伸ばしてもらえろ
- ・人格、人間形成の役割
- ・子供から大人への教育の場
- ・自分の将来について目標を持ち始める場所
- ・社会性、道徳を学ぶ
- ・小学校より一回り大きな社会性をしっかり身につける
- ・一人一人の生徒に勉強することの“意義”を正しく伝えていく場所(高校教育の前身)。各教科の繋がり(数学は物理を内包しているなど…)を把握させ、それが将来どのように生かされるのか具体例(資格など)を交えて教えること
- ・1人1人がついていける場所。相手をみとめあえる場所
- ・小学校の間で2、3、4の土台を定着されていればグローバルな視野をもたせ育む。グローバルな視点から地域コミュニティを考え、地域と関わる。発展させられればユニバーサルな視点を育む
- ・各学校に地域の色がある。小学校で教わったこと、地域の方と触れ合い成長させてもらった。その地域性を成熟させる場所
- ・優しさと強さを学ぶ場所
- ・上下関係を学ぶ所
- ・①～⑤すべて重要である。順番なんてない
- ・①②③④は同等に重要であり、3つに絞るべきでない
- ・子供が先生を敬う学校にしてもらいたい
- ・非行に走る年頃で特に気を付けなければならない

#### 問 13 居住地区の中学校についての評価 (411)

- ◇わからない、知らない、特になし、答えられない(316)
- ・全く接点がなく情報がないので判断できない
- ・中学生がいないので分からない
- ・これといった特色や魅力を感じない
- ・中学校に行った事がないので学校の内容が判らない。評判が悪かったので行かせなかった(他校進学)
- ◇厳しい指導、連帯責任(22)
- ・個性があまり大切にされていない。主体性も重視されていない
- ・教師の右向け右的な指導があるとよく聞く
- ・やたらと厳しくしないと統制がとれない

- ・個性の尊重が希薄に感じられる。軍隊のよう
- ・周囲からは厳しいときくので来年から心配です(猪名川)
- ・規則に縛られた個性のない軍隊的学校だと思います
- ・団体責任として団体で責任をとらされるので授業が遅れる
- ・連帯責任ばかり言い過ぎて子供のやる気や自信をどんどん削ぐようなことをし過ぎだと思います。もっと一人一人を尊重すべきです
- ・一部の先生が威圧的で連帯責任に重きをおきすぎるので真面目な子ほど精神的に追い詰められる
- ◇教員の指導力(8)
- ・教員の質が低い。良い先生、熱心な先生がいない
- ・どうしていきたくないのか見えてこない。先生の意識が希薄
- ・一人一人に目が届いているのか教育者の力量、人間性が心配
- ◇その他
- ・毎日の荷物(教科書類)が多くて、重くて体に良くないと本当と思います
- ・伏見台より中谷が遠い(片道3km)
- ・通学が危ない(自転車、特に暗い時期)
- ・不登校の生徒が多いと聞くと心配
- ・保護者同士の連携がぼつぐんに良い
- ・生徒一人一人が学校生活の中で自分の役割を見つけ、人任せにならない行動ができる
- ・学力が低く競争する相手が少ない
- ・高齢者との触れ合いが少ないように思う
- ・生徒数の割には部活の数が少ない
- ・3つの中学校の総数のバランスが悪すぎる

#### 問 15 中学校の選択で重視するもの (101)

- ◇教師の指導力、指導方法、教師の人間性(35)
- ・教師の指導力、教師の生徒とのかわりの多さ
- ・先生方の熱意、指導力
- ・先生の質、教育能力と子供に対する姿勢
- ・学習指導能力
- ◇学力、進学実績(14)
- ・学力(6)
- ・進路指導の充実(2)
- ◇本人の考え(7)
- ・子供の気持ち
- ◇通学手段、通学の負担(6)
- ・距離ではなく通学手段
- ・六瀬地区から他に行くとなると交通の問題があるので補助がでるかどうか、金銭的な事
- ・通学時の安全性と通学時の子供の負担(体力)
- ◇その他
- ・特別支援学級があり、先生の意識が高いこと
- ・立地環境
- ・我が子に合った教育
- ・ありのままの子供を受け入れてくれる学校の姿勢
- ・生徒、保護者、地域の方々の学校へ対する考え方、カラー
- ・高校、大学へ社会人に至るまで通用するレベル教育になっているか
- ・生徒の自主性を育むプログラムの充実
- ・個性を伸ばせる教育方針、環境
- ・いじめ等問題が発生した時に本人、保護者が相談できる、解決できるかどうか

・選択の自由は反対

### 問 17 小規模校の学校づくりについての考え (89)

- ◇他校との連携、授業・行事・部活動などの合同化(11)
  - ・タブレットなどを使い他校とのコミュニケーションに役立てる
  - ・体育祭などのイベントは他校と合同にする
  - ・学習内容や修学旅行、体育・文化祭等、活動によっては他校と合同で行う
  - ・他校の授業をPCなどでうける事ができる
- ◇学習指導の強化、他校並みの教育(10)
  - ・中学校には高校進学がつながって来るので勉学を強化した取り組みをして特徴としたい(私学的かな)
  - ・先端教育を導入する
  - ・少人数の強みを生かし、学力No.1ほどの学校に。素晴らしい教育をしてくれる学校には通わせたいと思うはず。そして、選択制に
  - ・教科毎の進度を町で(本来は他市等とも)揃える
  - ・放課後の学習指導(希望別)の導入
  - ・学校の特色は必要と思うが、どこの学校でも同等レベルの環境を!
- ◇幼稚園、小学校、高校などとの連携、一貫教育(6)
  - ・小学校と中学校の一貫教育を行う(池田市のほそごう学園のような学校)
  - ・幼稚園、保育園も含め統合する。小学校や中学校に各年代のクラスを作る
  - ・小中一貫校
  - ・中高一貫校を作って教育を充実させる
- ◇校区の見直し(5)
  - ・校区を変更する。猪名中と中谷中、統合はせず猪名中校区の一部を中谷中校区に変更
  - ・つつじの子供が自転車通学しているのだから校区の見直しをして白金や猪名川も中谷へ自転車通学にすれば均整がとれるのでは
  - ・学区の見直しによる生徒数調整
- ◇外部からの受け入れ(3)
  - ・川西市の生徒の受け入れ
  - ・留学生を受け入れる
- ◇学校選択制の導入(3)
  - ・町内に限り好みの中学を選べるようにする
  - ・生徒数の多い学校の生徒が少ない学校への学校選択が出来る様にする
  - ・他市、他県の中学校も選択できる制度が望ましい
- ◇その他
  - ・他市町村から引越して来なくなるような特色ある学校づくりをする
  - ・町内にとどまらず、企業や学校含めたような価値観に触れたり、共に活動できる機会を増やすべき
  - ・生徒同士、生徒と教師のつながりを強める
  - ・教師の配置を充実させる
  - ・子供の夢を応援してくれるような教育、部活動の工夫
  - ・ホームスクールを導入する等柔軟な取り組みが必要
  - ・学校間の競争力を高める事
  - ・将来の進路に向けた大きな目標の基礎作りとして大まかな進路別の学習内容を取り入れたら良いと思います
- ◇統合する(6)
- ◇わからない(13)

### 問 18 中学校の統合についての考え (181)

- ◇わからない、判断が難しい(58)
  - ・具体的に子供の中学校生活がイメージできない為答えられない
  - ・具体的なメリット、デメリットがわからないので答えられない
  - ・統合後の方針が良く分からないので良く分からない
- ◇学校選択制、校区の見直し(18)
  - ・選択制とし、3中学残したうえでそれぞれの土地に合わせた特色ある指導を希望
  - ・中1、3が猪名中に通っていますが、人数が多いので中谷中に入れたかった。17⑤、16③があればの話ですが…
  - ・選択制にすれば、うまく振り分けることもできるかも知れない
  - ・少ない学校に多い学校の人が選択できるかがいいと思います
  - ・猪名川町と川西市全体で考える
  - ・基本は校区内で一部選択制にする。その際、各校定員数制度にする。又は、人数の多い学校を分散する
  - ・中谷につつじが丘の一部を入れてほしい
  - ・統合ではなく校区の見直しが必要ではないか
- ◇1校に統合、新設、北部に統合(8)
  - ・全て統合して1校にする
  - ・猪名川町の規模なら1校で良いと思う
  - ・通学距離を考えて新地に学校をたてる(学区を考える)
  - ・町全体でいくつかのタイプ別の中学校をつくる。統廃合ではなくタイプつくるかで考える
  - ・大きい学校に小さい学校が吸収されるのはいけない。北部に中学校は残す。その方法での合併はあり
- ◇統合したほうがよい(10)
  - ・早急にはないにしても、いずれは統合した方が良いと思う
  - ・1クラス20人以下になってしまえば人間関係が貧弱、統合するしかない
  - ・複式学級が続くなら統合したほうがよい
  - ・児童の負担がないのなら必要に応じて
  - ・小学校と中学校を統合したらどうか
  - ・中学生は小学生と違って体力も出てくるので少し遠い中学校でも通えると思うので統合してもいいような気がします
- ◇統合しないほうがよい(7)
  - ・生徒数が1人になっても統合すべきではない
  - ・指導に影響がなければ統合の必要はない
  - ・単学級が悪いとは思いません。自分が多いクラスで育った為よく分かりません
  - ・単学級、免許外指導は適切ではないと思うが、統合せずにいけるのならしないほうがよい
- ◇統合もやむを得ない(7)
  - ・統合しない方がいいと思うが、人数が少なすぎて人とのかわりが少なくなると困るかな?
  - ・統合しないにこしたことはないが、部活動を考えたらずむを得ない
  - ・学校経営が出来るなら統合しない方が家と近くて安心。経営できないなら早急に
  - ・スクールバス等子供の安全な登下校がなされるのであれば統合は止むを得ないのかも
- ◇当事者の意見を尊重(10)
  - ・その学校区の人々が決めるべき
  - ・生徒の希望を尊重する

- ・統合が考えられる学校、地域のみなさんの考えを尊重したい
- ・生徒数が少ない学校でアンケート等、意見を聞き(保護者と子供)統合希望の意見が多数で有れば統合しては？
- ◇その他
  - ・通学のこと、教育水準のことなど考えて検討すべき
  - ・家庭負担を軽くした統合がよい
  - ・生徒への負担、安全が守られないのなら、考えるべき
  - ・通学の距離による。部活で下校が遅くなる場合もあるため
  - ・統合以外の方法で生徒数減少に対応できる方法を探す
  - ・統合されればさらに私学思考が強まるか？
  - ・維持費を節約できる方法を選択すべき
  - ・他の地域の対策をきちんと調べてほしい
  - ・学校側と教育委員会がしっかり考えるべき

#### 問 19 中学校統合で重視すべきこと (58)

- ◇統合すべきでない(12)
  - ・統合はなし(8)
  - ・統合などすべきではない。町外の中学校への入学も認めるべきである。そうすれば他市町からも入学する可能性がある。町の教育環境がすばらければの話だが、町内だけで考えるから統合の発想がでてくるのではないか。校区は生活圏で今まで設置されてきたのではないのか
  - ・問 18 で①を選択しているので、この設問は馴染まない
- ◇いじめの防止(5)
  - ・統合した結果、いじめや差別や偏見など発生しないように防止対策を系統的に構築することが重要
  - ・心のケア
  - ・小学校別の派閥でもめないようにする
- ◇教育レベルの向上・調整(5)
  - ・統合前に学習レベル(進度)を合わせる。制服等新しくなるのであれば町からの補助があるといい
  - ・授業の進むスピードを揃えておく
- ◇その他
  - ・ITツールの導入(IT化推進)
  - ・通学路の安全確保
  - ・少なくなる前に長期的なビジョンが必要。対策が遅すぎる。児童数の変化の予測、対策を講じること
  - ・自力通学が不可能になる生徒が増加することになるので、小学校の方でも記しましたが、自力通学で培われる体力という点も検討していただきたい。毎日(体育授業ではなく)何かしらの体力づくりになる取り組みを導入する
  - ・ももとの地域での行事やイベントに参加等、積極的に動ける機会を作れるように考えてほしい
  - ・北部の中学が無くなる方法での統合を考える
  - ・部活動の終了時間にも合わせてスクールバスを運行する
  - ・バスが必要かどうか分かりませんが、安全に！
  - ・人数が多くなるようにする。専門教員の充実
  - ・両校の良い所(特性)が残せるような計らいをする
  - ・教師1人あたりの生徒数を20人までにする
  - ・大きな学校へ統合の発想ではなく、教育環境にも配慮する、又、猪名川町の教育は国の基準にとらわれなくてもよい
  - ・統合して人数が多くなりすぎるのも問題あり。ちょうどいい人数がよい。1学年3クラスほどがよいと思う

#### 問 20 六瀬中・中谷中の存置・統合についての考え (324)

- ◇わからない、何とも言えない、判断が難しい(105)
  - ・児童、生徒数しかわからないため判断できない
  - ・どうい状況か分からないのでお答えできません
- ◇学校選択制の導入(20)
  - ・選択制とし、3中学残したうえでそれぞれの土地に合わせた特色ある指導を希望
  - ・3校で学校選択制、3校での校区変更
  - ・行きたい中学校へ通えるようにする
  - ・学校選択制になるのであれば①
  - ・川西市の北陵地区とも協力して選択制にできないか…と思います
  - ・町内に2校とし、選択制を導入するのがよい
- ◇校区再編、猪名川中の校区を縮小(24)
  - ・校区を変えるか人数に制限をつけて校区外へ通学できる許可を出すなどする
  - ・校区分を見直すべき。同じ小学校で住んでいる地区により中学は別々という環境があってもいいと思う。その場合、通学が6km以上となる場合はスクールバス制度を充実させる
  - ・猪名川中の生徒の一部(それぞれが近い地域の生徒)を六瀬中と中谷中にふりわける
  - ・猪名川中学校の校区を変える。中谷中学校へ通えるようにする
  - ・猪名川中学校校区を猪名川小と白金小にする
  - ・猪名川中学校の人数を減らすのがよい、又は猪名川中をなくす
  - ・それぞれの学校に特色をもたせ、猪名川中学校の人が分散できるようにしたら良いと思う
  - ・校区の見直しにより生徒数の平均化を図る
- ◇当事者の意見を尊重(19)
  - ・当該地区の保護者、PTA等の意向が第一
  - ・その地域に住んでいる方の考えが最優先
  - ・子供達や保護者の意見を尊重
  - ・在校生に聞くべき
- ◇2校に統合(25)
  - ・校区を考えて3校を人数が同じくらいの2校にするべき
  - ・猪名川中学校も含めて再検討して三校を二校に統合する
  - ・町内に2校とし、選択制を導入するのがよい
  - ・六瀬が1クラス(学年)10人以下ぐらいいなったら中谷と統合するしかないのでは
  - ・六瀬と中谷を統合し、生徒数一番多いつつじが丘に新中学校をつくる
  - ・六瀬中を廃校にして、猪名川中に通っている遠い子(自転車通学の子、見てると大変そうだし危険！)と一緒に中谷中にバス通学できるように分散すれば人数的にバランスが良くなるのではないかな？猪名中に徒歩で通える子だけ猪名中にしては？
  - ・統合するのなら②ですが、やはりその学校に通う本人たち、親御さんたちの意見を大事にしてほしいです
  - ・六瀬中学校と中谷中学校を統合し、更に猪名川中学校より希望者を合わせる(通学は自転車及び交通機関を利用)
  - ・猪名川と中谷の統合、六瀬は残さないと通学が遠い
  - ・六瀬は小学校との連携、中谷は猪名川との統合を考えても良いと思います
  - ・六瀬と猪名川を統合
  - ・中谷中には東谷中校区より越境入学、生徒数増やす。六瀬中と猪名川中の統合

#### ◇1校に統合(46)

・3校統合してもよいとは思いますが、猪中の学習指導、部活の数を増やす、教師の質の充実がなければ意味が無い  
・3校を統合し、木津あたりに新校を建てては！3校ある土地の売却費等を建設費の一部にして、あとは国の特区申請をすれば良いではないか

・基本は統合せずそのまま存置してほしいが、どうしても統合するなら3校を統合し猪名川町に1校の中学とするのが良い

#### ◇その他

・六瀬、中谷を統合しても何年後にはまた統合となるおそれがあるため10、20年後を視野に入れて長い目で考えていくべき。安易に人数が少ないから統合では意味が無い

・六瀬とは距離的に無理でしょう

・校区の見直しにより生徒数の平均化を計る

・通学の安全が確保されるなら統合はあります

・通学バスを部活の朝練、夕練、通学時間に対応してもらえるなら統合を考えるとよい

・縦長の猪名川町、南部のひらけている所はほんのわずかです。猪名川町のほとんどが山であり、六瀬地区はそのほとんどです。六瀬に学校がなくなるといことは30年後の猪名川はどうなっているのか、子供達にこの地を譲り渡すことができるのか？北部に学校は必要

・負担を軽減する等をしっかりとてから統合を考えてほしい

・学校選択制を取り入れるなら人数の様子を見て考えるべき

・選択制がないなら北域の意見を尊重して考えるべき

・小中統合(可能であれば)

・部活などは合同でおこない、公式の試合は2校合同でチームを作り出場(可能なように上にはたらきかけて)

・特定校の統廃合ではなく町全体でプランニングすべきと考える

・統合するなら空いた学校の利用方法を市民と考え黒字化した政策を出してから考えるべき

・統合の必要性はあるがどこに学校を配置するかが問題である

・大切なのは子供の個性であり、生徒数ではない

・通学の負担をどれだけ軽減できるのか十分に検討されてからが良い

・教員の人数を正しく確保し、通学など負担がないようにして統合

・教育委員会がしっかり考える

・ご自身が身を切る気持ちで実行すべきです

#### 問21 幼稚園の役割(20)

・保育所なので全く考えてません(2)

・親子の関係も同時に育む場所

・成長する場所

・家族に代わる場ともなるため、一人ひとりの子供の「愛情要求」と「独立要求」がしっかりと受け止められながら自己肯定感を育む場(それができれば、②③④⑤も自然と育まれていくと思います)

・①②③④⑤⑦が同等に重要な場所です

・保護者同士の交流を育む場となるのでは？

・子供を預けられる場所

・ヨコミネ式のような教育を基本としてほしい。ただ普通レベルの教育すぎる

・何故高い費用で私立幼稚園に行っているか、町立は魅力が

ないからです

・個性を伸ばせる場所

#### 問22 幼稚園を選択する際に重視するもの(64)

◇先生の質、対応(11)

・先生や園にかかわる方々が魅力的なこと

・先生方の言葉遣いや評判

・先生1人1人の子供達への接し方

◇同じ小学校区の友達(9)

・小学校就学に向けて友人関係の醸成

・同じ小学校に通うお友達が多い

◇その他

・住んでいる土地の学校などのかかわりのある園

・給食の質

・少なすぎず多すぎず適切な教諭数と園児数

・アハ体験がしっかりできる

・教育内容や環境

・広い意味で安心、安全であるか(先生方、防犯、保護者、地域性など)

・延長しなくてもいいが保育時間(2)

・保護者行事参加が少ない方が良い

・PTAの活動内容や役員の負担

・親参加の行事が多くより子供と関わりを持てる

・本人の希望する所が一番良いと思った

・発達障害に理解があるか

・①⑤⑦④をまず重視し、③⑥⑧などを考慮に入れていきます。3つに絞れるものではありません

・支援の有無

・自然豊かな場所

◇わからない、不明(6)

#### 問24 居住地区の幼稚園についての評価(448)

◇わからない、知らない、特になし、答えられない(354)

・幼稚園の情報が何もないので分かりません(2)

・かわりが全くないので分かりません(17)

・近くに幼稚園が無いので分からない

・子供が通っていないので分からない(35)

◇その他

・本町幼稚園はポリシーがなく地味すぎて活気がない！

・マイナス点が多く魅力が無い

・外遊びの時間が少なすぎる

・保護者同士の連携が良く、特別な活動が取り入れやすい

・幼稚園行事にも小学生、小学生の保護者、地域の方々が参加し、つながり合っている

・少ない人数ながら温かい行事が多く参加したり見ているだけでも楽しいです

・異年齢で遊ぶ事もあり、社会性を育てていた

・びっくりするぐらい少ないのに存続している理由が分からない

・定員割れし、近くに私立の3年保育の幼稚園があるのに公立が必要か疑問(私立でも町や市からの助成があるのに…)

・保育園は不足している。保育園としての活用をできるようにしてほしい

・四役をした経験がありますが、負担がとても大きかったです！

・保育時間が短い

- ・駐車場が無くて不便に感じる
- ・施設、設備があまり充実していないように感じます
- ・この地域は私立の幼稚園も多くそちらに人が流れる。公立がさけられるのには理由があるはず
- ・3年保育の実施を検討するべき

**問 26 六瀬幼稚園と松尾台幼稚園の統合についての考え (221)**

- ◇わからない、どちらともいえない(84)
- ・事情をよく知らないので判断できません
- ・当事者ではないので何とも言えない
- ◇離れすぎている、負担が大きい(14)
- ・2園の場所が離れてるので統合で場所がどこになるのかが重要。統合しても少ないので猪名川幼稚園と統合してほしい
- ・統合場所による。通園のしやすさに関わる
- ・六瀬と松尾台では場所が遠いので行事のときに親が大変そう。つつじと松尾台、猪名川と六瀬 etc 組み合わせをかねて統合はないのか…
- ・距離的に通いづらくなる、小学校統合の問題との連動など、解決できるなら統合もありかなと思う
- ・すぐ離れていますが、どう統合するんですか？
- ・2園の距離間が大きいので通園に時間がかかるとは
- ・六瀬と松尾台では学区が違いすぎるので2つを統合しない方がよい
- ・場所が遠い為、統合は負担になるからしない方がよい
- ◇統合案(16)
- ・猪名川幼稚園の定員超過分を六瀬、松尾台へ通園バス等で入園できるようにする
- ・園バスを出して猪名川幼稚園校区の園児をそれぞれ(六瀬、松尾台)の園に行ってもらおうとよい。つつじが丘幼稚園は10年限定という話だったのだから、閉園してもよいのでは？
- ・最寄りの猪名川幼稚園へ、地域を飛び越えるのはおかしい
- ・町内に1つの大きな園にしては？
- ・3園で統合
- ・4園の園区の見直し後、2~3園に統合すべき
- ・猪名川、つつじが丘、六瀬、松尾台の4園統合が良いと思う
- ・統合して新しい幼稚園を双方の中間地点に新設する
- ・小学校などを統合するのであれば、廃校した小学校を活用し、町内の幼稚園を1つに統合し、猪名川幼稚園、保育園として使用してはどうか？
- ◇通園バス、通園の負担(13)
- ・通園バスがあるなら統合も良いのでは…
- ・通園距離を考えてOKなら統合、バス etc
- ・送迎バスなど通園に保護者の負担が少なければ統合しても良いと思います。個人で送迎する場合の駐車場の確保など
- ◇当事者の意見を尊重(8)
- ・少なすぎるのは問題だと思うが、園児は小さいので通園も遠くなるようだし、地域の意見を尊重すべき
- ・通っている方々のリサーチが大切です。中学校と違い親のかかわりがとても多いですから
- ・子供を通わせている保護者の意見を尊重したい
- ◇その他
- ・六瀬と松尾台を統合して1園にする、もしくは両方廃園
- ・通園バスを無料にして4園選択制にする
- ・松尾台には私立があるので六瀬を残して松尾台を統合
- ・松尾台幼稚園を残してほしい

- ・保育の質が向上するのであれば統合もありなのか
- ・私立幼稚園と比較して公立に通わず魅力があるよう努力すれば園児が増えて統合する必要がなくなる。園児を増やす努力をせよ
- ・統合せずに3年保育や延長保育等を実施し、私立に分散している子供をとり込む
- ・可能な限り統合しない方がよい
- ・幼稚園にこだわらず、保育園など柔軟に考えれば
- ・統合には反対ですが、人数が少なければ私立園もたくさんあるので公立にこだわらなくても良いのでは…
- ・廃園、私立に通う家庭への補助金を充実させて
- ・小学校が統合するのであればその時期に統合すべきである

**問 27 居住地区の小学校とのかかわり (134)**

- ◇PTA (46)
- ・小学校でPTA活動に参加している
- ・PTA委員
- ・PTA地区委員
- ・小学校のPTA活動で役員をしている
- ◇役員・委員 (12)
- ・地域、地区、学校での委員会等の役割がある
- ・役員をしているので行く機会は多い
- ◇仕事 (5)
- ・仕事上関わっている
- ・職員として勤務している
- ◇通学時の見守り (5)
- ・子供達の通学見守り
- ・地域での安全ボランティア (登下校見守り)
- ◇その他
- ・住民運動会への参加
- ・楊津地区盆踊り大会 (盆研会主催者)
- ・校区の運動会に利用している。
- ・自治会に参加している
- ・まちづくり協議会の一員としてかかわっている
- ・地域のイベント
- ・地域のボランティアグループとして子どもの居場所作りに協力している
- ・人権啓発推進員
- ・スポーツ (小学生児童) で利用している
- ・少年野球でグラウンドを使用している。母も毎週行きます
- ・スポーツの指導
- ・子ども会活動、夏祭り等
- ・「PTCAフォーラム」等の関わりがある

**問 28 居住地区の中学校とのかかわり (83)**

- ◇PTA(23)
- ・PTA役員
- ・小学校のPTA役員で中学校のオープン参観などでかかわった
- ・我が子2名が在学中。PTA役員として行事手伝い
- ◇子どもが在学(10)
- ◇吹奏楽部の演奏会や部活動の応援(7)
- ・猪名中の吹奏楽部のコンサートをきいたりする
- ・吹奏楽等、校外の行事を観に行っている

- ・部活動の試合の応援に行っている
- ・文化祭に行くようにしている
- ◇委員・役員(5)
- ・学校の委員なので、委員会活動で参加している
- ◇トライやるウィーク(3)
- ・職場で毎年トライやるウィークを受け入れている
- ◇その他
- ・友人の子供を通じ学校行事に参加しています
- ・福祉学習等でのかわり
- ・配偶者が「生指教諭」等と交流がある
- ・孫の運動会を見に行く程度
- ・卒業生。親族が教職員をしている
- ・仕事
- ・幼稚園行事として学校行事に参加している
- ・幼小中の連携活動
- ・地域での安全ボランティア
- ・OBで立ち上げられている「ふるさと会」に所属している

#### 問29 特に力を入れて取り組んでほしいこと (78)

- ◇いじめ・不登校対策(9)
- ・いじめ調査→いじめに対する予防と対策
- ・いじめや不登校に対して積極的に取り組む教育
- ・いじめのない学校づくり
- ・ひきこもりの子供を作らないような取り組みをしてほしい
- ・学校でいじめが発生した場合のきちんとした対応、介入
- ◇農業教育、町の産業を学ぶ(4)
- ・農業体験など
- ・観光が弱いと思うので、町の文化・産業を知り、勉強する事が必要だと思います
- ◇その他
- ・個人の興味のあることをのばす教育を受けやすくする
- ・自律と自立ができる教育。一人ひとりの個性、才能を自らが認知し、育める教育
- ・自分を大切にできること、命を守りきることができる強さを身につけられるようにしてほしい
- ・心の強い子供を育てる教育
- ・問題意識を持ち、考え行動する力を養う教育
- ・思考力を高める教育
- ・施設を充実させ人間らしい教育のできる学校
- ・エアコン設置、他の市は全小、中学校に設置し、夏休みを早めに終わり学習している
- ・もっと遊具を設置してほしい

- ・周りの市から子供を通学させたいくなるような最先端な学習プログラムをもった教育
- ・先生方の指導教育、発達障害などの子供の対処など
- ・支援の必要な児童にも適切な教育のできる環境づくり
- ・グローバル化に伴う教育関係者のスキル向上と外部からの人材活用
- ・教員1人1人のスキルアップ。生徒が興味を持つ授業のできる教員が限られている
- ・教員の社会性、道徳性を高める研修
- ・基礎学力をきっちり身に付けさせ、学力的落ちこぼれを作らない教育
- ・若者がいなくなる町づくりではなく若者が残りたい又は移住したいと思う町づくりが急務だと思う
- ・若い子育て世代を引き付ける政策の策定。長期間空家の処理策定
- ・豊かな自然環境を活用した自然科学を含めた発見のある学習教育
- ・子供達が帰宅する時間がわかるように公園に時計台を設置してほしい
- ・通学が大変な児童や生徒のフォローを考えるべき
- ・他の地域にはない、猪名川町独自の何か…子供達が楽しく取り組めるような事
- ・郷土愛、親・兄弟(姉妹)を大切に教育、道徳教育
- ・大人になった時、この地を守りたい、この地と共に…と思える教育を望む。だからと言って、外を知る事を拒むわけではない。様々な事を体験してほしい。外に出なければわからない事もある。でも、これだけ地域の方々、学校の先生、みんなに大切にしてもらい、かかわってもらった地を思うには幼、小で大切にもらった思いを中学で成熟させる。北部を守るには、その場所が必要だと思います。人がいる。子供がいるのがあたりまえでない今だからこそ、北部のために、守るために出来る事をしてほしい
- ・公共のマナーを守る(バス、自転車)
- ・音楽は音を楽しむことであること、猪名川町はできていると感じます！
- ・中学校の部活を増やしてほしい。(レスリング)
- ・給食がおいしくない！おいしくしてほしい！
- ・防犯、防災への取り組み
- ・電車を通してほしい
- ・全ての項目が重要である

#### 問30 自由記述 (947)

- ◇存置を支持・要望
- ・生徒数が少なくなっても、猪名川町に3ヶ所ずつの小、中学校を維持した方が良い。教育は効率重視ではない方が良い。英語、スポーツ、芸術等に力を入れ、特長のある教育が望ましい。人口減は日本全体の問題、教育は重点的に予算を充てるべき。
- ・学校を無くしてしまうと、ただでさえ過疎化や不自由さが進んでいるのに人が減るばかりで地域自体に活気がなくなってしまう。児童が少なくてもいい所は沢山あるし素直で純真な子供が育つと思っています。最後の一人が卒業する迄残した方がいいと思いますし、何より災害の時なくてはならない大切な設備です。
- ・全国的に子供の減少こともない学校の統合が行われていますが、それがメリットのある事だと思われません。少数の生徒達にはきめ細やかな教育指導が行われている現状をみますと、一人一人の個性が把握され有難い事です。国の教育方針に流されず猪名川町ならではの模範とされる教育環境を作っていただきたく思います。
- ・通学距離がのびるのは安全面、子供の活動時間の削減になり反対。人を増やすため子育て世代が来てくれるようにするために色々補助をしていることをもっとアピールした方がよいと思います。
- ・人数が少なくても存続を望みます。地域に学校がないのは良くないと思います。地域との関わりもなくなり、これまで以上に活気が

なくなるのではないかと心配しています。子供達の通学の便も悪くなるので統合は反対です。

- ・統合もやむを得ないかもしれませんが小規模には小規模の良さがあるので出来れば存続して(今のまま)ほしいです。
- ・地域と学校の密着性や地域で子供を育てということは非常に大切であり、特に小学校は地元地域に存続すべきと考える。学校のない地域に住みたいと思う人は少なく人口流出など悪循環になりかねないと思う。
- ・能勢町では小学校が統合され、通学バスの列を見るとさびしい気持ちになります。上級生が下級生をリードし、守りながら通学する中に小学生のあるべき姿があるように思います。出来る限り統合はせずに進めてほしいと思います。
- ・子供達が20人ぐらいいる間は地元の学校に行かせてやりたい。
- ・地域住民としては三田市母子小学校のような特色ある学校として残してほしい。肉親としては、昔阿古谷小学校で学んだ友人の話では困るので複式校になるのであれば大規模校区に住所を移す。

#### ◇統合を支持・容認

- ・将来的に生徒数が減少することがわかっているのであれば早めに統合した方がいいと思う。
- ・学校の統合については町内の枠にとらわれず、他の市町村、特に日生中央周辺の川西市との学区統合は考えられないでしょうか。
- ・阿古谷小学校でうちの子は1年間複式学級を経験しました。でも正直メリットは全くありませんでした。その後、松尾台小と統合し、とても子供にとっては切磋琢磨でき、よりよい学校生活を送ることができ良かったと思います。早い対応をお願いしたいです。
- ・統合は早急の問題、制服の値段の高さ、町立ならば負担を軽くすべき！
- ・より少人数でのクラスが望ましいと思うが、さらに人数が減少するとすれば、統廃合も選択肢に入ると考える。
- ・近い未来、小、中学校が統合される可能性が大なら、年齢の低い幼稚園児の時から統合して環境に慣れる方がいい。
- ・北部と南部での格差がありすぎることによる不公平感を感じています。北部は人数が少なすぎて普通の取り組み遊びに支障があり部活動も少なく、高校ショックに不安を感じる保護者もいると聞きます。南部は人数が多く、一人一人を見てもらっているのかという不安が多いです。将来推計の下、今から統合を検討して町内の均一化をはかってほしいと思っています。
- ・住民の合意を得ながら早急に対応する時期である。統合により父母の負担を少なくすることも考えて。
- ・幼、小、中の統合することに賛成。但し通学の確保は最優先に考えるべきと考えます。
- ・現状で子供が少なくなるようでは統合のくりかえしでなく町全体の幼、中小の一つの総合の学校をどうでしょうか。できればそこに老人(高齢者)、保育所も全部入れるような施設が私は望ましいと思う。
- ・小さい学校を大きい学校への統合ではなく、大きい学校から小さい学校への統合を考えるべきでは？でないと、小さい学区に子供がいなくなってしまうことが予想される。基本的には、若い世代が猪名川町に住んで、子育てをしてくれることが一番です。
- ・統合するのは良いと思いますが、通学、通園のバスの料金の負担はなくしてほしい。節約の為に自分で送迎すると駐車場の問題が出て来ると思う。
- ・能勢のように全てを1つに統合していく事を将来的には考えてほしい。
- ・生徒数が少ない地域の幼、小、中学校を統合してはどうでしょうか？
- ・人数が少ない為に我慢しなくてはならない事やできない事が多く、魅力のない学校になるのであれば、統合すべきだと思います。
- ・小、中、幼も同じ教育レベルにしたいのであれば全てを1校にするのがいい。分かりやすい。

#### ◇幼稚園

- ・幼稚園、小学校は少人数でしっかりと見ていただける環境が良いと思います。
- ・幼稚園…生徒数が少なくても、家から近い方が安心だ。
- ・統合した際に通園バスがなければ通わせるのがとても大変になると思います。また、同じ教育でも幼稚園だけは少ないからそのメリットの方が大きい気がするので、単純な人数の観点からだけで統廃合するのはよくないと思います。
- ・幼稚園の統合は少子化の対策として逆効果であると考えます。
- ・幼稚園はできれば小学校区につき1つ公立幼稚園を設置してほしい。
- ・つつじが丘幼稚園はもう閉園するというウワサがあるので、私立幼稚園に3歳から入れてしまうお友達も多いです。人数が減った時点で統合とありましたが、中途半端なことを言わずに“もうあと何年後に統合する”とはっきりした方針を出してください。
- ・幼稚園の設備が統合する事でよくなるなら、ぜひ統合してもらいたいです。公立幼稚園の3年保育も実施してもらいたいです。人数が少ない松尾台や六瀬は特に…。園児の総数は増えるので少しは活気があってにぎやかになるのではないかと思います。
- ・第一子は公立の幼稚園に通わせていました。一人一人の指導が充実しておりバス運行もあるので、満足していました。延長保育が有るか無いかで今後の存続は決まると思います。とても良い園でしたので存続できるよう、願います。
- ・幼稚園を町が運営する必要があるのかどうか疑問です。保育料もある程度官民の差がなくなったと聞くので、すべて私立に行ってもらえば良いと思います。特に六瀬、松尾台は廃園が良いと思います。その分、保育園を作してほしいと思います。

#### ◇小学校

- ・小学校はコミュニティスクールにし、地域とのかわりをもっと増やすべきと考えます。
- ・地域コミュニティの形成等、小学校単位での必要性ありと考える。小学校も特色ある特化した教育を導入(少ない人数でも)。
- ・小学校の統合はより過疎化を進める為反対。
- ・小学校は地域密着が必要で今のままでいいと思いますが、中学校は選択できるようにしてほしいと思います。

- ・小学校、中学校については統合したほうがよいと思う。
- ・統合すると通学に距離がありすぎではないでしょうか。小学校は歩いて行くものと考えてます。
- ・小学校はできるだけ統合はしてほしくないです。小学校はのんびりと6年間、大切に友達との関係をきずいてほしく思いました。
- ・長女は松尾台小学校2年ですが、2学級しかなく、これがそのまま中谷中学校になることを考えると、私立中学を検討しようかと考えているところです。人数が少ないならば少ないのりの特色をだしてほしいです。
- ・小学校は多感な時期。単学級は何としてもさげ、様々な友と触れ合える場にしてほしいと思う。

#### ◇中学校

- ・中学校は学力を重視すべきではあるが、三中学校それぞれ特色ある教育をするのが良いと思います。学校選択制にし、子供達がのびのびと勉強とクラブ活動にうちこめる環境づくりをすべきではないでしょうか。
- ・中学校は人との交流、部活動等ある程度人数が必要なので、統合もありと考える。
- ・中学校の学力低下が気になる為、統合もしくは選択制に賛成。
- ・小学校6校でも勉強の進み具合や宿題の量、それぞれ違うので、勉強面で生徒にゆとりのある中学校の方が落ち着いてできるのではと思います。ぜひとも選択制を取り入れてほしいです。
- ・希望者は中学校を自由選択できるよう、その際通学負担にならないようにして頂くと助かります。
- ・中学校の人数に差がありすぎて部活動や学校生活に大変差があるので選択制度があっても良いのでは？と思う事はあります。
- ・特に中学校は1つの中学に生徒が偏りすぎている。校区の見直しなどでもう少し分散した方がよいと思います。
- ・中学校ではクラブ活動の数の差も気になります。人数が少なくても活動できるようにしてほしいです。
- ・中学校は早めに統合してほしいです。制服の事や進路の事など、たくさん考えなくてはならないので。
- ・中谷中は小学校から9年間、新しい出会いが無いなどというおそろしい状況であることを切実に感じてもらいたい。

#### ◇北部地域

- ・大島小学校、六瀬中学校、六瀬幼稚園に、とても満足しています。少人数はいけない事？かわいそうな事なのか？と思わされる日本の統合への取り組み。でもちがいますよね。
- ・北部の幼、小、中では連携を取りながら一人一人に行き届いた教育が出来ていると思うのに、少ないから統合ではなく、対策を考えてほしい！人数の多い園では出来ない経験もたくさんあるので統合はさけてほしいです。
- ・子供達の為に絶対！学校をのこしてください。地域の為に六瀬幼稚園、大島小学校、楊津小学校、六瀬中学校は絶対に必要です。この地域の幼、小、中は指導方針もしっかりしていて親として安心して子供達を学校へ通わす事ができる大切な学校です！
- ・楊津小学校は人数が少ないけれど、1人1人を大切に、教師、保護者、地域の人みんなで育てている本当にいい学校だと思います。今のまま楊津小学校を残してほしいと願います。
- ・統合はほしくないでほしい。北部には若い人達が来なくなってしまう。住みたいと思わなくなる。
- ・学校は地域の核であり、学校が無くなってしまった地域の過疎化はますます進むと思われれます。猪名川町の北部に住んでいますが、引越す時に“学校が近くにある”ということが決め手でした。なので、学校が無くなつては困ります。
- ・北部地域は児童数が少ないですが、子供達は学校に楽しく通っています。統合せずに存続という形をとってほしいと思います。
- ・北部に住んでいるからこそ人とのつながり、この地域の学校活動の充実で子供達がいきいきと過していただけるのだと思います。子供達から学校を奪わないでください。もっと北部に住んでいる人達にも目を向けてください！お願いします。六瀬幼稚園、大島小学校、楊津小学校、六瀬中学校は本当に良い取り組みをしてくれるすばらしい学校です。絶対に残すべき学校です。
- ・先進国が少人数の学級を増やしている中、どうして日本は大人数を好むのでしょうか？この先、人数が増えることがないのなら少人数制の教育方法を新しく考えてはくれないのでしょうか？少人数制の学校のあり方を考えてほしい。学校が小、中、幼とそろって北部にあることが、移住者がくる理由の1つであることもわかってほしい。
- ・統合して学力が上がるとは思いません。北部には人として大切な事、やさしさや思いやり等、今の若い子にかけている事を自然と学べている気がしています。それは地域的な事で、北部にしかない特色だと思っています。
- ・六瀬中と楊津小、大島小の統合ですが、地理的に難しいのではないかと思います(広いので)。
- ・北部については、統合により、小、中校が廃校になった場合は子育て世代の町外への流出の可能性が非常に高くなるのではないのでしょうか。町全体のバランスのとれた北部地域への行政の対策が全く無いなかでのこのようなアンケートには疑問を持ちます。
- ・子育てに望ましい環境を願って北部に居を構えています。地域の目が届く小学校生活は必要だと考えます。
- ・減少が続く北部地区については幼稚園から中学校を包括した施設を設置して、目標に出来る友人や先輩との人間関係が見つけやすい環境が出来ればよいと思う。

#### ◇南部地域

- ・つつじが丘と白金の児童人数が多すぎるのにその他は少なすぎるので、ある程度(統合もあり)バランス良くした方がよいと思う。多いのにその多い2つの小学校が猪名川中に行くのはどうかと思う。うまく分担する事も大切ではないでしょうか。
- ・中学校の事でいえば中谷中だと少人数クラスで先生の指導も行き届いていいなあと思った事があります。白金からでも通えるので選択出来ればいいのになあと思いました。
- ・学校選択導入化も一つの案だと思います。単学級になると子供同士に慣れがではじめて、いじめなどにあった場合、逃げる場所がなくなるのではないかな？とも思います。せめて2クラス以上が理想です。

- ・猪名川中学校はこれから5年総数はかわらないと聞きますが、中谷と統合もしくはつつじの子だけ中谷にいくというのはうわさだけですか？距離からして若葉の子が中谷へ、つつじは猪名川へと思うのですが…。
- ・現在住んでいる所が川西の北陵小学校のほうが近く通学が安心です。また児童数も多いと思うので子供の社交性を育てる為には町と市の壁を取り払って選べるようにしてほしいです。
- ・白金小学校平均3クラス→猪名川中学校7クラスとなり、生徒一人一人へ目が届くのか心配に思う。猪名川小→中谷中学へ変更が可能であれば少し人数が分散するのではないのでしょうか。
- ・生徒数の少なくなる松尾台幼稚園、小学校、中学校を同一の場所、敷地内にまとめ、一貫性をもたせるのも一案かと思えます。同じ運動場で一緒に遊び、学び、助け合う、兄弟姉妹のいない子などには良いのではと思います。
- ・松尾台小学校がそのまま中谷中学校に進むのでメンバーに変動がない事に不安を感じます。つつじの中学校との合併を希望します！

#### ◇学校選択制・校区変更

- ・猪名川町内の校園それぞれに教育方針、校風ありとても素晴らしいと思います。それを子供達、家庭が自由に選択できるといいなあと思っています。町予算が許すかぎり、通園通学サポートしてほしいです。
- ・都市部、農村部で児童、生徒の数に差があっても各々の個性、特徴、特性を大切にし、存続させるのが望ましいと思料します。学校選択制導入も検討すべきかと思えます。
- ・学校選択制として南部の生徒が北部に通学できればと思います。統合で北部に小学校がなくなるのはさけてもらえたらと思います。
- ・将来、白金、猪名川、つつじが丘小学生が現在猪名川中学に集中する事になり、区割りを考えた方が良いのではないかな？
- ・猪名川中学校(区域)に進学予定であります。生徒数が多い為、児童一人一人に目が届きにくくなっている話を聞きます。希望者は中学校を自由選択できるよう、その際通学負担にならないようにして頂くと助かります。
- ・中学校の人数に差がありすぎて部活動や学校生活に大変差があるので、選択制度があっても良いのでは？と思う事はあります。特に中学校は1つの中学に生徒が偏りすぎている。校区の見直しなどでもう少し分散した方がよいと思います。
- ・南部の大規模校になじめない生徒もいると聞いています。そんな生徒を北部へ通学が出来るような方針を作る等の考えもあると思えます。北部に教育施設が無くなると北部の高齢化がますます進んでしまいます。
- ・つつ小、猪名中の人数が多すぎる。他校に比べて目が行き届かなくなすぎて不安です。希望制で学校を選べるようにしてほしい。
- ・現在住んでいる所が、川西の北陵小学校のほうが近く通学が安心です。また児童数も多いと思うので子供の社交性を育てる為には町と市の壁を取り払って選べるようにしてほしいです。
- ・現在松尾台小学校に通わせております。2クラスしかなく少し不安でしたが、少数なりの長所もあり、先生方も熱心で有難いです。ただ中谷中学校でも全く環境が変わらないこと、部活動等に活気がないように感じており、転居も考えております。学校選択制になると保護者の責任で学校を選べるので合理的だと思います。
- ・場所も遠くなりますが、どの学校にも行けるようにすればいい。人数が少ないからすぐに学校を閉めるのではなくもっと子供にその親にとって良い事を考えてほしい。
- ・地域性、環境に見合った歴史や伝統などを無視して、単に統合する事に走るべきではない。お金がかかっても人間性豊かな学校、人間作りに知恵を出してよい学校、伝統づくりに努力をして頂きたい。統合よりも多い学校から少ない学校に流動的に交流をさせて町全体の調整により効果の上がる教育を行ってほしい。将来的に人口は回復する施策も計画的に検討されるべきである。

#### ◇通学

- ・統合する場合は、通園、通学バスなど、安全に無理なく通園、通学できるように徹底していただきたいです。
- ・阿古谷小学校で複式学級、松尾台への統合を経験しました。保護者は統合を求めても交通手段(通学手段)で長く時間がかかりました。猪名川町は町内の交通が不便で、マイカー頼りになっています。教育とともに交通の便も一緒に考えてほしいです。
- ・統合などで遠方に通学しなければならない場合は通学バスを運行し、部活動後も利用できるようにしてほしい。
- ・統合するなら通学の交通手段をしっかりと、保護者に負担のないようにしてほしい。交通費は0円にしてあげてください。
- ・余り多すぎるのも嫌(児童数が)。統合でも良いが、通学手段の面が心配。
- ・中学校に関して、天候不良や交通事情等で自転車を通うことに少し不安あり、バス代もかかるので、バス通学もできるかどうか？通学に限りバス代の補助があればうれしい。
- ・中学生限定だけど…つつじが丘の上の方から猪名川中学校に通学している生徒は高低差がありすぎて気の毒。せめて電動自転車に通学させてあげてほしい。
- ・登下校の時、人数が少ないと危ない。通学バス等も検討してほしい。
- ・松尾台小学校がそのまま中谷中学校に進むのでメンバーに変動がない事に不安を感じます。つつじの中学校との合併を希望します！その際、つつじの住民はスクールバスを出してほしいとのことでした！また、今阿古谷の子が小学校に通うのにスクールバスがあった方がよいと思います。

#### ◇3年保育、延長保育など(44)

- ・公立の幼稚園のお迎えの時間がもう少し長いと公立の入園を希望する人も増えそうな気がします。PTA活動の簡略化、平日の園行事を少しでも土曜にするなど、いろいろと見直していただければいいなあと思っています。

- ・公立幼稚園の延長保育、又は一時預かりの実施を行ってほしい。猪名川町の一時預かりを行っている所があまりにも少なく不便。
- ・幼稚園に子供がおりますが、延長保育がないのは働く母親が増えている今日、選ばれない大きな理由だと思います。給食が始まる日が遅い、終わる日が早いのも同じく。(上の子が私立、下の子が公立のため)幼稚園に駐車場がないのも私立との違いを感じます。
- ・公立の幼稚園はやっぱり3年保育にした方が良いと思います。上の子は公立、下の子は私立の3年保育でしたが、子供の成長が格段に違います。私の住んでいた所では3年保育が基本で引越して来て、公立が2年保育と聞いてとても驚きました。
- ・これからの公立幼稚園もこども園のようなシステムがないとなかなか園児獲得には難しいと思う。我が子は私立幼稚園でしたが、3年保育があったら公立に通わせなかったと思っています。
- ・公立幼稚園の3年保育の実施、また預かり保育の実施をしてほしい。また、幼児教育の無料化が早急に行われると嬉しい。
- ・本当は家から一番近い松尾台幼稚園がよかったのですが、母子家庭の為仕事をすることを考えると、3年保育で延長保育がある幼稚園か保育園しか選択肢が無いので自宅からは離れた所でもしょうがないなという考えになっています。
- ・町立幼稚園に関して、現行の2年保育、午後2時までの保育のままでは保育所や私立幼稚園に流れ、ただでさえ子供の数が減っているのに存続が難しくなると思います。3年保育、延長保育も検討した方がよいのでは…。
- ・町立幼稚園を3年保育にする。(空き教室を利用)延長保育、長期休みの預かり保育など充実すれば子供ももう一人産んでみたい、育ててみたいと思う人もあるのではないのでしょうか。
- ・幼稚園の保育料の軽減、延長時間の増加、3年保育導入を願う。
- ・幼稚園は3年保育、年少、年長などに関わらず給食にする。お弁当だと食べ物の好き嫌いが定着してしまいやすい。
- ・幼稚園は町立も3年保育になれば園児は増加すると思います。今は私立幼稚園に通わせていますが、3年間の保育料も高額。でもあと1年入園を待つのは難しいので私立へ…という人が多いように思えます。

#### ◇学童保育(10)

- ・小学校の学童についても統合しても充実させてほしい。
- ・小学校も学童保育の充実、中学校の地域との関わりをもっとオープンにするなどを希望する。
- ・学童も枠が小さく入れない人がいると聞きます。又、長休み(夏休み等)のみの学童受入れがあるなど多様化してほしい。学童保育で民間の習い事を取り入れてもらえると働きやすくなります。
- ・学童での生活共にきめ細やかに配慮いただいていると感じており、いつも感謝しております。今後起こりうる統合に関しては人口減によるものなので仕方ないと思いますが、その際にも同様の対応をして頂けると期待しています。
- ・学童を500円でもいいのではらいいますのでパートも利用させてください。1年生から7:00~14:00まで留守番はとでもかわいそうです。それともパートはするな、ということですか？
- ・共働き家庭が増える中、学童保育の利用条件を見直してほしい。フルタイムでなくとも、子供の帰宅時間まで働いていращやる家庭も多いと聞きます。普段は学童が必要なくても、長期休み時は困られるのではと思います。大阪市の実施している放課後の取り組み「児童いきいき放課後事業」は就業の有無に関係なく小学校の場を提供し実施されています。まずは在校児童が有意義に過ごせる場所と時間を設けてほしいです。

#### ◇PTA(39)

- ・PTA活動における保護者の負担が大きすぎる。立ち当番など、仕事を持っていてできない者への批判が大きく精神的に大変である(学童に通う子がいる保護者は免除すべきであると思う)。
- ・保護者の役員へのかかわりを考えてほしい。学級数の多い学校と少ない学校での負担差が激しい。もっと公平であるべき、働く親も増えているのだから。6年間当らない親もいれば、2回も役をする人もいる！
- ・PTA活動の保護者への負担の在り方を少し考えて頂けると助かると思います。仕事をしている人だけの負担を減らすとかではなく、例えばPTA会費を少し上げて外部委託という報酬を支払ってPTA活動を手伝ってもらおう等、何か対策を考えてほしいです。
- ・必ずしも土、日が休みであるとは限らない中での学校行事開催や、PTAの会合などを行われるのも参加したくてもできなく他に迷惑をかける、嫌な気分にならせてしまうなど、あり方自体考え直すべきかと思われる。
- ・小学校は役員の負担が大きいと思います。全員に小さな仕事を分配して役員さんの負担を減らすなど、検討してもよいのでは。
- ・働いている母親が増えているので、PTA活動も現代に合わせて簡素化してもらえるとありがたいと思います。
- ・共働きもしているのに、PTA活動が手厚すぎ、負担となっている。最小限にしてほしい。児童数も都会より少ない為、2回役員をしないといけないのはどうということなのか。ベルマークのカウントを親がしなければいけないのか、疑問がある。
- ・働く保護者が増える中で、学校の役員等の負担が大きい。授業参観などで学校にも関わりつつ、負担を少なくしてほしい。
- ・PTA業務は一部アウトソーシングしても良い。そのための会費UPもやむを得ない。
- ・PTA活動の保護者負担が大きすぎて困ります。子供が主役の学校、園であってほしいと思います。
- ・PTA活動等の保護者の負担が本当に大きいです。もっと全員が平等になる方法を考えてほしい。毎年、毎年、役員になるかもと恐怖です。正直役員にならないのなら遠くても毎日車で送ってもいいと思うほどです！
- ・児童数が減ることにより親のPTA活動などの活動が多くなるのは負担になる。
- ・小学校について、PTA役員の保護者負担が大変大きいという声をよく耳にするので、共働き世帯である私たちにとって、引越しを考えると不安を感じています。

#### ◇部活動(57)

- ・中学校の部活動を外部に委託し向上を目指す。地域から全国へ知名度を上げ他地域からの編入を目指すことで地域の住民を多くすることに解決すると思います。
- ・中学校の部活動の種類を増やしてほしい。チアリーディング、体操、ダンスなど。
- ・中学校の部活動について、中谷中においては選べる部活が少なすぎる。外部からの指導者を呼ぶなどし、もう少し部活動数を増やしてほしい。自分の好きな事ができる環境にしてほしい。他中学の部活動に参加できるなどできたらいい。
- ・バドのオリンピック選手ひろせさんを出しているし、小学生が入れる、ひよどりジュニアチームもあるのに、中学校でバドミントン部がないことが残念過ぎる。バドを続けたい子は町外のバドができる中学校へ進学する子も何人か知っています。
- ・中学校に設備は有るのに部活動としてメジャーな水泳部やサッカー部がないのはどうしてか、よく話題になります。多すぎる人数の部活動を見直していき、子供達1人1人が力を出せる場を与えてあげてほしいなと思います。
- ・日頃より子供達のことを思い、頑張って下さる先生方に感謝しています。ただ部活動はより専門的な知識が必要な時もあり、できましたら学校の先生以外の方に依頼し、より適切な指導をお願いしたいと思います。
- ・子供が少ないと部活も少なくて寂しいですよ。宝塚から越してきたのですが、お兄ちゃんの学校はサッカー部、バレー部、卓球部、ソフトボール部もあったのに…。でもスキー教室はなかったの、これはいいなあと思いました(これは続けてほしい)。
- ・私は最近の中学校の部活動のあり方に疑問を感じる事があります。私たちが部活動をしていた頃は休みになると朝から夕方まで部活に励んでいました。勉強だけでなくクラブ活動も力を入れてほしいです。
- ・児童数が多い小、中学校に対してクラブ活動や地域への活動が少なすぎる。中学の陸上は100人を超えているのはどうかと思う。
- ・中学校での部活動に選択幅が少なく、やりたい事が出来ない感じがします。仕方なくスポーツクラブに行くというのも変な感じですね。
- ・小学校、中学校、幼稚園でのスポーツを続けて出来るようにしてほしいです。小学校で頑張っているけど中学校でなかったら、やっぱりもったいないかなと思います。
- ・中学校の部活動について熱心に指導してくださっているのはわかりますが、週7日間連続で練習があり、子供達は心身ともに疲労が見られる。学習面にも影響は大きいと思います。他県、他市では市全体で部活休みの曜日を設けています。

#### ◇いじめ・不登校(52)

- ・特に中学校、みんなが楽しく通学できるよう、いじめのない生活を希望する。
- ・最近、いじめの問題が多いですが、いじめを発生させない事は現実的に不可能だと考えます。大切な事はいじめが起きた後、教職員をはじめとする関係者の方々がその問題をきちんと解決する為に行動を起こす事だと思います。
- ・いじめや自殺など命の危険があるような学校には何があっても通わせたくありません。そのため、先生方の生徒への関わり合いを大事にし、見てみぬふりなどは絶対ないように徹底していただきたいです。また、何事にも早急な対応をお願いします。
- ・世間ではいじめの問題が常にどびかっています。たくさんの子供がいればいろんな見方、考え方がるので仕方ない事だと思います。ただそれを見逃すのではなくお互い人の痛みをわかってもらえるよう、小さな変化や些細な事に大人が見守り、指導していく事が大事だと思います。痛みを知って経験して心の強い子、強い大人になっていけるよう、学校側、家庭側で協力し合えたらと思います。
- ・いじめがあった場合、学校に言えません。特に中学にもなれば、先生がいらない所ではいじめはなくなるからです。親はわかっているけど、言う子供がひどい目にあうと思い、我が子でない子供がいじめにあっても言えない状況です。いじめ=すぐなくすではなく、なくせない時に見守る、知ってくれている先生がいればいいなと思います。
- ・猪名川町の学校に対して良いと思ったことはほとんどありません。いじめに対する認識の甘さ、問題があっても対応できない担任ばかりでした。教師もいじめた側の意見ばかりを聞き、振り回されていました。他の保護者も一部の人を除いて見て見ぬふり。いじめは子供の心に深い傷をつけ、後の人生に大きく影響します。まず大人が変わらないといけないと思います。
- ・我が子は以前、同級生にいじめられたことがあります。その時、先生方は親身になって親の話、子供への語り掛けをしてくださいました。ですが、その後学年が進むにつれて、その事が何もない学年への担任の先生に伝えられていません。先日はその加害児童と仲良くなれるのではないかとまるでどんちゃん提案をされました。ですので、学校にはあまり期待していません。
- ・猪名川町でも不登校の子供達が何人かいるそうですが、統合するとかの前に、そのような生徒たちに真剣に向き合える先生や学校にしてほしいです。
- ・閉じこもりの人が多いと感じる。原因は人間関係を作れない子供時代にあると思う。親に問題があるのは当然だが、親を教育する場がもつとあってもいいのではないかな？いじめをなくすためにボランティアを義務づけてほしい。
- ・小学校、中学校でのいじめ、不登校の話聞く事が増えてきたように感じます。加害児童への指導不足、学校の対応不足(被害生徒及び保護者への)があるように思います。

#### ◇教職員(175)

- ・子供同士の言葉、教師から子供への言葉で子供が傷つくことのないよう、教師の質、園や学校の空気を良くすることが学校の規模よりも大切だと思う。学校の再編には関係ない事ですが…。
- ・小学校、中学校について生徒と先生とは友達ではなく指導者として、生徒としての関係をはっきりしてもらいたい(外から見るとの意見)。先生方の服装、言葉遣い。
- ・中学校の先生が固定化されている(同じ先生が10年以上在籍している)場合があるのはどうか。小学校の先生の退職が多いように

思われる。モンスターペアレンツ？先生方のしんどさを公にしてはどうか。

- ・小学校の先生が短期間でやめていかれるのが気になります(子供の在学中に何回もある)。子供達も不安になりますし、保護者としても何が原因というのが気になります。昔に比べて、クラスに対して熱い先生が少なくなった。又、怖い先生も少ない。
- ・中学校では毎日夜遅くまで先生は残っておられます。改善できる事を真剣に考えていくべきだと思います。
- ・中学に入り急に先生が厳しくなりすぎる。感情的に怒鳴りつけたり物にあたり子供達を委縮させたりする先生がいると聞き不安です。
- ・いつも 23 時過ぎまで職員室の明かりがついています。土、日曜日やお休みの日も遅くまで電気がついており、そんなに仕事があるのかと心配しております。
- ・すべての学校において児童の数が減少していますが、教師の力量、人間性を育む方が大切だと思います。
- ・色々な分野で様々な御経験を積んできた社会人の方々にも教壇に立っていただきたいです。
- ・安心して子供を育てられる教育をして下さる先生が少ない。他市町村と比べると教育の質が悪いように思う。
- ・面倒なことから逃げずにしっかり対応してくれる教員の育成。がんばってくれる教員に対しての負担の軽減。
- ・3、4年の多感な学年は担任を2人にしてほしい。
- ・いつも本当にお世話になり、どの先生方も一生懸命子供と向き合っているのが本当に感謝しています。
- ・学校の人員が不足しているのではと思う。ギリギリの人数では生徒一人一人に目が届かないし、何かあった時に人が足りなくて出来ないは困る。人の気持ちを考える、生死についてもっと指導するべきと思う。
- ・先生の質(?)の差がはげしく、良い先生、残念な先生で子供の1年が左右されるのが残念。
- ・先生間で子供の情報共有等はなされないのでしょうか。先入観を持ってしまうというデメリットもあると思いますが、前年度トラブルになった事や子供が悩んで困っていた事等、進級すると誰もその情報をご存知なかったです。情報共有をお願いしたいです。
- ・今の先生方も忙しすぎて心に余裕がないように感じます。保護者の協力も得て、余裕を持った指導をして頂きたいと望みます。
- ・現在中学生です。授業を聞いていても分からない、塾に行ったら解りやすいと子どもは言ってます。中学生は勉強に関してはとても大切な時期だと思います。学校の授業が理解できないというのは教師の教え方にとっても問題があるのではないかと思います。
- ・先生が自分の機嫌で発言したり生徒に注意したりすることを子供達からよく耳にする為、なぜ注意されているのかかわからない事とかが多いようです。先生の中の上下関係で生徒に注意するものどうかと思います。
- ・新卒、新任の先生へのフォロー。授業準備、学校行事、保護者対応など一年目の先生には大変なのでは？補助を付けるもしくは1年目は補助として勉強する期間があってもいいと思う。1つの学校にベテラン、中堅、新人の先生をバランスよく配置してほしい。
- ・先生を指導する先生を増やしてほしいです。不登校をなくす取り組みを強化してほしいです。
- ・1学級あたりの定数、教員の力量によって児童一人一人に目が届きにくい、学習に遅れがある、クラス学年があります。状況によって補助教員を常設するなどの措置をしてほしいです。
- ・質の高い教員の育成、採用。教員の他市との交流。猪名川町での経験しかない教員はダメ。教員の教育の為の時間の確保。

#### (4) 調査票

調査票(12頁構成)を次頁以降に掲載する。

# 猪名川町立学校園のあり方に関するアンケート調査 ご協力のお願い

みなさまには、日ごろから猪名川町の教育行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、急速な情報化や技術革新が進んでいく社会において、子どもたちを社会的に自立した人として育成するために、より良い教育環境を整えていかなければならないと考えています。猪名川町では近年、町の人口が減少に転じ、今後いっそう園児・児童・生徒の減少が見込まれることから、町立の小・中学校と幼稚園の今後のあり方について検討を始めています。町の園児・児童・生徒数は、現在の子どもの数から推計すると、4年後には今年よりも小学生が21%、中学生が4%、幼稚園児が47%減少する見通しで、将来はさらに大きく減少することが予想されます。このような中、今後の猪名川町の学校園のあり方やそれらの学校園を存置するか再編するかは、皆さんの意見も伺い、実情に応じてゼロから総合的に判断することとしています。いずれの場合もメリットを最大化し、デメリットを最小化する方策を検討する必要があります。

このアンケート調査は、子どものいるご家庭や地域の皆さんを対象に、猪名川町の教育を最大限に良くするために、今後の学校園の教育がどうあってほしいかについてお聞きし、施策立案の基礎資料とするために実施するものです。回答は無記名で個人が特定されることはなく、すべて統計的に処理して目的以外には使用いたしませんので、みなさまの率直なご意見をお聞かせください。

ご多用のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成28年12月

猪名川町教育委員会

## ご記入にあたってのお願い

1. 小学校・中学校・幼稚園についてのすべての質問にお答えください。
2. 質問を読み、あてはまる番号に○を記入してください。
3. 小学生と中学生のお子さんをお持ちの保護者の方には、それぞれの学校を通じて2通配布されますが、小学校を通じて1通だけ提出してください。
4. ご記入いただいた用紙は、小中学生の保護者は学校の指定する日までに学校へ、その他の世帯は郵送で、12月27日（火）までに提出・返送してください。

〈問い合わせ先〉 猪名川町教育委員会 教育振興課

電話：072-766-6000

FAX：072-766-8904

あなたの世帯についてお聞きします。

1. あなたの世帯の同居のお子さんの状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| ① 町立幼稚園の園児       | ② 私立幼稚園（認定こども園）の園児 |
| ③ 保育園の園児         | ④ ①～③以外の未就学の子ども    |
| ⑤ 小学生            | ⑥ 中学生              |
| ⑦ 高校生・大学生（専門学校等） | ⑧ ①～⑦以外の未成年の子ども    |
| ⑨ 未成年の子どもはいない    |                    |

2. あなたがお住まいの小校区はどこですか。（1つに○）

- |            |          |
|------------|----------|
| ① 猪名川小学校   | ② 白金小学校  |
| ③ つつじが丘小学校 | ④ 楊津小学校  |
| ⑤ 大島小学校    | ⑥ 松尾台小学校 |
| ⑦ 町外在住     |          |

◆参考：猪名川町の小学校区・中学校区・幼稚園区

学 区	小学校	中学校	幼稚園
紫合（北裏、墓ノ尾の小字を除く）、柏梨田、上野、広根、若葉	猪名川	猪名川	猪名川
北田原、南田原、北野、紫合（北裏、墓ノ尾の小字のみ）、銀山、白金	白金		
猪淵、肝川、差組、猪名川台、つつじが丘	つつじが丘		つつじが丘
万善、槻並、木津、木間生、朽原、林田、笹尾	楊津	六瀬	六瀬
清水、清水東、仁頂寺、島、鎌倉、杉生、西畑、柏原、旭ヶ丘	大島		
原、内馬場、松尾台、伏見台、民田、上阿古谷、下阿古谷、荘苑	松尾台	中谷	松尾台

## 小学校教育についてお聞きします。

### ◆参考：猪名川町立小学校の現状と今後の見通し

町立小学校の児童数が今後増える特段の要因はなく、6年後の平成34年度の児童数は、今より約32%減って1,415人になる見通しです。

現在、2学年を1つにする複式学級（基本的に2学年合計14人以下）は、どの小学校にもありません。しかし、楊津小と大島小は、児童の転出があれば複式学級になる可能性があります。白金小とつつじが丘小は現在、規模が大きな学校ですが、今後の児童数の減少に伴って学級数も減る見通しです。特に、松尾台小とつつじが丘小は、近い将来に1学年1学級の単学級となる学年が出現します。

小学校名		平成28年度(5月1日現在)							平成34年度推計	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	総数	予測
猪名川	児童数	47	59	56	43	46	53	304	281	クラス替えできる規模を維持
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12	
白金	児童数	77	100	118	94	112	116	617	426	クラス替えできる規模を維持
	学級数	3	3	4	3	3	3	19	15	
つつじが丘	児童数	102	87	123	141	141	126	720	388	児童数が半減し、単学級が出現
	学級数	3	3	4	5	4	4	23	9	
楊津	児童数	5	10	13	10	8	8	54	55	児童数は横ばい、複式学級となる可能性
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	6	
大島	児童数	13	5	10	6	13	14	61	52	児童数は横ばい、複式学級となる可能性
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	6	
松尾台	児童数	41	49	43	52	52	53	290	213	平成31年度に単学級出現の可能性
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	8	
計	児童数	285	310	363	346	372	370	2,046	1,415	
	学級数	12	12	14	14	13	13	78	56	

注：児童数・学級数のいずれも 特別支援学級を除く。

	1学級あたり定数	1学年あたり学級数	通学距離
国の標準	小1(～小4) 35人	2～3学級	4km以内
(県の基準)	小2(小5)～小6 40人		

3. 小学校はどのような場所とお考えですか。(重要なもの3つに○)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| ① 基礎的な学力・体力を身につける場所 | ② 協調性を育む場所         |
| ③ 多様な価値観を育む場所       | ④ 人間関係を豊かにする力を養う場所 |
| ⑤ 地域コミュニティの核となる場所   |                    |
| ⑥ その他 ( )           |                    |

4. お住まいの地区の小学校の学級数・児童数について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |      |         |       |         |
|------|---------|-------|---------|
| ① 多い | ② 適切である | ③ 少ない | ④ わからない |
|------|---------|-------|---------|

5. お住まいの地区の小学校について、どのように思われますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| ① 児童一人一人に目が届きやすい。       | ② 児童一人一人に目が届きにくい。      |
| ③ 児童一人一人の活躍の機会が多い。      | ④ 児童一人一人の活躍の機会が少ない。    |
| ⑤ 目標にできる友人や先輩を見つけやすい。   | ⑥ 人間関係が固定化しやすい。        |
| ⑦ 異学年間の交流が活発である。        | ⑧ 異学年間の団結や協力がしにくい。     |
| ⑨ 多様な考えに触れ、切磋琢磨できる。     | ⑩ 多様な考えに触れる機会が少ない。     |
| ⑪ 学校行事や集団活動に活気がある。      | ⑫ 学校行事や集団活動に活気が少ない。    |
| ⑬ 多様な学習・指導形態を取りやすい。     | ⑭ 多様な学習形態の授業を展開しにくい。   |
| ⑮ 体育館などの施設利用を調整しやすい。    | ⑯ 体育館などの施設が十分に利用できない。  |
| ⑰ 地域や保護者との連携が図りやすい。     | ⑱ 地域や保護者との関係が希薄になりやすい。 |
| ⑲ PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい。 | ⑳ PTA 活動等の保護者負担が大きい。   |
| ㉑ その他 ( )               |                        |

6. 複式学級について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

- |                     |
|---------------------|
| ① 複式学級は、避けるべきである。   |
| ② 複式学級は問題だが、やむを得ない。 |
| ③ 複式学級でも問題ない。       |
| ④ わからない             |

7. 児童数の少ない小学校を現行のまま存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 児童一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる。
- ② 他校の児童との交流や合同学習などにより、多様な考え方に触れる機会を増やす。
- ③ 地域の中学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを強化する。
- ④ 地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する。
- ⑤ その他 ( )

8. 小学校の児童数減少への対応として、学校の統合が考えられます。あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

- ① 統合しないほうがよい。
- ② 現在児童数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい。
- ③ 単学級が想定される場合には統合したほうがよい。
- ④ 複式学級が想定される場合には統合したほうがよい。
- ⑤ その他 ( )

9. 小学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする。
- ② 統合前後に児童同士がなじめるような対策を講ずる。
- ③ 規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする。
- ④ 地域とのつながりが薄れないようにする。
- ⑤ その他 ( )

10. 大島小学校、楊津小学校と松尾台小学校は児童が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

- ① 統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである。
- ② 大島小学校と楊津小学校を統合するのがよい。
- ③ 大島小学校、楊津小学校、松尾台小学校の3校を統合するのがよい。
- ④ その他 ( )



12. お住まいの地区の中学校の学級数・生徒数について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |      |         |       |         |
|------|---------|-------|---------|
| ① 多い | ② 適切である | ③ 少ない | ④ わからない |
|------|---------|-------|---------|

13. お住まいの地区の中学校について、どのように思われますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| ① 生徒一人一人に目が届きやすい。       | ② 生徒一人一人に目が届きにくい。      |
| ③ 生徒一人一人の活躍の機会が多い。      | ④ 生徒一人一人の活躍の機会が少ない。    |
| ⑤ 目標にできる友人や先輩を見つけやすい。   | ⑥ 人間関係が固定化しやすい。        |
| ⑦ 多様な考えに触れ、切磋琢磨できる。     | ⑧ 多様な考えに触れる機会が少ない。     |
| ⑨ さまざまな部活動があり、部員も多い。    | ⑩ 部活動の数が少ない。           |
| ⑪ 学校行事や集団活動に活気がある。      | ⑫ 学校行事や集団活動に活気が少ない。    |
| ⑬ 多様な学習・指導形態を取りやすい。     | ⑭ 多様な学習形態の授業を展開しにくい。   |
| ⑮ 体育館などの施設利用を調整しやすい。    | ⑯ 体育館などの施設が十分に利用できない。  |
| ⑰ 地域や保護者との連携が図りやすい。     | ⑱ 地域や保護者との関係が希薄になりやすい。 |
| ⑲ PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい。 | ⑳ PTA 活動等の保護者負担が大きい。   |
| ㉑ その他 ( )               |                        |

14. 免許外指導について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

- |                      |
|----------------------|
| ① 免許外指導は、避けるべきである。   |
| ② 免許外指導は問題だが、やむを得ない。 |
| ③ 免許外指導でも問題ない。       |
| ④ わからない              |

15. 中学校を自由に選べるとしたら、重視するものは何ですか。(3つに○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ① 通学距離      | ② 教育方針    |
| ③ 友人関係      | ④ 学校の評判   |
| ⑤ 部活動       | ⑥ 生徒数や学級数 |
| ⑦ 施設・設備の充実度 |           |
| ⑧ その他 ( )   |           |

16. 通う中学校を選択することができる学校選択制が導入された場合、どうされますか。ご自身やお子さんが通うことを想定して、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。(1つに○)(\*現在、猪名川町では学校選択制は採用されていません。)

- ① 現在の校区の町立中学校に行きたい。
- ② 通学の支援がなくても他の校区の町立中学校に行きたい。
- ③ 通学の支援があれば他の校区の町立中学校に行きたい。
- ④ 町立中学校以外に行きたい
- ⑤ どちらともいえない

17. 生徒数の少ない中学校を統合せずに存置する場合には、どのような学校づくりをすべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 生徒一人一人に応じたきめ細かい学習指導をより充実させる。
- ② 小学校と連携を強め、小学校・中学校の接続を意識した取り組みを実施する。
- ③ 他校にはない特色ある部活動を設置したり、他校と合同で部活動を行ったりする。
- ④ 地域とのつながりを強め、地域の特徴を生かした特色ある教育活動を実施する。
- ⑤ 学校選択制を導入する。
- ⑥ その他 ( )

18. 生徒数減少への対応として、中学校の統合が考えられます。あなたのお考えに近いものはどれですか。(1つに○)

- ① 統合しないほうがよい。
- ② 現在生徒数が少ない学校については、早急に統合したほうがよい。
- ③ 単学級が想定される場合には統合したほうがよい。
- ④ 免許外指導が行われる場合には、統合したほうがよい。
- ⑤ その他 ( )

19. 中学校を統合するとしたら、何を重視すべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ① 通学バスの運行などにより、通学が負担にならないようにする。
- ② 統合前後に生徒同士がなじめるような対策を講ずる。
- ③ 規模が大きくなっても、一人一人に先生の目が行き届くようにする。
- ④ 地域とのつながりが薄れないようにする。
- ⑤ その他 ( )

20. 六瀬中学校と中谷中学校は生徒が少ない状況が続きますが、存置や統合についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(1つに○)

- ① 統合せず、それぞれをそのまま存置すべきである。
- ② 六瀬中学校と中谷中学校を統合するのがよい。
- ③ 猪名川中学校と合わせて3校を統合するのがよい。
- ④ その他 ( )

幼稚園教育についてお聞きします。

◆参考：猪名川町立幼稚園の現状と今後の見通し

幼稚園の規模については、「個に応じた援助」と「協同性の援助」の観点から、1学年複数クラスが望ましく、また1クラスの望ましい人数は、4歳児で21～25人、5歳児で26～30人とされています。1クラス20人を下回る園については、再編の検討が求められています。

平成 28 年度(5月1日現在)				平成 32 年度推計	
幼稚園名	4歳児	5歳児	総数	総数	予測
猪名川	園児数	36	52	88	園児数は両園とも減少の見通しで、つつじが丘幼稚園は、猪名川幼稚園の分園であることから、両園で1園の定員に収まる時点で1園とする予定  園児数が少ない状況が続く可能性  園児数が少ない状況が続く可能性
	クラス数	2	2	4	
つつじが丘	園児数	24	35	59	
	クラス数	1	1	2	
六瀬	園児数	7	12	19	
	クラス数	1	1	2	
松尾台	園児数	10	17	27	
	クラス数	1	1	2	
計	園児数	77	116	193	103
	クラス数	5	5	10	8

	1クラスあたり定数		通園バス運行
猪名川町の基準	4歳児クラス	30人	2.0km 以上
	5歳児クラス	35人	

2 1. 幼稚園はどのような場所とお考えですか。(重要なもの3つに○)

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| ① 遊びを通じて学ぶ場所            | ② 協調性の基礎を育む場所       |
| ③ 多様な価値観を育む場所           | ④ いろいろな人とかかわる力を育む場所 |
| ⑤ 社会性を身につけて小学校就学につなげる場所 | ⑥ 地域コミュニティの核となる場所   |
| ⑦ 子育てについての相談をする場所       |                     |
| ⑧ その他 ( )               |                     |

2 2. あなたがお子さんの幼稚園を選択する際に、重視するものは何ですか。(3つに○)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| ① 幼稚園の教育方針や園の雰囲気 | ② 保育期間(3年保育の実施)        |
| ③ 保育時間(延長保育の有無)  | ④ 通園しやすさ(自宅との距離、バスの有無) |
| ⑤ 施設・設備の充実       | ⑥ 給食の有無や日数             |
| ⑦ 保育料やその他費用      | ⑧ 英語学習や園外保育などの特別な活動    |
| ⑨ その他 ( )        |                        |

2 3. お住まいの地区の幼稚園のクラス数・園児数について、どのようにお考えですか。(1つに○)

- |      |         |       |         |
|------|---------|-------|---------|
| ① 多い | ② 適切である | ③ 少ない | ④ わからない |
|------|---------|-------|---------|

2 4. お住まいの地区の幼稚園について、どう思われますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| ① 園児一人一人に目が届きやすい。       | ② 園児一人一人に目が届きにくい。      |
| ③ 園児一人一人の活躍の機会が多い。      | ④ 園児一人一人の活躍の機会が少ない。    |
| ⑤ 新しい友達関係が作りやすい。        | ⑥ 新しい友達関係が作りにくい。       |
| ⑦ 運動会など集団活動に活気がある。      | ⑧ いろいろな集団遊びをしたくてもできない。 |
| ⑨ 園庭などの施設をゆったりと利用できる。   | ⑩ 園庭などの施設が手狭に感じる。      |
| ⑪ 地域や保護者との連携が図りやすい。     | ⑫ 地域や保護者との関係が希薄になりやすい。 |
| ⑬ PTA 活動等の保護者負担が分散しやすい。 | ⑭ PTA 活動等の保護者負担が大きい。   |
| ⑮ その他 ( )               |                        |



猪名川町の教育についてお聞きします。

29. 猪名川町において、特に力を入れて取り組んでほしい取り組みは何ですか。(重要なもの3つに○)

- ① 将来の夢、進路へ希望、働くことへの意欲を育てる教育
- ② 社会性や道徳性を育てる心の教育
- ③ コミュニケーション力をつける教育
- ④ 猪名川町の自然や文化を教材として郷土愛を育てるふるさと教育
- ⑤ 学力の高い子どもを育てる教育
- ⑥ 英語を身近に感じることができる英語教育
- ⑦ 表現力を高める国語教育
- ⑧ 理数科目を重視した教育
- ⑨ タブレットや電子黒板等のICT機器を活用した教育
- ⑩ 自然や環境を守り育てる環境教育
- ⑪ 健康の保持増進や体力づくり
- ⑫ 運動能力の向上や部活動
- ⑬ その他 ( )

30. 小学校・中学校・幼稚園のあり方について、ご意見がありましたら自由にお書きください。


ご協力ありがとうございました。ご記入いただいた用紙は、提出用封筒に入れて、町立小・中学校の児童・生徒の保護者は学校へ、その他の世帯は郵便ポストに投函し提出してください。

猪名川町立学校園のあり方に関するアンケート調査  
調査結果報告書

---

平成 29 年 4 月 発行

発 行 / 猪名川町教育委員会（担当：教育振興課）  
〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1  
電話：072-766-6000 FAX：072-766-8904